一般国道3号 筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告 第7集

以来尺遺跡 III

下巻

福岡県筑紫野市大字筑紫所在遺跡の調査

1999

福岡県教育委員会

一般国道3号 筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告 第7集

以来尺遺跡 III

下巻

福岡県筑紫野市大字筑紫所在遺跡の調査

1999

福岡県教育委員会

例　言

1．本書は、福岡県教育委員会が建設省九州地方建設局の委託を受けて、平成4（1992）年度から平成9（1997）年度にかけて実施した一般国道3号筑紫野バイパス建設に係わる埋蔵文化財の発掘調査の成果について、報告書の第7集としてとりまとめたものである。

2．本書に記録した以来尺遺跡は、筑紫野バイパス第6地点にあたり、筑紫野市大字以来尺927・929・932番外地に所在する。整理報告は平成8・9・10年度の3ヵ年にわけて実施した。

3．本書に掲載した遺構・遺物実測図は、馬田弘稔・水ノ江和同・齋部麻矢・秦憲二・杉原敏之・森井啓次が作成した。

4．本書に掲載した遺構写真は馬田・水ノ江・齋部・秦・杉原・森井が、遺物写真については水ノ江・齋部・秦・杉原・森井と北岡伸一が撮影した。なお、空中写真についてはフォト大塚に委託した。

5．出土遺物については、九州歴史資料館において岩瀬正信の指導で整理・復元作業を行い、鉄器の保存処理は九州歴史資料館の横田義章氏に依頼した。

6．使用した方位はすべて座標北である。

7．出土遺物・写真・図面等については、すべて九州歴史資料館および福岡県文化財保護課太宰府事務所に保管している。

8．執筆は、1次調査については馬田・水ノ江・齋部・秦・杉原の各自が行い、担当箇所については文末に記してある。また、2次調査については、全て森井が執筆した。本書の編集は杉原が行った。

※1　上巻編集後、あらたに下巻の編集を行った。そのため、上巻の目次とあわない部分もある。

『以来尺遺跡Ⅲ』下巻　○遺構一覧表
○『以来尺遺跡Ⅲ』上巻 住居・建物計測表
○その他の遺物・正誤表

※2　付編として『筑前御境枯松跡二国境石』を収録した。

本文目次．Ⅲ（平成10年度）

Ⅰ　はじめに
1．調査の経過と組織……1
2．位置と環境……3

Ⅱ　発掘調査の記録
1．調査の概要……11
2．弥生時代の遺構と遺物１　―平坦地区の調査３―
(1)　竪穴住居跡……13
(2)　掘立柱建物跡……54
(3)　その他の遺物……62
3．弥生時代の遺構と遺物２　―斜面地区の調査―
(1)　竪穴住居跡……62
(2)　掘立柱建物跡……109
(3)　貯蔵穴……109
(4)　おとし穴……113
(5)　土坑……114
(6)　ピット……114
(7)　その他の遺物……114
4．古墳時代の遺構と遺物
(1)　竪穴住居跡……121
(2)　古墳……133
(3)　その他の遺物……139
5．歴史時代以降の遺構と遺物　―中・近世の調査―
(1)　掘立柱建物跡……141
(2)　堀・区画溝……145
(3)　溝状遺構……155
(4)　柵跡遺構……162
(5)　土壙墓……163
(6)　ピット……163
(7)　その他の遺物……164

Ⅲ　第２次調査の記録
1．調査の経過……169
2．遺構と遺物
(1)　竪穴住居跡……170
(2)　掘立柱建物跡……173
(3)　溝……173
(4)　その他の遺物……174
(5)　まとめ……176

Ⅳ　おわりに……178

図　版　目　次

図版 1　(1)　住1017号群〔付図 8 ・表 3 参照〕の位置（南上空から）
　　(2)　同群1116・1126・1136・1147号住居、2017号掘立柱建物跡、1008号溝、3001号陥し穴等遺構群（南東から）
図版 2　(1)　住1017号群東半部1012・2006号住居と住1421号群2001号住居（北東から）
　　(2)　同群 2 号陥し穴（南東から）
　　(3)　同群西半部1013・1017・1162号住居〔壁沿区画溝掘り下げ前〕（北北東から）
　　(4)　住1017号群〔付図 8 ・表 3 参照〕の位置（北上空から）
図版 3　(1)　住1051号群1009・1051号住居、2015号掘立柱建物跡（西から）
　　(2)　同群　（西から）
　　(3)　住1051号群〔付図10・表 4 参照〕の位置（西上空から）
　　(4)　同　（北上空から）
図版 4　(1)　住1417号群1014・1015・1061・1474・2004号住居（北東から）
　　(2)　同群1062・1063・3003（旧1064）号住居〔調査区拡張前〕（北から）
　　(3)　住1417号群〔付図 7 ・表 5 参照〕の位置（北上空から）
図版 5　(1)　住1417号群東半部〔調査区拡張後〕（南東から）
　　(2)　同　（北東から）
図版 6　(1)　住1417号群2005号住居、2016号掘立柱建物跡（南から）
　　(2)　同群 1 号陥し穴と 3 号貯蔵穴（北東から）
　　(3)　住1417号群〔付図 7 ・表 5 参照〕の位置（南から）
図版 7　(1)　建1022号群1215・3001号住居、1022・1023・1030号掘立柱建物跡（北西から）
　　(2)　同群1217・2003号住居（北北東から）
　　(3)　建1022号群〔付図11・表 6 参照〕の位置（西上空から）
図版 8　(1)　建1022号群1215号住居（西から）
　　(2)　同群1217・2003号住居（西から）
　　(3)　建1022号群〔付図11・表 6 参照〕の位置（北上空から）
　　(4)　同　（東上空から）
図版 9　(1)　丘陵平坦部北東端の掘立柱建物跡群1043号掘立柱建物跡等（西から）
　　(2)　同　（南西から）
　　(3)　丘陵平坦部北東端の建物群の位置（南東上空から）
　　(4)　同　（南西上空から）

図版10 (1) 丘陵平坦部北東端の1043号掘立柱建物跡（南から）
(2) 1043号掘立柱建物跡Ｐ６礎板痕〔１×２間、32×48cm長方形〕（西から）
(3) 1043号掘立柱建物跡Ｐ１礎板痕〔38×53cm長方形〕（西から）
(4) 1043号掘立柱建物跡Ｐ３礎板痕〔35×52cm長方形〕（西から）
図版11 (1) 丘陵平坦部北東端の建物群から北眼下谷部を望む（南から）
(2) 同群1036号掘立柱建物跡Ｐ３柱底面痕〔１×２間、円径約28cm〕（南西から）
(3) 同群1043号掘立柱建物跡Ｐ４柱底面痕〔円径約30cm〕（南西から）
(4) 同群1043号掘立柱建物跡Ｐ５礎板痕〔23×38cm長方形〕（西から）
図版12 (1) 丘陵平坦部北東端の円形住居群1440号新住居（北東から）
(2) 同1440号旧住居（北東から）
(3) 同1440号旧住居（南東から）
(4) 丘陵平坦部北東隅の円形住居群の位置（南東上空から）
図版13 (1) 丘陵平坦部北東隅の円形住居群1441・1442号住居（北西から）
(2) 同群1440号住居（北西から）
(3) 同群1441・1442号住居（南西から）
(4) 丘陵平坦部北東隅の円形住居群の位置（北西上空から）
図版14 (1) 丘陵平坦部北東隅の1456号住居（南から）
(2) 丘陵南斜面部の１号袋状貯蔵穴（南から）
(3) 丘陵南斜面部の２号袋状貯蔵穴（北から）
(4) 丘陵南斜面部の３号袋状貯蔵穴（南から）
(5) 1456号住居、１～３号袋状貯蔵穴の位置（南上空から）
図版15 (1) 以来尺１号墳と東眼下平野部を望む（西から）
(2) 以来尺１号墳と南眼下谷部を望む（北から）
(3) 以来尺１号墳主体部（南から）
(4) 以来尺１号墳の位置（南上空から）
図版16 (1) 以来尺遺跡からの眺望（福岡南女子高等学校屋上の西から）
(2) 同　（南東上空から）
図版17 (1) 以来尺遺跡からの眺望（福岡南女子高等学校屋上の西から）
(2) 同　（北西上空から）
図版18 (1) 丘陵南谷部から同南斜面部を望む①（南から）
(2) 丘陵西斜面部から同南斜面部・谷頭部を望む（南東から）
図版19 (1) 丘陵南谷部から同南斜面部を望む②（南から）
(2) 丘陵西斜面部から同南谷部～南斜面部～平坦部を望む（南東から）

図版20 (1) 36号竪穴住居跡（南から）
(2) 同　遺物出土状況（南西から）
(3) 37～43号竪穴住居跡（北東から）
(4) 37号竪穴住居跡（東から）
図版21 (1) 37・38・41～43号竪穴住居跡（南から）
(2) 40号竪穴住居跡（北から）
(3) 83号竪穴住居跡（南西から）
(4) 106号竪穴住居跡（北東から）
図版22 (1) 108・109号竪穴住居跡（西から）
(2) 111号竪穴住居跡（東から）
(3) 111号竪穴住居跡石庖丁集積状況（北から）
(4) 同　炭化種子群出土状況
図版23 (1) 109・110・113・118・119号竪穴住居跡（西から）
(2) 109・110・113号竪穴住居跡（西から）
(3) 116・117号竪穴住居跡（南西から）
(4) 124号竪穴住居跡（西から）
図版24 (1) 丘陵南斜面部上位の遺構群1017・1073号住居、1008号溝（南から）
(2) 同　（東から）
(3) 同遺構群の位置（北東上空から）
図版25 (1) 丘陵南斜面部中・下位の遺構群1211・1262・1280号住居、1021号溝（北東から）
(2) 同中位の遺構群1211号住居、1018号溝（東から）
(3) 同中位の遺構群1211号住居、1021号溝（東から）
(4) 同中位の遺構群1210・1211号住居、1020号溝（東から）
(5) 同遺構群の位置（東上空から）
図版26 (1) 丘陵南斜面部中位の遺構群1187号住居、1009・1010号溝（東から）
(2) 同中位の遺構群1209号住居、1018号溝（南東から）
(3) 同中位の遺構群1209号住居、1020号溝（東から）
(4) 同中位の遺構群1010・1011号溝（東から）
(5) 同遺構群の位置（東から）
図版27 (1) 丘陵南斜面部の遺構群を通路頂部から望む（南東から）
(2) 同上位遺構群から同下位遺構群を望む（東から）
(3) 同中位の遺構群1014・1018号溝（西から）
(4) 同遺構群の位置（西から）
図版28 (1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（南東から）

(2) 同　　（南東から）

図版29 (1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（東から）

(2) 同　　（南東から）

図版30 (1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（北から）

(2) 同住1286号群1262・1283・1285・1286・1289・3015号住居と通路（北から）

(3) 同群の位置（東上空から）

図版31 (1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（北西から）

(2) 同　　（北西から）

図版32 (1) 通路と丘陵東眼下を望む（南上空から）

(2) 通路と丘陵北遠方を望む（南東上空から）

図版33 (1) 通路と丘陵南谷部を望む（南上空から）

(2) 通路と丘陵南東眼下を望む（北西上空から）

図版34 (1) 通路と丘陵南谷部～南斜面部～西斜面部を望む（北東上空から）

(2) 同　　（南西上空から）

図版35 (1) 通路と丘陵南谷部～南斜面部～西斜面部を望む（西から）

(2) 通路と丘陵南谷頭部を望む（東から）

図版36 (1) 通路01トレンチ〔01区〕のE—E'西壁土層（西から）

(2) 同　04トレンチ〔04区〕（南東から）

(3) 同　各トレンチ〔各区〕の位置〔『以来尺遺跡II集』本文参照〕

図版37 (1) 通路面の結界標柱穴〔6区〕（北から）

(2) 同　　〔7区〕（北から）

(3) 同　　〔8区〕（西から）

(4) 同　　〔9・10区〕と3001号袋状貯蔵穴（南から）

図版38 (1) 丘陵南斜面部上位の住1322号群（南から）

(2) 丘陵西斜面部上位（橋脚部）の住居群（南東から）

(3) 丘陵南斜面部上位の住1330号群1387号住居（東から）

(4) 丘陵南～西斜面部遺構群と通路（西上空から）

(5) 同　　（北西から）

図版39 (1) 丘陵西斜面部下位の住1380号群1380号住居カマド（西から）

(2) 丘陵南斜面部下位の住1376号群1374～1376・1473・3021号住居（南西から）

(3) 丘陵南～西斜面部遺構群の位置（西上空から）

(4) 丘陵西斜面部上位の1358～1360号住居（南西から）

図版40 弥生時代平坦地区竪穴住居跡出土土器．1

図版41　弥生時代平坦地区竪穴住居跡出土土器．2
図版42　弥生時代平坦地区竪穴住居跡出土土器．3
図版43　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．1
図版44　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．2
図版45　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．3
図版46　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．4
図版47　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．5
図版48　弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．6
図版49　弥生時代斜面地区竪穴住居跡・掘立柱建物跡・土坑出土土器
図版50　(1)　平坦地区出土石庖丁・砥石
　　(2)　平坦地区出土砥石
　　(3)　平坦地区出土その他の石製品
　　(4)　斜面地区出土石庖丁
図版51　(1)　斜面地区出土砥石
　　(2)　斜面地区出土砥石・石製品
　　(3)　包含層・その他の地点出土石庖丁
　　(4)　包含層・その他の地点出土砥石
図版52　(1)　平坦地区出土鉄製品
　　(2)　斜面地区出土鉄製品
　　(3)　表採・包含層出土鉄製品
　　(4)　玉類
図版53　(1)　39号竪穴住居跡（南から）
　　(2)　同　カマド（南から）
　　(3)　39号竪穴住居跡カマド土層断面（南東から）
　　(4)　107号竪穴住居跡（北東から）
図版54　(1)　住1004号群〔付図９・表２参照〕の位置（東から）
　　(2)　同群1004・1050・1055・1059・1060・1064・2002号住居（東から）
図版55　(1)　住1004号群1004号住居カマド（南から）
　　(2)　同　　（東から）
　　(3)　同群1004・1005・1060・1064号住居（東から）
　　(4)　住1004号群〔付図９・表２参照〕の位置（南上空から）
図版56　古墳時代竪穴住居跡出土土器
図版57　古墳時代竪穴住居跡・古墳出土土器、その他の遺物

図版58 (1) 5号掘立柱建物跡（東から）
(2) 6号掘立柱建物跡（西から）
(3) 21号掘立柱建物跡（南東から）
図版59 (1) 1・2号堀・土塁（東から）
(2) 1号堀（南から）
(3) 1号堀5区東壁土層断面（西から）
(4) 1号堀3区東壁土層断面（西から）
図版60 (1) 2・6号堀東壁土層断面（西から）
(2) 同　西壁土層断面（東から）
(3) 1～3号区画溝北壁土層断面（南から）
(4) 2号区画溝北壁土層断面（南から）
図版61 (1) 3号区画溝西壁土層断面（北東から）
(2) 1号区画溝銅銭出土状況（北西から）
(3) 15・16・21号溝（西から）
(4) 16・21号溝（北西から）
図版62 (1) 17・18号溝・88号竪穴住居跡（南西から）
(2) 17・20号溝（南東から）
(3) 土塁土層断面（北東から）
(4) ピット1351（南西から）
図版63 中・近世遺構出土・採集の遺物
図版64 (1) 2次調査区全景
(2) 2次調査1号竪穴住居跡
(3) 2次調査2・3号竪穴住居跡（東から）
図版65 2次調査竪穴住居跡・溝出土土器、石製品、鉄製品

挿　図　目　次

第1図 国道3号筑紫野バイパス用地内の各調査地点（1/10,000）……折込
第2図 以来尺遺跡周辺の遺跡分布図―古墳時代前期～中期前半―（1/50,000）……4
第3図 以来尺遺跡周辺の遺跡分布図―古墳時代中期後半～後期―（1/50,000）……6
第4図 以来尺遺跡周辺の遺跡分布図―歴史時代―（1/50,000）……9
第5図 以来尺遺跡調査地点（1/5,000）……10
第6図 以来尺遺跡遺構配置略図（1/1,200）……12

第７図　1008・1009・1010・1013～1017・1019・1027・1047・1051・1054・1061・
1062号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……19
第８図　1063・1215号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……33
第９図　1417・1418・1429・1430・1438・1439号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……40
第10図　1440号竪穴住居跡出土土器実測図．１（1/4　６は1/6）……43
第11図　1440号竪穴住居跡出土土器実測図．２（1/4）……44
第12図　1440号竪穴住居跡出土土器実測図．３（1/4　33～36は1/6）……45
第13図　1440・1441号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4　62は1/6）……46
第14図　1442～1447・1449・1451・1455・1456号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……48
第15図　1471・1474～1478・3003号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……49
第16図　平坦地区掘立柱建物跡出土土器実測図（1/4）……57
第17図　平坦地区出土石庖丁・砥石実測図（1/2　1/4）……60
第18図　平坦地区その他の石製品・鉄製品・玉類実測図（１～３は2/3　４～10は1/3
11～17は1/2　18は1/1）……61
第19図　36号竪穴住居跡実測図（1/60）……63
第20図　36号竪穴住居跡出土土器実測図．１（1/4）……64
第21図　36号竪穴住居跡出土土器実測図．２（1/4）……65
第22図　37・42・43号竪穴住居跡実測図（1/60）……67
第23図　38・109・110・113・118号竪穴住居跡実測図（1/60）……68
第24図　40号竪穴住居跡実測図（1/60）……69
第25図　83号竪穴住居跡実測図（1/60）……71
第26図　105・106号竪穴住居跡実測図（1/60）……72
第27図　38・40号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……74
第28図　40・83・105・106・108号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……75
第29図　108・119号竪穴住居跡実測図（1/60）……76
第30図　111号竪穴住居跡実測図（1/60）……78
第31図　111号竪穴住居跡石庖丁集積実測図（1/4）……79
第32図　109・112号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4　５は1/8）……80
第33図　112号竪穴住居跡実測図（1/60）……81
第34図　1068～1070・1072・1073・1076・1078・1105・1108・1112・1118・
1121号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……82
第35図　1116・1124・1127・1145・1147・1153・1156号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）…85
第36図　1209・1210・1211・1212・1219号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……89

第37図　1236・1237・1259・1262・1264～1266号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……90
第38図　1267・1268・1284～1286・1288・1289号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……92
第39図　1295号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……95
第40図　1295・1298・1300号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……96
第41図　1324・1325・1329・1331・1332・1338・1339号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）…98
第42図　1340・1343・1345・1351・1355号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）……99
第43図　1356号竪穴住居跡出土土器実測図．1（1/4）……101
第44図　1356号竪穴住居跡出土土器実測図．2（1/4　16～18は1/6）……102
第45図　1356号竪穴住居跡出土土器実測図．3（1/4）……103
第46図　1359・1365・1369・1370・1372～1376・1378号竪穴住居跡出土土器実測図（1/4）…105
第47図　1381・1382・1385・1388・1391・1397・1405・1412・1479・2002号竪穴住居跡
出土土器実測図（1/4）……107
第48図　斜面造成住居跡群P501―502ベルト内出土土器実測図（1/4）……108
第49図　39号掘立柱建物跡P1182遺物出土状態（1/20）……109
第50図　39号掘立柱建物跡出土土器実測図（1/4）……110
第51図　1～3号貯蔵穴出土土器実測図（1/4）……111
第52図　土坑1019、SX1008、ピット229・270・353・801・984・1613出土土器実測図（1/4）……112
第53図　斜面地区出土石庖丁実測図（1/4）……115
第54図　斜面地区出土砥石・石錘実測図（1/3）……116
第55図　斜面地区出土鉄製品・玉類実測図（1～7は1/2　8～18は1/1）……117
第56図　その他の出土土器実測図（1/4）……118
第57図　表採・包含層・その他の遺構出土石庖丁・砥石実測図（1～7は1/2　8～18は1/3）…119
第58図　表採・包含層出土鉄製品実測図（1/2）……120
第59図　39・41号竪穴住居跡実測図（1/60）……122
第60図　39号竪穴住居跡カマド実測図（1/30）……123
第61図　39・41号竪穴住居跡出土土器実測図（1/3）……124
第62図　107号竪穴住居跡実測図（1/3）……125
第63図　1004号住居カマド実測図（1/20）……126
第64図　1004号竪穴住居跡出土土器実測図（1/3）……127
第65図　1025号竪穴住居跡出土土器実測図（1/3）……129
第66図　1227・1228号竪穴住居跡出土土器実測図（1/3）……130
第67図　1307・1321・1357・1380・1408・1410号竪穴住居跡出土土器実測図（1/3）……131
第68図　1号墳出土土器実測図（1/3）……138

第69図　古墳時代その他の遺物実測図（１～７は1/2　８～13は1/1　14・15は1/3）……139
第70図　その他の遺構出土土器実測図（1/3）……140
第71図　表採・包含層出土土器実測図（1/3）……140
第72図　５・29号掘立柱建物跡実測図（1/60）……142
第73図　６号掘立柱建物跡実測図（1/60）……143
第74図　５・６・29号掘立柱建物跡出土土器（1/4）……144
第75図　１・２号堀（旧１号・７号溝）・６号溝土層断面図（1/60）……145
第76図　１号堀（旧１号溝）出土土器実測図（1/3　16・17は1/6）……147
第77図　１号堀（旧１号溝）出土陶磁器実測図（1/3）……148
第78図　１・２号堀（旧１・７号溝）出土土器・陶磁器実測図（1/3）……149
第79図　土塁・２号堀（旧７号溝）１号区画溝（旧溝８）・６・14号溝土層断面図（1/60）…152
第80図　１・２号区画溝（旧８・９号溝）出土土器・陶磁器実測図（1/3　４は1/4）……154
第81図　２・３号区画溝（旧９・10号溝）土層断面図（1/30）……155
第82図　２・３号区画溝（旧９・10号溝）出土土器・陶磁器実測図（1/3）……156
第83図　６・16号溝出土土器・陶磁器実測図（1/3）……157
第84図　1008号溝出土土器・陶磁器実測図（1/3）……159
第85図　1002・1013・1017～1019・1021号溝ピット5092出土土器・陶磁器実測図（1/3）…160
第86図　１号柵跡実測図（1/120）……162
第87図　１号土壙墓実測図（1/30）……163
第88図　その他の遺構出土中・近世土器・陶磁器実測図（1/3）……164
第89図　表採・包含層出土の中・近世土器・陶磁器実測図（1/3）……165
第90図　中・近世遺構出土・表採の石製品・鉄製品実測図（1/2・1/3）……167
第91図　中・近世遺構出土の鉄製品・その他の遺物実測図（1/2・1/3）……168
第92図　２次調査遺構配置図（1/150）……169
第93図　２次調査１号竪穴住居跡実測図（1/60）……171
第94図　２次調査２・３号竪穴住居跡実測図（1/60）……172
第95図　２次調査１号掘立柱建物実測図（1/60）……174
第96図　２次調査出土土器実測図（1/4）……175
第97図　２次調査出土鉄製品・石製品実測図（1/2）……176
第98図　筑紫神社周辺字図（1/10,000）……177

〈下巻〉

第99図　その他の遺物実測図（１～11は1/2、12～15は1/1）……253

表　目　次

〈上巻〉
表１　筑紫氏関係年表
表２　住1004号群周辺の重複関係把握表
表３　住1017号群周辺の重複関係把握表
表４　住1051号群周辺の重複関係把握表
表５　住1417号群周辺の重複関係把握表
表６　建1022号群周辺の重複関係把握表
表７　以来尺１号墳の計画規模把握一覧表
〈下巻〉
表８　竪穴住居跡・住居一覧表
表９　掘立住建物跡一覧表
表10　溝状遺構一覧表
表11　区画溝一覧表
表12　おとし穴一覧表
表13　通路一覧表
表14　土坑・土壙墓・不明土坑一覧表
表15　貯蔵穴・その他一覧表
住居・建物計測表
表16　1004号Ａ住居計測表
表17　1004号Ｂ住居計測表
表18　1005号住居計測表
表19　1006号住居計測表
表20　1008号Ａ住居計測表
表21　1008号Ｂ住居計測表
表22　1009号Ａ住居計測表
表23　1009号Ｂ住居計測表
表24　1012号Ａ住居計測表
表25　1012号Ｂ住居計測表
表26　1013号Ａ住居計測表
表27　1013号Ｂ住居計測表
表28　1014号住居計測表
表29　1015号住居計測表
表30　1016号Ａ住居計測表
表31　1016号Ｂ住居計測表
表32　1017号住居計測表
表33　1050号Ａ住居計測表
表34　1050号Ｂ住居計測表
表35　1051号Ａ住居計測表
表36　1051号Ｂ住居計測表
表37　1054号Ａ住居計測表
表38　1054号Ｂ住居計測表
表39　1055号住居計測表
表40　1056号住居計測表
表41　1057号住居計測表
表42　1058号住居計測表
表43　1059号Ａ住居計測表

表44　1059号Ｂ住居計測表
表45　1060号住居計測表
表46　1061号Ａ住居計測表
表47　1061号Ｂ住居計測表
表48　1062号住居計測表
表49　1063号住居計測表
表50　1064号Ａ住居計測表
表51　1064号Ｂ住居計測表
表52　1109号住居計測表
表53　1110号住居計測表
表54　1113号住居計測表
表55　1114（1139）号住居計測表
表56　1117（1140）号住居計測表
表57　1135号Ａ住居計測表
表58　1135号Ｂ住居計測表
表59　1135号Ｃ住居計測表
表60　1136（1152）号住居計測表
表61　1137（1142）号住居計測表
表62　1138号住居計測表
表63　1141号住居計測表
表64　1143号住居計測表
表65　1144号Ａ住居計測表
表66　1144号Ｂ住居計測表
表67　1146号住居計測表
表68　1149号住居計測表
表69　1150号住居計測表
表70　1151号住居計測表
表71　1159号住居計測表
表72　1162号Ａ住居計測表
表73　1162号Ｂ住居計測表
表74　1163号住居計測表
表75　1215号住居計測表
表76　1216号住居計測表
表77　1217号住居計測表
表78　1417号住居計測表
表79　1418号住居計測表
表80　1427号住居計測表
表81　1430号Ａ住居計測表
表82　1430号Ｂ住居計測表
表83　1438号住居計測表
表84　1439号住居計測表
表85　1474号住居計測表
表86　2002号住居計測表
表87　2003号Ａ住居計測表
表88　2003号Ｂ住居計測表
表89　2004号Ａ住居計測表
表90　2004号Ｂ住居計測表
表91　2004号Ｃ住居計測表
表92　2004号Ｄ住居計測表
表93　2005号Ａ住居計測表
表94　2005号Ｂ住居計測表
表95　2006号Ａ住居計測表
表96　2006号Ｂ住居計測表
表97　2007号Ａ住居計測表
表98　2007号Ｂ住居計測表
表99　3001号Ａ住居計測表
表100　3001号Ｂ住居計測表
表101　3002号住居計測表
表102　3003号住居計測表
表103　3004号住居計測表
表104　3005号Ａ住居計測表
表105　3005号Ｂ住居計測表
表106　127号Ａ案住居計測表
表107　127号Ｂ案住居計測表
表108　128号Ａ案住居計測表
表109　128号Ｂ案住居計測表

表110　130号案住居計測表
表111　**欠番**
表112　132号案住居計測表
表113　134号案住居計測表
表114　1022号Ａ建物計測表
表115　1022号Ｂ建物計測表
表116　1023号Ａ建物計測表
表117　1023号Ｂ建物計測表
表118　1023号Ｃ建物計測表
表119　1030号Ａ建物計測表
表120　1030号Ｂ建物計測表
表121　2015号建物計測表
表122　2016号Ａ建物計測表
表123　2016号Ｂ建物計測表
表124　2016号Ｃ建物計測表
表125　2017号建物計測表

付　図　目　次

付図１　以来尺遺跡遺構配置図（1/200）
付図２　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群配置割付図（1/100）
付図３　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図①（1/100）
付図４　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図②（　〃　）
付図５　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図③（　〃　）
付図６　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図④（　〃　）
付図７　住1417号群〔住1014・1015、1016Ａ～Ｃ・1062・1063・1417・1418・1427、1430Ａ・Ｂ、1438・1439・1474、2004Ａ～Ｃ、2005Ａ・Ｂ、3002・3003号　建2016Ａ～Ｃ号　溝1008号　おとし穴１・２号〕実測図（1/60）
付図８　住1017号群〔住1012Ａ・Ｂ、1013Ａ・Ｂ、1017・1109・1110・1113・1114・1117、1135Ａ～Ｃ、1136～1138・1141・1143、1144Ａ・Ｂ、1146・1149～1151、1162Ａ・Ｂ、2006Ａ・Ｂ、2007Ａ・Ｂ、3004、3005Ａ・Ｂ号　建2017号　陥し穴3001号〕実測図（1/60）
付図９　住1004号群〔住1004Ａ・Ｂ、1005・1006、1008Ａ・Ｂ、1050Ａ・Ｂ、1055・1056・1058～1060、1064Ａ・Ｂ、 1163・2002号〕実測図（1/60）
付図10　住1051号群〔1009Ａ・Ｂ、1051Ａ・Ｂ、1054Ａ・Ｂ、1057・1159・1216号　建2015号〕実測図（1/60）
付図11　建1022号群〔住1215・1217、2003Ａ・Ｂ号　建1022Ａ・Ｂ、1023Ａ～Ｃ、1030Ａ・Ｂ号〕実測図（1/60）
付図12　以来尺１号墳実測図（1/60）
付図13　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群断面図（1/100）
付図14　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群断面図（1/100）

ス　ナ　ッ　プ

スナップ１　以来尺遺跡現地説明会
スナップ２　変りゆく以来尺遺跡
スナップ３　開通した筑紫野バイパス（原田付近）

遺構一覧表

表 8　竪穴住居跡・住居一覧表
表 9　掘立柱建物跡一覧表
表10　溝状遺構一覧表
表11　区画溝一覧表
表12　おとし穴一覧表
表13　通路一覧表
表14　土坑・土壙墓・不明土坑一覧表
表15　貯蔵穴・その他一覧表

表 8　竪穴住居跡・住居一覧表

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
住	1	I	第21図	弥生後期前葉	
住	2	I	第22図	弥生後期終末	
住	3	I	第21図	弥生後期終末	
住	4	I	第23図	弥生後期終末	
住	5	I	第31図	弥生後期終末	
住	6	I	第29図	弥生後期前葉	
住	7	I	第30図	弥生後期前葉	
住	8	I	第31図	弥生後期前葉	
住	9	I	第31図	不明	
住	10	I	第34図	弥生後期終末	
住	11	I	第21図	弥生後期終末	
住	12	I	第40図	弥生後期前葉	
住	13	I	第40図	弥生後期前葉	
住	14	I	第41図	弥生後期終末	
住	15	I	第41図	不明	
住	16	I	第41図	弥生後期中～後葉	
住	17	I	第43図	弥生後期後葉～終末	
住	18	I	第51図	弥生後期終末	
住	19	I	第52図	弥生後期前葉	
住	20	I	第53図	弥生後期前葉	
住	21	I	第53図	弥生後期前葉	
住	22	I	第56図	弥生後期前葉	
住	23	I	第57図	弥生後期前葉	
住	24	I	第58図	弥生後期前葉	
住	25	I	第60図	弥生後期後葉～終末	
住	26	I	第58図	弥生後期初頭～前葉	
住	27	I	第62図	弥生後期終末	
住	28	I	第63図	弥生後期後葉～終末	
住	29	I	第63図	弥生後期前葉	
住	30	I	第64図	弥生後期後葉～終末	
住	31	I	第66図	庄内併行	
住	32	I	第60図	弥生後期前葉	
住	33	I	第66図	弥生後期終末	
住	34	I	第72図	弥生後期終末	
住	35	I	第74図	弥生後期前葉	
住	36	III	第19図	弥生後期後葉～終末	
住	37	III	第22図	不明	
住	38	III	第23図	弥生後期前～中葉	
住	39	III	第59図	古墳・７ｃ初頭	
住	40	III	第23図	弥生後期後葉～終末	
住	41	III	第59図	古墳・６ｃ中葉	
住	42	III	第22図	弥生後期前葉	
住	43	III	第22図	弥生後期前葉	
住	44	I	第77図	弥生後期終末	
住	45	I	第78図	弥生後期前～中葉	
住	46	I	第79図	弥生後期中葉	
住	47	I	第84図	弥生後期前葉	
住	48	I	第85図	弥生後期中葉～後	
住	49	I	第85図	弥生後期終末	
住	50	I	第87図	弥生後期前葉	
住	51	I	第88図	弥生後期終末	
住	52	I	第89図	弥生後期前葉	
住	53	I	第93図	弥生後期終末	
住	54	I	第92図	弥生後期中～後葉	
住	55	I	第93図	不明	
住	56	I	第22図	弥生後期後葉	
住	57	I	第97図	弥生後期前～中葉	
住	58	I	第97図	弥生後期後葉～終末	
住	59	I	第57図	庄内併行	
住	60	I	第103図	弥生後期中葉	
住	61	I	第60図	不明	
住	62	I	第106図	弥生後期前～中葉	
住	63	I	第106図	弥生後期前葉	
住	64	I	第107図	弥生後期終末～庄内	
住	65	I	第110図	弥生後期終末	
住	66	I	第111図	弥生後期後葉	
住	67	I	第111図	弥生後期前～中葉	
住	68	I	第113図	不明	
住	69	I	第92図	弥生後期前葉	
住	70	I	第116図	弥生後期前葉	
住	71	I	第88図	不明	
住	72	I	第115図	弥生後期後葉～終末	
住	73	I	第116図	弥生後期前葉	
住	74	I	第119図	弥生後期中葉	
住	75	I	第119図	弥生後期前葉	
住	76	I	第120図	弥生後期中葉	

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
住	77	I	第124図	弥生後期前葉	
住	78	I	第124図	不明	
住	79	I	第125図	弥生後期中葉	
住	80	I	第126図	弥生後期前葉	
住	81	I	第127図	弥生後期初頭～前葉	
住	82	I	第128図	弥生後期終末	
住	83	III	第25図	弥生後期前葉	
住	84	I	第127図	不明	
住	85	I	第129図	弥生後期前葉	
住	86	I	第127図	弥生後期後葉～終末	
住	87	I	第107図	弥生後期初頭～前葉	
住	88	I	第129図	弥生後期前葉	
住	89	I	第130図	弥生後期後葉～終末	
住	90	I	第130図	弥生後期後葉	
住	91	I	第137図	弥生後期前～中葉	
住	92	I	第137図	弥生後期前葉	
住	93	I	第137図	弥生後期前葉	
住	94	I	第138図	弥生後期前～中葉	
住	95	I	第143図	弥生後期前～中葉	
住	96	I		弥生期終末	
住	97	I	第84図	弥生後期前葉	
住	98	I	第144図	弥生後期前～中葉	
住	99	I	第84図	弥生後期前葉	
住	100	I	第143図	不明	未掘
住	101	I	第144図	弥生後期前葉	
住	102	I	第144図	不明	
住	103	I	第144図	弥生後期前～中葉	
住	104	I	第144図	不明	
住	105	III	第26図	弥生後期終末	
住	106	III	第26図	弥生後期後葉～終末	
住	107	III	第62図	古墳（６ｃ代）	北カマド
住	108	III	第29図	弥生後期終末	
住	109	III	第23図	弥生後期後葉	
住	110	III	第23図	不明	
住	111	III	第31図	不明	
住	112	III	第33図	弥生後期前葉	
住	113	III	第23図	弥生後期中～後葉	
住	114	不掲載		不明	
住	115	不掲載		不明	
住	116	不掲載		不明	
住	117	不掲載		不明	
住	118	III	第23図	不明	
住	119	III		不明	
住	120	欠番			
住	121	欠番			
住	122	欠番			
住	123	欠番			
住	124	不掲載		不明	
住	125	欠番			
住	126	I	第145図	弥生後期前葉	
住	127	II	第５図	弥生後期終末	
住	128	II	第５図	弥生後期終末	
住	129	I	第145図	弥生後期中葉	
住	130	II	第７図	不明	
住	131	II	第７図	弥生後期前葉	
住	132	II	第７図	不明	
住	133	欠番			住1025と重複のため
住	134	II	第７図	弥生後期前～中葉	
住	135	欠番			住1025と重複のため
住	136	欠番			住1215と重複のため
住	137	I	第148図	弥生後期前葉	住1021Ａ・Ｂは重複
住	138	I	第149図	不明	付図６住139Ａ・Ｂ 住1022Ａ・Ｂ・Ｄは重複
住	139	I	第149図	弥生後期終末	付図６住138Ａ～Ｃ 住1022Ｃ・Ｅは重複
住	140	I	第149図	弥生後期終末	付図６住140Ａ・Ｂ 住1023Ａ・Ｂは重複
住	141Ａ	I	第150図	弥生後期前～中葉	住1019Ａは重複
住	141Ｂ	I	第150図	弥生後期前葉	住1019Ｂ・Ｃは重複
住	142Ａ	I	第150図	弥生後期前葉	住1020Ａは重複
住	142Ｂ	I	第150図	弥生後期前葉	住1020Ｂは重複
住	143	I	第151図	弥生後期前～中葉	住1018Ａ・Ｂは重複
住	144Ａ	I	付図２	弥生後期前～中葉	住1019Ａは重複
住	144Ｂ	I	付図２	弥生後期前～中葉	
住	144Ｃ	I	付図２	弥生後期前～中葉	
住	145	II	付図３	不明	

番　号	集	掲　図	備　　考
1001A	Ⅰ	155図	住1001で説明　(表8)
1001B	Ⅰ	155図	住1001で説明　(表7)
1002A	Ⅱ	付2	住1002で説明　(表7)
1002B	Ⅱ	付2	住1002で説明　(表8)
1003A	Ⅱ	付6	住1003で説明　(表9)
1003B	Ⅱ	付6	住1003で説明　(表10)
1004A	Ⅲ	付9	住1004で説明　(表2・16)
1004B	Ⅲ	付9	住1004で説明　(表2・17)
1005	Ⅲ	付9	住1004で重複関係を説明(表2・18)
1006	Ⅲ	付9	住1004で重複関係を説明(表2・19)
1007	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表9)
1008A	Ⅲ	付9	住1004で重複関係を説明(表2・20)
1008B	Ⅲ	付9	住 〃　〃　(表2・21)
1009A	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明(表4・22)
1009B	Ⅲ	付10	住 〃　〃　(表4・23)
欠1010			1号墳西側周溝東縁の誤認のため、欠番とする。
1011	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明　(表11)
1012A	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・24)
1012B	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・25)
1013A	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・26)
1013B	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・27)
1014	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・28)
1015	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・29)
1016A	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・30)
1016B	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・31)
1017	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・32)
1018A	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明　(表12)
1018B	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明　(表13)
1019A	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明　(表14)
1019B	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明　(表15)
1019C	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明　(表16)
1020A	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明　(表17)
1020B	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明　(表18)
1021A	Ⅰ	付5	建2005で重複関係を説明した137に相当する。
1021B	Ⅰ	148図	第148図中の赤刷り部に、大略ではあるが相当する。
1022A	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した139Aに相当する。
1022B	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した139B相に当する。
1022C	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した138Aに相当する。
1022D	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した138Bに相当する。
1022E	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した138Cに相当する。
1022F	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した138D(緑刷破線)に相当する。
1023A	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した140Aに相当する。
1023B	Ⅰ	付6	建1025で重複関係を説明した140Bに相当する。 1023B⇨1023A→1022F⇨1022E⇨1022D⇨1022C⇨1022B⇨1022A
1024A	Ⅰ	付2	建2002で重複関係を説明　(表10)
1024B	Ⅰ	付2	建2002で重複関係を説明　(表11)
1025	Ⅰ	付2	建2002で重複関係を説明　(表12) 西壁中央カマド付設。
1026A	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表13)
1026B	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表14)
1027	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表15)
1028	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表16) 北東壁隅カマド付設。
1029	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表17)
1030	Ⅰ	付3C	建2011で重複関係を説明　(表18)
1031A	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表19)
1031B	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表20)
1032	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表21)
欠1033			住1029に相当するため、欠番とする
1034	Ⅰ	付3C	建2011で重複関係を説明　(表22)
1035A	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表23)
1035B	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表24)
1036	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表25)
1037	Ⅲ	付3	北壁沿高床付設　(割1816)
1038	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表26) 北東壁隅カマド付設。
1039	Ⅰ	付4	住1029で重複関係を説明　(表27) 北東壁隅カマド付設。
1040	Ⅰ	159図	住1041・建2011で重複関係を説明　(表28)
1041	Ⅰ	159図	住1041・建2011で重複関係を説明　(表29)
1042	Ⅰ	付3	建2011で重複関係を説明　(表30)
欠1043			住1030に相当するため、欠番とする
1044	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表31)
欠1045			1024Bの北壁東半部に相当するため、欠番とする
1046	Ⅰ	付3B	建2011で重複関係を説明　(表32)

番　号	集	掲　図	備　　考
1047	Ⅰ	付３Ｂ	建2011で重複関係を説明　（表33）
1048	Ⅰ	159図	建2011・住1041で重複関係を説明（表34）
1049Ａ	Ⅱ	付６	住1003で重複関係を説明　（表19）
1049Ｂ	Ⅱ	付６	住1003で重複関係を説明　（表20）
1050Ａ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・33）
1050Ｂ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・34）
1051Ａ	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明（表４・35）
1051Ｂ	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明（表４・36）
1052	Ⅰ	付４	住1029で重複関係を説明　（表35）
欠1053			住1032に相当するため、欠番とする
1054Ａ	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明（表４・37）
1054Ｂ	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明（表４・38）
1055	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・39）
1056	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・40）
1057	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明（表４・41）
1058	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・42）
1059Ａ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・43）
1059Ｂ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・44）
1060	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・45）
1061Ａ	Ⅲ	付７	住1417で重複関係を説明（表５・46）
1061Ｂ	Ⅲ	付７	住1417で重複関係を説明（表５・47）
1062	Ⅲ	付７	住1417で重複関係を説明（表５・48）
1063	Ⅲ	付７	住1417で重複関係を説明（表５・49）
1064Ａ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・50）
1064Ｂ	Ⅲ	付９	住1004で重複関係を説明（表２・51）
1065	Ⅲ	付３	3006→1065→1066。Ａ・Ｂ有か（割1816）
1066	Ⅲ	付３	1066→土1004→1067←1068（割1816）
1067	Ⅲ	付３	1067←1072⇦1068←1071←1083（割1916）
1068	Ⅲ	付３	1068⇦1072⇦1125　（割1916）
1069	Ⅲ	付３	1069⇦1070⇦1079⇦1122⇦1123（割1916）
1070	Ⅲ	付３	（割1916）
1071	Ⅲ	付３	北西・北東壁隅高床付設。（割1916）
1072	Ⅲ	付３	（割1916）
1073Ａ	Ⅲ	付３	1073Ａ→1106⇨1107←1081（割2016）
1073Ｂ	Ⅲ	付３	1073Ｂ⇨1073Ａ　（割2016）
1074	Ⅲ	付３	1074⇦1081　（割2016）
1075	Ⅲ	付３	1075→1076←1229→1230→1231（割1815）
1076	Ⅲ	付３	1076⇦1470　（割1816）
1077	Ⅲ	付３	（割1816）
1078	Ⅲ	付３	（割1816）

番　号	集	掲　図	備　　考
1079	Ⅲ	付３	（割1916）
1080	Ⅲ	付３	（割2015）
1081	Ⅲ	付３	（割2016）
1082	Ⅲ	付３	1082→1074→1083　（割2016）
1083	Ⅲ	付３	1083→1071→1108→1121　（割1916）
1084	Ⅲ	付３	（割2116）
1085	Ⅲ	付３	（割2016）
1086	Ⅲ	付３	1086→1087　（割2116）
1087	Ⅲ	付３	（割2116）
1088	Ⅲ	付３	（割2116）
1089	Ⅲ	付３	1089→1088　（割2116）
1090	Ⅲ	付３	1090→1085→1084→1086　（割2016）
1091	Ⅲ	付３	（割2116）
1092	Ⅲ	付３	1092←1097→1096　（割2116）
1093	Ⅲ	付３	（割2116）
1094	Ⅲ	付３	（割2116）
1095	Ⅲ	付３	（割2116）
1096	Ⅲ	付３	1096←1094→1093　（割2116）
1097	Ⅲ	付３	（割2116）
1098	Ⅲ	付３	（割2015）
1099	Ⅲ	付３	（割2116）
1100	Ⅲ	付３	（割2116）
1101	Ⅲ	付３	（割2216）
1102	Ⅲ	付３	（割2216）
1103	Ⅲ	付３	（割2015）
1104	Ⅲ	付３	（割2116）
1105	Ⅲ	付３	（割1916）
1106	Ⅲ	付３	1161→1106中央土坑Ｄ11←1073Ａ（割2016）
1107	Ⅲ	付３	1106⇨1107⇨1083　（割2016）
1108	Ⅲ	付３	（割1916）
1109	Ⅲ	付８	住1017で重複関係を説明（表３・52）土坑1013は、Ｐ12と判断
1110	Ⅲ	付８	住1017で重複関係を説明（表３・53）
1111	Ⅲ	付３	1111→1112←1145←1219　（割2217）
1112	Ⅲ	付３	（割2217）
1113	Ⅲ	付８	住1017で重複関係を説明（表３・54）
1114	Ⅲ	付８	住1017で重複関係を説明（表３・55）
1115	Ⅲ	付３	（割2216）
1116	Ⅲ	付３	（割2217）
1117	Ⅲ	付８	住1017で重複関係を説明（表３・56）
1118	Ⅲ	付３	（割2218）
1119	Ⅲ	付３	（割2217）
1120	Ⅲ	付３	1120→1155←1156←1351　（割2217）
円1121	Ⅲ	付３	1108→1121→1105→1124　（割1916）

番号	集	掲図	備考
1122	Ⅲ	付3	(割1916)
1123	Ⅲ	付3	(割1916)
1124A	Ⅲ	付3	1124B⇒1124A→1128→1160 (割1916)
1124B	Ⅲ	付3	(割1916)
1125	Ⅲ	付3	(割1916)
欠1126			欠番
欠1127			欠番
1128	Ⅲ	付3	中央土坑D11は1160のアミ部 (割1916)
1129	Ⅲ	付3	(割2216)
1130	Ⅲ	付3	1130→1115←1129 (割2216)
1131	Ⅲ	付3	(割2216)
円1132	Ⅲ	付3	(割2216)
円1133	Ⅲ	付3	1133→1132→1134→1130 (割2216)
1134	Ⅲ	付3	1134→1223 (割2116)
1135A	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・57)
1135B	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・58)
1135C	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・59)
1136	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・60)
1137	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・61)
1138	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・62)
欠1139			住1114に相当するため、欠番とする
欠1140			住1117に相当するため、欠番とする
1141	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・63)
欠1142			住1137に相当するため、欠番とする
1143	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・64)
1144A	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・65) 土坑1013は、P12と判断
1144B	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・66) 土坑1013は、P12と判断
1145	Ⅲ	付3	(割2217)
1146	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・67) 土坑1006は、壁中央土坑D21と判断
1147	Ⅲ	付4	1147→1118 (割2317)
1148	Ⅲ	付3	1148→1156→1155 (割2217)
円1149	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・68)
1150	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・69) 土坑1006は、壁中央土坑D21と判断
1151	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・70)
欠1152			住1136に相当するため、欠番とする
1153	Ⅲ	付3	(割2217)
1154	Ⅲ	付3	(割2217)
1155	Ⅲ	付3	(割2217)
1156	Ⅲ	付3	(割2217)

番号	集	掲図	備考
欠1157			欠番
欠1158			欠番
1159	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明(表4・71)
1160	Ⅲ	付3	(割1916)
1161	Ⅲ	付3	1161→1106→1107→1083 (割2016)
1162A	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・72) 土坑1015は、壁中央土坑D21と判断
1162B	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明(表3・73) 土坑1015は、壁中央土坑D21と判断
1163	Ⅲ	付9	住1004で重複関係を説明(表2・74)
1164	Ⅲ	付3	1259←1164→1165→1170 (割1917)
1165	Ⅲ	付3	(割1917)
1166	Ⅲ	付3	1166→1167→1168←1171 (割1917)
1167	Ⅲ	付3	(割1917)
1168	Ⅲ	付3	1168⇐1169⇐1193→1194←1195 (割1917)
1169	Ⅲ	付3	(割1917)
1170	Ⅲ	付3	(割1917)
1171	Ⅲ	付3	1171→1172←1175→1173 (割1917)
1172	Ⅲ	付3	1172←1182 (割1917)
1173	Ⅲ	付3	1173←1195←1193 (割1917)
1174	Ⅲ	付3	1174→1175→1173 (割1917) 東・西壁沿高床付設
1175	Ⅲ	付3	(割1917)
1176	Ⅲ	付3	1176←1200←1201 (割1917)
1177	Ⅲ	付3	1177←1197→1198 (割1917)
1178	Ⅲ	付3	1178→1197→1177←1174 (割1917)
1179	Ⅲ	付3	(割1917)
1180	Ⅲ	付3	1180→1181→1182 (割2017)
1181	Ⅲ	付3	(割2017)
1182	Ⅲ	付3	(割2017)
1183	Ⅲ	付3	(割2017)
1184	Ⅲ	付3	1184←1185←1204 (割2017)
1185	Ⅲ	付3	1204→1185→1177 (割2017)
1186	Ⅲ	付3	3008→1186←3009←1204 (割2017)
1187	Ⅲ	付3	1187←1181←1180 (割2017)
1188	Ⅲ	付3	1188→1206←1207 (割2017)
1189	Ⅲ	付3	(割2017)
1190	Ⅲ	付3	1190←1191←1208 (割2017)
1191	Ⅲ	付3	1191←3011→1257 (割2017)
1192	Ⅲ	付3	(割2018)
1193	Ⅲ	付3	(割1917)
1194	Ⅲ	付3	1173←1194←1214 (割1917)
1195	Ⅲ	付3	1195→1194→1173 (割1917)
欠1196			欠番

番号	集	掲図	備考
1197	Ⅲ	付3	(割1917)
1198	Ⅲ	付3	(割1917)
1199	Ⅲ	付3	1199→1210→1209→1212→1192 (割2018)
1200	Ⅲ	付3	(割1917)
1201	Ⅲ	付3	1201→1200→1176 (割1917)
1202	Ⅲ	付3	1202←1179←1203 (割2017)
1203	Ⅲ	付3	1203→1213 (割2017)
1204	Ⅲ	付3	1204→1185→1184 (割2017)
1205	Ⅲ	付3	1205→1183 (割2017)
1206	Ⅲ	付3	(割2017)
1207	Ⅲ	付3	(割2017)
1208	Ⅲ	付3	1208→1188→1190 (割2017)
1209	Ⅲ	付3	(割2018)
1210	Ⅲ	付3	(割2018)
1211A	Ⅲ	付3	1211B⇨1211A→1209←1210 (割1918)
1211B	Ⅲ	付3	(割2018)
1212	Ⅲ	付3	(割2018)
1213	Ⅲ	付3	1213←3010 (割2017)
1214	Ⅲ	付3	1214→1194←1193 (割1917)
1215	Ⅲ	付11	建1022で重複関係を説明(表6・75)
1216	Ⅲ	付10	住1051で重複関係を説明(表4・76)
1217	Ⅲ	付11	建1022で重複関係を説明(表6・77)
1218	Ⅲ	付3	(割2217)
1219	Ⅲ	付3	1219→1218 (割2217)
1220	Ⅲ	付3	3014→1220→1119→1218 (割2217)
1221	Ⅲ	付3	1221→1222→1104 (割2116)
1222	Ⅲ	付3	1222→1115 (割2116)
1223	Ⅲ	付3	(割2116)
1224	Ⅲ	付3	1224→1080→1098 (割2015)
1225	Ⅲ	付3	(割2117)
1226	Ⅲ	付3	1227A→1226→1472→1225 (割2117)
1227A	Ⅲ	付3	(割2117)
1227B	Ⅲ	付3	1227B⇨1227A→1229 (割2117)
1228A	Ⅲ	付3	1228B⇨1228A→1227B (割2117)
1228B	Ⅲ	付3	(割2117)
1229	Ⅲ	付3	(割1815)
1230	Ⅲ	付3	1230→1231→1234 (割1916)
1231	Ⅲ	付3	(割1916)
1232	Ⅲ	付3	1232→1078→1077→1066 (割1816)
1233	Ⅲ	付3	1233→1234←1235 (割1915)
1234	Ⅲ	付3	(割1915)
1235	Ⅲ	付3	(割1916)
1236	Ⅲ	付4	1237⇨1236→1391⇨1353 (割2318)

番号	集	掲図	備考
1237	Ⅲ	付4	中央土坑D11確認 (割2318)
1238	Ⅲ	付3	(割2218)
1239	Ⅲ	付3	1239→1240A (割2218)
1240A	Ⅲ	付3	(割2218)
1240B	Ⅲ	付3	(割2218)
1241A	Ⅲ	付4	(割2318)
1241B	Ⅲ	付4	1241B⇨1241A→1240B⇨1240A (割2318)
1242	Ⅲ	付3	(割2218)
1243A	Ⅲ	付4	(割2318)
1243B	Ⅲ	付4	(割2318)
1243C	Ⅲ	付4	1243C⇨1243B⇨1243A→1248 (割2318)
1244	Ⅲ	付4	1248→1244→1243C (割2318)
1245A	Ⅲ	付4	(割2318)
1245B	Ⅲ	付4	1245B⇨1245A→3018B⇨3018A (割2318)
1246	Ⅲ	付4	1247→1246→1243A (割2318)
1247	Ⅲ	付4	北壁沿高床付設 (割2318)
1248	Ⅲ	付4	1248⇨1258⇨1247←1246 (割2318)
1249	Ⅲ	付3	(割2117)
1250	Ⅲ	付3	(割2117)
1251	Ⅲ	付3	1251→1252→1253 (割2117)
1252	Ⅲ	付3	(割2117)
1253	Ⅲ	付3	(割2117)
1254	Ⅲ	付3	(割2117)
1255	Ⅲ	付3	(割2117)
1256	Ⅲ	付3	(割2117)
1257	Ⅲ	付3	(割2117)
1258	Ⅲ	付4	(割2318)
1259	Ⅲ	付3	(割1917)
1260	Ⅲ	付3	(割1917)
1261	Ⅲ	付3	(割1917)
1262	Ⅲ	付3	1276→1262→1263←1275 (割2119)
1263	Ⅲ	付3	(割2119)
1264	Ⅲ	付3	1287←1264→1263→1264 (割2119)
1265	Ⅲ	付3	1265←1275→1267 (割2119)
1266	Ⅲ	付3	1267→1283 (割2119)
1267	Ⅲ	付3	(割2119)
1268	Ⅲ	付3	3015→1268←1479 (割2119)
1269	Ⅲ	付3	(割2018)
1270	Ⅲ	付3	(割2018)
1271	Ⅲ	付3	(割2019)
1272	Ⅲ	付3	(割2019)
1273	Ⅲ	付3	1273→1272→1276 (割2019)

番号	集	掲図	備考	
1274	Ⅲ	付3	1274→1276	(割2019)
1275	Ⅲ	付3	1263←1275→1281→1282	(割2019)
1276	Ⅲ	付3		(割2019)
1277	Ⅲ	付3		(割2018)
1278	Ⅲ	付3	1278←1279→1280	(割2019)
1279	Ⅲ	付3		(割2019)
1280	Ⅲ	付3		(割2019)
円1281	Ⅲ	付3		(割2019)
1282	Ⅲ	付3		(割2019)
1283	Ⅲ	付3		(割2119)
1284	Ⅲ	付3	1284→1478→1283→1268	(割2119)
1285	Ⅲ	付3		(割2119)
1286	Ⅲ	付3	1286→1285→1284	(割2119)
1287	Ⅲ	付3		(割2119)
1288	Ⅲ	付3	1288→1287→1285→1478	(割2119)
1289	Ⅲ	付3		(割2119)
円1290	Ⅲ	付3	1290→1289→1288→1287	(割2119)
1291	Ⅲ	付3	1292←1291	(割2120)
円1292	Ⅲ	付3		(割2120)
円1293	Ⅲ	付3		(割2120)
円1294	Ⅲ	付3	1294→1292→1309→1293→通路	(割2220)
1295	Ⅲ	付3	通路→1295→1294	(割2220)
1296	Ⅲ	付3	1296→1297→1289→1287	(割2219)
1297	Ⅲ	付3	1296→1297→1302	(割2219)
1298	Ⅲ	付3	1298→通路	(割2220)
欠1299			通路1区に相当するため、欠番とする。	
1300	Ⅲ	付3	1300→通路	(割2120)
1301	Ⅲ	付3		(割2219)
1302	Ⅲ	付3		(割2219)
1303	Ⅲ	付3	1303→1302	(割2219)
1304	Ⅲ	付3	1304→1302	(割2219)
1305	Ⅲ	付3	1305→1301	(割2219)
1306	Ⅲ	付3		(割2219)
1307	Ⅲ	付3		(割2219)
1308	Ⅲ	付3	1308→1307→1304→1303	(割2219)
1309	Ⅲ	付3		(割2120)
1310	Ⅲ	付4	1310←1311	(割2418)
1311	Ⅲ	付4	遺存部は北壁中央土坑D21部	(割2418)
1312	Ⅲ	付4		(割2418)
1313	Ⅲ	付4		(割2418)
1314	Ⅲ	付4		(割2418)
1315	Ⅲ	付4	1315→1312→1314	(割2418)
1316	Ⅲ	付4		(割2418)

番号	集	掲図	備考	
1317	Ⅲ	付4	1317→1318	(割2418)
1318	Ⅲ	付4		(割2418)
1319	Ⅲ	付4	1319→1320→1318	(割2519)
1320	Ⅲ	付4		(割2519)
1321	Ⅲ	付4	1321→1316	(割2418)
1322	Ⅲ	付4		(割2519)
1323	Ⅲ	付4	貯3001→1323→1325	(割2519)
1324	Ⅲ	付4	貯3001→1324→1325	(割2519)
1325	Ⅲ	付4	1338→1325→通路	(割2519)
1326	Ⅲ	付4		(割2419)
1327	Ⅲ	付4		(割2419)
1328	Ⅲ	付4		(割2419)
1329	Ⅲ	付4	1329→1327	(割2419)
1330	Ⅲ	付4		(割2418)
1331	Ⅲ	付4		(割2418)
1332	Ⅲ	付4	1322→1331	(割2418)
1333	Ⅲ	付4	1333←3019	(割2418)
1334	Ⅲ	付4		(割2418)
1335	Ⅲ	付4		(割2419)
1336	Ⅲ	付4	1336→1350	(割2419)
1337	Ⅲ	付4	1337←3020→1247	(割2319)
1338	Ⅲ	付4	貯3001→1338→1325→1340	(割2519)
1339	Ⅲ	付4	貯3001→通路→1339	(割2419)
1340	Ⅲ	付4	通路→1340→1341	(割2519)
1341	Ⅲ	付4		(割2519)
1342	Ⅲ	付4		(割2418)
1343	Ⅲ	付4	3019→1343→1349→1331→1332	(割2418)
1344	Ⅲ	付4		(割2519)
1345	Ⅲ	付4		(割2519)
欠1346			通路11区に相当するため、欠番とする。	
欠1347			欠番	
1348	Ⅲ	付4		(割2318)
1349	Ⅲ	付4		(割2419)
1350	Ⅲ	付4		(割2318)
1351	Ⅲ	付3	1351→1156→1154→1153	(割2217)
1352	Ⅲ	付4		(割2317)
1353	Ⅲ	付4	1353→1390←1352	(割2318)
欠1354			通路9区に相当するため、欠番とする。	
欠1355			通路9区に相当するため、欠番とする。	
欠1356			通路9区に相当するため、欠番とする。	
1357	Ⅲ	付4		(割2418)
1358	Ⅲ	付6		(割2622)
1359	Ⅲ	付6		(割2621)
1360	Ⅲ	付6	1360→1359←1358	(割2621)

番号	集	掲図	備考
1361	Ⅲ	付6	(割2520)
1362	Ⅲ	付6	1362←1397→1398←1404 (割2520)
1363	Ⅲ	付6	(割2520)
1364	Ⅲ	付6	溝1019→1364→1363→1361←1397← 溝1019←通路 (割2520)
欠1365			通路10区に相当するため、欠番とする。
欠1366			通路10区に相当するため、欠番とする。
1367	Ⅲ	付6	(割2421)
1368	Ⅲ	付6	(割2421)
1369	Ⅲ	付6	(割2421)
1370	Ⅲ	付6	1370→1369→1368→1367 (割2421)
1371	Ⅲ	付6	1371←1370 (割2422)
欠1372			欠番
欠1373			通路6区に相当するため、欠番とする。
1374	Ⅲ	付6	(割2320)
1375A	Ⅲ	付6	(割2320)
1375B	Ⅲ	付6	通路→1375B⇨1375A⇨1374 (割2320)
1376	Ⅲ	付6	1376←1375B←通路 (割2320)
1377	Ⅲ	付6	1377→1378→1379→1410B (割2421)
1378	Ⅲ	付6	(割2421)
1379	Ⅲ	付6	(割2421)
1380	Ⅲ	付6	北壁中央部カマド付設 (割2320)
1381	Ⅲ	付6	1381→1410B⇨1410A⇨1380 (割2321)
1382	Ⅲ	付6	1382→1409B⇨1409A→1381 (割2322)
1383	Ⅲ	付6	(割2322)
1384	Ⅲ	付6	1384→1383 (割2322)
1385	Ⅲ	付6	(割2322)
1386	Ⅲ	付6	(割2322)
1387	Ⅲ	付4	1343←1387→1357→1342→1330 (割2418)
1388A	Ⅲ	付6	(割2322)
1388B	Ⅲ	付6	1388⇨1388A⇨1382 (割2321)
欠1389			欠番
1390	Ⅲ	付4	(割2317)
1391	Ⅲ	付4	(割2317)
円1392	Ⅲ	付6	(割2420)
円1393	Ⅲ	付6	1393⇨1392⇨1394→1395 (割2420)
円1394	Ⅲ	付6	(割2420)
1395	Ⅲ	付6	1395→1396 (割2421)
1396	Ⅲ	付6	(割2521)
1397	Ⅲ	付6	1397←溝1019 (割2420)
1398	Ⅲ	付4	(割2419)

番号	集	掲図	備考
欠1399			欠番
1400	Ⅲ	付6	通路←1400←貯3002 (割2420)
1401	Ⅲ	付4	(割2319)
1402	Ⅲ	付4	(割2419)
1403	Ⅲ	付4	1403→1402 (割2419)
1404	Ⅲ	付4	通路→1404→1398←1397 (割2419)
1405	Ⅲ	付4	1405←通路 (割2419)
1406	Ⅲ	付4	1406←通路 (割2319)
1407	Ⅲ	付4	1407←通路 (割2319)
1408	Ⅲ	付4	(割2319)
1409A	Ⅲ	付6	(割2321)
1409B	Ⅲ	付6	1409B⇨1409A⇨1381 (割2321)
1410A	Ⅲ	付6	±1017←1380⇦1410B⇦1410A (割2320)
1410B	Ⅲ	付6	(割2320)
1411	Ⅲ	付6	床中央部土坑D11のみ遺存。(割2321)
1412	Ⅲ	付6	1412→1386⇨1385 (割2322)
1413A	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表22)
1413B	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表23)
1413C	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表24)
1413D	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表25)
1413E	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表26)
1413F	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表27)
1414A	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表28)
1414B	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表29)
1414C	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表30)
1414D	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表31)
1415	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表32)
1416	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表33)
1417	Ⅲ	付7	住1417で説明 (表5・78)
1418	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・79)
1419	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表34)
1420	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表35)
1421A	Ⅱ	付5	住1421で説明 (表36)
1421B	Ⅱ	付5	住1421で説明 (表37)
1421C	Ⅱ	付5	住1421で説明 (表38)
1422A	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表39)
1422B	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表40)
1423	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表41)
1424A	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表42)
1424B	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表43)
1425	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表44)
1426	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表45)
1427	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・80)
1428	Ⅲ	付4	(割2519)

番号	集	掲図	備考
欠1429			欠番
1430A	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・81)
1430B	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・82)
欠1431			欠番
1432	Ⅰ	161図	住1434で重複関係を説明 (表36)
1433	Ⅰ	161図	住1434で重複関係を説明 (表37)
1434	Ⅰ	161図	住1434で説明 (表38)
1435A	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明 (表46)
1435B	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明 (表47)
1436	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明 (表48)
1437	Ⅱ	付5	住1421で重複関係を説明 (表49)
1438	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・83)
1439	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・84)
円1440A	Ⅲ	付2	1440A～Cは床中央土坑D11・壁土坑D21配置。 (割1905)
円1440B	Ⅲ	付2	1440A～E床で2箇所の熱変焼土化部有り。 (割1905)
円1440C	Ⅲ	付2	1440C⇨1440B⇨1440A (割1905)
円1440D	Ⅲ	付2	1440D・Eは独立棟持柱P21・22配置。 (割1905)
円1440E	Ⅲ	付2	1440E⇨1440D⇨1440C (割1905)
円1441A	Ⅲ	付2	1441A～Dは環柱列棟持柱P21と独立棟持柱P22配置。 (割1904)
円1441B	Ⅲ	付2	1441B⇨1441A (割1904)
円1441C	Ⅲ	付2	1441C・D床で2箇所の熱変焼土化部有り。 (割1904)
円1441D	Ⅲ	付2	1441D⇨1441C⇨1441B (割1904)
円1442A	Ⅲ	付2	1442A～D床で4箇所の熱変焼土化部有り。 (割1904)
円1442B	Ⅲ	付2	1442B⇨1442A⇨1441D (割1904)
円1442C	Ⅲ	付2	1442A～Dは環柱列棟持柱P21・22配置。 (割1903)
円1442D	Ⅲ	付2	1442D⇨1442C⇨1442B (割1903)
欠1443			欠番
欠1444			欠番
1445	Ⅲ	付2	(割1502)
1446A	Ⅲ	付2	南壁沿高床遺存 (割1601)
1446B	Ⅲ	付2	(割1601)
1446C	Ⅲ	付2	1446C⇨1446B⇨1446A→3022 (割1601)
1447A	Ⅲ	付2	北壁沿高床遺存 (割1502)
1447B	Ⅲ	付2	1447B⇨1447A (割1502)
1448	Ⅲ	付2	1448→1446C⇨1446B⇨1446A (割1601)
1449A	Ⅲ	付2	(割1701)

番号	集	掲図	備考
1449B	Ⅲ	付2	1449B⇨1449A (割1701)
円1450	Ⅲ	付2	(割1501)
円1451	Ⅲ	付2	1451⇨1450→3022 (割1501)
欠1452			欠番
1453	Ⅲ	付2	1453⇨住82←住95 (割1502)
1454	Ⅲ	付2	1454→3023 (割1702)
1455A	Ⅲ	付2	1455A⇦1455B⇦1475←溝1025 (割1700)
1455B	Ⅲ	付2	1455B⇨1455A→建2018B (割1700)
1456A	Ⅲ	付2	(割1802)
1456B	Ⅲ	付2	(割1802)
1456C	Ⅲ	付2	1456C⇨1456B⇨1456A (割1802)
欠1457			欠番
1458A	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表39)
1458B	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表40)
1458C	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表41)
1459	Ⅰ	163図	住1459で説明 (表42)
1460A	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表43)
1460B	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表44)
1460C	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表45)
1461	Ⅰ	163図	住1459で重複関係を説明 (表46)
1462A	Ⅰ	164図	住1462で説明 (表47)
1462B	Ⅰ	164図	住1462で説明 (表48)
1463	Ⅰ	164図	住1462で重複関係を説明 (表49)
1464	Ⅱ	付4	住1466で重複関係を説明 (表50)
1465A	Ⅱ	付4	住1466で重複関係を説明 (表51)
1465B	Ⅱ	付4	住1466で重複関係を説明 (表52)
1466	Ⅱ	付4	住1466で説明 (表53)
1467	Ⅱ	付4	住1466で重複関係を説明 (表54)
欠1468			住1464南東部に相当するため、欠番とする
欠1469			住144A・Bに相当するため、欠番とする
1470	Ⅲ	付3	西壁以西の柱穴は1076のもの(割1816)
欠1471			欠番
1472	Ⅲ	付3	(割2117)
1473	Ⅲ	付6	(割2321)
1474	Ⅲ	付7	住1417で重複関係を説明(表5・85)
1475	Ⅲ	付2	溝1025→1475⇨1455B⇨1455A (割1700)
1476	Ⅲ	付2	1476←建1045C⇨建1045B⇨1045 (割1700)
1477	Ⅲ	付2	(割1701)
1478	Ⅲ	付3	(割2119)
1479	Ⅲ	付3	(割2119)

番　号	集	掲　図	備　　考
2001A	II	付5	住1421で重複関係を説明　(表55)
2001B	II	付5	住1421で重複関係を説明　(表56)
2002	III	付9	住1004で重複関係を説明(表2・86)
2003A	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・87)
2003B	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・88)
2004A	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・89)
2004B	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・90)
2004C	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・91)
2004D	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・92)
2005A	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・93)
2005B	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・94)
2006A	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・95)
2006B	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・96)
2007A	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・97)
2007B	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・98)
3001A	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・99) 旧1024が重複番号を付していたため新番号
3001B	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・100) 旧1025が重複番号を付していたため新番号
3002	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・101) 無番号であったため新番号
3003	III	付7	住1417で重複関係を説明(表5・102) 旧1064が重複番号を付していたため新番号
3004	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・103) 無番号であったため新番号
3005A	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・104) 無番号であったため新番号
3005B	III	付8	住1017で重複関係を説明(表3・105) 無番号であったため新番号
3006	III	付3	旧1417が重複番号であるため新番号(割1816)
3007	III	付3	無番号であったため新番号(割1917)
3008	III	付3	無番号であったため新番号(割2017)
3009	III	付3	無番号であったため新番号(割2017)
3010	III	付3	無番号であったため新番号(割2017)
3011	III	付3	無番号であったため新番号(割2117)
3012	III	付3	無番号であったため新番号(割2117)
3013	III	付3	無番号であったため新番号(割2117)
3014	III	付3	無番号であったため新番号(割2217)
3015	III	付3	旧土坑SX1010。遺存東壁外部と1276部は壁隅高床部。1479⇒3015⇒1276　(割2119)

番　号	集	掲　図	備　　考
3016	III	付3	無番号であったため新番号。未掘(割2218)
3017	III	付3	無番号であったため新番号。未掘(割2218) 北壁寄りの床中央土坑D11は3016に属す
3018A	III	付4	3018A⇦3018B←1245B⇦1245A(割2318)
3018B	III	付4	3018A・B共に無番号からの新番号(割2318)
3019	III	付4	無番号であったため新番号(割2318)
3020	III	付4	旧1328が重複番号であるため新番号(割2319)
3021	III	付6	床中央土坑D11のみ遺存。3021⇦1473無番号であったため新番号(割2321)
3022	III	付2	重複番号旧1441の新番号　(割1501)
3023	III	付2	重複番号旧1478の新番号　(割1602)
円3024A	III	付2	旧土坑1019を床中央土坑D11とし、D11内の東側柱穴様小ピットをDP111としたため新番号　(割1602)
円3024B	III	付2	旧土坑1019を床中央土坑D11とし、D11内の西側柱穴様小ピットをDP112としたため新番号。3024B⇨3024A　(割1602)
円3025A	III	付2	1477の中央土坑D11下で、別のD11とD11内の北側DP112を確認したため新番号　(割1602)
円3025B	III	付2	1477の中央土坑D11下で、別のD11とD11内の南側DP112を確認したため新番号　(割1602)
円3026	III	付2	1454の中央土坑D11下で、別のD11とD11内のDP211・212を確認したため新番号　(割1702)

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時　　期	備　　考
住	2次1	III	第93図	不明	
住	2次2	III	第94図	古墳・6C中葉	
住	2次3	III	第94図	弥生後期中葉	

表 9　掘立柱建物跡一覧表

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
建	1	I	第166図	弥生後期前葉	
建	2	I	第166図	弥生後期前葉	
建	3	I	第167図	弥生後期後葉	
建	4	I	第168図	弥生後期前葉	
建	5	III	第72図	弥生後期中葉	
建	6	III	第73図	中世	
建	7	I	第169図	不明	
建	8	I	第169図	不明	
建	9	I	第170図	弥生後期前葉	
建	10	I	第171図	弥生後期初～前葉	
建	11	I	第172図	弥生後期前～中葉	
建	12	I	第172図	不明	
建	13	I	第173図	弥生後期前葉	
建	14	I	第173図	弥生後期中葉	
建	15	I	第175図	弥生後期終末	
建	16	I	第175図	弥生後期終末	
建	17	I	第176図	不明	
建	18	I	第176図	不明	
建	19	I	第176図	不明	
建	20	I	第176図	弥生後期前葉	
建	21	I	第178図	弥生後期前葉	
建	22	I	第179図	弥生後期後葉	
建	23	I	第177図	弥生後期前葉	
建	24	I	第179図	弥生後期終末	
建	25	I	第178図	不明	
建	26	I	第180図	弥生後期前葉	
建	27	I	第181図	弥生後期前葉	
建	28	I	第181図	不明	
建	29	III	第72図	中世	
建	30	I	第182図	不明	
建	31	I	第183図	弥生後期終末	
建	32	I	第183図	不明	
建	33	I	第182図	弥生後期中葉	
建	34	I	第173図	不明	
建	35	I	第184図	弥生後期前葉	
建	36	I	第184図	弥生後期前葉	
建	37	I	第188図	不明	
建	38	I	第188図	不明	
建	39	不掲載		庄内併行	遺物のみIII集に掲載
建	40	不掲載		不明	

番号	集	掲図	備考
1001A	I	189図	建1001で説明。II集の住1002でも重複関係は説明 (表50)
1001B	I	189図	建1001で説明。II集の住1002でも重複関係は説明 (表51)
1002	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表60)
1003A	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表61)
1003B	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表62)
1004	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表63)
1005	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表64)
欠1006			欠番
1007	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表65)
1008A	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表66)
1008B	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表67)
1009	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表68)
1010	II	付2	住1002で重複関係を説明 (表69)
1011	I	190図	建1012で重複関係を説明 (表52)
1012	I	190図	建1012で重複関係を説明 (表53)
1013	I	190図	建1012で重複関係を説明 (表54)
1014	I	191図	建1014で説明 (表55)
1015	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表56)
1016A	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表57)
1016B	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表58)
1017A	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表59)
1017B	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表60)
1018	I	付5	建2005で重複関係を説明 (表61)
1019A	II	付5	建1019で説明 (表70)
1019B	II	付5	建1019で説明 (表71)
1020	I	191図	建1014で重複関係を説明 (表62)
1021	I	191図	建1014で重複関係を説明 (表63)
1022A	III	付11	建1022で説明 (表6・114)
1022B	III	付11	建1022で説明 (表6・115)
1023A	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・116)
1023B	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・117)
1023C	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・118)
1024A	I	付6	建1024で説明 (表64)
1024B	I	付6	建1024で説明 (表65)
1025	I	付6	建1025で説明 (表66)
1026A	III	付3	(割2218)
1026B	III	付4	(割2318)
1027A	I	192図	建1027で説明 (表67)
1027B	I	192図	建1027で説明 (表68)
欠1028			欠番
1029A	II	付4	住1466で重複関係を説明 (表72)
1029B	II	付4	住1466で重複関係を説明 (表73)
1030A	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・119)
1030B	III	付11	建1022で重複関係を説明(表6・120)
1031	II	付3	建1019で重複関係を説明 (表74)

番号	集	掲図	備考
1032	Ⅱ	付3	建1019で重複関係を説明 (表75)
欠1033			1035・2019・2028、住1024・3023・3025の一部と把握し欠番
1034A	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2 (割1702)
1034B	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2 (割1702)
1035A	Ⅲ	付2	1間×2間。 (割1601)
1035B	Ⅲ	付2	1間×2間。 (割1601)
1035C	Ⅲ	付2	1間×2間。 (割1601)
1036	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2 (割1701)
欠1037			2021・2027・住3023の一部と把握し欠番
欠1038			1036・2019～2022の一部と把握し欠番
欠1039			2019・2021・2022・2024の一部と把握し欠番
欠1040			2019～2021の一部と把握し欠番
欠1041			1035・2026・2028の一部と把握し欠番
欠1042			2018・2030・住1455・1475の一部と把握し欠番
1043A	Ⅲ	付2	1間×2間。 (割1601)
1043B	Ⅲ	付2	1間×2間。 (割1601)
欠1044			1035・2028～2030・住3023の一部と把握し欠番
欠1045			2019・2020の一部と把握し欠番
欠1046			2027・2029・住3024・3025の一部と把握し欠番
欠1047			2026、住1477・3025の一部として欠番
欠2001			欠番
2002	Ⅰ	付2	建2002で説明 (表69)
2003	Ⅰ	付2	建2002で重複関係は説明 (表70)
2004	Ⅰ	付2	建2002で重複関係は説明 (表71)
2005	Ⅰ	付5	建2005で説明 (表72)
2006	Ⅰ	付5	建2005で重複関係は説明 (表73)
2007	Ⅰ	付5	建2005で重複関係は説明 (表74)
2008	Ⅰ	付3A	建2011で重複関係は説明 (表75)
2009	Ⅰ	付3A	建2011で重複関係は説明 (表76)
2010	Ⅰ	付3A	建2011で重複関係は説明 (表77)
2011	Ⅰ	付3A	建2011で説明 (表78)
2012案	Ⅰ	付5	建2005で重複関係は説明 (表79)
2013A	Ⅱ	付4	住1466で重複関係は説明 (表76)
2013B	Ⅱ	付4	住1466で重複関係は説明 (表77)
2014	Ⅱ	付5	住1421で重複関係は説明 (表78)
2015	Ⅲ	付10	住1051で重複関係は説明 (表・)
2016A	Ⅲ	付7	住1417で重複関係は説明 (表・)
2016B	Ⅲ	付7	住1417で重複関係は説明 (表・)
2016C	Ⅲ	付7	住1417で重複関係は説明 (表・)
2017	Ⅲ	付8	住1017で重複関係は説明 (表・)
2018A	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1033・1040の一部 (割1700)
2018B	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1033・1040の一部 (割1700)
2019A	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1040・1045の一部 (割1701)
2019B	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1033・1045の一部 (割1701)
2019C	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1038・1039の一部 (割1701)
2020A	Ⅲ	付2	1間×4間。屋内棟持柱2～3配置。旧1038・1040の一部。1034→2020A (割1701)
2020B	Ⅲ	付2	1間×4間。屋内棟持柱2～3配置。旧1040の一部 (割1701)
2020C	Ⅲ	付2	1間×4間。屋内棟持柱2～3配置。旧1040の一部 (割1701)
2021A	Ⅲ	付2	1間×3間。旧1038・1040の一部 (割1801)
2021B	Ⅲ	付2	1間×3間。旧1039の一部(割1801)
2021C	Ⅲ	付2	1間×3間。旧1040の一部(割1801)
2021D	Ⅲ	付2	1間×3間。旧1037・1040の一部 (割1801)
2021E	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1038・1039の一部 (割1801)
2022A	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2配置。旧1036・1038の一部 (割1702)
2022B	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2配置。旧1034・1039の一部 (割1702)
2023	Ⅲ	付2	1間×2間 (割1702)
2024	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1039の一部(割1702)
2025	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2配置。旧1043の一部 (割1602)
2026	Ⅲ	付2	1間×2間。棟持柱2配置。旧1037・1041・1047の一部 (割1602)
2027A	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1035・1037・1046の一部 (割1702)
2027B	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1034・1041の一部 (割1702)
2028A	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1041の一部(割1702)
2028B	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1033・1035・1041・1044・1046・1047の一部 (割1702)
2029	Ⅲ	付2	1間×2間。旧1035・1046の一部 (割1601)
2030	Ⅲ	付2	1間×1間。旧1035・1042・1044の一部 (割1601)

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
住	2次1	Ⅲ	第95図	不明	

表10　溝状遺構一覧表

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時　　期	備　　考
溝	1	欠番			堀1に変更
溝	2	欠番			円形周溝1に変更
溝	3	Ⅲ		中世か	
溝	4	欠番			円形周溝2に変更
溝	5	Ⅰ		弥生	
溝	6	Ⅲ		14~15C	
溝	7	欠番			堀2に変更
溝	8	欠番			区画溝1に変更
溝	9	欠番			区画溝2に変更
溝	10	欠番			区画溝3に変更
溝	11	Ⅰ		弥生	
溝	12	Ⅰ		弥生	
溝	13	Ⅲ		中世	
溝	14	Ⅰ		弥生	円形周溝の可能性あり
溝	15	Ⅲ		13C後半~14C	
溝	16	Ⅲ		13C後半~14C	
溝	17	欠番			溝1002と重複のため
溝	18	Ⅲ		近世か	
溝	19	Ⅲ		近世か	
溝	20	Ⅲ		近世か	
溝	21	Ⅲ		近世か	

番　号	集	掲　図	備　　考
1001A	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1001B	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1002	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明。中世の溝
1003A	Ⅱ	付3	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1003B	Ⅱ	付3	住1002・建1022で重複関係を説明 (表60)
1004	Ⅱ	付4	住1466で重複関係を説明。中世の溝
1005	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明。Ⅲ集の住1004でも重複関係を説明
1006	Ⅱ	付6	住1003で重複関係を説明。Ⅲ集の住1004でも重複関係を説明
欠1007			以来尺1号墳の東側周溝に相当するため、欠番とする。
1008	Ⅲ	付8	住1017で重複関係を説明。
1009	Ⅲ	付3	(割2017)
1010	Ⅲ	付3	1010→1009 (割2017)
1011	Ⅲ	付3	(割2217)
1012	Ⅲ	付3	(割2217)
1013	Ⅲ	付3	(割2217)
1014	Ⅲ	付3	(割2217)
1015	Ⅲ	付3	(割2118)
1016	Ⅲ	付3	(割2218)

番　号	集	掲　図	備　　考
1017	Ⅲ	付3	(割2118)
1018	Ⅲ	付3	(割2118)
1019	Ⅲ	付6	1019→住1364→住1363→住1361←住1397←住1019 (割2520)
1020	Ⅲ	付3	(割2118)
1021	Ⅲ	付3	(割2118)
1022	Ⅱ	12~14図	Ⅱ集では調査時の溝状遺構番号1022で報告することとしていたが、集落の通路・結界路と考えられる。
1023	Ⅱ	12~14図	Ⅱ集では調査時の溝状遺構番号1023のままで報告することとしたが、1022同様に通路と考えられる。
1024	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明。中世の溝
1025	Ⅲ	付2	1025→住1475 (割1700) 中期の方形区画溝の可能性有り。
2001	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明 (表60)
2002	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明 (表60)
2003	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明 (表60)
2004	Ⅱ	付2	住1002で重複関係を説明 (表60)
2005	Ⅱ	付3	住1002で重複関係を説明 (表60)
2006	Ⅱ	付3	住1002で重複関係を説明 (表60)
2007	Ⅱ	71図	住1002で重複関係を説明 (表60)
3001	Ⅲ	付3	無番号であったため、新番号 (割1917)

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時　　期	備　　考
溝	2次1	Ⅲ		弥生	
溝	2次2	Ⅲ		中・近世	溝1002と同一

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時　　期	備　　考
円形周溝	1	Ⅰ	第216図	弥生後期終末	Ⅱ溝2　付図5の1号円形区画溝は重複
円形周溝	2	Ⅰ	第216図	弥生後期前葉	Ⅱ溝4　付図5の2号方形区画溝は重複

表11　区画溝一覧表

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時　　期	備　　考
区画溝	1	Ⅲ		中世・13C後半~14C	旧溝8
区画溝	2	Ⅲ		中世・13C後半~14C	旧溝9
区画溝	3	Ⅲ		中世・14~15C	旧溝10

番　号	集	掲　図	備　　考
1	Ⅰ	付5	1号円形区画溝。建2005で重複関係を説明
2	Ⅰ	付5	2号方形区画溝。建2005で重複関係を説明

表12　以来尺遺跡出土のおとし穴一覧表

番　号	集	掲　図	備　　考
1	Ⅲ	付7	住1417で重複関係は説明
2	Ⅲ	付7	住1417で重複関係は説明
3001	Ⅲ	付8	住1017で重複関係は説明

表13　通路一覧表

番　号	集	掲　図	備　　考
通路1022・1023号	Ⅲ	付3～6	溝状遺構1022・1023号として掘り下げ始めたが、以下に説明するように、「集落の通路」との結論を得た。

通路1022号の位置・規模と重複関係

西端は丘陵南眼下の谷部〔付図5、割2021〕で、検出上端が標高36.70m・最下床面が同36.19m、同上端幅が約350cm・同床面幅が285cm、東端は丘陵頂に近い南斜面と西斜面の変換部〔付図4、割2519〕で、検出上端が同44.33m・最上床面が同44.25m、同上端幅が約300cm・同床面幅が約248cmを測る。

検出した西端～東端間の長さは56.70m、床面の西端と東端の比高差は8.06m、中軸（縦断面図軸）の方向はN—73°—Eを測る。

他の遺構との重複関係は、各出土遺構別一覧表の備考・付図3～6に示したが、貯蔵穴3001〔付4、割2519〕・3002〔付6、割2420〕号や円形住居1292～1294〔付5、割2120・2220〕号のように前期末～中期前半頃の遺構を切る。

しかし、方形住居では1325号〔付4、割2519〕を切るが、1300〔付5、割2120〕・1298〔付5、割2220〕・1404～1407〔付4、割2319・2419〕号などには切られることなどから、中期後半に配されたものか。

床面の傾斜は、西端～6区中央間がほぼ6°、6区中央～9区間がほぼ8°、10区～東端間がほぼ13°で、西端～東端間全体では約8°を測り、壁の傾斜はⓚ断面部で約80°・㋐断面部で約70°を測る。

踏面は、2・6・7区例のように通路幅全体に設けたものと、3・4・9・10区例のように溝南壁寄りに設けたものがあり、踏面幅は前者が150cm前後・後者が75～100cm前後、蹴上げ高は共に25cm前後を測る。

床面には、4～10区にかけて、柱穴様ピット2個が南・北壁方向にそれぞれ対峙して多数検出され、いずれも径25cm前後・床面からの深さ25～50cm前後を測り、東端近くの南壁外に住1428号を切る大型の掘り形内にも柱穴様ピットを配す（付4、割2519）。

通路1022号の機能

検出した西端は、丘陵南眼下の現谷水田部に位置し、検出し得た最下床面以西とこの現谷水田下の当時の谷部との関係を把握すべきと考えたが、バイパス路線外のため、以西への調査区拡張は断念せざるを得なかった。

なお、㋕縦断面に示すように、この現谷水田上面の標高は38.10mで、Ⅱ集の第13図のA—A′断面図に示されているように、現谷水田下の同36.80～36.90m間の旧水田20層からは青磁片が出土し、同B—B′断面図の20～29層も含めて、この20～29層は通路内の埋土ではない通路埋没後の覆土で、通路に伴う埋土は30層以下である。

この30層～床面間が、調査区外の西側でどのようになるかを把握するために、調査の最終段階で調査区外の現谷水田中央部付近ではあるが、パワーショベルで深さ5mほど掘り下げてみたが、断面壁は自然流木を若干含む青灰色粘土層で、通路内の埋土・床面は認められなかった。

上記のことから、この通路（旧番号溝1022号）の当時の西端は、ⓐ当時の谷部東端の水際へと続いて終わる、ⓑ谷部東端の水際か更に谷部を直線的に谷部西端の水際（Ⅲ集の第5図の福岡南女子高校の校舎地である西方から東に突き出た丘陵西下）へと続き、谷部西縁を南へと向きを変え、あるいは、校舎地丘陵上へと続く、ⓒ通路1023号（旧番号溝1023号）へと続き、通路1023号が、谷部東縁を南へと下るなどが考えられる。

なお、ⓑの例では、谷部上面に別途に土堤を構えるか、木組みの橋を架すか、あるいは木枝や部材を敷いて踏面を確保する必要があろう。

ところで、Ⅱ集の51～54頁にかけての1002号建物の説明では、建1002号群（建1001～1005・1007～1010号）と溝1001号群（溝1001・1003・2001～2007・18号、土坑1001～1003号、土坑13号）との重複関係と共に、1001・1002号建物と1001号竪穴構築物〔特異な構築物（住居？）〕が、いずれも集落内では特別な属性を有す遺構であることを指摘し、建1002号の北—南主軸方向N—15°—Wが、住1001号の東—西主軸方向N—75°—Eとは整然と直交するだけでなく、Ⅰ集で報告した建2011号群の建2009号の西—東主軸方向N—75°—Eとも整然と直交することなどにも言及した。

上記のN—75°—Eと、通路1022号の既述中軸N—73°—Eがほとんど一致するに等しいことは、この通路1022号の性格を考える際の重要な留意事項であると考えられる。

また、Ⅰ集の209～211頁にかけての1029・1033号住居の説明では、住1007号・1031号・1029号群（住1007・1027～1029・1031～1033・1036・1038・1039・1052号）の重複関係と共に、これら遺構群間の新旧・新古関係と居住空間・生活空間の占有・容認関係についても言及し、ⓐ群→ⓑ群→ⓒ群の3群全体で主軸方向の一致・近似値が認められることなどを指摘したが、この主軸方向の平均はN—77°—Eで、既述の通路1022号中軸N—73°—Eと一致するに等しいことも同様に重要な留意事項である。

加えて、Ⅰ集の276～279頁にかけての2005号建物（南—北主軸方向N—12°—W）・2号溝（1号円形区画溝）と2006号建物（同N—14°—W）・4号溝（2号方形区画溝）などの重複関係の説明と共に、両溝が共に、集落内でも特別な「祭殿」的な属性を有す両建物を、他の日常的な住居・建物群から境する玉垣あるいは環壕的な非日常遺構（方形・円形区画溝）と考えられることも指摘したが、この両建物主軸と通路1022号中軸が直交するに等しいことも、同様に重要な留意事項である。

以上の主軸・中軸の留意事項に加えて、通路1002号が東端部で対峙する標柱用大型掘り形だけでなく、床面にも対峙する標柱穴を配すことから、上述した諸遺構の全体配置の中で、意図的に選地して構えられた、集落の内・外を画す結界標柱を実際に配した通路と考えられ、谷部を水場（祭場）ともしたものか。

（馬田）

表14　土坑・土壙墓・不明土坑一覧表

土坑

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
土	1	Ⅰ	第195図	弥生後期終末	
土	2～8	欠番			建10の柱穴のため
土	9	Ⅲ		不明	
土	10	欠番			住31に付け替え
土	11	Ⅰ	第195図	弥生後期前葉～中葉	土1003は重複
土	12	Ⅰ	第195図	弥生後期前～中葉	土1001A・Bは重複
土	13	Ⅰ	第203図	弥生後期前葉	

土坑

番号	集	掲図	備考
1001A	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1001B	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1002A	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1002B	Ⅱ	付2	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1003	Ⅱ	付1	住1002・建1002で重複関係を説明 (表60)
1004	Ⅲ	付3	1004←住1066 (割1816)
1005			
欠1006			住1146・1150の北壁中央土坑D21に相当するため、欠番とする
欠1007			おとし穴3001に相当するため、欠番とする
欠1008			建2017のP7に相当するため、欠番とする
欠1009			建2017のP9に相当するため、欠番とする
欠1010			建2017のP4に相当するため、欠番とする
欠1011			建2017のP6に相当するため、欠番とする
欠1012			建2017のP2に相当するため、欠番とする
欠1013			住1109、住1144A・BのP12に相当するため、欠番とする
欠1014			住1110・1136の北壁中央土坑D21に相当するため、欠番とする
欠1015			建2017のP1に相当するため、欠番とする
1016	Ⅲ	付6	(割2217)
1017	Ⅲ	付6	(割2321)

土壙墓

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
土壙墓	1	Ⅲ	第87図	中世か	刀子1副葬

不明土坑

番号	集	掲図	備考
欠SX1001			住1024Aの北西壁隅高床東の一段低い中央部床（中床）に相当するため、欠番とする。
欠SX1002			住1024Aの東壁北半の張り出し部（出入り口施設）に相当するため、欠番とする。
欠SX1003			住1024Aの南西壁隅高床北の一段低い中央部床（中床）に相当するため、欠番とする。
欠SX1004			住1026B北・東壁外の住1026A部に相当するため、欠番とする。
欠SX1005			欠番
欠SX1006			住1059A・Bの棟持柱P21に相当するため、欠番とする。
欠SX1007			欠番
欠SX1008			欠番
欠SX1009	Ⅱ	付6	住1011遺棄祭祀土坑で、素環頭鉄刀子出土。住1011で説明
欠SX1010			住3015の一段低い中央部床（中床）に相当するため、欠番とする。
SX1011	Ⅲ	付3	床が削平された住居の北壁中央工坑D21部と考えられ、D21棟・西側の小ピットは主柱P11・12か。(割2219)

表15　貯蔵穴・その他一覧表

貯蔵穴

番号	集	掲図	備考
1	Ⅲ	付3	(割2015)
2	Ⅲ	付3	(割2016)
3	Ⅲ	付4	(割2418)
3001	Ⅲ	付4	住1325←住1323←3001→住1324→住1325。 住1339←通路（溝1022）←3001→住1338→住1325→住1340。 (割2519)
3002	Ⅲ	付6	3002→通路（溝1022）。半掘(割2402)

その他

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
古墳	1号墳	Ⅲ	付図11	古墳・6C後～末	以来尺1号墳

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
柵	1	Ⅲ	第86図	近世か	

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
土塁	1	Ⅲ	第19図	中世・14～16C前半か	

	遺構番号	掲載巻次	挿図番号	時期	備考
堀	1	Ⅲ	第75図	中世・14～16C前半	旧溝1
堀	2	Ⅲ	第75図	中世・14～16C前半	旧溝7

『以来尺遺跡Ⅲ』上巻 住居・建物計測表

表16　1004号A住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—73°—E	P13・21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
P_{11}—P_{12} 514	P_{11}—P_{13} (346)	514	346
P_{13}—P_{14} (514)	P_{12}—P_{14} 346		
平均 ●514	●346		
棟持柱間 a_1			
P_{21}—P_{22} ●(536)			

測 点 a	測 点 b
西壁—P_{21} (115)	北壁—支脚 42
P_{21}—西柱筋 (11)	支脚—北柱筋 81
西柱筋—カマド 283	北壁—北柱筋 ●123
カマド—東柱筋 231	北柱筋—P_{22} 167
東柱筋—P_{22} 11	P_{22}—南柱筋 179
P_{22}—東壁 (143)	南柱筋—南壁 (123)
西壁—東壁 ●(794)	北壁—南壁 ●(592)

番号	標 高
P_{11}	46.79
P_{12}	46.57
P_{13}	欠失
P_{14}	46.56
P_{21}	欠失
P_{22}	46.75

番号	検出面標高
P_{11}	46.87
P_{12}	47.14
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.96
P_{21}	欠　失
P_{22}	47.06
壁	47.80
高床	
中床	47.16

カマド	
	主軸　N—17°—W
	カマド残長　164
	カマド長143
	燃焼室幅　68
	カマド破棄行為

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.49	1.49	168	168	(22)

桁 行 換 算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	514 ≒30.1cm×17.1=514.7	514 ≒30.2cm×17.0=513.4
△梁　行　B	346 =30.1 ×11.5=346.2	346 ≒30.2 ×11.5=347.9
△棟　持　a_1	(536)=30.1 ×17.8=535.8	(536)≒30.2 ×17.5=528.5
北壁－北柱筋	123 =30.1 × 4.1=123.4	123 ≒30.2 × 4.0=120.8
東壁－西壁	(794)≒30.1 ×26.4=794.6	(794)≒30.2 ×26.0=785.2
北壁－南壁	(592)≒30.1 ×19.7=592.97	(592)≒30.2 ×20.0=604.0

●棟 持 換 算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(536)≒29.9cm×17.9=535.2	(536)=29.8cm×18.0=536.4
桁　行　A	514 =29.9 ×17.2=514.3	514 ≒29.8 ×17.0=506.6
△梁　行　B	346 ≒29.9 ×11.6=346.8	346 ≒29.8 ×11.5=342.7
北壁－北柱筋	123 =29.9 × 4.1=122.6	123 ≒29.8 × 4.0=119.2
東壁－西壁	(794)≒29.9 ×26.6=795.3	(794)≒29.8 ×27.0=804.6
北壁－南壁	(592)=29.9 ×19.8=592.0	(592)≒29.8 ×20.0=596.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	北壁中央カマド
	カマド遺棄祭祀
	床面積(47.0)m²

表17　1004号B住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—73°—E	P1・3・21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
P_{11}—P_{12} (514)	P_{11}—P_{13} (346)	(514)	346
P_{13}—P_{14} (514)	P_{12}—P_{14} 346		
平均 ●(514)	●346		
棟持柱間 a_1			
P_{21}—P_{22} ●(514)			

測 点 a	測 点 b
西壁—P_{21} (137)	北壁—支脚 (42)
西柱筋—カマド ●(272)	支脚—北柱筋 (87)
カマド—東柱筋 ●(242)	北柱筋—P_{22} 161
東柱筋—東壁 143	P_{22}—南柱筋 185
西壁—東壁 ●(794)	南柱筋—南壁 (117)
	北壁—南壁 ●(592)

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	46.85
P_{13}	欠失
P_{14}	46.62
P_{21}	欠失
P_{22}	重複

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	47.14
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.96
P_{21}	欠　失
P_{22}	重　複
壁	47.80
高床	
中床	47.05

カマド	
	主軸　N—17°—W
	カマド残長　179
	カマド長　162
	燃焼室幅　59

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.49)	(1.49)	(168)	(168)	0

●桁行(棟持)換算	計　算　値	算　出　値
桁行(棟持)	(514)≒30.1cm×17.1=514.7	(514)≒30.2cm×17.0=513.4
△梁　行　B	346 =30.1 ×11.5=346.2	346 ≒30.2 ×11.5=347.3
西柱筋−カマド	(272)≒30.1 × 9.0=270.9	(272)=30.2 × 9.0=271.8
カマド−東柱筋	(242)≒30.1 × 8.0=240.8	(242)=30.2 × 8.0=241.6
西壁−東壁	(794)≒30.1 ×26.4=794.6	(794)≒30.2 ×26.0=785.2
北壁−南壁	(592)≒30.1 ×19.7=593.0	(592)≒30.2 ×20.0=604.0

●(カマド−東柱筋)換算	計　算　値	算　出　値
●カマド−東柱筋	(242)=29.9cm× 8.1=242.2	(242)=30.3cm× 8.0=242.4
桁行(棟行)	(514)=29.9 ×17.2=514.3	(514)≒30.3 ×17.0=515.1
△梁　行　B	346 ≒29.9 ×11.6=346.8	346 ≒30.3 ×11.5=348.5
西柱筋−カマド	(272)=29.9 × 9.1=272.1	(272)≒30.3 × 9.0=272.7
西壁−東壁	(794)≒29.9 ×26.6=795.3	(794)≒30.3 ×26.0=787.8
北壁−南壁	(592)=29.9 ×19.8=592.0	(592)=30.3 ×20.0=606.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	補　柱　0
	北壁中央カマド
	床面積(47.0)m²

表18　1005号住居計測表

主軸方向	欠　番
南西−北東 N−53°−E	P11・13

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
P_{11}−P_{12}	P_{11}−P_{13} (350)		350	西壁−西柱筋 (230)	北壁−北柱筋 (110)
P_{13}−P_{14}	P_{12}−P_{14} 350	測点 a_4 北東隅高床幅	測点 b_4 北東壁隅長	東柱筋−東壁 ●230	北柱筋−南柱筋 350
平均	●350	●(115)	●(285)		南柱筋−南壁 ●110
棟持柱間 a_1 P_{21}−P_{22}					北壁−南壁 ●(570)

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	46.65
P_{13}	欠失
P_{14}	46.51
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	47.50
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.94
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	47.74
高床	47.35
中床	47.12

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●(東柱筋−東壁)換算	計　算　値	算　出　値
東柱筋−東壁	230 =29.9cm× 7.7=230.2	230 =28.8cm× 8.0=230.4
梁　行　B	350 =29.9 ×11.7=349.8	350 ≒28.8 ×12.0=345.6
南柱筋−南壁	110 ≒29.9 × 3.7=110.6	110 ≒28.8 × 4.0=115.2
北東隅高床長	(285)=29.9 × 9.5=284.1	(285)≒28.8 ×10.0=288.0
北東隅高床幅	(115)≒29.9 × 3.8=113.6	(115)=28.8 × 4.0=115.2
北壁−南壁	(570)≒29.9 ×19.1=571.1	(570)≒28.8 ×20.0=576.0

(南柱筋−南壁)換算	計　算　値	算　出　値
△南柱筋−南壁	110 =29.8cm× 3.7=110.3	110 =31.4cm× 3.5=109.9
△東柱筋−東壁	230 =29.8 × 7.7=229.5	230 ≒31.4 × 7.5=235.5
梁　行　B	350 ≒29.8 ×11.7=348.7	350 ≒31.4 ×11.0=345.4
北東隅高床長	(285)≒29.8 × 9.6=286.1	(285)≒31.4 × 9.0=282.6
△北東隅高床幅	(115)≒29.8 × 3.9=116.2	(115)=31.4 × 3.5=109.9
北壁−南壁	(570)≒29.8 ×19.1=569.2	(570)≒31.4 ×18.0=565.2

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　(2)
	補　柱
	壁隅高床 1
	床面積　m²

表19　1006号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—72°—E	

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P—P	P—P				
P—P	P—P				
平均					

番号	標 高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	

番号	検出面標高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	
壁	47.70
高床	?
中床	47.60

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

表20　1008号A住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—71°—E	P12・13 P21・22

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} 253	P_{11}—P_{13} 184	253	184	西壁沿高床幅 ●(127)	北壁—北柱筋 154
P_{13}—P_{14} 253	P_{12}—P_{14} 184	測点 a 西壁—P_{21} (216)		高床東縁—P_{21} (89)	南柱筋—南壁 (154)
平均 ●253	●184			P_{21}—西柱筋 (18)	北壁—南壁 ●492
				東柱筋—P_{22} (18)	
				P_{22}—高床西縁 (89)	
				東壁沿高床幅 (127)	
				西壁—東壁 ●(721)	

番号	標 高
P_{11}	46.02
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	45.97
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	46.42
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	45.97
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	47.35
高床	(46.81)
中床	46.69

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}
●(289)

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.38	1.38	69	69	(36)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	253 =30.1cm× 8.4=252.8	253 =31.6cm× 8.0=252.8
梁　行　B	184 =30.1 × 6.1=183.6	184 ≒31.6 × 6.0=189.6
棟　行　a_1	(289)=30.1 × 9.6=288.96	(289)≒31.6 × 9.0=284.4
西壁沿高床幅	(127)≒30.1 × 4.2=126.4	(127)≒31.6 × 4.0=126.4
西壁—東壁	(721)≒30.1 ×24.0=722.4	(721)≒31.6 ×23.0=726.8
北壁—南壁	(492)≒30.1 ×16.3=490.6	(492)≒31.6 ×16.0=505.6

棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(289)=30.1cm× 9.6=288.96	(289)=28.9cm×10.0
桁　行　A	253 =30.1 × 8.4=252.8	253 ≒28.9 × 9.0=260.1
△梁　行　B	184 =30.1 × 6.1=183.6	184 ≒28.9 × 6.5=187.9
△西壁沿高床幅	(127)≒30.1 × 4.2=126.4	(127)≒28.9 × 4.5=130.1
西壁—東壁	(721)≒30.1 ×24.0=722.4	(721)≒28.9 ×25.0=722.5
北壁—南壁	(492)≒30.1 ×16.3=490.6	(492)≒28.9 ×17.0=491.3

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　(2)
	壁沿高床(2)
	床面積(35.5)㎡

表21　1008号B住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—71°—E	P12～14 P21・22

番号	検出面標高
P_{11}	46.39
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	47.35
高床	46.69
中床	46.57

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.38)	(1.38)	(69)	(69)	(36)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} (253)	P_{11}—P_{13} (184)
P_{13}—P_{14} (253)	P_{12}—P_{14} (184)
平均　●(253)	●(184)
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●(289)	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(253)	(184)
測　点　a	
西壁—P_{21} (216)	
高床東縁—西柱筋 (89)	

測　点　a	測　点　b
西壁沿高床幅 (127)	北壁—北柱筋 ●151
高床東縁—P_{21} (71)	南柱筋—南壁 (151)
P_{21}—西柱筋 (18)	北壁—南壁 ●(486)
東柱筋—P_{22} (18)	
P_{22}—高床西縁 (71)	
東壁沿高床幅 (127)	
西壁—東壁 ●(685)	

番号	標　高
P_{11}	46.10
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(253)＝30.1cm× 8.4＝252.8	(253)＝31.6cm× 8.0＝252.8
梁　行　B	(184)≒30.1　× 6.1＝183.6	(184)≒31.6　× 6.0＝189.6
棟　持　a_1	(289)＝30.1　× 9.6＝288.96	(289)≒31.6　× 9.0＝284.4
北壁—北柱筋	151　＝30.1　× 5.0＝150.5	151　≒31.6　× 5.0＝158.0
西壁—東壁	(685)≒30.1　×22.8＝686.3	(685)≒31.6　×22.0＝695.2
北壁—南壁	(486)≒30.1　×16.1＝484.6	(486)≒31.6　×15.0＝474.0

北壁—北柱筋換算	計　算　値	算　出　値
北壁—北柱筋	151　＝30.2cm× 5.0	左に同じ
△桁　行　A	(253)≒30.2　× 8.5＝256.6	左に同じ
梁　行　B	(184)＝30.2　× 6.1＝184.2	(184)≒30.2　× 6.0＝181.2
△棟　持　a_1	(289)≒30.2　× 9.6＝289.9	(289)≒30.2　× 9.5＝286.9
西壁—東壁	(685)≒30.2　×22.7＝685.5	(685)≒30.2　×23.0＝694.6
北壁—南壁	(486)＝30.2　×16.1＝486.2	(486)≒30.2　×16.0＝483.2

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　(2)
	壁沿高床(2)
	床面積(33.3)㎡

表22　1009号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—2°—W	P13・21 H21

番号	検出面標高
P_{11}	47.61
P_{12}	47.93
P_{13}	欠　失
P_{14}	47.86
P_{21}	欠　失
P_{22}	47.89
壁	48.08
高床	欠失
中床	47.96

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.30)	(1.30)	(84)	(84)	(92)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} (368)	P_{11}—P_{12} (284)
P_{13}—P_{14} (368)	P_{13}—P_{14} 284
平均　●(368)	●284
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●(414)	
測　点　a	
高床南縁—高床北縁 ●(460)	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(368)	284
測　点　a_2	柱　間 b_2
南柱筋—HP_{211} (154)	西柱筋—P_{22} 144
HP_{211}—HP_{212} ●60	P_{22}—東柱筋 140
HP_{211}—北柱筋 154	測　点　b
	西壁—HP_{211} 81
	西壁—HP_{212} 90
	平均　86

測　点　a	測　点　b
南壁沿高床幅 ?	西壁—西柱筋 82
高床北縁—P_{21} (18)	東柱筋—東壁 (82)
P_{21}—南柱筋 (23)	西壁—東壁 ●448
北柱筋—P_{22} 23	
P_{22}—高床南縁 18	
北壁沿高床幅 ?	
南壁—北壁 ?	

番号	標　高
P_{11}	47.53
P_{12}	47.73
P_{13}	欠失
P_{14}	47.73
P_{21}	欠失
P_{22}	47.55
H_{21}	欠失
HP_{211}	47.42
HP_{212}	47.60

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(368)＝29.9cm×12.3＝367.8	(368)＝30.7cm×12.0＝368.4
△梁行 B	284 ＝29.9 × 9.5＝284.1	284 ≒30.7 × 9.5＝291.7
△棟持 a_1	(414)≒29.9 ×13.8＝412.6	(414)≒30.7 ×13.5＝414.5
HP_{211}—HP_{212}	60 ＝29.9 × 2.0＝ 59.8	60 ≒30.7 × 2.0＝ 61.4
南高床縁—北高床縁	(460)≒29.9 ×15.4＝460.5	(460)≒30.7 ×15.0＝460.5
西壁—東壁	448 ≒29.9 ×15.0＝448.5	448 ≒30.7 ×15.0＝460.5

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(414)＝30.0cm×13.8	(414)＝29.6cm×14.0＝414.4
△桁行 A	(368)≒30.0 ×12.3＝369.0	(368)≒29.6 ×12.5＝370.0
△梁行 B	284 ≒30.0 × 9.5＝285.0	284 ≒29.6 × 9.5＝281.2
HP_{211}—HP_{212}	60 ＝30.0 × 2.0	60 ≒29.6 × 2.0＝ 59.2
南高床縁—北高床縁	(460)≒30.0 ×15.3＝459.0	(460)≒29.6 ×16.0＝473.6
西壁—東壁	448 ≒30.0 ×14.9＝447.0	448 ≒29.6 ×15.0＝444.0

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床(2)
	方形区画 H_{21}
	床面積 m²

表23 1009号B住居計測表

主軸方向	欠番
南—北 S—2°—W	P13・14・21・22 H21・HP211

番号	検出面標高
P_{11}	重複
P_{12}	47.88
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	欠失
P_{22}	未確認
壁	48.08
高床	欠失
中床	47.85

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.36)	(1.36)	(89)	(89)	(−46)

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
P_{11}—P_{12} (333)	P_{11}—P_{13} (244)	(333)	(244)	南壁沿高床幅 ?	西壁—西柱筋 (82)
P_{13}—P_{14} (333)	P_{12}—P_{14} (244)	測点 a_3	柱間 b_3	高床北縁—南柱筋 (41)	東柱筋—東壁 (82)
平均 ●(333)	●(244)	南柱筋—HP_{211} 140	西柱筋—P_{21} (132)	南柱筋—P_{21} (23)	西壁—東壁 ●(428)
棟持柱間 a_1	柱間 b_3	HP_{211}—HP_{212} ●(53)	西柱筋—P_{22} (132)	P_{22}—北柱筋 (23)	
P_{21}—P_{22} ●(287)	西柱筋—P_{21} (132)	HP_{212}—北壁 (140)	測点 b	北柱筋—高床南縁 (35)	
高床南縁—高床北縁 ●(415)	P_{22}—東柱筋 (132)		西柱筋—HP_{211} (20)	北壁沿高床幅 ?	
			西柱筋—HP_{212} 20	南壁—北壁 ?	

番号	標高
P_{11}	重複
P_{12}	47.66
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	欠失
P_{22}	未確認
H_{21}	欠失
HP_{211}	未確認
HP_{212}	47.46

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(333)＝30.0cm×11.1	(333)＝30.3cm×11.0＝333.3
梁行 B	(244)≒30.0 × 8.1＝243.0	(244)≒30.3 × 8.0＝242.4
△棟持 a_1	(287)≒30.0 × 9.6＝288.0	(287)≒30.3 × 9.5＝287.9
△HP_{211}—HP_{212}	(53)≒30.0 × 1.8＝ 54.0	(53)≒30.3 × 1.5＝ 45.5
南高床縁—北高床縁	(415)≒30.0 ×13.8＝414.0	(415)≒30.3 ×14.0＝424.2
西壁—東壁	(428)≒30.0 ×14.3＝429.0	(428)≒30.3 ×14.0＝424.2

棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(287)＝29.9cm× 9.6＝287.04	(287)＝31.9cm× 9.0＝287.1
△桁行 A	(333)≒29.9 ×11.2＝334.9	(333)≒31.9 ×10.5＝335.0
△梁行 B	(244)≒29.9 × 8.2＝245.2	(244)≒31.9 × 7.5＝239.3
△HP_{211}—HP_{212}	(53)≒29.9 × 1.8＝ 53.8	(53)≒31.9 × 1.5＝ 47.9
高床南縁—高床北縁	(415)≒29.9 ×13.9＝415.6	(415)＝31.9 ×13.0＝414.7
西壁—東壁	(428)＝29.9 ×14.3＝427.6	(428)≒31.9 ×13.0＝414.7

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床(2)
	方形区画 HP_{21}
	床面積 m²

表24　1012号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—25°—W	P12・14 H21・HP212

番号	検出面標高
P_{11}	47.16
P_{12}	欠　失
P_{13}	47.11
P_{14}	未調査
P_{21}	47.13
P_{22}	47.10
壁	47.28
高床	?
中床	47.16

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.03)	(1.03)	(15)	(15)	(−90)

桁行 A	梁行 B
P_{11}—P_{12} (366)	P_{11}—P_{13} 351
P_{13}—P_{14} (366)	P_{12}—P_{14} (351)
平均 ●(366)	●351
棟持柱間 a_1	測点 b_3
P_{21}—P_{22} ●276	東柱筋—DP_{211} 30
測　点 a_3	DP_{211}—東壁 (54)
南柱筋—DP_{211} 62	
DP_{211}—DP_{212} ●(73)	
DP_{212}—北柱筋 231	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(366)	351
測 点 a_2	測 点 b_2
南柱筋—H_{21}南縁 (123)	西柱筋—P_{21} 179
H_{21}南縁—HP_{211} (15)	P_{21}—東柱筋 187
HP_{211}—HP_{212} ●(90)	測 点 b_3
HP_{212}—H_{21}北縁 (15)	P_{22}—東柱筋 179
H_{21}—北柱筋 123	東柱筋—P_{22} 187
H_{21}長 (120)	西壁—AP_{211} (64)
	HP_{211}—西柱筋 2

測　点 a	測　点 b
南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 66
P_{21}—南柱筋 8	西柱筋—H_{21}東縁 17
南柱筋—D_{11} 158	H_{21}東縁—D_{11} 124
D_{11}—P_{22} 110	D_{11}—東柱筋 210
P_{22}—北柱筋 98	東柱筋—東壁 (81)
北柱筋—高床南縁 0	西壁—東壁 ●(501)
北壁沿高床幅 ?	H_{21}幅 (83)
南壁—北壁 ?	西柱筋—D_{11} 141

番号	標　高
P_{11}	47.04
P_{12}	欠失
P_{13}	47.04
P_{14}	未調査
P_{21}	46.57
P_{22}	46.22
D_{11}	46.89
D_{21}	46.84
DP_{211}	46.74
DP_{211}	46.68
H_{21}	未確認
HP_{211}	47.09
HP_{212}	未確認

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(366)＝30.0cm×12.2	(366)＝30.5cm×12.0
△梁　行　B	351 ＝30.0　×11.7	351 ＝30.5　×11.5＝350.8
棟　持　a_1	276 ＝30.0　× 9.2	276 ≒30.5　× 9.0＝274.5
△DP_{211}—DP_{212}	(73)≒30.0　× 2.4＝ 72.0	(73)≒30.5　× 2.5＝ 76.3
HP_{211}—HP_{212}	(90)＝30.0　× 3.0	(90)≒30.5　× 3.0＝ 91.5
西壁—東壁	(501)＝30.0　×16.7	(501)≒30.5　×16.0＝488.0

(DP_{211}-DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△DP_{211}—DP_{212}	(73)＝30.4cm× 2.4＝72.96	(73)＝29.2cm× 2.5
△桁　行　A	(366)≒30.4　×12.0＝364.8	(366)≒29.2　×12.5＝365.0
梁　行　B	351 ≒30.4　×11.5＝349.6	351 ≒29.2　×12.0＝350.4
△棟　持　a_1	276 ≒30.4　× 9.1＝276.6	276 ≒29.2　× 9.5＝277.4
HP_{211}—HP_{212}	(90)≒30.4　× 3.0＝ 91.2	(90)≒29.2　× 3.0＝ 87.6
西壁—東壁	(501)≒30.4　×16.5＝501.6	(501)≒29.2　×17.0＝496.4

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 1
	方形区画 H_{21}
	床面積　m²

表25　1012号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—27°—W	P12・14 H_{21}・HP_{212}

番号	検出面標高
P_{11}	47.15
P_{12}	欠　失
P_{13}	重　複
P_{14}	未調査
P_{21}	重　複
P_{22}	47.10
壁	47.11
高床	?
中床	47.15

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.05)	(1.05)	(15)	(15)	(153)

桁行 A	梁行 B
P_{11}—P_{12} (352)	P_{11}—P_{13} 337
P_{13}—P_{14} (352)	P_{12}—P_{14} (337)
平均 ●(352)	●337
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●(199)	
測　点 a_3	
南柱筋—DP_{211} 68	
DP_{211}—DP_{212} ●73	
DP_{212}—北柱筋 (211)	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(352)	337
測　点 a_2	測　点 b_2
南柱筋—H_{21}南縁 (106)	西柱筋—P_{21} 166
H_{21}南縁—HP_{211} (8)	P_{21}—東柱筋 171
HP_{211}—HP_{212} ●(122)	測　点 b_3
HP_{212}—H_{21}北縁 (8)	西柱筋—P_{22} (166)
H_{21}北縁—北柱筋 (108)	P_{22}—東柱筋 (171)
南柱筋—HP_{211} 114	西壁—HP_{211} 62
	東柱筋—DP_{211} 25
	DP_{211}—東壁 23

測　点 a	測　点 b
南壁—南柱筋 ?	H_{21}幅 (62)
南柱筋—P_{21} 29	H_{21}東縁—西柱筋 0
P_{21}—DP_{111} 85	西柱筋—DP_{111} 179
DP_{111}—P_{22} (114)	DP_{111}—東柱筋 158
P_{22}—北柱筋 124	東柱筋—東壁 62
北柱筋—高床南縁 0	西壁—東壁 ●(461)
北壁沿高床幅 ?	
南壁—北壁 ?	
南柱筋—DP_{111} 114	

番号	標　高
P_{11}	47.04
P_{12}	欠失
P_{13}	重複
P_{14}	未調査
P_{21}	重複
P_{22}	46.61
D_{11}	47.02
DP_{111}	46.98
D_{21}	46.76
DP_{211}	46.73
HP_{212}	重複
H_{21}	未確認
HP_{211}	重複
HP_{212}	46.03

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(352)＝30,1cm×11.7＝352.2	(352)＝29.3cm×12.0＝351.6
△梁　行　B	337 ＝30.1　×11.2＝337.1	337 ＝29.3　×11.5＝336.95
棟　持　a_1	(199)＝30.1　× 6.6＝198.7	(199)≒29.3　× 7.0＝205.1
△DP_{211}—DP_{212}	73 ＝30.1　× 2.4＝ 72.2	73 ＝29.3　× 2.5＝ 73.3
HP_{211}—HP_{212}	(122)＝30.1　× 4.0＝120.4	(122)≒29.3　× 4.0＝117.2
西壁—東壁	(461)＝30.1　×15.3＝460.5	(461)≒29.3　×16.0＝468.8

●(DP_{211}—DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△DP_{211}—DP_{212}	73 ＝30.4cm× 2.4＝ 72.96	73 ＝29.2cm× 2.5
桁　行　A	(352)≒30.4　×11.6＝352.6	(352)≒29.2　×12.0＝350.4
△梁　行　B	337 ＝30.4　×11.1＝337.4	337 ≒29.2　×11.5＝335.8
棟　持　a_1	(199)≒30.4　× 6.5＝197.6	(199)≒29.2　× 7.0＝204.4
HP_{211}—HP_{212}	(122)＝30.4　× 4.0＝121.6	(122)≒29.2　× 4.0＝116.8
西壁—東壁	(461)≒30.4　×15.2＝462.1	(461)≒29.2　×16.0＝467.2

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画 H_{21}
	床面積　m²

表26　1013号A住居計測表

主軸方向	欠　番
北—南	P12・14・22・42
N—9°—E	P44・D21・H21

番号	検出面標高
P_{11}	46.96
P_{12}	欠　失
P_{13}	46.95
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.06
P_{22}	欠　失
壁	47.27
高床	
中床	47.10

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.13)	(1.13)	(30)	(30)	(364)

	桁　行　A	梁　行　B
	P_{11}—P_{12} (270)	P_{11}—P_{13} 240
	P_{13}—P_{14} (270)	P_{12}—P_{14} (240)
平均	●(270)	●240
	棟持柱間 a_1	
	P_{21}—P_{22} ●(634)	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(270)	240
測　点　a_3	測　点　b_3
H_{21}北縁—HP_{211} (13)	東柱筋—P_{21} 139
HP_{211}—HP_{212} ●(87)	東柱筋—P_{22} (139)
HP_{212}—北柱筋 17	P_{21}—西柱筋 101
北柱筋—H_{21}南縁 (14)	P_{22}—西柱筋 (101)
H_{21}長 (131)	東柱筋—D_{11} (120)
測　点　a_3	D_{11}—西柱筋 (120)
北柱筋—DP_{211} 22	西柱筋—DP_{211} (134)
DP_{211}—DP_{212} ●87	DP_{211}—西壁 (45)

測　点　a	測　点　b
北壁—P_{21} 38	東壁—東柱筋 (234)
P_{21}—北柱筋 182	西柱筋—DP_{212} 134
北柱筋—D_{11} 34	DP_{212}—西壁 45
D_{11}—南柱筋 236	東壁—西壁 ●(653)
南柱筋—P_{21} (182)	測　点　b_3
P_{21}—南壁 36	東壁—HP_{211} (52)
北壁—南壁 ●(702)	HP_{211}—H_{21}西縁 (42)
	H_{21}西縁—東柱筋 (140)
	H_{21}幅 (94)

番号	標　高
P_{11}	46.63
P_{12}	欠失
P_{13}	46.42
P_{14}	欠失
P_{21}	46.99
P_{22}	欠失
P_{41}	重複
P_{42}	欠失
P_{43}	重複
P_{44}	欠失
P_{51}	重複
D_{11}	46.93
D_{21}	未確認
DP_{211}	重複
DP_{212}	重複
H_{21}	未確認
HP_{211}	46.93
HP_{212}	46.80

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(270)＝30.0cm× 9.0	左に同じ
梁　行　B	240 ＝30.0　× 8.0	左に同じ
棟　持　a_1	(634)≒30.0　×21.1＝633.0	(634)≒30.0　×21.0＝630.0
HP_{211}—HP_{212}	87 ＝30.0　× 2.9	87 ≒30.0　× 3.0＝ 90.0
北壁—南壁	(702)＝30.0　×23.4	(702)≒30.0　×23.0＝690.0
東壁—西壁	(653)≒30.0　×21.8＝654.0	(653)≒30.0　×22.0＝660.0

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	87 ＝30.0cm× 2.9	87 ＝29.0cm× 3.0
△桁　行　A	(270)＝30.0　× 9.0	(270)≒29.0　× 9.5＝275.5
△梁　行　B	240 ＝30.0　× 8.0	240 ≒29.0　× 8.5＝246.5
棟　持　a_1	(634)≒30.0　×21.1＝633.0	(634)≒29.0　×22.0＝638.0
北壁—南壁	(702)＝30.0　×23.4	(702)≒29.0　×24.0＝696.0
東壁—西壁	(653)≒30.0　×21.8＝654.0	(653)≒29.0　×23.0＝667.0

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画　H_{21}
	床面積(45.8)m²

表27　1013号B住居計測表

主軸方向	欠　番
北一南	P12・14・22・42
N—12°—E	P44・D21・H21

番号	検出面標高
P_{11}	46.96
P_{12}	欠　失
P_{13}	46.95
P_{14}	欠　失
P_{21}	重　複
P_{22}	欠　失
壁	47.27
高床	
中床	47.07

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.13)	(1.13)	(30)	(30)	354

桁行A	桁行B
P_{11}—P_{12} (268)	P_{11}—P_{13} 238
P_{13}—P_{14} (268)	P_{12}—P_{14} (238)
平均 ●(268)	●238

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(622)

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(268)	238
測点 a_3	測点 b_3
H_{21}北縁—HP_{211} (12)	東柱筋—P_{21} (146)
HP_{212}—HP_{211} ●(87)	東柱筋—P_{22} (146)
HP_{211}—H_{21}南縁 (12)	P_{21}—西柱筋 (92)
H_{21}南縁—北柱筋 5	P_{22}—西柱筋 (92)
H_{21}長 (111)	東柱筋—D_{11} (119)
北柱筋—DP_{211} 28	D_{11}—西柱筋 (119)
DP_{211}—DP_{212} ●(87)	西柱筋—DP_{211} (130)
	DP_{211}—西壁 (50)

測点a	測点b
北壁—P_{21} (37)	東壁—東柱筋 228
P_{21}—北柱筋 (177)	東柱筋—DP_{212} (130)
北柱筋—D_{11} 30	DP_{212}—西壁 (50)
D_{11}—南柱筋 (238)	東壁—西壁 ●(646)
南柱筋—P_{21} (177)	測点 b_3
P_{21}—南壁 (37)	東壁—HP_{211} 31
北壁—南壁 ●(696)	HP_{211}—H_{21}西縁 (56)
	H_{21}西縁—東柱筋 (141)
	H_{21}幅 (87)

番号	標高
P_{11}	46.44
P_{12}	欠失
P_{13}	46.41
P_{14}	欠失
P_{21}	重複
P_{22}	欠失
P_{41}	重複
P_{42}	欠失
P_{43}	重複
P_{44}	欠失
P_{51}	46.94
D_{11}	46.87
D_{21}	未確認
DP_{211}	重複
DP_{212}	重複
H_{21}	未確認
HP_{211}	46.97
HP_{212}	46.98

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(268)＝30.1cm× 8.9＝267.9	(268)＝29.8cm× 9.0＝268.2
梁　行　B	238 ＝30.1　× 7.9＝237.8	238 ＝29.8　× 8.0＝238.4
棟　持　a_1	(622)≒30.1　×20.7＝623.1	(622)≒29.8　×21.0＝625.8
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.1　× 2.9＝ 87.3	(87)≒29.8　× 3.0＝ 89.4
北壁—南壁	(696)≒30.1　×23.1＝695.3	(696)≒29.8　×23.0＝685.4
東壁—西壁	(646)≒30.1　×21.5＝647.2	(646)≒29.8　×22.0＝655.6

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.0cm× 2.9	(87)≒29.0cm× 3.0
桁　行　A	(268)≒30.0　× 8.9＝267.0	(268)≒29.0　× 9.0＝261.0
梁　行　B	238 ≒30.0　× 7.9＝237.0	238 ≒29.0　× 8.0＝232.0
△棟　持　a_1	(622)≒30.0　×20.7＝621.0	(622)≒29.0　×21.5＝623.5
北壁—南壁	(696)≒30.0　×23.2	(696)≒29.0　×24.0
東壁—西壁	(646)≒30.0　×21.5＝645.0	(646)≒29.0　×22.0＝638.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画　H_{21}
	床面積(45.0)㎡

表28　1014号住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—22°—W	P21 D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	46.48
P_{12}	46.68
P_{13}	46.42
P_{14}	46.42
P_{21}	欠　失
P_{22}	46.66
壁	46.29
高床	46.85
中床	46.68

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.07)	(1.07)	(21)	(21)	(34)

	桁　行　A	梁　行　B
	P_{11}—P_{12} (299)	P_{11}—P_{13} (278)
	P_{13}—P_{14} 299	P_{12}—P_{14} (278)
平均	●299	●(278)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(333)

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
299	(278)
測　点 a_3	測　点 b_3
南柱筋—DP_{211} 149	P_{21}—東柱筋 (139)
DP_{211}—DP_{212} ●62	P_{22}—東柱筋 139
DP_{212}—北柱筋 88	東柱筋—DP_{212} 36

測　点　a	測　点　b
南壁沿高床幅 (144)	西壁—西柱筋 (172)
高床北縁—P_{21} (51)	西柱筋—D_{11} ?
P_{21}—南柱筋 (17)	D_{11}—東柱筋 ?
南柱筋—D_{11} ?	東柱筋—D_{21} ?
D_{11}—北柱筋 ?	D_{21}—東壁 ?
北柱筋—P_{22} 17	東柱筋—DP_{211} 25
P_{22}—高床南縁 (51)	DP_{211}—東壁 (43)
北壁沿高床幅 (145)	西壁—東壁 ●(518)
南壁—北壁 ●(724)	東柱筋—東壁 (68)

番号	標　高
P_{11}	46.42
P_{12}	未掘
P_{13}	45.97
P_{14}	46.45
P_{21}	欠失
P_{22}	46.58
D_{11}	未確認
D_{21}	未確認
DP_{211}	46.51
DP_{212}	46.56

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	299 ＝29.9cm×10.0	左に同じ
△梁　行　B	(278)＝29.9　× 9.3＝278.1	(278)≒29.9cm× 9.5＝284.1
棟　持　a_1	(333)≒29.9　×11.1＝331.9	(333)≒29.9　×11.0＝328.9
DP_{211}—DP_{212}	62 ≒29.9　× 2.1＝ 62.8	62 ≒29.9　× 2.0＝ 59.8
南壁—北壁	(724)＝29.9　×24.2＝723.6	(724)≒29.9　×24.0＝717.6
西壁—東壁	(518)≒29.9　×17.3＝517.3	(518)≒29.9　×17.0＝508.3

(DP_{211}—DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
DP_{211}—DP_{212}	62 ＝29.6cm× 2.1＝ 62.1	62 ＝31.0cm× 2.0
△桁　行　A	299 ＝29.6　×10.1＝298.96	299 ≒31.0　× 9.5＝294.5
梁　行　B	(278)＝29.6　× 9.4＝278.2	(278)≒31.0　× 9.0＝279.0
△棟　持　a_1	(333)≒29.6　×11.3＝334.5	(333)≒31.0　×10.5＝325.5
南壁—北壁	(724)≒29.6　×24.5＝725.2	(724)≒31.0　×23.0＝713.0
西壁—東壁	(518)＝29.6　×17.5	(518)≒31.0　×17.0＝527.0

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床　2
	床面積(37.5)㎡

表29　1015号住居計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—60°—W	P14 D21

番号	検出面標高
P_{11}	46.67
P_{12}	46.62
P_{13}	46.72
P_{14}	未確認
P_{21}	46.66
P_{22}	46.84
壁	47.00
高床	47.00
中床	46.85

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.11	1.11	21	21	129

	桁　行　A	梁　行　B
	P_{11}—P_{12} 203	P_{11}—P_{13} 188
	P_{13}—P_{14} (214)	P_{12}—P_{14} (188)
平均	●209	●188

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●338

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
209	188
	測点 b_3
	北柱筋—P_{21} 88
	北柱筋—P_{22} 88
	P_{21}—南柱筋 100
	P22—南柱筋 100

測　点　a	測　点　b
西壁沿高床幅 (100)	北壁—北柱筋 (176)
高床東縁—P_{21} 0	北柱筋—DP_{111} 90
P_{21}—西柱筋 ●62	DP_{111}—南柱筋 98
西柱筋—DP_{111} 68	南柱筋—南壁 (155)
DP_{111}—東柱筋 146	北壁—南壁 ●(521)
東柱筋—P_{22} 62	測点 a
P_{22}—高床西縁 0	東壁沿高床幅 (99)
	西壁—東壁 ●(537)

番号	標　高
P_{11}	46.15
P_{12}	46.54
P_{13}	46.61
P_{14}	未確認
P_{21}	46.23
P_{22}	46.45
D_{11}	46.45
DP_{111}	46.35
D_{21}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	209 ＝29.9cm× 7.0＝209.3	左に同じ
梁　行　B	188 ＝29.9　× 6.3＝188.4	188 ≒29.9　× 6.0＝179.4
棟　持　a_1	338 ＝29.9　×11.3＝337.9	338 ≒29.9　×11.0＝329.0
P_{21}—西柱筋	62 ≒29.9　× 2.1＝ 62.8	62 ≒29.9　× 2.0＝ 59.8
北壁—南壁	(521)≒29.9　×17.4＝520.3	(521)≒29.9　×17.0＝508.3
西壁—東壁	(537)≒29.9　×18.0＝538.2	(537)≒29.9　×18.0＝538.2

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	338 ≒29.9cm×11.3＝337.9	338 ＝30.7cm×11.0＝337.7
桁　行　A	209 ＝29.9　× 7.0＝209.3	209 ≒30.7　× 7.0＝214.9
梁　行　B	188 ＝29.9　× 6.3＝188.4	188 ≒30.7　× 6.0＝184.2
P_{21}—西柱筋	62 ≒29.9　× 2.1＝ 62.8	62 ≒30.7　× 2.0＝ 61.4
北壁—南壁	(521)≒29.9　×17.4＝520.3	(521)≒30.7　×17.0＝521.9
西壁—東壁	(537)≒29.9　×18.0＝538.2	(537)≒30.7　×17.0＝521.9

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(30.0)m²

表30　住1016号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東	P13・14
S—37°—W	D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	46.70
P_{12}	46.85
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	46.50
P_{22}	46.67
壁	47.16
高床	?
中床	46.85

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.12)	(1.12)	(28)	(28)	130

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} 260	P_{11}—P_{13} (232)
P_{13}—P_{14} (260)	P_{12}—P_{14} (232)
平均 ●260	●(232)
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●390	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
260	(232)
測　点 a_3	測　点 b_3
南柱筋—H_{21}南縁 (81)	西壁—HP_{211} 38
H_{21}南縁—HP_{211} (14)	西壁—HP_{212} 47
HP_{211}—HP_{212} ●63	HP_{211}—西柱筋 78
HP_{212}—H_{21}北縁 (12)	HP_{212}—西柱筋 69
H_{21}北縁—北柱筋 (90)	
H_{21}長 (89)	

測　点 a	測　点 b
南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 116
P_{21}—南柱筋 48	東柱筋—東壁 (116)
北柱筋—P_{22} 82	西壁—東壁 ●(464)
P_{22}—北壁 ?	H_{21}幅 ●116
南壁—北壁 ?	測　点 b_2
	西柱筋—P_{21} 116
	西柱筋—P_{22} 116
	P_{21}—東柱筋 (116)
	P_{22}—東柱筋 (116)

番号	標　高
P_{11}	46.48
P_{12}	46.63
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	45.95
P_{22}	46.03
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失
H_{21}	46.64
HP_{211}	46.62
HP_{212}	46.74

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	260 ＝29.9cm× 8.7＝260.1	260 ＝28.9cm× 9.0＝260.1
梁　行　B	(232)≒29.9　× 7.8＝233.2	(232)≒28.9　× 8.0＝231.2
△棟　持　a_1	390 ≒29.9　×13.0＝388.7	390 ＝28.9　×13.5＝390.2
HP_{211}—HP_{212}	63 ＝29.9　× 2.1＝ 62.8	63 ≒28.9　× 2.0＝ 57.8
H_{21}　幅	116 ≒29.9　× 3.9＝116.6	116 ＝28.9　× 4.0＝115.6
西壁—東壁	(464)＝29.9　×15.5＝463.5	(464)≒28.9　×16.0＝462.4

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	63 ＝30.0cm× 2.1	63 ＝31.5cm× 2.0
△桁　行　A	260 ≒30.0　× 8.7＝261.0	260 ≒31.5　× 8.5＝267.8
△梁　行　B	(232)≒30.0　× 7.7＝231.0	232 ≒31.5　× 7.5＝236.3
△棟　持　a_1	390 ＝30.0　×13.0	390 ≒31.5　×12.5＝393.8
△H_{21}　幅	116 ≒30.0　× 3.9＝117.0	116 ≒31.5　× 3.5＝110.3
西壁—東壁	(464)≒30.0　×15.5＝465.0	(464)≒31.5　×15.0＝472.3

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画　H_{21}
	床面積　m²

表31　1016号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—40°—W	P13・14 D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	重　複
P_{12}	46.82
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	46.50
P_{22}	46.47
壁	47.16
高床	?
中床	46.82

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.19)	(1.19)	(38)	(38)	18

桁 行 A	梁 行 B
P_{11}—P_{12} 242	P_{11}—P_{13} (204)
P_{13}—P_{14} (242)	P_{12}—P_{14} (204)
平均 ●242	●(204)
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●260	

桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
242	(204)
測 点 a_3	測 点 b_3
南柱筋—H_{21}南縁 (66)	西壁—HP_{211} (23)
H_{21}南縁—HP_{211} (11)	西壁—HP_{212} 23
HP_{211}—HP_{212} ●(63)	HP_{211}—西柱筋 (96)
HP_{212}—H_{21}北縁 (11)	HP_{212}—西柱筋 96
H_{21}北縁—北柱筋 (91)	
H_{21}長 (85)	

測 点 a	測 点 b
南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 119
P_{21}—南柱筋 10	東柱筋—東壁 (119)
北柱筋—P_{22} 8	西壁—東壁 ●(442)
P_{22}—北壁 ?	H_{21}幅 ●(119)
南壁—北壁 ?	測 点 b_2
	西柱筋—P_{21} 102
	西柱筋—P_{22} 94
	P_{21}—東柱筋 (102)
	P_{22}—東柱筋 (110)

番号	標 高
P_{11}	重複
P_{12}	46.62
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	45.74
P_{22}	46.07
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失
H_{21}	重複
HP_{211}	欠失
HP_{212}	46.76

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	242 ＝29.9cm× 8.1＝242.2	242 ＝30.3cm× 8.0＝242.4
△梁　行　B	(204)≒29.9 × 6.8＝203.3	(204)≒30.3 × 6.5＝197.0
△棟　持　a_1	260 ＝29.9 × 8.7＝260.1	260 ≒30.3 × 8.5＝257.6
HP_{211}—HP_{212}	(63)≒29.9 × 2.1＝ 62.8	(63)≒30.3 × 2.0＝ 60.6
HP_{21}　幅	(119)≒29.9 × 4.0＝119.6	(119)≒30.3 × 4.0＝121.2
西壁—東壁	(442)≒29.9 ×14.8＝442.5	(442)≒30.3 ×15.0＝454.5

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	(63)＝30.0cm× 2.1	(63)＝31.5cm× 2.0
△桁　行　A	242 ≒30.0 × 8.1＝243.0	242 ≒31.5 × 7.5＝236.3
△梁　行　B	(204)＝30.0 × 6.8	(204)≒31.5 × 6.5＝204.8
△棟　持　a_1	260 ≒30.0 × 8.7＝261.0	260 ≒31.5 × 8.5＝267.8
H_{21}　幅	(119)≒30.0 × 4.0＝120.0	(119)≒31.5 × 4.0＝126.0
西壁—東壁	(442)≒30.0 ×14.7＝441.0	(442)≒31.5 ×14.0＝441.0

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画　H_{21}
	床面積　m²

表32　1017号住居計測表

主軸方向	欠　番
北—南 N—8°—E	P12・14・21・42 P44・D21・H21

番号	検出面標高
P_{11}	46.96
P_{12}	欠　失
P_{13}	46.95
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.29
P_{22}	欠　失
壁	47.27
高床	
中床	47.11

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.13)	(1.13)	(31)	(31)	448

	桁 行 A	梁 行 B
	P_{11}—P_{12} (277)	P_{11}—P_{13} 246
	P_{13}—P_{14} (277)	P_{12}—P_{14} (246)
平均	●(277)	●246

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(725)

桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
(277)	246
測 点 a_3	測 点 b_3
H_{21}北縁—HP_{211} (26)	東柱筋—P_{21} 84
HP_{211}—北柱筋 72	東柱筋—P_{22} (84)
北柱筋—HP_{212} 15	P_{21}—西柱筋 162
HP_{211}—H_{21}南縁 (15)	P_{22}—西柱筋 (162)
HP_{211}—HP_{212} ●(87)	東柱筋—D_{11} 134
H_{21}長 128	D_{11}—西柱筋 112
測 点 a_3	西柱筋—DP_{211} 142
北柱筋—DP_{211} 31	DP_{211}—西壁 94
DP_{211}—DP_{212} ●87	

測 点 a	測 点 b
P_{21}堀形北端—P_{21} 23	東壁—東柱筋 (226)
P_{11}—D_{11} 150	西柱筋—DP_{212} (142)
D_{11}—北柱筋 74	DP_{212}—西壁 (94)
南柱筋—P_{22} (224)	東壁—西壁 ●(708)
P_{22}—南壁 (23)	測 点 b_3
北壁—南壁 ●(771)	東壁—HP_{211} (46)
	HP_{211}—H_{21}西縁 (50)
	H_{21}西縁—東柱筋 (130)
	H_{21}幅 (96)

番号	標 高
P_{11}	46.56
P_{12}	欠失
P_{13}	46.38
P_{14}	欠失
P_{21}	46.86
P_{22}	欠失
P_{41}	46.96
P_{42}	欠失
P_{43}	47.02
P_{44}	欠失
P_{51}	46.98
P_{52}	46.91
P_{53}	47.00
D_{11}	46.95
D_{21}	未確認
DP_{211}	46.94
DP_{212}	46.92
H_{21}	未確認
HP_{211}	46.89
HP_{212}	46.83

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(277)＝30.1cm× 9.2＝276.9	(277)＝30.8cm× 9.0＝277.2
梁　行　B	246 ≒30.1　× 8.2＝246.8	246 ＝30.8　× 8.0＝246.4
△棟　持　a_1	(725)＝30.1　×24.1＝725.4	(725)≒30.8　×23.5＝723.8
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.1　× 2.9＝ 87.3	(87)≒30.8　× 3.0＝ 92.4
北壁—南壁	(771)≒30.1　×25.7＝773.6	(771)≒30.8　×25.0＝770.0
東壁—西壁	(708)≒30.1　×23.5＝707.4	(708)＝30.8　×23.0＝708.4

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.0cm× 2.9	(87)≒29.0cm× 3.0
△桁　行　A	(277)≒30.0　× 9.2＝276.0	(277)≒29.0　× 9.5＝275.5
△梁　行　B	246 ＝30.0　× 8.2	246 ≒29.0　× 8.5＝246.5
棟　持　a_1	(725)≒30.0　×24.2＝726.0	(725)＝29.0　×25.0
北壁—南壁	(771)＝30.0　×25.7	(771)≒29.0　×27.0＝783.0
東壁—西壁	(708)＝30.0　×23.6	(708)≒29.0　×24.0＝696.0

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画　H_{21}
	床面積(50.3)㎡

表33　1050号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南東—北西 N—43°—W	P11～14 P21・22

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.84
P_{22}	欠　失
壁	47.93
高床	?
中床	47.89

	桁 行 A	梁 行 B
	P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}
	P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}
平均		

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}

桁行柱間 a_2	梁 間 b_2

測 点 a	測 点 b
北壁—P_{21} 77	西 壁 — P_{21} (248)
	P_{21}—東壁 (248)
	西壁—東壁 (496)

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.69
P_{22}	欠失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

(北壁－P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
×北壁－P_{21}	77 ＝29.6cm× 2.6＝ 76.96	77 ＝25.7cm× 3.0＝ 77.1
△西壁－P_{21}	(248)≒29.6 × 8.4＝248.7	(248)≒25.7 × 9.5＝244.2

●(西壁－P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
西壁－P_{21}	(248)＝29.9cm× 8.3＝248.2	(248)＝31.0cm× 8.0
△北壁－P_{21}	77 ≒29.9 × 2.6＝ 77.7	77 ≒31.0 × 2.5＝ 77.5

規模	
	1間×1間
	主　柱 (4)
	棟持柱 2
	補　柱 (0)
	高　床 ?
	床面積 ? m²

表34　1050号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南東―北西 N―43°―W	P11～14 P21

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}―P_{12}	P_{11}―P_{13}			北壁―P_{21} (63)	西壁―P_{21} (230)
P_{13}―P_{14}	P_{12}―P_{14}				P_{21}―東壁 (230)
平均					西壁―東壁 (460)

棟持柱間 a_1
P_{21}―P_{22}

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.77
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.83
P_{22}	欠　失
壁	47.93
高床	?
中床	47.84

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

(西壁－P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
北壁－P_{21}	(63)＝30.0cm× 2.1	(63)≒31.5cm× 2.0
△西壁－P_{21}	(230)≒30.0 × 7.7＝231	(230)≒31.5 × 7.5＝236.3

●(西壁－P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
西壁－P_{21}	(230)＝29.9cm× 7.7＝230.2	(230)＝28.8cm× 8.0＝230.4
北壁－P_{21}	(63)＝29.9 × 2.1＝ 62.8	(63)＝28.8 × 2.0＝ 57.6

規模	
	1間×1間
	主　柱 (4)
	棟持柱 2
	補　柱 0
	高　床 ?
	床面積 ? m²

表35　1051号A住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—77°—E	P13・14・21 H21・HP212

番号	検出面標高
P_{11}	47.65
P_{12}	47.71
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	47.68
壁	48.29
高床	48.05
中床	47.96

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.23)	(1.23)	(70)	(70)	(−122)

桁行A	梁行B
P_{11}—P_{12} 374	P_{11}—P_{13} (304)
P_{13}—P_{14} (374)	P_{12}—P_{14} (304)
平均 ●374	●(304)
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●(252)	

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
374	(304)
測点 a_2	測点 b_2
西柱筋—D_{11} 154	北柱筋—P_{31} 131
D_{11}—東柱筋 220	P_{32}—南柱筋 (122)
測点 a_3	主軸間柱間 b_2
西柱筋—高床東縁 (90)	P_{31}—P_{32} 51
高床東縁—HP_{211} (19)	
HP_{211}—HP_{212} ●(76)	
HP_{212}—高床西縁 (19)	
高床西縁—東柱筋 (172)	
H_{21}長 (114)	

測点 a	測点 b
西壁—西柱筋 (100)	北壁—HP_{212} (79)
西柱筋—P_{21} 0	HP_{212}—H_{21}南縁 (58)
P_{22}—P_{32} 111	H_{21}南縁—北柱筋 48
P_{32}—東柱筋 11	北柱筋—D_{11} 24
東柱筋—東壁 (100)	D_{11}—P_{22} 128
西壁—東壁 ●(574)	P_{22}—南柱筋 (152)
測点 a_3	南柱筋—南壁 (145)
北西隅高床長 (190)	北壁—南壁 ●(634)
北東隅高床長 (272)	H_{21}幅 (137)
	北壁—北柱筋 (185)

番号	標高
P_{11}	47.44
P_{12}	47.43
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	47.05
P_{31}	47.51
P_{32}	47.57
D_{11}	47.91
H_{21}	欠失
HP_{211}	47.80
HP_{212}	欠失

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	374 = 29.9cm×12.5=373.8	374 = 28.8cm×13.0=374.4
△梁行B	(304)≒ 29.9 ×10.2=305.0	(304)≒ 28.8 ×10.5=302.4
棟持 a_1	(252)≒ 29.9 × 8.4=251.2	(252)≒ 28.8 × 9.0=259.2
△HP_{211}—HP_{212}	(76)≒ 29.9 × 2.5= 74.8	(76)≒ 28.8 × 2.5= 72.0
西壁—東壁	(574)= 29.9 ×19.2=574.1	(574)≒ 28.8 ×20.0=576.0
北壁—南壁	(634)= 29.9 ×21.2=633.9	(634)= 28.8 ×22.0=633.6

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(252)= 30.0cm× 8.4	(252)= 31.5cm× 8.0
桁行A	374 ≒ 30.0 ×12.5=375.0	374 ≒ 31.5 ×12.0=378.0
△梁行B	(304)≒ 30.0 ×10.1=303.0	(304)≒ 31.5 × 9.5=299.3
△HP_{211}-HP_{212}	(76)≒ 30.0 × 2.5= 75.0	(76)≒ 31.5 × 2.5= 78.8
西壁—東壁	(574)≒ 30.0 ×19.1=573.0	(574)≒ 31.5 ×18.0=567.0
北壁—南壁	(634)≒ 30.0 ×21.1=633.0	(634)≒ 31.5 ×20.0=630.0

規模	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 (2)
	壁隅高床(2)
	方形区画 H_{21}
	床面積(36.4)㎡

表36　1051号B住居計測表

主軸方向	欠　番
東一西 N—78°—E	P13・14・31・32 D11

番号	検出面標高
P_{11}	旧住と重複
P_{12}	47.65
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	47.68
壁	48.29
高床	48.02
中床	47.89

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.14)	(1.14)	(44)	(44)	(−103)

桁 行 A	梁 行 B
P_{11}—P_{12} 348	P_{11}—P_{13} (304)
P_{13}—P_{14} (348)	P_{12}—P_{14} (304)
平均 ●348	●(304)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(245)

桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
348	(304)

測 点 a_2	測 点 b_2
西柱筋—D_{11} 155	北柱筋—P_{31} 129
D_{11}—東柱筋 193	P_{32}—南柱筋 124

測 点 a_3	主軸間柱間 a_2
西柱筋—高床東縁 (94)	P_{31}—P_{32} 51
高床東縁—HP_{211} (15)	
HP_{211}—HP_{212} ●80	
HP_{212}—高床西縁 (14)	
高床西縁—東柱筋 (145)	
H_{21}長 109	

測 点 a	測 点 b
西壁—西柱筋 (100)	北壁—HP_{212} (91)
西柱筋—P_{21} 0	HP_{212}—H_{21}南縁 (16)
P_{22}—東柱筋 103	H_{21}南縁—北柱筋 (38)
東柱筋—P_{32} 11	北柱筋—D_{11} 22
P_{32}—東壁 87	D_{11}—P_{22} 114
西壁—東壁 ●(546)	P_{22}—南柱筋 (168)
測 点 a_3	南柱筋—南壁 145
北西隅高床長 (192)	北壁—南壁 ●(592)
北東隅高床長 (243)	H_{21}幅 107

番号	標 高
P_{11}	重複
P_{12}	47.61
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	旧住と重複
P_{22}	47.05
P_{31}	旧住と重複
P_{32}	旧住と重複
D_{11}	旧住と重複
H_{21}	欠失
HP_{211}	47.71
HP_{212}	47.71

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	348 ＝30.0cm×11.6	348 ＝29.0cm×12.0
△梁　行　B	(304)≒30.0　×10.1＝303.0	(304)≒29.0　×10.5＝304.5
△棟　持　a_2	(245)≒30.0　× 8.2＝246.0	(245)≒29.0　× 8.5＝246.5
HP_{211}—HP_{212}	80 ≒30.0　× 2.7＝ 81.0	80 ≒29.0　× 3.0＝ 87.0
西壁—東壁	(546)＝30.0　×18.2	(546)≒29.0　×19.0＝551.0
北壁—南壁	(592)≒30.0　×19.7＝591.0	(592)≒29.0　×20.0＝580.0

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(245)＝29.9cm× 8.2＝245.2	(245)≒30.6cm× 8.0＝244.8
△桁　行　A	348 ≒29.9　×11.6＝346.8	348 ≒30.6　×11.5＝351.9
梁　行　B	(304)≒29.9　×10.2＝305.0	(304)≒30.6　×10.0＝306.0
△HP_{211}-HP_{212}	80 ≒29.9　× 2.7＝ 80.7	80 ≒30.6　× 2.5＝ 76.5
西壁—東壁	(564)≒29.9　×18.3＝547.2	(546)≒30.6　×18.0＝550.8
北壁—南壁	(592)＝29.9　×19.8＝592.0	(592)≒30.6　×19.0＝581.4

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　(2)
	壁沿高床　(1)
	方形区画　H_{21}
	床面積(32.3)m²

表37　1054号A住居計測表

主軸方向	欠　番
西一東 N—87°—E	P13・14

番号	検出面標高
P_{11}	47.72
P_{12}	47.70
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.54
P_{22}	47.67
壁	48.13
高床	
中床	47.76

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.06)	(1.06)	(18)	(18)	(−18)

桁 行 A	梁 行 B
P_{11}—P_{12} 300	P_{11}—P_{13} (282)
P_{13}—P_{14} (300)	P_{12}—P_{14} (282)
平均 ●300	●(282)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●282

桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
300	(282)

柱 間 b_2
北柱筋—P_{21} 154
北柱筋—P_{22} ●151
P_{21}—南柱筋 128
P_{22}—南柱筋 131

測 点 a	測 点 b
西壁—西柱筋 (178)	北壁—北柱筋 144
西柱筋—P_{21} 14	北柱筋—D_{11} 212
P_{21}—D_{11} 197	D_{11}—南柱筋 70
D_{11}—P_{22} 85	南柱筋—南壁 107
P_{22}—東柱筋 4	北壁—南壁 ●(493)
東柱筋—東壁 178	
西壁—東壁 ●(656)	

番号	標 高
P_{11}	47.60
P_{12}	47.61
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.44
P_{22}	46.96
D_{11}	47.47

桁行換算	計算値	算出値
桁行A	300 =30.0cm×10.0	左に同じ
△梁行B	(282)=30.0 × 9.4	(282)≒30.0 × 9.5=285.0
△棟持 a_1	282 =30.0 × 9.4	282 ≒30.0 × 9.5=285.0
北柱筋—P_{22}	151 ≒30.0 × 5.0=150.0	左に同じ
西壁—東壁	(656)≒30.0 ×21.9=657.0	(656)≒30.0 ×22.0=660.0
北壁—南壁	(493)≒30.0 ×16.4=492.0	(493)≒30.0 ×16.0=480.0

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	282 =30.0cm× 9.4	282 =31.3cm× 9.0=281.7
△桁行A	300 =30.0 ×10.0	300 ≒31.3 × 9.5=297.4
梁行B	(282)=30.0 ×	(282)=31.3 × 9.0=281.7
北柱筋—P_{21}	151 ≒30.0 × 5.0=150.0	151 ≒31.3 × 5.0=156.5
西壁—東壁	(656)≒30.0 ×21.9=657.0	(656)≒31.3 ×21.0=657.3
北壁—南壁	(493)≒30.0 ×16.4=492.0	(493)≒31.3 ×16.0=500.8

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積(32.3)㎡

表38 1054号B住居計測表

主軸方向	欠番
西—東	P13・14
N—87°—E	P21

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} 248	P_{11}—P_{13} (242)	248	(242)	西壁—P_{21} (140)	北壁—北柱筋 (107)
P_{13}—P_{14} (248)	P_{12}—P_{14} (242)		柱間 b_2	P_{21}—西柱筋 38	北柱筋—D_{11} 172
平均 ●248	●(242)		北柱筋—P_{21} 114	西柱筋—D_{11} 159	D_{11}—南柱筋 (70)
棟持柱間 a_1			北柱筋—P_{22} ●121	D_{11}—東柱筋 89	南柱筋—南壁 107
P_{21}—P_{22} ●299			P_{21}—南柱筋 (128)	東柱筋—P_{22} 13	北壁—南壁 ●(456)
			P_{22}—南柱筋 (121)	P_{22}—東壁 (165)	
				西壁—東壁 ●(598)	

番号	標高
P_{11}	47.15
P_{12}	47.68
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	旧住と重複
P_{22}	46.98
D_{11}	旧住と重複

番号	検出面標高
P_{11}	47.69
P_{12}	47.88
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	旧住と重複
P_{22}	46.67
壁	48.13
高床	
中床	47.73

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.02)	(1.02)	(6)	(6)	51

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	248 =29.9cm× 8.3=248.2	248 =31.0cm× 8.0
梁行B	(242)=29.9 × 8.1=242.2	(242)≒31.0 × 8.0=248.0
△棟持 a_1	299 =29.9 ×10.0	299 ≒31.0 × 9.5=294.5
北柱筋—P_{22}	121 ≒29.9 × 4.0=119.6	121 ≒31.0 × 4.0=124.0
西壁—東壁	(598)=29.9 ×20.0	(598)≒31.0 ×19.0=589.0
北壁—南壁	(456)≒29.9 ×15.3=457.5	(456)≒31.0 ×15.0=465.0

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	299 =29.9cm×10.0	左に同じ
△桁行A	248 =29.9 × 8.3=248.2	248 ≒29.9 × 8.5=254.2
梁行B	(242)=29.9 × 8.1=242.2	(242)≒29.9 × 8.0=239.2
北柱筋—P_{22}	121 ≒29.9 × 4.0=119.6	左に同じ
西壁—東壁	(598)=29.9 ×20.0	左に同じ
北壁—南壁	(456)≒29.9 ×15.3=457.5	(456)≒29.9 ×15.0=448.5

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積(27.3)㎡

表39　1055号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—69°—E	

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均					

番号	標 高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	

番号	検出面標高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	
壁	47.76
高床	?
中床	47.74

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

表40　1056号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—86°—E	P11～14

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}			北西隅高床長 ●(173)	
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}			H_{21}長 ●130	
平均				北東隅高床長 (173)	
				西壁—東壁 ●(476)	

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	?
P_{22}	?
H_{21}	47.32

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	?
P_{22}	?
壁	47.58
高床	47.50
中床	47.36

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●北西隅高床長換算	計　算　値	算　出　値
北西隅高床長	(173)＝29.8cm× 5.8＝172.8	(173)＝28.8cm× 6.0＝172.8
△H_{21}　長	130 ≒29.8　× 4.4＝131.2	130 ＝28.8　× 4.5＝129.6
西壁—東壁	(476)≒29.8　×16.0＝476.8	(476)≒28.8　×17.0＝489.6

●H_{21}長　換算	計　算　値	算　出　値
H_{21}　長	130 ＝30.2cm× 4.3＝129.86	130 ＝32.5cm× 4.0
△北西隅高床長	(173)≒30.2　× 5.7＝172.1	(173)≒32.5　× 5.5＝178.8
西壁—東壁	(476)≒30.2　×15.8＝477.2	(476)≒32.5　×15.0＝487.5

規模	
	間× 間
	主　柱
	棟持柱
	壁隅高床(2)
	方形区画 H_{21}
	床面積　㎡

表41　1057号住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—89°—E	P11・13・14 P21・22

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	47.55
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	47.90
高床	47.85
中床	47.69

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}			西壁沿高床幅 (129)	北壁—HP_{212} 47
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}	測点 a_3		高床東縁—西柱筋 (66)	HP_{212}—北柱筋 ●149
平均		西柱筋—H_{21}西縁 (88)		東柱筋—高床西縁 ●66	北壁—北柱筋 193
棟持柱間 a_1		H_{21}西縁—HP_{211} (10)		東壁沿高床幅 ●129	
P_{21}—P_{22}		HP_{211}—HP_{212} ?		東柱筋—東壁 ●195	
		HP_{212}—H_{21}東縁 (10)			
		H_{21}東縁—東柱筋 88			
		H_{21}東縁—東壁 ●283			
		HP_{212}—東柱筋 ●98			

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.39
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

●(HP_{212}—東柱筋)換算	計　算　値	算　出　値
HP_{212}—東柱筋	98＝29.7cm×3.3＝ 98.01	98＝32.7cm×3.0＝ 98.1
△H_{21}東縁—東壁	283≒29.7　×9.5＝282.2	283≒32.7　×8.5＝278.0
東柱筋—高床西縁	66≒29.7　×2.2＝ 65.3	66≒32.7　×2.0＝ 65.4
東壁沿高床幅	129≒29.7　×4.3＝127.7	129≒32.7　×4.0＝130.8
東柱筋—東壁	195≒29.7　×6.6＝196.0	195≒32.7　×6.0＝196.2
HP_{212}—北柱筋	149＝29.7　×5.0＝148.5	149≒32.7　×5.0＝163.5

(HP_{212}—北柱筋)換算	計　算　値	算　出　値
HP_{212}—北柱筋	149＝29.8cm×5.0	左に同じ
△HP_{212}—東柱筋	98＝29.8　×3.3＝ 98.3	98≒29.8　×3.5＝104.3
△H_{21}東縁—東壁	283＝29.8　×9.5＝283.1	左に同じ
東柱筋—高床西縁	66＝29.8　×2.2＝ 65.6	66≒29.8　×2.0＝ 59.6
△東壁沿高床幅	129≒29.8　×4.3＝128.1	129≒29.8　×4.5＝134.1
△東柱筋—東壁	195≒29.8　×6.5＝193.7	左に同じ

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　(2)
	壁沿高床 2
	方形区画 H_{21}
	床面積　m²

表42　1058号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—80°—E	P11～14 D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	?
P_{22}	?
壁	47.45
高床	47.36
中床	?

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}			北西隅高床長 ●(165)	
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}			H_{21}長 ●130	
平均				北東隅高床長 (165)	
棟持柱間 a_1				西壁—東壁 ●(466)	
P_{21}—P_{22}					

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	?
P_{22}	?
H_{21}	重複

●北西隅高床長換算	計　算　値	算　出　値
北西隅高床長	(165)＝31.1cm× 5.3＝164.8	(165)＝33.0cm× 5.0
H_{21}　長	(130)≒31.1　× 4.2＝130.6	(130)≒33.0　× 4.0＝132.0
西壁—東壁	(466)≒31.1　×15.0＝466.5	(466)≒33.0　×14.0＝462.0

●H_{21}長換算	計　算　値	算　出　値
H_{21}　長	(130)＝30.2cm× 4.3＝129.86	(130)＝32.5cm× 4.0
北西隅高床幅	(165)≒30.2　× 5.5＝166.1	(165)≒32.5　× 5.0＝162.5
西壁—東壁	(466)≒30.2　×15.4＝465.1	(466)≒32.5　×14.0＝455.0

規模	間×　間
	主　柱
	棟持柱
	壁隅高床(2)
	方形区画 H_{21}
	床面積　m²

表43　1059号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 N—65°—E	P11・13・14

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (438)	P_{11}—P_{13} (330)	(438)	(330)	西壁沿高床幅 (132)	北壁—北柱筋 ●112
P_{13}—P_{14} (438)	P_{12}—P_{14} (330)			高床東縁—P_{21} (94)	南柱筋—南壁 (112)
平均 ●(438)	●(330)			P_{22}—高床西縁 ●94	北壁—南壁 ●(554)
棟持柱間 a_1				東壁沿高床幅 (132)	
P_{21}—P_{22} ●(250)				西壁—東壁 (702)	
			西壁沿高床東縁—東壁沿高床西縁 438		

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	47.89
P_{13}	欠　失
P_{14}	未確認
P_{21}	47.40
P_{22}	47.59
壁	48.02
高床	?
中床	47.96

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.42
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	47.40
P_{22}	47.59

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.33)	(1.33)	(108)	(108)	(−188)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(438)＝30.0cm×14.6	(438)＝29.2cm×15.0
△梁　行　B	(330)＝30.0　×11.0	(330)≒29.2　×11.5＝335.8
△棟　持　a_1	(250)≒30.0　× 8.3＝249.0	(250)≒29.2　× 8.5＝248.2
P_{22}—高床西縁	94 ≒30.0　× 3.1＝ 93.0	94 ≒29.2　× 3.0＝ 87.6
北壁—北柱筋	112 ≒30.0　× 3.7＝111.0	112 ≒29.2　× 4.0＝116.8
北壁—南壁	(554)≒30.0　×18.5＝540.0	(554)＝29.2　×19.0＝554.8

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(250)＝30.1cm× 8.3＝249.8	(250)＝31.3cm× 8.0＝250.4
桁　行　A	(438)≒30.1　×14.6＝439.5	(438)＝31.3　×14.0＝438.2
△梁　行　B	(330)≒30.1　×11.0＝331.1	(330)≒31.3　×10.5＝328.7
P_{22}—高床西縁	94 ≒30.1　× 3.1＝ 93.3	94 ＝31.3　× 3.0＝ 93.9
△北壁—北柱筋	112 ≒30.1　× 3.7＝111.4	112 ≒31.3　× 3.5＝109.6
北壁—南壁	(554)≒30.1　×18.4＝553.8	(554)≒31.3　×18.0＝563.4

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床(2)
	床面積(38.9)m²

表44　1059号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 N—65°—E	P11・13・14

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	47.42
P_{13}	欠　失
P_{14}	未確認
P_{21}	47.42
P_{22}	47.58
壁	48.02
高床	?
中床	47.86

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.22)	(1.22)	(72)	(72)	●(−152)

桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
P_{11}—P_{12} (402)	P_{11}—P_{13} (330)	(402)	(330)
P_{13}—P_{14} (402)	P_{12}—P_{14} (330)		
平均 ●(402)	●(330)		
棟持柱間 a_1			
P_{21}—P_{22} ●250			

測　点　a	測　点　b
西壁沿高床幅 ?	北壁—北柱筋 112
高床東縁—西柱筋 (76)	南柱筋—南壁 (112)
東柱筋—高床西縁 ●76	北壁—南壁 ●(554)
東壁沿高床幅 ?	
西壁—東壁 ?	
西壁沿高床東縁—東壁沿高床西縁 (402)	

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.12
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	47.42
P_{22}	47.58

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(402)＝30.0cm×13.4	(402)＝30.9cm×13.0＝401.7
△梁　行　B	(330)＝30.0　×11.0	(330)≒30.9　×10.5＝324.5
棟　持　a_1	(250)≒30.0　× 8.3＝249.0	(250)≒30.9　× 8.0＝247.2
△東柱筋—高床西縁	76 ≒30.0　× 2.5＝ 75.0	76 ≒30.9　× 2.5＝ 77.3
棟持柱差	(152)≒30.0　× 5.1＝153.0	(152)≒30.9　× 5.0＝154.5
北壁—南壁	(554)≒30.0　×18.5＝555.0	(554)≒30.9　×18.0＝556.2

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(250)＝30.1cm× 8.3＝249.8	(250)＝31.3cm× 8.0＝250.4
桁　行　A	(402)≒30.1　×13.4＝403.3	(402)≒31.3　×13.0＝406.9
△梁　行　B	(330)≒30.1　×11.0＝331.1	(330)≒31.3　×10.5＝328.7
△東柱筋—高床西縁	76 ≒30.1　× 2.5＝ 75.3	76 ≒31.3　× 2.5＝ 78.3
棟持柱差	(152)≒30.1　× 5.0＝150.5	(152)≒31.3　× 5.0＝156.0
北壁—南壁	(554)＝30.1　×18.4＝553.8	(554)≒31.3　×18.0＝563.4

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床(2)
	床面積　m²

表45　1060号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—76°—E	P11～14

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	未確認
P_{21}	46.92
P_{22}	46.94
壁	47.35
高床	47.17
中床	47.04

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.83)	(0.83)	(−57)	(−57)	(−46)

桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
P_{11}—P_{12} (269)	P_{11}—P_{13} (326)	(269)	(326)
P_{13}—P_{14} (269)	P_{12}—P_{14} (326)		
平均 ●(269)	●(326)		
棟持柱間 a_1			
P_{21}—P_{22} ●223			

測　点　b_2
北柱筋—P_{21} (163)
北柱筋—P_{22} (163)
P_{21}—南柱筋 (163)
P_{22}—南柱筋 (163)

測　点　a_1	測　点　b_1
西壁沿高床幅 (114)	北壁—北柱筋 ●(127)
高床東縁—西柱筋 (104)	南柱筋—南壁 ●(127)
西柱筋—P_{21} (23)	北壁—南壁 ●(580)
P_{22}—東柱筋 (23)	
東柱筋—高床西縁 (104)	
東壁沿高床幅 (114)	
西壁—東壁 ●(705)	
P_{22}—東高床西縁 ●127	

番号	標　高
P_{11}	未確認
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	46.69
P_{22}	46.34

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(269)＝29.9cm× 9.0＝269.1	左に同じ
梁行 B	(326)＝29.9 ×10.9＝325.9	(326)≒29.9 ×11.0＝328.9
△棟持 a_1	223 ≒29.9 × 7.5＝224.3	左に同じ
P_{22}−東高床西縁	127 ＝29.9 × 4.2＝125.6	127 ≒29.9 × 4.0＝119.6
西壁−東壁	(705)≒29.9 ×23.6＝705.6	(705)≒29.9 ×24.0＝717.6
北壁−南壁	(580)＝29.9 ×19.4＝580.1	(580)≒29.9 ×19.0＝568.1

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	223 ＝30.1cm× 7.4＝222.7	223 ＝31.9cm× 7.0＝223.3
△桁行 A	(269)≒30.1 × 8.9＝267.9	(269)≒31.9 × 8.5＝271.2
梁行 B	(326)≒30.1 ×10.8＝325.1	(326)≒31.9 ×10.0＝319.0
P_{22}−東高床西縁	127 ≒30.1 × 4.2＝126.4	127 ≒31.9 × 4.0＝127.6
西壁−東壁	(705)≒30.1 ×23.4＝704.3	(705)≒31.9 ×22.0＝701.8
北壁−南壁	(580)≒30.1 ×19.3＝580.9	(580)≒31.9 ×18.0＝574.2

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(40.9)㎡

表46 1061号A住居計測表

主軸方向	欠番
西−東	P11
N−70°−W	D21・H21

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.88
P_{13}	46.72
P_{14}	46.74
P_{21}	46.82
P_{22}	46.85
壁	47.23
高床	47.00
中床	46.91

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.43	1.43	113	113	(−19)

	桁行 A	梁行 B
	P_{11}−P_{12} (368)	P_{11}−P_{13} (261)
	P_{13}−P_{14} 380	P_{12}−P_{14} 261
平均	●374	●261

棟持柱間 a_1
P_{21}−P_{22}
●(355)
測点 a_3
西柱筋−D_{21}
?
D_{21}−東柱筋
?

桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
374	261	西壁沿高床幅 (128)	北壁−HP_{212} 61
測点 a_3	測点 b_3	高床東縁−西柱筋 0	HP_{212}−H_{21}南縁 (18)
西柱筋−H_{21}東縁 (69)	北壁−HP_{211} 60	西柱筋−P_{21} 0	H_{21}南縁−北柱筋 (95)
H_{21}東縁−HP_{211} (20)	HP_{211}−H_{21}南縁 19	P_{21}−DP_{111} 199	北柱筋−DP_{111} 139
HP_{211}−HP_{212} ●81	北柱筋−D_{11} 55	DP_{111}−P_{22} 155	DP_{111}−南柱筋 122
HP_{212}−H_{21}西縁 (20)	D_{11}−DP_{111} 84	P_{22}−東柱筋 26	南柱筋−D_{21} ?
H_{21}西縁−東柱筋 (188)	D_{11}−南柱筋 206	東柱筋−高床西縁 0	D_{21}−南壁 ?
H_{21}長 121	測点 b_3		
西柱筋−D_{11} 156	P_{21}−南柱筋 (118)	東壁沿高床幅 (98)	北壁−南壁 ●(597)
D_{11}−東柱筋 224	P_{22}−南柱筋 118	西壁−東壁 ●(606)	H_{21}幅 (143)
			南柱筋−南壁 (162)

番号	標高
P_{11}	未確認
P_{12}	一部掘
P_{13}	46.38
P_{14}	46.35
P_{21}	46.60
P_{22}	46.53
D_{11}	未検出
DP_{111}	46.50
D_{12}	46.61
D_{21}	欠失
H_{21}	未確認
HP_{211}	未掘
HP_{212}	未掘

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	374 ＝29.9cm×12.5＝373.8	374 ＝28.8cm×13.0＝374.4
梁行 B	261 ≒29.9 × 8.7＝260.1	261 ≒28.8 × 9.0＝259.2
△棟持 a_1	(355)≒29.9 ×11.9＝355.8	(355)≒28.8 ×12.5＝360.0
HP_{211}−HP_{212}	81 ＝29.9 × 2.7＝ 80.8	81 ≒28.8 × 3.0＝ 86.4
西壁−東壁	(606)≒29.9 ×20.3＝607.0	(606)≒28.8 ×21.0＝604.8
北壁−南壁	(597)≒29.9 ×20.0＝598.0	(597)≒28.8 ×21.0＝604.8

(HP_{211}−HP_{212})換算	計算値	算出値
△HP_{211}−HP_{222}	81 ＝30.0cm× 2.7	81 ＝32.4cm× 2.5
△桁行 A	374 ≒30.0 ×12.5＝375.0	374 ≒32.4 ×11.5＝372.6
梁行 B	261 ＝30.0 × 8.7	261 ≒32.4 × 8.0＝259.2
棟持 a_1	(355)≒30.0 ×11.8＝354.0	(355)≒32.4 ×11.0＝356.4
西壁−東壁	(606)＝30.0 ×20.2	(606)≒32.4 ×19.0＝615.6
北壁−南壁	(597)＝30.0 ×19.9	(597)≒32.4 ×18.0＝583.2

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	方形区画 H_{21}
	HP_{211}・HP_{212}遺棄祭祀
	床面積(36.2)㎡

表47　1061号B住居計測表

主軸方向	欠　番
西一東 N—69°—W	P11・14 D21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (305)	P_{11}—P_{13} (290)	298	(288)	西壁—P_{21} (95)	北壁—北柱筋 (132)
P_{13}—P_{14} 291	P_{12}—P_{14} (286)	測 点 a_3	測 点 b_3	P_{21}—西柱筋 30	北柱筋—DP_{111} 141
平均 ●298	●(288)	北西隅高床幅 ●113	北西隅高床長 (144)	西柱筋—DP_{111} 148	DP_{111}—南柱筋 149
棟持柱間 a_1		高床東縁—西柱筋 12	高床南縁—同北縁 (264)	DP_{111}—東柱筋 143	南柱筋—南壁 (159)
P_{21}—P_{22} ●352		東柱筋—高床西縁 (83)	南西隅高床長 (173)	東柱筋—P_{22} 31	北壁—南壁 ●(581)
		北東隅高床幅 (101)	北柱筋—P_{21} (145)	P_{22}—東壁 153	
		西柱筋—D_{21} ?	北柱筋—P_{22} 145	西壁—東壁 ●(600)	
		D_{21}—東柱筋 ?			

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.80
P_{13}	46.72
P_{14}	未確認
P_{21}	46.82
P_{22}	46.76
壁	47.00
高床	47.00
中床	46.89

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.03	1.03	10	10	54

番号	標 高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.55
P_{13}	重複
P_{14}	未確認
P_{21}	46.60
P_{22}	46.45
D_{11}	46.56
DP_{111}	46.19
D_{21}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	298 ＝30.1cm× 9.9＝297.99	298 ＝29.8cm×10.0
梁　行　B	(288)≒30.1 × 9.6＝289.0	(288)≒29.8 ×10.0＝298.0
棟　持　a_1	352 ≒30.1 ×11.7＝349.8	352 ≒29.8 ×12.0＝357.6
北西隅高床幅	113 ≒30.1 × 3.8＝114.4	113 ≒29.8 × 4.0＝119.2
西壁—東壁	(600)≒30.1 ×19.9＝599.0	(600)≒29.8 ×20.0＝596.0
北壁—南壁	(581)＝30.1 ×19.3＝580.9	(581)≒29.8 ×19.0＝566.2

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	352 ＝30.1cm×11.7＝352.2	352 ＝29.3cm×12.0＝351.6
桁　行　A	298 ＝30.1 × 9.9＝298.0	298 ≒29.3 ×10.0＝293.0
梁　行　B	(288)≒30.1 × 9.6＝289.0	(288)≒29.3 ×10.0＝293.0
北西隅高床幅	113 ≒30.1 × 3.8＝114.4	113 ≒29.3 × 4.0＝117.2
西壁—東壁	(600)≒30.1 ×19.9＝599.0	(600)≒29.3 ×20.0＝586.0
北壁—南壁	(581)＝30.1 ×19.3＝580.9	(581)≒29.3 ×20.0＝586.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁隅高床 4
	床面積(34.9)㎡

表48　1062号住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—33°—W	P13 D21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} 222	P_{11}—P_{13} (192)	222	192	南壁沿高床幅 (98)	西壁—西柱筋 (152)
P_{13}—P_{14} (222)	P_{12}—P_{14} 192	測 点 a	測 点 b_2	高床北縁—南柱筋 0	西柱筋—D_{11} (66)
平均 ●222	●192	南壁—北壁 ●(438)	西柱筋—P_{21} 85	南柱筋—P_{21} 33	D_{11}—東柱筋 (126)
棟持柱間 a_1			西柱筋—P_{22} 85	P_{21}—D_{11} (76)	東柱筋—D_{21} ?
P_{21}—P_{22} ●162			P_{21}—東柱筋 (107)	D_{11}—P_{22} (86)	D_{21}—東壁 ?
			P_{22}—東柱筋 107	P_{22}—北柱筋 27	西壁—東壁 ●(368)
				北柱筋—高床南縁 0	東柱筋—東壁 24
				北壁沿高床幅 ●(118)	

番号	検出面標高
P_{11}	46.57
P_{12}	重　複
P_{13}	未確認
P_{14}	重　複
P_{21}	46.57
P_{22}	46.75
壁	46.83
高床	46.77
中床	46.75

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.16	1.16	30	30	−60

番号	標 高
P_{11}	46.57
P_{12}	重複
P_{13}	未確認
P_{14}	重複
P_{21}	46.38
P_{22}	46.57
D_{11}	重複
D_{21}	未確認

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	222 ＝30.0cm× 7.4	222 ＝31.7cm× 7.0＝221.9
梁　行　B	192 ＝30.0　× 6.4	192 ≒31.7　× 6.0＝190.2
棟　持　a_1	162 ＝30.0　× 5.4	162 ≒31.7　× 5.0＝158.5
△北壁沿高床幅	(118)≒30.0　× 3.9＝117.0	(118)≒31.7　× 3.5＝111.0
南壁―北壁	(438)＝30.0　×14.6	(438)≒31.7　×14.0＝443.8
西壁―東壁	(368)≒30.0　×12.3＝369.0	(368)≒31.7　×12.0＝380.4

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	162 ＝30.0cm× 5.4	162 ＝32.4cm× 5.0
桁　行　A	222 ＝30.0　× 7.4	222 ≒32.4　× 7.0＝226.8
梁　行　B	192 ＝30.0　× 6.4	192 ≒32.4　× 6.0＝194.4
△北壁沿高床幅	(118)≒30.0　× 3.9＝117.0	(118)≒32.4　× 3.5＝113.4
南壁―北壁	(438)≒30.0　×14.6	(438)≒32.4　×14.0＝453.6
西壁―東壁	(368)≒30.0　×12.3＝369.0	(368)≒32.4　×11.0＝356.4

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(16.1)㎡

表49　1063号住居計測表

主軸方向	欠　番
西―東 S―88°―W	P11～14 D11・21

桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点　a	測　点　b
P_{11}―P_{12}	P_{11}―P_{13}				
P_{13}―P_{14}	P_{12}―P_{14}				
平均					

棟持柱間 a_1
P_{21}―P_{22}

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	46.80
高床	?
中床	46.71

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

規模	間×　間
	主　柱
	棟持柱
	床面積　㎡

表50　1064号A住居計測表

主軸方向	欠　番
東―西 N―73°―E	P11・13

桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点 a_1	測　点 b_1
P_{11}―P_{12} (237)	P_{11}―P_{13} 326	(237)	326	西壁―西柱筋 (138)	北壁―北柱筋 ●(102)
P_{13}―P_{14} (237)	P_{12}―P_{14} (326)		測点 b_2	西柱筋―P_{21} (23)	南柱筋―南壁 (102)
平均 ●(237)	●326		北柱筋―P_{21} (163)	P_{21}―東柱筋 23	北壁―南壁 ●(530)
			北柱筋―P_{22} (163)	東柱筋―東壁 138	
			南柱筋―P_{21} (163)	西壁―東壁 ●(513)	
			南柱筋―P_{22} (163)		

棟持柱間 a_1
P_{21}―P_{22}
●191

番号	標　高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.48
P_{13}	欠失
P_{14}	46.72
P_{21}	重複
P_{22}	46.45

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.95
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.84
P_{21}	46.92
P_{22}	46.95
壁	47.13
高床	
中床	46.95

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.72)	(0.72)	(−90)	(−90)	(−46)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	237 ＝30.0cm× 7.9	237 ＝29.6cm× 8.0＝236.8
梁　行　B	326 ≒30.0　×10.9＝327.0	326 ＝29.6　×11.0＝325.6
△棟　持　a_1	191 ≒30.0　× 6.4＝192.0	191 ≒29.6　× 6.5＝192.4
△北壁−北柱筋	(104)≒30.0　× 3.5＝105.0	(104)＝29.6　× 3.5＝103.6
西壁−東壁	(513)＝30.0　×17.1	(513)≒29.6　×17.0＝503.2
北壁−南壁	(530)≒30.0　×17.7＝531:0	(530)≒29.6　×18.0＝532.8

棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	191 ＝29.8cm× 6.4＝190.7	191 ＝31.8cm× 6.0＝190.8
△桁　行　A	(237)≒29.8　× 8.0＝238.4	(237)≒31.8　× 7.5＝238.5
△梁　行　B	326 ≒29.8　×10.9＝324.8	326 ≒31.8　×10.5＝333.9
△北壁−北柱筋	(104)＝29.8　× 3.5＝104.3	(104)≒31.8　× 3.5＝111.3
西壁−東壁	(513)≒29.8　×17.2＝512.6	(513)≒31.8　×16.0＝508.8
北壁−南壁	(530)＝29.8　×17.8＝530.4	(530)≒31.8　×17.0＝540.6

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積(29.0)㎡

表51　1064号B住居計測表

主軸方向	欠　番
東−西 N−74°−E	P11・13

桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点 a_1	測　点 b_1
P_{11}−P_{12} (224)	P_{11}−P_{13} 262	(224)	262	西壁−P_{21} (130)	北壁−北柱筋 (84)
P_{13}−P_{14} (224)	P_{12}−P_{14} (262)		測点 b_2	P_{21}−西柱筋 (4)	南柱筋−南壁 (84)
平均　●(224)	●262		北柱筋−P_{21} 136	東柱筋−P_{22} 4	北壁−南壁 ●(430)
棟持柱間 a_1			北柱筋−P_{22} 148	P_{22}−東壁 130	
P_{21}−P_{22} ●232			P_{21}−南柱筋 126	西壁−東壁 ●(492)	
			P_{22}−南柱筋 114	東柱筋−東壁 ●134	

番号	標　高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.38
P_{13}	欠失
P_{14}	重複
P_{21}	46.82
P_{22}	46.84

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.94
P_{13}	欠　失
P_{14}	重　複
P_{21}	46.91
P_{22}	46.90
壁	46.96
高床	
中床	46.90

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.85)	(0.85)	(−38)	(−38)	(8)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(224)＝29.9cm× 7.46＝224.3	(224)＝32.0cm× 7.0
梁　行　B	262 ≒29.9　× 8.8 ＝263.1	262 ≒32.0　× 8.0＝256.0
棟　持　a_1	232 ≒29.9　× 7.8 ＝233.2	232 ≒32.0　× 7.0＝224.0
東柱筋−東壁	134 ≒29.9　× 4.5 ＝134.6	134 ≒32.0　× 4.0＝128.0
西壁−東壁	(492)≒29.9　×16.45＝493.4	(492)≒32.0　×15.0＝480.0
北壁−南壁	(430)≒29.9　×14.4 ＝430.6	(430)≒32.0　×13.0＝416.0

棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	232 ＝30.1cm× 7.7＝231.8	232 ＝29.0cm× 8.0
桁　行　A	(224)≒30.1　× 7.4＝222.7	(224)≒29.0　× 8.0＝232.0
梁　行　B	262 ＝30.1　× 8.7＝261.9	262 ≒29.0　× 9.0＝261.0
△東柱筋−東壁	134 ≒30.1　× 4.5＝135.5	134 ≒29.0　× 4.5＝130.5
西壁−東壁	(492)≒30.1　×16.3＝490.6	(492)≒29.0　×17.0＝493.0
北壁−南壁	(430)＝30.1　×14.3＝430.4	(430)≒29.0　×15.0＝435.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積(21.2)㎡

表52　1109号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 S—77°—E	P11・12・21 P22・D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	45.93
P_{14}	45.81
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	45.98
高床	?
中床	45.93

	桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
	P_{11}—P_{12} (352)	P_{11}—P_{13}	(352)	?
	P_{13}—P_{14} (352)	P_{12}—P_{14}	測 点 a_2	
平均	● (352)	?	東柱筋—D_{21} (196)	
	棟持柱間 a_1		D_{21}—西柱筋 (156)	
	P_{21}—P_{22} ?			

測 点 a	測 点 b
東壁—東柱筋 (58)	南壁—南柱筋 (38)
東柱筋—D_{11} ?	南柱筋—D_{11} ?
D_{11}—西柱筋 ?	D_{11}—D_{21} ?
西柱筋—西壁 (47)	D_{21}—北柱筋 ?
東壁—西壁 ● (457)	北柱筋—北壁 (38)
	南壁—北壁 ?

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	45.79
P_{14}	45.60
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失
D_{11}	欠失
D_{21}	45.56

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(352)＝30.1cm×11.7＝352.2	(352)＝29.3cm×12.0＝351.6
東壁—西壁	(457)≒30.1　×15.2＝457.5	(457)≒29.3　×16.0＝468.8

規模	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積　m²

表53　1110号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標 高	番号	検出面標高
西—東 S—73°—E	P11～14 D11・DP212	?	?	P21—P22 ?	D_{21}	45.27	壁	45.59
					DP_{211}	重複	高床	?
					DP_{212}	未確認	中床	45.55

規模	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　(2)
	床面積？m²

測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 b	測 点 b_3
東壁—DP_{211} (316)	DP_{211}—D_{21} (23)	D_{21}—DP_{212} (23)	DP_{212}—西壁 ● (354)	東壁—西壁 ● (716)	DP_{211}—DP_{212} (46)	D_{21}—北壁 (34)	DP_{211}—北壁 (34)

(DP_{211}—DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
DP_{211}—DP_{212}	(46)＝30.7cm×1.5＝46.1	左に同じ
△DP_{212}—西壁	(354)≒30.7　×11.5＝353.1	左に同じ
東壁—西壁	(716)≒30.7　×23.3＝715.3	(716)≒30.7　×23.0＝706.1

表54　1113号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標 高	番号	検出面標高
北—南 N—18°—E	P11~14・P21 D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{21}	45.03	P_{21}	45.10
					P_{22}	欠失	P_{22}	欠　失
							壁	45.35
							高床	欠　失
							中床	45.26

規模	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	壁隅高床1
	床面積？m²

測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 a_3
東壁—P_{21} ● (297)	P_{21}—高床東縁 (59)	北西隅高床長 ● (238)	東壁—西壁 ● (594)	P_{21}—西壁 ● (297)	北西隅高床幅 (119)

測 点 a
北壁—P_{21} 62
P_{21}—北西隅高床南縁筋 ● (57)

(P_{21}−高床縁筋)換算	計　算　値	算　出　値
P_{21}−高床南縁筋	(57)＝30.0cm× 1.9	(57)＝28.5cm× 2.0
△東 壁 − P_{21}	(297)＝30.0　× 9.9	(297)≒28.5　×10.5＝299.3
△北西隅高床長	(238)≒30.0　× 7.9＝237.0	(238)≒28.5　× 8.5＝242.3
東壁−西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)≒28.5　×21.0＝598.5

●北西隅高床長換算	計　算　値	算　出　値
北西隅高床長	(238)＝30.1cm× 7.9＝237.8	(238)＝29.8cm× 8.0＝238.4
△P_{21}−高床南縁筋	(57)＝30.1　× 1.9＝ 57.2	(57)≒29.8　×18.5＝551.3
東 壁 − P_{21}	(297)≒30.1　× 9.9＝298.0	(297)≒29.8　×10.0＝298.0
東壁−西壁	(594)≒30.1　×19.7＝593.0	(594)≒29.8　×20.0＝596.0

表55　1114号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
北−南	P11~14·22	?	?	P_{21}−P_{22}	P_{21}	重複	P_{21}	重　複
N−17°−E	D11・D21			?	P_{22}	欠失	P_{22}	欠　失
	測 点 a	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3			壁	45.26
	北壁−P_{21}	東壁−P_{21}	P_{21}−西壁	東壁−西壁			高床	
	●45	●(297)	(297)	●(594)			中床	45.19

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●(北壁−P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
△北 壁 − P_{21}	45 ＝30.0cm× 1.5	左に同じ
東 壁 − P_{21}	(297)＝30.0　× 9.9	(297)≒30.0　×10.0＝300.0
東壁−西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)≒30.0　×20.0＝600.0

●(東壁−P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
東 壁 − P_{21}	(297)＝30.0cm× 9.9	(297)＝29.7cm×10.0
△北 壁 − P_{21}	45 ＝30.0　× 1.5	45 ＝29.7　× 1.5＝ 44.6
東壁−西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)＝29.7　×20.0

表56　1117号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
北−南	P11~14·22	?	?	P_{21}−P_{22}	P_{21}	重複	P_{21}	重　複
N−16°−E	D11・D21			?	P_{22}	欠失	P_{22}	欠　失
	測 点 a	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3			壁	45.19
	北壁−P_{21}	東壁−P_{21}	P_{21}−西壁	東壁−西壁			高床	
	●33	(297)	●297	●(594)			中床	45.12

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●(北壁−P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
北 壁 − P_{21}	33 ＝30.0cm× 1.1	33 ＝33.0cm× 1.0
P_{21}− 西 壁	297 ＝30.0　× 9.9	297 ＝33.0　× 9.0
東壁−西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)＝33.0　×18.0

●(P_{21}−西壁)換算	計　算　値	算　出　値
P_{21}− 西 壁	297 ＝30.0cm× 9.9	297 ＝29.7cm×10.0
北 壁 − P_{21}	33 ＝30.0　× 1.1	33 ≒29.7　× 1.0＝29.7
東壁−西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)＝29.7　×20.0

表57　1135号A住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
南一北 S－3°—W	P11～14・21 D11・D22	?	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{21} HP_{211}	欠失 45.05	P_{21} P_{22}	未確認 45.10
	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 a			壁	45.28
	西壁—P_{22} ●(232)	P_{22}—東壁 (232)	西壁—東壁 ●(464)	P_{22}—北壁 23			高床	?
	測 点 b_4						中床	45.17
	(1135号B西壁—1135号C西壁)間 ●(90)							

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●(西壁—P_{22})換算	計　算　値	算　出　値
西壁—P_{22}	(232)＝30.1cm× 7.7＝231.8	(232)＝29.0cm× 8.0
西壁—東壁	(464)＝30.1　×15.4＝463.5	(464)＝29.0　×16.0
B西壁—C西壁	(90)＝30.1　× 3.0＝ 90.3	(90)≒29.0　× 3.0＝ 87.0

(B西壁—C西壁)換算	計　算　値	算　出　値
B西壁—C西壁	(90)＝30.0cm× 3.0	左に同じ
△西壁—P_{21}	(232)≒30.0　× 7.7＝231.0	(232)≒30.0　× 7.5＝225.0
西壁—東壁	(464)≒30.0　×15.4＝462.0	(464)≒30.0　×15.0＝450.0

表58　1135号B住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
南一北 S－3°—W	P11～14・21 D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{21} P_{22}	欠失 重複	P_{21} P_{22}	欠　失 重　複
	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 a			壁	45.17
	西壁—P_{22} ●(232)	P_{22}—東壁 (232)	西壁—東壁 ●(464)	P_{22}—北壁 (11)			高床	?
	測 点 b_4						中床	45.14
	(1135号B西壁—1135号C西壁)間 ●(90)							

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●(西壁—P_{22})換算	計　算　値	算　出　値
西壁—P_{22}	(232)＝30.1cm× 7.7＝231.8	(232)＝29.0cm× 8.0
西壁—東壁	(464)＝30.1　×15.4＝463.5	(464)＝29.0　×16.0
B西壁—C西壁	(90)＝30.1　× 3.0＝ 90.3	(90)≒29.0　× 3.0＝87.0

(B西壁—C西壁)換算	計　算　値	算　出　値
B西壁—C西壁	(90)＝30.0cm× 3.0	左に同じ
△西壁—P_{21}	(232)≒30.0　× 7.7＝231.0	(232)≒30.0　× 7.5＝225.0
西壁—東壁	(464)≒30.0　×15.4＝462.0	(464)≒30.0　×15.0＝450.0

表59　1135号C住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
南一北 S－2°—E	P11～14・21 P22・D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?			壁	45.14
	測 点 b_3	測 点 b_4					高床	?
	西壁—東壁 ●(380)	(1135号B西壁—1135号C西壁)間 ●(90)					中床	45.04

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●(西壁—東壁)換算	計　算　値	算　出　値
西壁—東壁	(380)＝29.9cm×12.7＝379.7	(380)≒29.3cm×13.0＝380.9
B西壁—C西壁	(90)＝29.9　× 3.0＝ 89.7	(90)≒29.3　× 3.0＝ 87.9

●(B西壁—C西壁)換算	計　算　値	算　出　値
B西壁—C西壁	(90)＝30.0cm× 3.0	左に同じ
西壁—東壁	(380)≒30.0　×12.7＝381.0	(380)≒30.0　×13.0＝390.0

表60 1136（1152）号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
西—東 S—74°—E	P11～14 D11・DP_{212}	?	?	P_{21}—P_{22} ?	D_{21} DP_{211} DP_{212}	重複 45.13 未確認	壁 高床 中床	45.50 ? 45.48

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　(2)
	床面積？m²

測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 a_3	測 点 b	測 点 b_3
東壁—DP_{211} (316)	DP_{211}—D_{21} 23	D_{21}—DP_{212} 23	DP_{212}—西壁 ●(316)	東壁—西壁 ●(678)	DP_{211}—DP_{212} ●(46)	D_{21}—北壁 (29)	DP_{211}—北壁 ●(29)

●(DP_{211}—DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
DP_{211}—DP_{212}	46 ＝30.7cm× 1.5＝ 46.1	左に同じ
△DP_{212}—西壁	(316)＝30.7　×10.3＝316.2	(316)≒30.7×10.5＝322.4
DP_{211}—北壁	(29)≒30.7　× 0.9＝ 27.6	(29)≒30.7× 1.0＝ 30.7
東壁—西壁	(678)＝30.7　×22.1＝678.4	(678)≒30.7×22.0＝675.4

表61 1137（1142）号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
北—南 N—14°—E	P11～14・22 D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{21} P_{22}	重複 欠失	P_{21} P_{22}	重　複 欠　失
	測 点 a	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3			壁	45.12
	北壁—P_{21} ●(24)	東壁—P_{21} ●(297)	P_{21}—西壁 (297)	東壁—西壁 ●(594)			高床 中床	＼ 45.09

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

(北壁—P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
北壁—P_{21}	(24)＝30.0cm× 0.8	(24)＝24.0cm× 1.0
△東壁—P_{21}	(297)＝30.0　× 9.9	(297)≒24.0　×12.5＝300.0
東壁—西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)≒24.0　×25.0＝600.0

●(東壁—P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
東壁—P_{21}	(297)＝30.0cm× 9.9	(297)＝29.7cm×10.0
北壁—P_{21}	(24)＝30.0　× 0.8	(24)≒29.7　× 1.0＝ 29.7
東壁—P_{21}	(594)＝30.0　×19.8	(594)＝29.7　×20.0

表62 1138号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
北—南 N—16°—E	P11～14・P22 D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{21} P_{22}	重複 欠失	P_{21} P_{22}	重　複 欠　失
	測 点 a	測 点 b_3	測 点 b_3	測 点 b_3			壁	45.09
	北壁—P_{21} (12)	東壁—P_{21} ●(297)	P_{21}—西壁 (297)	東壁—西壁 ●(594)			高床 中床	＼ 45.07

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　(2)
	床面積？m²

●(東壁—P_{21})換算	計　算　値	算　出　値
東壁—P_{21}	(297)＝30.0cm× 9.9	(297)＝29.7cm×10.0
東壁—西壁	(594)＝30.0　×19.8	(594)＝29.7　×20.0

表63 1141号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1	番号	標　高	番号	検出面標高
西—東 N—77°—W	P11～14・21 P22・D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?			壁 高床 中床	45.14 ? 45.07

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　(2)
	床面積？m²

表65　1144号A住居計測表

主軸方向	欠　番
東一西 S－77°－E	P11・12・21 P22・D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	45.84
P_{14}	45.60
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	45.93
高床	?
中床	45.87

	桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2
	P_{11}—P_{12} (325)	P_{11}—P_{13}	(325)	?
	P_{13}—P_{14} (325)	P_{12}—P_{14}	測点 a_2	
平均	●(325)	?	東柱筋—D_{21} (177)	
	棟持柱間 a_1		D_{21}—西柱筋 (148)	
	P_{21}—P_{22} ?			

測点 a	測点 b
東壁—東柱筋 (43)	南壁—南柱筋 (39)
東柱筋—D_{11} ?	南柱筋—D_{11} ?
D_{11}—西柱筋 ?	D_{11}—D_{21} ?
西柱筋—西壁 (43)	D_{21}—北柱筋 ?
東壁—西壁 ●(411)	北柱筋—北壁 (39)
	南壁—北壁 ?

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	45.57
P_{14}	45.50
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失
D_{11}	欠失
D_{21}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(325)＝30.1cm×10.8＝325.1	(325)≒29.6cm×11.0＝325.6
東壁—西壁	(411)≒30.1　×13.7＝412.4	(411)≒29.6　×14.0＝414.4

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

表66　1144号B住居計測表

主軸方向	欠　番
東一西 S－77°－E	P11・12・21 P22・D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	45.61
P_{14}	45.53
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	45.87
高床	?
中床	45.73

	桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2
	P_{11}—P_{12} (280)	P_{11}—P_{13}	280	?
	P_{13}—P_{14} 280	P_{12}—P_{14}	測点 a_2	
平均	●280	?	東柱筋—D_{21} (140)	
	棟持柱間 a_1		D_{21}—西柱筋 (140)	
	P_{21}—P_{22} ?			

測点 a	測点 b
東壁—東柱筋 (32)	南壁—南柱筋 (22)
東柱筋—D_{11} ?	南柱筋—D_{11} ?
D_{11}—西柱筋 ?	D_{11}—D_{21} ?
西柱筋—西壁 (33)	D_{21}—北柱筋 ?
東壁—西壁 ●(345)	北柱筋—北壁 22
	南壁—北壁 ?

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	45.48
P_{14}	45.39
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失
D_{11}	欠失
D_{21}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	280　＝30.1cm×　9.3＝279.9	280　＝31.1cm×　9.0＝279.9
東壁—西壁	(345)≒30.1　×11.5＝346.2	(345)≒31.1　×11.0＝342.1

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

表67　1146号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁行A	梁行B	棟持柱間 a_1	番号	標高	番号	検出面標高
東一西 S－73°－E	P11～13・21 P22・D11	P_{13}—P_{14} ●(292)	?	P_{21}—P_{22} ?	P_{14} D_{21}	45.01 44.99	P_{14} D_{21}	重　複 重　複

測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 b
東壁—東柱筋 (192)	東柱筋—D_{21} (146)	D_{21}—西柱筋 146	西柱筋—西壁 ●(192)	東壁—西壁 ●(676)	北柱筋—D_{21} (16)

壁	45.36
高床	?
中床	45.26

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積？m²

測点 b
D_{21}—北壁 (56)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(292)＝30.1cm×　9.7＝291.97	(292)＝29.2cm×10.0
△西柱筋—西壁	(192)≒30.1　×　6.4＝192.6	(192)≒29.2　×　6.5＝189.8
東壁—西壁	(676)≒30.1　×22.5＝677.3	(676)≒29.2　×23.0＝671.6

表71 1159号住居計測表

主軸方向	欠番
西—東	P11・13・14
N—80°—W	P21・22

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}			東柱筋—東壁	北壁—北柱筋
				●(152)	172
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均					
棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22}					

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.12
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.57
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失
壁	47.70
高床	
中床	47.61

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●東柱筋—東壁換算	計算値	算出値
東柱筋—東壁	(152)＝29.8cm×5.1＝151.98	(152)＝30.4cm×5.0
△北壁—北柱筋	172 ≒29.8 ×5.8＝172.8	172 ≒30.4 ×5.5＝167.2

規模	
	1間×1間
	主柱 (4)
	棟持柱 (2)
	床面積？m²

表69 1150号住居計測表

主軸方向	欠番	桁行A	梁行B	棟持柱間 a_1	番号	標高	番号	検出面標高
東—西	P11~13・21	P_{13}—P_{14}	?	P_{21}—P_{22}	P_{14}	重複	P_{14}	重複
S—72°—E	P22・D11	●(292)		?	D_{21}	重複	D_{21}	重複

測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点b
東壁—東柱筋	東柱筋—D_{21}	D_{21}—西柱筋	西柱筋—西壁	東壁—西壁	D_{21}—北柱筋
(192)	(146)	(146)	●(156)	●(640)	(16)

壁	45.26
高床	?
中床	45.08

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積？m²

測点b
北柱筋—北壁
(34)

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(292)＝30.1cm× 9.7＝291.97	(292)＝29.2cm×10.0
△西柱筋—西壁	(156)≒30.1 × 5.2＝156.5	(156)≒29.2 × 5.5＝160.6
東壁—西壁	(640)≒30.1 ×21.3＝641.1	(640)≒29.2 ×22.0＝653.4

表70 1151号住居計測表

主軸方向	欠番	桁行A	梁行B	棟持柱間 a_1	番号	標高	番号	検出面標高
東—西	P11~13・21	P_{13}—P_{14}	?	P_{21}—P_{22}	P_{14}	重複	P_{14}	45.09
S—71°—E	P22・D11	●(292)		?	D_{21}	重複	D_{21}	45.32

測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点 a_2	測点b
東壁—東柱筋	東柱筋—D_{21}	D_{21}—西柱筋	西柱筋—西壁	東壁—西壁	D_{21}—北柱筋
(192)	(146)	(146)	●(156)	●(640)	(32)

壁	45.08
高床	?
中床	45.03

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積？m²

測点b
北柱筋—北壁
(7)

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(292)＝30.1cm× 9.7＝291.97	(292)＝29.2cm×10.0
△西柱筋—西壁	(156)≒30.1 × 5.2＝156.5	(156)≒29.2 × 5.5＝160.6
D_{21}—北柱筋	(32)≒30.1 × 1.1＝ 33.1	(32)≒29.2 × 1.0＝ 29.2
東壁—西壁	(640)≒30.1 ×21.3＝641.1	(640)≒29.2 ×22.0＝642.4

表72　1162号A住居計測表

主軸方向	欠　番
北—南 N—13°—E	P12・14・22 DP212 HP211・212

番号	検出面標高
P_{11}	47.01
P_{12}	欠　失
P_{13}	46.94
P_{14}	欠　失
P_{21}	重　複
P_{22}	欠　失
壁	47.07
高床	
中床	46.99

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.14)	(1.14)	(30)	(30)	268

桁行A	梁行B
P_{11}—P_{12} (238)	P_{11}—P_{13} 208
P_{13}—P_{14} (238)	P_{12}—P_{14} (208)
平均 ●(238)	●208

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(506)

桁行柱間 a_2
(238)
測点 a_3
H_{21}北縁—北柱筋 (29)
北柱筋—HP_{211} (0)
HP_{211}—HP_{212} ●(87)
HP_{212}—H_{21}南縁 (29)
H_{21}長 (145)
測点 a_3
北柱筋—DP_{211} 43
DP_{211}—DP_{212} ●(87)

梁間 b_2
208
測点 b_3
東柱筋—P_{21} (104)
東柱筋—P_{22} (104)
P_{21}—西柱筋 (104)
P_{22}—西柱筋 104
測点 b_2
東柱筋—D_{11} 104
D_{11}—西柱筋 104

測点a	測点b
北壁—P_{21} (66)	東壁—HP_{212} (29)
P_{21}—北柱筋 (134)	HP_{212}—H_{21}西縁 (75)
北柱筋—D_{11} 9	H_{21}西縁—東柱筋 (74)
D_{11}—南柱筋 229	西柱筋—溝東縁 (63)
南柱筋—P_{21} (134)	溝東縁—DP_{212} (10)
P_{21}—南壁 (66)	DP_{212}—溝西縁 (76)
北壁—南壁 ●(638)	溝西縁—西壁 20
	東壁—西壁 ●(555)
	H_{21}幅 (104)
	東壁沿区画溝幅 (75)
	西壁沿区画溝幅 (86)

番号	標高
P_{11}	46.74
P_{12}	欠失
P_{13}	46.71
P_{14}	欠失
P_{21}	重複
P_{22}	欠失
D_{11}	46.85
D_{21}HM	46.75
DP_{211}	46.91
DP_{212}	欠失
H_{21}	46.86
H_{21}M	46.82
HP_{211}	未確認
HP_{212}	未確認

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(238)＝30.1cm× 7.9＝237.8	(238)＝29.8cm× 8.0＝238.4
梁　行　B	208 ＝30.1 × 6.9＝207.7	208 ≒29.8 × 7.0＝208.6
棟　持　a_1	(506)＝30.1 ×16.8＝505.7	(506)≒29.8 ×17.0＝506.6
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.1 × 2.9＝ 87.3	(87)≒29.8 × 3.0＝ 89.4
北壁—南壁	(638)＝30.1 ×21.2＝638.1	(638)≒29.8 ×21.0＝625.8
東壁—西壁	(555)≒30.1 ×18.4＝553.8	(555)≒29.8 ×19.0＝566.2

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.0cm× 2.9	(87)＝29.0cm× 3.0
桁　行　A	(238)≒30.0 × 7.9＝237.0	(238)≒29.0 × 8.0＝232.0
梁　行　B	(208)≒30.0 × 6.9＝207.0	(208)≒29.0 × 7.0＝203.0
△棟　持　a_1	(506)≒30.0 ×16.9＝507.0	(506)≒29.0 ×17.5＝507.5
北壁—南壁	(638)≒30.0 ×21.3＝639.0	(638)≒29.0 ×22.0
東壁—西壁	(555)＝30.0 ×18.5	(555)≒29.0 ×19.0＝551.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿区画溝 D_{21}HM
	壁沿区画溝 H_{21}M
	方形区画 H_{21}
	床面積(35.4)㎡

表64　1143号住居計測表

主軸方向	欠　番	桁行A	梁行B	棟持柱間 a_1	番号	標高
西—東 N—78°—W	P11～14・21 P22・D11・D21	?	?	P_{21}—P_{22} ?		

番号	検出面標高
壁	45.07
高床	?
中床	45.04

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　(2)
	床面積？㎡

表73　1162号B住居計測表

主軸方向	欠　番
北一南 N—13°—E	P12・14・22 DP212 H21・HP211

番号	検出面標高
P_{11}	47.01
P_{12}	欠　失
P_{13}	46.94
P_{14}	欠　失
P_{21}	46.98
P_{22}	欠　失
壁	46.98
高床	
中床	46.95

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.14)	(1.14)	(29)	(29)	(264)

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点 a	測点 b
P_{11}—P_{12} (235)	P_{11}—P_{13} 206	(235)	206	北壁—P_{21} (46)	東壁沿区画溝幅 (84)
P_{13}—P_{14} (235)	P_{12}—P_{14} (206)	測点 a_3	測点 b_3	P_{21}—北柱筋 (132)	溝西縁—東柱筋 (64)
平均 ●(235)	●206	北壁—H_{21}北縁 0	東柱筋—P_{21} (103)	北柱筋—D_{11} 10	西柱筋—溝東縁 (50)
棟持柱間 a_1	測点 a_3	H_{21}北縁—HP_{211} (37)	東柱筋—P_{22} (103)	D_{11}—南柱筋 225	溝東縁—DP_{212} (23)
P_{21}—P_{22} ●(499)	北壁—D_{21}HM北縁 76	HP_{211}—HP_{212} ●(87)	P_{21}—西柱筋 (103)	南柱筋—P_{22} (132)	DP_{212}—西壁 (74)
	D_{21}HM北縁—北柱筋 102	HP_{212}—H_{21}南縁 (14)	P_{22}—西柱筋 (103)	P_{22}—南壁 (46)	東壁—西壁 ●(501)
	北柱筋—DP_{211} 43	H_{21}南縁—北柱筋 (40)	東壁—HP_{212} 56	北壁—南壁 ●(591)	西壁沿区画溝幅 97
		H_{21}長 (138)	HP_{212}—H_{21}西縁 (28)	測点 a_3	東壁—東柱筋 148
	DP_{211}—DP_{212} ●(87)	北壁—H_{21}M北縁 17	H_{21}幅 (84)	西壁沿区画溝長 (439)	西柱筋—西壁 147
	DP_{212}—南柱筋 (76)	H_{21}M長	測点 a_2		
	南柱筋—D_{21}HM南縁 (102)	H_{21}南縁—南壁 (17)	東柱筋—D_{11} 103		
	D_{21}HM南縁—南壁 (76)	東壁沿区画溝長 (557)	D_{11}—西柱筋 103		

番号	標高
P_{11}	重複
P_{12}	欠失
P_{13}	46.31
P_{14}	欠失
P_{21}	重複
P_{22}	欠失
D_{11}	重複
D_{21}HM	46.67
DP_{211}	重複
DP_{212}	未確認
H_{21}	未確認
H_{21}M	46.79
HP_{211}	未確認
HP_{212}	46.85

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(235)＝30.1cm× 7.8＝234.8	(235)＝29.4cm× 8.0＝235.2
梁　行　B	(206)≒30.1　× 6.8＝204.9	(206)＝29.4　× 7.0＝205.8
棟　持　a_1	(499)≒30.1　×16.6＝499.7	(499)≒29.4　×17.0＝499.8
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.1　× 2.9＝ 87.3	(87)≒29.4　× 3.0＝ 88.2
北壁—南壁	(591)≒30.1　×19.6＝590.0	(591)≒29.4　×20.0＝588.0
東壁—西壁	(501)≒30.1　×16.6＝499.7	(501)≒29.4　×17.0＝499.8

●(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
HP_{211}—HP_{212}	(87)＝30.0cm× 2.9	(87)＝29.0cm× 3.0
桁　行　A	(235)≒30.0　× 7.8＝234.0	(235)≒29.0　× 8.0＝232.0
梁　行　B	206 ≒30.0　× 6.9＝207.0	206 ≒29.0　× 7.0＝203.0
棟　持　a_1	(499)≒30.0　×16.6＝498.0	(499)≒29.0　×17.0＝493.0
北壁—南壁	(591)＝30.0　×19.7	(591)≒29.0　×20.0＝580.0
東壁—西壁	(501)＝30.0　×16.7	(501)≒29.0　×17.0＝493.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿区画溝 D_{21}HM
	壁沿区画溝 H_{21}M
	方形区画 H_{21}
	床面積(29.6)m²

表68　1149号住居計測表

主軸方向	欠　番	外円径	内円径
— —？—		(300)	?

番号	検出面標高
壁	45.26
床	45.06

番号	標　高

規模	
	主　柱
	棟持柱
	床面積(28.3)m²

表74　1163号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—71°—E	P11～14 P21・22

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2
P_{11}—P_{12} (253)	P_{11}—P_{13} (184)	(218)	(184)
P_{13}—P_{14} (253)	P_{12}—P_{14} (184)		
平均 ●(253)	●(184)		
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●(217)			

測点a	測点b
西壁—西柱筋 (127)	北壁—北柱筋 ●(98)
西柱筋—P_{21} (18)	南柱筋—南壁 (97)
P_{22}—東柱筋 (17)	北壁—南壁 ●(379)
東柱筋—東壁 (127)	
西壁—東柱筋 ●(506)	

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	欠　失
P_{22}	欠　失
壁	46.59
高床	
中床	46.39

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.38)	(1.38)	(69)	(69)	(−36)

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(253)＝30.1cm× 8.4＝252.8	(253)＝31.6cm× 8.0＝252.8
梁行B	(184)＝30.1 × 6.1＝183.6	(184)≒31.6 × 6.0＝189.6
棟持 a_1	(217)＝30.1 × 7.2＝216.7	(217)≒31.6 × 7.0＝221.2
北壁—北柱筋	(98)≒30.1 × 3.3＝ 99.3	(98)≒31.6 × 3.0＝ 94.8
西壁—東壁	(506)＝30.1 ×16.8＝505.7	(506)＝31.6 ×16.0＝505.6
北壁—南壁	(379)＝30.1 ×12.6＝379.3	(379)＝31.6 ×12.0＝379.2

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(217)＝30.1cm× 7.2＝216.7	(217)＝31.0cm× 7.0
桁行A	(253)＝30.1 × 8.4＝252.8	(253)≒31.0 × 8.0＝248.0
梁行B	(184)＝30.1 × 6.1＝183.6	(184)≒31.0 × 6.0＝186.0
北壁—北柱筋	(98)≒30.1 × 3.3＝ 99.3	(98)≒31.0 × 3.0＝ 93.0
西壁—東壁	(506)＝30.1 ×16.8＝505.7	(506)≒31.0 ×16.0＝496.0
北壁—南壁	(379)≒30.1 ×12.6＝379.3	(379)≒31.0 ×12.0＝372.0

規模	
	1間×1間
	主柱 (4)
	棟持柱 (2)
	床面積(19.2)㎡

表75　1215号住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—89°—W	P13・14・22

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2
P_{11}—P_{12} 316	P_{11}—P_{13} (312)	316	(312)
P_{13}—P_{14} (316)	P_{12}—P_{14} (312)		
平均 ●316	●(312)		
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●(384)			

測点 b_3
北柱筋—P_{21} 147
P_{21}—南柱筋 (165)

測点a	測点b
西壁—P_{21} 54	北壁—北柱筋 51
P_{21}—西柱筋 ●34	北柱筋—DP_{111} 156
西柱筋—DP_{111} 147	DP_{111}—南柱筋 (156)
DP_{111}—東柱筋 169	南柱筋—南壁 (51)
東柱筋—P_{22} (34)	北壁—南壁 ●(414)
P_{22}—東柱筋 41	
西壁—東壁 ●479	

番号	標高
P_{11}	47.26
P_{12}	47.38
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.29
P_{22}	欠失
D_{11}	47.46
DP_{111}	47.60

番号	検出面標高
P_{11}	47.46
P_{12}	47.51
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.49
P_{22}	欠　失
壁	47.99
高床	?
中床	47.55

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.01)	(1.01)	(4)	(4)	(68)

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	316 =30.1cm×10.5=316.1	316 =28.7cm×11.0=315.7
梁行B	(312)≒30.1 ×10.4=313.1	(312)≒28.7 ×11.0=315.7
△棟持 a_1	(384)≒30.1 ×12.8=385.3	(384)≒28.7 ×13.5=387.5
P_{21}—西柱筋	34 ≒30.1 × 1.1= 33.1	34 ≒28.7 × 1.0= 28.7
西壁—東壁	479 =30.1 ×15.9=478.6	479 ≒28.7 ×17.0=487.9
北壁—南壁	(414)≒30.1 ×13.8=415.4	(414)≒28.7 ×14.0=401.8

棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(384)=30.0cm×12.8	(384)=29.5cm×13.0=383.5
△桁行A	316 ≒30.0 ×10.5=315.0	316 ≒29.5 ×10.5=310.0
△梁行B	(312)=30.0 ×10.4	(312)≒29.5 ×10.5=310.0
P_{21}—西柱筋	34 ≒30.0 × 1.1= 33.0	34 ≒29.5 × 1.0= 29.5
西壁—東壁	479 ≒30.0 ×16.0=480.0	479 ≒29.5 ×16.0=472.0
北壁—南壁	(414)=30.0 ×13.8	(414)≒29.5 ×14.0=413.0

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積(19.8)㎡

表76 1216号住居計測表

主軸方向	欠番
西—東 N—87°—E	P12～14

番号	検出面標高
P_{11}	47.69
P_{12}	未確認
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.51
P_{22}	47.67
壁	47.73
高床	
中床	47.70

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.21)	(1.21)	(54)	(54)	(−169)

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2
P_{11}—P_{12} (308)	P_{11}—P_{12} (254)	(308)
P_{13}—P_{14} (308)	P_{13}—P_{14} (254)	
平均 ●(308)	●(254)	
棟持柱間 a_1		
P_{21}—P_{22} ●139		

梁間 b_2
(254)
柱間 a_2
北柱筋—P_{21} 127
北柱筋—P_{22} ●121
P_{21}—南柱筋 (127)
P_{22}—南柱筋 (133)

測点a	測点b
西壁—西柱筋 (120)	北壁—北柱筋 60
西柱筋—P_{21} 83	北柱筋—D_{11} 157
P_{21}—D_{11} 76	D_{11}—南柱筋 97
D_{11}—P_{22} 63	南柱筋—南壁 80
P_{22}—東柱筋 (86)	北壁—南壁 ●(394)
東柱筋—東壁 (120)	
西壁—東壁 ●(548)	

番号	標高
P_{11}	47.15
P_{12}	未確認
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.11
P_{22}	47.33
D_{11}	旧住と重複

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(308)=29.9cm×10.3=307.97	(308)=30.8cm×10.0
梁行B	(254)=29.9 × 8.5=254.2	(254)≒30.8 × 8.0=246.4
△棟持 a_1	139 ≒29.9 × 4.6=137.5	139 =30.8 × 4.5=138.6
北柱筋—P_{22}	121 ≒29.9 × 4.0=119.6	121 ≒30.8 × 4.0=123.2
西壁—東壁	(548)≒29.9 ×18.3=547.2	(548)≒30.8 ×18.0=554.4
北壁—南壁	(394)≒29.9 ×13.2=394.7	(394)≒30.8 ×13.0=400.4

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	139 =30.2cm× 4.6=138.9	139 =27.8cm× 5.0
桁行A	(308)=30.2 ×10.2=308.04	(308)≒27.8 ×11.0=305.8
梁行B	(254)=30.2 × 8.4=253.7	(254)≒27.8 × 9.0=250.2
△北柱筋—P_{22}	121 =30.2 × 4.0=120.8	121 ≒27.8 × 4.5=125.1
西壁—東壁	(548)≒30.2 ×18.1=546.6	(548)≒27.8 ×20.0=556.0
北壁—南壁	(394)≒30.2 ×13.0=392.6	(394)≒27.8 ×14.0=389.2

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積(21.6)㎡

表77　1217号住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—78°—E	P 2・4

番号	検出面標高
P_{11}	47.84
P_{12}	欠　失
P_{13}	48.20
P_{14}	未確認
P_{21}	48.22
P_{22}	48.05
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.05)	(1.05)	(14)	(14)	0

	桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
	P_{11}—P_{12} (300)	P_{11}—P_{13} 294	(300)	286
	P_{13}—P_{14} (300)	P_{12}—P_{14} (276)		
平均	●(300)	●286		
	棟持柱間 a_1			
	P_{21}—P_{22} ●300			

測 点 a	測 点 b
西柱筋—D_{11} ●150	北柱筋—D_{11} ●126
D_{11}—東柱筋 ●150	D_{11}—南柱筋 ●150

番号	標 高
P_{11}	47.24?
P_{12}	欠失
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.85
P_{22}	47.69
D_{11}	47.96

●桁行(棟持)換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(300)＝30.0cm×10.0	左に同じ
△梁　行　B	286 ≒30.0　× 9.5＝285.0	左に同じ
棟　持　a_1	300 ＝30.0　×10.0	左に同じ
西柱筋—D_{11}	150 ＝30.0　× 5.0	左に同じ

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積？m²

表78　1417号住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—40°—W	P13・14

番号	検出面標高
P_{11}	46.77
P_{12}	46.99
P_{13}	欠　失
P_{14}	未確認
P_{21}	46.67
P_{22}	46.81
壁	47.41
高床	47.33
中床	47.01

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.06)	(1.06)	(25)	(25)	−43

	桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
	P_{11}—P_{12} 412	P_{11}—P_{12} (392)	417	(392)
	P_{13}—P_{14} (422)	P_{13}—P_{14} (392)	測 点 a_3	測 点 b_2
平均	●417	●(392)	南柱筋—H_{21}北縁 (136)	西柱筋—P_{21} 196
	棟持柱間 a_1		H_{21}北縁—HP_{211} 18	西柱筋—P_{22} 196
	P_{21}—P_{22} ●374		HP_{211}—HP_{212} ●79	P_{21}—東柱筋 (196)
	測 点 a_2		HP_{212}—H_{21}南縁 15	P_{22}—東柱筋 (196)
	南柱筋—HP_{213} 192		H_{21}南縁—北柱筋 174	
	HP_{213}—北柱筋 230		北柱筋—壁隅高床南縁 22	
			高床南縁—北壁 152	
			H_{21}長 112	測 点 b_3
			壁隅高床幅 136	壁隅高床長 (214)

測 点 a	測 点 b
南壁—南柱筋 (78)	西壁—HP_{213} 97
南柱筋—P_{21} 24	HP_{213}—西柱筋 5
P_{21}—D_{11} 128	西柱筋—D_{11} 194
D_{11}—P_{22} 246	D_{11}—東柱筋 198
P_{22}—北柱筋 24	東柱筋—D_{21} 18
北柱筋—北壁 (186)	D_{21}—東壁 29
南壁—北壁 ●(686)	西壁—東壁 ●541
測 点 a_3	H_{21}幅 102
南柱筋—D_{21} 179	西壁—西柱筋 102
D_{21}—北柱筋 233	東柱筋—東壁 47

番号	標 高
P_{11}	46.50
P_{12}	未掘
P_{13}	欠失
P_{14}	未確認
P_{21}	46.00
P_{22}	46.00
D_{11}	46.58
D_{21}	46.60
H_{21}	46.40
HP_{211}	46.33
HP_{212}	46.45
HP_{213}	46.55

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	417 ＝30.0cm×13.9	417 ＝29.8cm×14.0＝417.2
梁　行　B	(392)≒30.0　×13.1＝393.0	(392)≒29.8　×13.0＝387.4
△棟　持　a_1	374 ≒30.0　×12.5＝375.0	374 ≒29.8　×12.5＝372.5
△HP_{211}—HP_{212}	79 ≒30.0　× 2.6＝ 78.0	79 ≒29.8　× 2.5＝ 74.5
南壁—北壁	(686)≒30.0　×22.9＝687.0	(686)≒29.8　×23.0＝685.4
西壁—東壁	541 ≒30.0　×18.0＝540.0	541 ≒29.8　×18.0＝536.4

(HP_{211}—HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△HP_{211}—HP_{212}	79 ＝30.4cm× 2.6＝ 79.04	79 ＝31.6cm× 2.5
△桁　行　A	417 ＝30.4　×13.7＝416.5	417 ≒31.6　×13.5＝426.6
△梁　行　B	(392)＝30.4　×12.9＝392.2	(392)≒31.6　×12.5＝395.0
棟　持　a_1	374 ＝30.4　×12.3＝373.9	374 ≒31.6　×12.0＝379.2
南壁—北壁	(686)≒30.4　×22.6＝687.0	(686)≒31.6　×22.0＝695.2
西壁—東壁	541 ＝30.4　×17.8＝541.1	541 ≒31.6　×17.0＝537.2

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁隅高床(1)
	方形区画 H_{21}
	床面積(37.1)㎡

表79　1418号住居計測表

主軸方向	欠　番
北—南 N—19°—E	P11・14・21 D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	46.77
P_{13}	46.77
P_{14}	欠　失
P_{21}	未確認
P_{22}	46.59
壁	47.20
高床	46.92
中床	?

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.01)	(1.01)	(2)	(2)	(192)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} (178)	P_{11}—P_{13} (176)
P_{13}—P_{14} (178)	P_{12}—P_{14} (176)
平均　●(178)	●(176)
棟持柱間 a_1	
P_{21}—P_{22} ●(370)	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点　a	測　点　b
(178)	(176)	北壁沿高床幅 (134)	東壁—東柱筋 (79)
測　点　a_3	測　点　b_3	高床南縁—P_{21} 0	東柱筋—D_{11} ?
北柱筋—D_{21} ?	東柱筋—P_{21} (88)	P_{21}—北柱筋 (96)	D_{11}—西柱筋 ?
D_{21}—南柱筋 ?	東柱筋—P_{22} 76	北柱筋—D_{11} ?	西柱筋—D_{21} ?
測　点　a	P_{21}—西柱筋 (88)	D_{11}—南柱筋 ?	D_{21}—西壁 ?
南壁沿高床幅 94	P_{22}—西柱筋 (100)	南柱筋—P_{81} 10	西柱筋—西壁 (110)
北壁—南壁 ●(598)	測　点　b_2	P_{81}—P_{22} 86	東壁—西壁 ●(365)
南柱筋—P_{22} 96	東柱筋—P_{81} 88		
北壁—北柱筋 ●230	P_{81}—西柱筋 (88)	P_{22}—高床北縁 0	

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	46.64
P_{13}	46.66
P_{14}	欠失
P_{21}	未確認
P_{22}	46.29
P_{81}	46.44
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(178)＝30.2cm× 5.9＝178.2	(178)＝29.7cm× 6.0＝178.2
梁　行　B	(176)≒30.2　× 5.8＝175.2	(176)≒29.7　× 6.0＝178.2
△棟　持　a_1	(370)≒30.2　×12.3＝371.5	(370)≒29.7　×12.5＝371.3
△北壁—北柱筋	230 ＝30.2　× 7.6＝229.5	230 ≒29.7　× 7.5＝222.8
北壁—南壁	(598)＝30.2　×19.8＝597.96	(598)≒29.7　×20.0＝594.0
東壁—西壁	(365)≒30.2　×12.1＝365.4	(365)≒29.7　×12.0＝356.4

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(370)＝30.1cm×12.3＝370.2	370 ＝30.8cm×12.0＝369.6
桁　行　A	(178)＝30.1　× 5.9＝177.6	(178)≒30.8　× 6.0＝184.8
△梁　行　B	(176)≒30.1　× 5.8＝174.6	(176)≒30.8　× 5.5＝169.4
△北壁—北柱筋	230 ≒30.1　× 7.6＝228.8	230 ≒30.8　× 7.5＝231.0
北壁—南壁	(598)≒30.1　×19.9＝599.0	(598)≒30.8　×19.0＝585.2
東壁—西壁	(365)≒30.1　×12.1＝364.2	(365)≒30.8　×12.0＝369.6

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(21.8)㎡

表80　1427号住居計測表

主軸方向	欠　番
北東—南西 N—27°—E	P11·13·14·21 D11·12·HP211

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.80
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	未確認
P_{22}	46.59
壁	47.25
高床	47.10
中床	46.92

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.17)	(1.17)	(40)	(40)	(57)

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (252)	P_{11}—P_{13} (238)	(252)	(238)	北壁—P_{21} (124)	H_{21}幅 (120)
P_{13}—P_{14} (252)	P_{12}—P_{14} (238)	測点 a_3	測点 b_3	P_{21}—北柱筋 26	H_{21}西縁—東柱筋 0
平均 ●(252)	●(238)	北東壁隅高床長 (239)	東壁—HP_{212} 59	北柱筋—D_{11} ?	東柱筋—D_{11} ?
棟持柱間 a_1		高床南縁—HP_{211} (11)	HP_{212}—東柱筋 61	D_{11}—南柱筋 ?	D_{11}—西柱筋 ?
P_{21}—P_{22} ●(309)		HP_{211}—HP_{212} ●(137)	東柱筋—P_{21} (119)	南柱筋—P_{22} 57	西柱筋—D_{21} ?
測点a		HP_{212}—高床北縁 (11)	東柱筋—P_{22} 122	P_{22}—南壁 178	D_{21}—西壁 ?
北柱筋—北壁 (150)		南西隅高床長 (239)	P_{21}—西柱筋 (119)	北壁—南壁 ●(637)	東壁—西壁 ●(482)
		北柱筋—D_{11} ?	P_{22}—西柱筋 (116)	測点 a_3	西柱筋—西壁 (124)
		D_{11}—南柱筋 ?		H_{21}長 (157)	

番号	標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.71
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	未確認
P_{22}	46.45
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失
H_{21}	(47.10)
HP_{211}	欠失
HP_{212}	46.66

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(252)＝30.0cm× 8.4	(252)＝31.5cm× 8.0
△梁行B	(238)≒30.0 × 7.9＝237.0	(238)≒31.5 × 7.5＝236.3
棟持 a_1	(309)＝30.0 ×10.3	(309)≒31.5 ×10.0＝315.0
△HP_{211}—HP_{212}	(137)≒30.0 × 4.6＝138.0	(137)≒31.5 × 4.5＝141.8
北壁—南壁	(637)≒30.0 ×21.2＝636.0	(637)≒31.5 ×20.0＝630.0
東壁—西壁	(482)≒30.0 ×16.1＝483.0	(482)≒31.5 ×15.0＝472.5

●(HP_{211}—HP_{212})換算	計算値	算出値
△HP_{211}—HP_{212}	(137)＝29.8cm× 4.6＝137.1	(137)＝30.4cm× 4.5＝136.8
△桁行A	(252)≒29.8 × 8.5＝253.3	(252)≒30.4 × 8.5＝258.4
梁行B	(238)＝29.8 × 8.0＝238.4	(238)≒30.4 × 8.0＝243.2
棟持 a_1	(309)≒29.8 ×10.4＝309.9	(309)≒30.4 ×10.0＝304.0
北壁—南壁	(637)≒29.8 ×21.4＝637.7	(637)≒30.4 ×21.0＝638.4
東壁—西壁	(482)≒29.8 ×16.2＝482.8	(482)≒30.4 ×16.0＝486.4

規模	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁隅高床 2
	方形区画 H_{21}
	床面積(30.7)m²

表81　1430号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—40°—W	P12～14

番号	検出面標高
P_{11}	46.80
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	46.67
P_{22}	46.81
壁	47.25
高床	46.98
中床	46.92

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.99)	(0.99)	(−2)	(−2)	(85)

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (288)	P_{11}—P_{13} (290)	(288)	(290)	南壁—P_{21} 119	西壁—西柱筋 (72)
P_{13}—P_{14} (288)	P_{12}—P_{14} (290)	測点 a_3	測点 b_2	P_{21}—南柱筋 36	西柱筋—D_{11} 142
平均 ●(288)	●(290)	南柱筋—D_{21} 101	西柱筋—P_{21} 145	南柱筋—D_{11} 75	D_{11}—東柱筋 148
棟持柱間 a_1		D_{21}—北柱筋 187	西柱筋—P_{22} (145)	D_{11}—北柱筋 213	東柱筋—D_{21} 69
P_{21}—P_{22} ●(373)		測点a	P_{21}—東柱筋 (145)	北柱筋—P_{22} 32	D_{21}—東壁 29
		南壁—北壁 ●636	P_{22}—東柱筋 (145)	P_{22}—高床北縁 45	西壁—東壁 ●(460)
		南壁沿高床幅 (119)		北壁沿高床幅 ●116	東柱筋—東壁 98
		北柱筋—北壁 193			

番号	標高
P_{11}	46.45
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	46.15
P_{22}	46.04
D_{11}	重複
D_{21}	重複

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(288)＝30.0cm× 9.6	(288)＝28.8cm×10.0
梁行 B	(290)≒30.0 × 9.7＝291.0	(290)≒28.8 ×10.0＝288.0
棟持 a_1	(373)≒30.0 ×12.4＝372.0	(373)≒28.8 ×13.0＝374.4
北壁沿高床幅	116 ≒30.0 × 3.9＝117.0	116 ≒28.8 × 4.0＝115.2
南壁—北壁	636 ＝30.0 ×21.2	636 ≒28.8 ×22.0＝633.6
西壁—東壁	(460)≒30.0 ×15.3＝459.0	(460)≒28.8 ×16.0＝460.8

棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(373)＝30.1cm×12.4＝373.2	(373)＝31.1cm×12.0＝373.2
△桁行 A	(288)≒30.1 × 9.6＝289.0	(288)≒31.1 × 9.5＝295.5
△梁行 B	(290)≒30.1 × 9.6＝289.0	(290)≒31.1 × 9.5＝295.5
△北壁沿高床幅	116 ≒30.1 × 3.9＝117.4	116 ≒31.1 × 3.5＝108.9
南壁—北壁	636 ≒30.1 ×21.1＝635.1	636 ≒31.1 ×20.0＝622.0
西壁—東壁	(460)≒30.1 ×15.3＝460.5	(460)≒31.1 ×15.0＝466.5

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(29.3)㎡

表82 1430号B住居計測表

主軸方向	欠番
南西—北東 S—40°—W	P12～14

番号	検出面標高
P_{11}	46.78
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	46.67
P_{22}	46.71
壁	47.25
高床	46.92
中床	46.87

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.13)	(1.13)	(28)	(28)	(31)

桁行 A	梁行 B
P_{11}—P_{12} (250)	P_{11}—P_{13} (222)
P_{13}—P_{14} (250)	P_{12}—P_{14} (222)
平均 ●(250)	●(222)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(281)

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(250)	(222)
測点 a_3	測点 b_2
南柱筋—D_{21} ●92	西柱筋—P_{21} 111
D_{21}—北柱筋 158	西柱筋—P_{22} (111)
南柱筋—D_{21}北縁 121	P_{21}—東柱筋 (111)
測点 a	P_{22}—東柱筋 (111)
南壁—北壁 ●(527)	
北壁沿高床幅 118	

測点 a	測点 b
南壁沿高床幅 (119)	西壁—西柱筋 (106)
高床北縁—P_{21} (24)	西柱筋—D_{11} 112
P_{21}—南柱筋 (16)	D_{11}—東柱筋 110
南柱筋—D_{11} 79	東柱筋—D_{21} 113
D_{11}—北柱筋 (171)	D_{21}—東壁 19
北柱筋—P_{22} (15)	西壁—東壁 ●(460)
P_{22}—北壁 103	東柱筋—東壁 132

番号	標高
P_{11}	46.59
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	未確認
P_{21}	46.43
P_{22}	46.52
D_{11}	46.65
D_{21}	46.45

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(250)＝30.1cm× 8.3＝249.8	(250)＝31.3cm× 8.0＝250.4
梁行 B	(222)≒30.1 × 7.4＝222.7	(222)≒31.3 × 7.0＝219.1
棟持 a_1	(281)≒30.1 × 9.3＝279.9	(281)≒31.3 × 9.0＝281.7
南柱筋—D_{21}	92 ≒30.1 × 3.1＝ 93.3	92 ≒31.3 × 3.0＝ 93.9
南壁—北壁	(527)＝30.1 ×17.5＝526.8	(527)≒31.3 ×17.0＝532.1
西壁—東壁	(460)≒30.1 ×15.3＝460.5	(460)≒31.3 ×15.0＝469.5

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(281)＝29.9cm× 9.4＝281.1	(281)＝31.2cm× 9.0＝280.8
桁行 A	(250)≒29.9 × 8.4＝251.2	(250)＝31.2 × 8.0＝249.6
梁行 B	(222)≒29.9 × 7.4＝221.3	(222)≒31.2 × 7.0＝218.4
南柱筋—D_{21}	92 ≒29.9 × 3.1＝ 92.7	92 ≒31.2 × 3.0＝ 93.6
南壁—北壁	(527)≒29.9 ×17.6＝526.2	(527)≒31.2 ×17.0＝530.4
西壁—東壁	(460)≒29.9 ×15.4＝460.5	(460)≒31.2 ×15.0＝468.0

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(24.2)㎡

表83　1438号住居計測表

主軸方向	欠　番
北—南 N—9°—E	P13·14·21 D11·21

番号	検出面標高
P_{11}	46.74
P_{12}	重　複
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	未確認
P_{22}	46.59
壁	47.01
高床	46.85
中床	?

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.21)	(1.21)	(38)	(38)	(124)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} 217	P_{11}—P_{13} (179)
P_{13}—P_{14} (217)	P_{12}—P_{14} (179)
平均　●217	●(179)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(341)

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
217	(179)
測　点 a_3	測　点 b_3
北柱筋—D_{21} ?	東柱筋—P_{21} (89)
D_{21}—南柱筋 ?	東柱筋—P_{22} 78
測　点　a	P_{21}—西柱筋 (89)
南壁沿高床幅 94	P_{22}—西柱筋 (101)
北壁—南壁 ●(529)	測　点 b_2
	東柱筋—P_{81} 89
	P_{81}筋—西柱筋 (89)

測　点　a	測　点　b
北壁沿高床幅 (94)	東壁—東柱筋 ●61
高床南縁—P_{21} 0	東柱筋—D_{11} ?
P_{21}—北柱筋 (62)	D_{11}—西柱筋 ?
北柱筋—D_{11} ?	西柱筋—D_{21} ?
D_{11}—P_{81} ?	D_{21}—西壁 ?
P_{81}—南柱筋 3	西柱筋—西壁 (61)
南柱筋—P_{22} 62	東壁—西壁 ●(301)
P_{22}—高床北縁 0	

番号	標　高
P_{11}	46.63
P_{12}	重複
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	未確認
P_{22}	46.38
P_{81}	重複
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	217 =30.1cm× 7.2=216.7	217 =31.0cm× 7.0
梁　行　B	(179)≒30.1 × 5.9=177.6	(179)≒31.0 × 6.0=186.0
棟　持　a_1	(341)≒30.1 ×11.3=340.1	(341)=31.0 ×11.0
東壁—東柱筋	61 ≒30.1 × 2.0= 60.2	61 ≒31.0 × 2.0= 62.0
北壁—南壁	(529)≒30.1 ×17.6=529.8	(529)≒31.0 ×17.0=527.0
東壁—西壁	(301)=30.1 ×10.0	(301)≒31.0 ×10.0=310.0

棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(341)=29.9cm×11.4=340.8	(341)=31.0cm×11.0
桁　行　A	217 ≒29.9 × 7.3=218.3	217 =31.0 × 7.0
梁　行　B	(179)=29.9 × 6.0=179.4	(179)≒31.0 × 6.0=186.0
東壁—東柱筋	61 ≒29.9 × 2.0= 59.8	61 ≒31.0 × 2.0= 62.0
北壁—南壁	(529)=29.9 ×17.7=529.2	(529)≒31.0 ×17.0=527.0
東壁—西壁	(301)≒29.9 ×10.0=299.0	(301)≒31.0 ×10.0=310.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床2
	床面積(15.9)m²

表84　1439号住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—37°—W	P11・13 D21

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.65
P_{13}	未確認
P_{14}	46.66
P_{21}	46.65
P_{22}	46.62
壁	46.87
高床	46.81
中床	46.77

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.07)	(1.07)	(14)	(14)	(5)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} (210)	P_{11}—P_{13} (196)
P_{13}—P_{14} (210)	P_{12}—P_{14} 196
平均　●(210)	●196

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●215

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(210)	196
測　点　a	測　点 b_2
南壁—北壁 ●(503)	西柱筋—P_{21} (98)
北柱筋—北壁 ●150	西柱筋—P_{22} 98
	P_{21}—東柱筋 (98)
	P_{22}—東柱筋 98

測　点　a	測　点　b
南壁沿高床幅 (120)	西壁—西柱筋 (56)
高床北縁—P_{21} (20)	西柱筋—D_{11} (94)
P_{21}—南柱筋 3	D_{11}—東柱筋 (102)
南柱筋—D_{11} 92	東柱筋—D_{21} ?
D_{11}—北柱筋 118	D_{21}—東壁 ?
北柱筋—P_{22} 2	西壁—東壁 ●(312)
P_{22}—高床南縁 42	東柱筋—東壁 (60)
北壁沿高床幅 106	

番号	標　高
P_{11}	未確認
P_{12}	46.26
P_{13}	未確認
P_{14}	46.50
P_{21}	46.43
P_{22}	46.56
D_{11}	46.78
D_{21}	未確認

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(210)＝30.0cm× 7.0	左に同じ
△梁　行　B	196 ≒30.0　× 6.5＝195.0	左に同じ
棟　持　a_1	215 ≒30.0　× 7.2＝216.0	215 ≒30.0　× 7.0＝210.0
北柱筋—北壁	150 ＝30.0　× 5.0	左に同じ
南壁—北壁	(530)≒30.0　×16.8＝504.0	(503)≒30.0　×17.0＝510.0
西壁—東壁	(312)≒30.0　×10.4	(312)≒30.0　×10.0＝300.0

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	215 ＝29.9cm× 7.2＝215.3	215 ＝30.7cm× 7.0＝214.9
桁　行　A	(210)≒29.9　× 7.0＝209.3	(210)≒30.7　× 7.0＝214.9
△梁　行　B	196 ≒29.9　× 6.6＝197.3	196 ≒30.7　× 6.5＝199.6
北柱筋—北壁	150 ＝29.9　× 5.0＝149.5	150 ≒30.7　× 5.0＝153.5
南壁—北壁	(503)≒29.9　×16.8＝502.3	(503)≒30.7　×16.0＝491.2
西壁—東壁	(312)≒29.9　×10.4＝311.0	(312)≒30.7　×10.0＝307.0

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(15.7)㎡

表85　1474号住居計測表

主軸方向	欠番
南—北 S—21°—W	P11・12 D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	未確認
P_{13}	46.10
P_{14}	46.55
P_{21}	46.10
P_{22}	46.72
壁	46.79
高床	46.71
中床	46.61

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.47)	(1.47)	(84)	(84)	2

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (264)	P_{11}—P_{13} (180)	264	(180)	南壁沿高床幅 ?	西壁—西柱筋 (108)
P_{13}—P_{14} (264)	P_{12}—P_{14} (180)	測点a	測点 b_2	南壁—P_{21} ?	西柱筋—DP_{111} (78)
平均 ●264	●(180)	P_{22}—北柱筋 4	P_{21}—東柱筋 90	P_{21}—南柱筋 6	D_{111}—東柱筋 102
棟持柱間 a_1		北柱筋—北壁 ?	P_{22}—東柱筋 90	南柱筋—高床北縁 26	東柱筋—D_{21} ?
P_{21}—P_{22} ●266		北壁沿高床幅 ?		高床北縁—DP_{111} 96	D_{21}—東壁 ?
		南壁—北壁 ?		DP_{111}—高床南縁 (110)	西壁—東壁 ●(396)
	南壁沿高床北縁—北壁沿高床南縁 ●(206)			高床南縁—P_{22} 28	東柱筋—東壁 ●(108)

番号	標高
P_{11}	未確認
P_{12}	未確認
P_{13}	45.92
P_{14}	46.55
P_{21}	45.96
P_{22}	46.18
D_{11}	欠失
DP_{111}	46.04
D_{21}	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	264 ＝30.0cm× 8.8	264 ＝29.3cm× 9.0＝263.7
梁　行　B	(180)＝30.0　× 6.0	(180)≒29.3　× 6.0＝175.8
棟　持　a_1	266 ≒30.0　× 8.9＝267.0	266 ≒29.3　× 9.0＝263.7
南北高床間	(206)≒30.0　× 6.9＝207.0	(206)≒29.3　× 7.0＝205.1
△東柱筋—東壁	(108)＝30.0　× 3.6	(108)≒29.3　× 3.5＝102.6
西壁—東壁	(396)＝30.0　×13.2	(396)≒29.3　×14.0＝410.2

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	266 ＝29.9cm× 8.9＝266.1	266 ＝29.6cm× 9.0＝266.4
桁　行　A	264 ≒29.9　× 8.8＝263.1	264 ≒29.6　× 9.0＝266.4
梁　行　B	(180)≒29.9　× 6.0＝179.4	(180)≒29.6　× 6.0＝177.6
南北高床間	206 ＝29.9　× 6.9＝206.3	206 ≒29.6　× 7.0＝207.2
△東柱筋—東壁	(108)＝29.9　× 3.6＝107.6	(108)≒29.6　× 3.5＝103.6
西壁—東壁	(396)≒29.9　×13.2＝394.7	(396)≒29.6　×13.0＝384.8

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積　㎡

表86　2002号住居計測表

主軸方向	欠　番
東—西 N—90°—E	P11～14

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均　棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22}					

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	?
P_{22}	?

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	?
P_{22}	?
壁	47.68
高床	?
中床	47.56

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

表87　2003号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 N—60°—E	P 1～4

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (332)	P_{11}—P_{13} (326)	(332)	(326)	P_{21}—西柱筋 (26)	
P_{13}—P_{14} (332)	P_{12}—P_{14} (326)			東柱筋—P_{22} (26)	
平均　●(332)	●(326)				
棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22} ●384					

番号	標 高
P_{11}	調査区外
P_{12}	欠失
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.61
P_{22}	47.73

番号	検出面標高
P_{11}	調査区外
P_{12}	欠　失
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	48.32
P_{22}	48.19
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.02)	(1.02)	(6)	(6)	(52)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(332)＝29.9cm×11.1＝331.9	(332)＝30.2cm×11.0＝332.2
梁　行　B	(326)＝29.9　×10.9＝325.9	(326)≒30.2　×11.0＝332.2
△棟　持　a_1	384　≒29.9　×12.8＝382.7	384　≒30.2　×12.5＝377.5

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	384　＝30.0cm×12.8	384　＝29.5cm×13.0＝383.5
△桁　行　A	(332)≒30.0　×11.1＝333.0	(332)≒29.5　×11.5＝339.3
梁　行　B	(326)≒30.0　×10.9＝327.0	(326)≒29.5　×11.0＝324.5

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積？m²

表88 2003号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 N—60°—E	P 2 ～ 4

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (354)	P_{11}—P_{13} (326)	(354)	(326)	西柱筋—P_{21} (26)	
P_{13}—P_{14} (354)	P_{12}—P_{14} (326)			P_{22}—東柱筋 26	
平均 ●(354)	●(326)				
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●302					

番号	標 高
P_{11}	47.12
P_{12}	欠失
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.61
P_{22}	47.58

番号	検出面標高
P_{11}	47.74
P_{12}	欠　失
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.60
P_{22}	48.19
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.09)	(1.09)	(28)	(28)	(—52)

●桁 行 換 算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(354)＝30.0cm×11.8	(354)＝29.5cm×12.0
梁　行　B	(326)≒30.0　×10.9＝327.0	(326)≒29.5　×11.0＝324.5
棟　持　a_1	302 ≒30.0　×10.0＝300.0	302 ≒29.5　×10.0＝295.0

棟 持 換 算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	302 ≒29.9cm×10.1＝301.99	302 ＝30.2cm×10.0
△桁　行　A	(354)≒29.9　×11.8＝352.8	(354)≒30.2　×11.5＝347.3
梁　行　B	(326)＝29.9　×10.9＝325.9	(326)≒30.2　×11.0＝332.2

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積？m²

表89 2004号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—40°—W	P12・13 D11・21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (420)	P_{11}—P_{13} (328)	(417)	(336)	南壁—南柱筋 ?	西壁—西柱筋 ?
P_{13}—P_{14} (414)	P_{12}—P_{14} (344)		測点 b_2 西柱筋—P_{21} ●164	南柱筋—P_{21} 8	東柱筋—東壁 ?
平均 ●(417)	●(336)			P_{22}—北柱筋 (8)	西壁—東壁 ?
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●404			西柱筋—P_{22} (164)	北柱筋—北壁 ?	
			P_{21}—東柱筋 (164)	南壁—北壁 ?	
			P_{22}—東柱筋 ●180		

番号	標 高
P_{11}	46.44
P_{12}	未確認
P_{13}	欠失
P_{14}	46.57
P_{21}	45.98
P_{22}	46.18
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	46.73
P_{12}	未確認
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.61
P_{21}	46.48
P_{22}	46.66
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.24)	(1.24)	(81)	(81)	(68)

桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(417)＝30.0cm×13.9	(417)＝29.8cm×14.0＝417.2
梁行B	(336)＝30.0 ×11.2	(336)≒29.8 ×11.0＝327.8
△棟持 a_1	404 ≒30.0 ×13.5＝405.0	404 ≒29.8 ×13.5＝402.3
△西柱筋—P_{21}	164 ≒30.0 × 5.5＝165.0	164 ≒29.8 × 5.5＝163.9
P_{22}—東柱筋	180 ＝30.0 × 6.0	180 ≒29.8 × 6.0＝178.8

桁行換算	計算値	算出値
棟持 a_1	404 ＝29.9cm×13.5＝403.7	404 ≒28.9cm×14.0＝404.6
△桁行A	(417)≒29.9 ×13.9＝415.6	(417)≒28.9 ×14.5＝419.1
△梁行B	(336)≒29.9 ×11.2＝334.9	(336)≒28.9 ×11.5＝332.4
△西柱筋—P_{21}	164 ≒29.9 × 5.5＝164.5	164 ≒28.9 × 5.5＝159.0
P_{22}—東柱筋	180 ≒29.9 × 6.0＝179.4	180 ≒28.9 × 6.0＝173.4

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積 m²

表90 2004号B住居計測表

主軸方向	欠番
南西—北東	P12・13
S—41°—W	D11・21

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (300)	P_{11}—P_{13} (256)	(300)	(247)	南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 ?
P_{13}—P_{14} (300)	P_{12}—P_{14} (238)		測点 b_2	P_{21}—南柱筋 9	東柱筋—東壁 ?
平均 ●(300)	●(247)		西柱筋—P_{21} ●128	北柱筋—P_{22} 40	西壁—東壁 ?
棟持柱間 a_1			西柱筋—P_{22} (128)	P_{22}—北壁 ?	
P_{21}—P_{22} ●349			P_{21}—東柱筋 (128)	南壁—北壁 ?	
			P_{22}—東柱筋 ●110		

番号	検出面標高
P_{11}	46.71
P_{12}	未確認
P_{13}	欠失
P_{14}	46.66
P_{21}	46.48
P_{22}	46.65
壁	欠失
高床	?
中床	欠失

番号	標高
P_{11}	46.46
P_{12}	未確認
P_{13}	欠失
P_{14}	46.59
P_{21}	46.03
P_{22}	46.13
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.21)	(1.21)	(53)	(53)	49

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(300)＝30.0cm×10.0	左に同じ
梁行B	(247)≒30.0 × 8.2＝246.0	(247)≒30.0× 8.0＝240.0
△棟持 a_1	349 ≒30.0 ×11.6＝348.0	349 ≒30.0×11.5＝345.0
△西柱筋—P_{21}	128 ≒30.0 × 4.3＝129.0	128 ≒30.0× 4.5＝135.0
△P_{22}—東柱筋	110 ≒30.0 × 3.7＝111.0	110 ≒30.0× 3.5＝105.0

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	349 ＝30.1cm×11.6＝349.2	349 ＝29.1cm×12.0＝349.2
△桁行A	(300)≒30.1 ×10.0＝301.0	(300)≒29.1 ×10.5＝305.6
△梁行B	(247)≒30.1 × 8.2＝246.8	(247)≒29.1 × 8.5＝247.4
△西柱筋—P_{21}	128 ≒30.1 × 4.3＝129.4	128 ≒29.1 × 4.5＝131.0
P_{22}—東柱筋	110 ≒30.1 × 3.7＝111.4	110 ≒29.1 × 4.0＝116.4

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	床面積 m²

表91　2004号C住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—40°—W	P12・13 D11・21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (264)	P_{11}—P_{13} (190)	(264)	(188)	南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 ?
P_{13}—P_{14} (264)	P_{12}—P_{14} (185)		測点 b_2	P_{21}—南柱筋 (23)	東柱筋—東壁 ?
平均 ●(264)	●(188)		西柱筋—P_{21} ●95	北柱筋—P_{22} (22)	西壁—東壁 ?
棟持柱間 a_1			西柱筋—P_{22} (95)	P_{22}—北壁 ?	
P_{21}—P_{22} ●(309)			P_{21}—東柱筋 (95)	南壁—北壁 ?	
			P_{22}—東柱筋 ●90		

番号	標 高
P_{11}	46.27
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	46.61
P_{21}	46.33
P_{22}	46.49
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	46.73
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.66
P_{21}	46.50
P_{22}	46.66
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.40)	(1.40)	(76)	(76)	(45)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(264)＝30.0cm× 8.8	(264)≒29.4cm× 9.0＝264.6
△梁　行　B	(188)≒30.0　× 6.3＝189.0	(188)≒29.4　× 6.5＝191.1
△棟　持　a_1	(309)＝30.0　×10.3	(309)＝29.4　×10.5＝308.7
西柱筋—P_{21}	95 ≒30.0　× 3.2＝ 96.0	95 ≒29.4　× 3.0＝ 88.2
P_{22}—東柱筋	90 ＝30.0　× 3.0	90 ≒29.4　× 3.0＝ 88.2

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(309)＝30.0cm×10.3	(309)＝30.9cm×10.0
△桁　行　A	(264)＝30.0　× 8.8	(264)≒30.9　× 8.5＝262.7
梁　行　B	(188)≒30.0　× 6.3＝189.0	(188)≒30.9　× 6.0＝185.4
西柱筋—P_{21}	95 ≒30.0　× 3.2＝ 96.0	95 ≒30.9　× 3.0＝ 92.7
P_{22}—東柱筋	90 ≒30.0　× 3.0	90 ≒30.9　× 3.0＝ 92.7

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積　m²

表92　2004号D住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東 S—43°—W	P12 D11・21

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (199)	P_{11}—P_{13} 186	204	179	南壁—P_{21} ?	西壁—西柱筋 ?
P_{13}—P_{14} 208	P_{12}—P_{14} (171)		測点 b_2	P_{21}—南柱筋 18	東柱筋—東壁 ?
平均 ●204	●179		西柱筋—P_{21} ●86	P_{22}—北柱筋 18	西壁—東壁 ?
棟持柱間 a_1			西柱筋—P_{22} (86)	北柱筋—北壁 ?	
P_{21}—P_{22} ●208			P_{21}—東柱筋 100		
			P_{22}—東柱筋 ●85		

番号	標 高
P_{11}	46.53
P_{12}	未確認
P_{13}	46.32
P_{14}	46.56
P_{21}	46.29
P_{22}	46.17
D_{11}	欠失
D_{21}	欠失

番号	検出面標高
P_{11}	46.72
P_{12}	未確認
P_{13}	46.48
P_{14}	46.63
P_{21}	46.70
P_{22}	46.66
壁	欠失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.14	1.14	25	25	4

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	204＝30.0cm×6.8	204＝29.1cm×7.0＝203.7
梁　行　B	179≒30.0　×6.0＝180.0	179≒29.1　×6.0＝174.6
棟　持　a_1	208≒30.0　×7.0＝210.0	208≒29.1　×7.0＝203.7
西柱筋—P_{21}	86≒30.0　×2.9＝ 87.0	86≒29.1　×3.0＝ 87.3
P_{22}—東柱筋	85≒30.0　×2.8＝ 84.0	85≒29.1　×3.0＝ 87.3

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	208＝30.1cm×6.9＝207.7	208＝29.7cm×7.0＝207.9
桁　行　A	204≒30.1　×6.8＝204.7	204≒29.7　×7.0＝207.9
梁　行　B	179≒30.1　×5.9＝177.6	179≒29.7　×6.0＝178.2
西柱筋—P_{21}	86≒30.1　×2.9＝ 87.3	86≒29.7　×3.0＝ 89.1
P_{22}—東柱筋	85≒30.1　×2.8＝ 84.3	85≒29.7　×3.0＝ 89.1

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積　m²

表93　2005号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東	P11～P14
S—46°—W	D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	45.60
P_{22}	45.75
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

	桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点 a	測　点 b
	P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
	P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均						

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}
●278

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	45.17
P_{22}	45.54

規模	
	間×　間
	主　柱
	棟持柱　2
	床面積　m²

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	278＝29.9cm×9.3＝278.1	278≒30.9cm×9.0＝278.1

表94　2005号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南西—北東	P11～P14
S—50°—W	D11・21

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	45.60
P_{22}	45.75
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

	桁　行　A	梁　行　B	桁行柱間 a_2	梁　間 b_2	測　点 a	測　点 b
	P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
	P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均						

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22}
●259

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

番号	標　高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	45.21
P_{22}	45.44

規模	
	間×　間
	主　柱
	棟持柱　2
	床面積　m²

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	259＝30.1cm×8.6＝258.9	259＝28.8cm×9.0＝259.2

表95　2006号A住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—21°—W	P13・D_{11}・DP_{111} D21・DP_{211}・H21

番号	検出面標高
P_{11}	46.88
P_{12}	47.16
P_{13}	未確認
P_{14}	47.09
P_{21}	46.82
P_{22}	47.09
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
0.96	0.96	−18	−18	22

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} 387	P_{11}—P_{13} (405)
P_{13}—P_{14} (387)	P_{12}—P_{14} 405
平均 ●387	●405
棟持柱間 a_1	測　点　b
P_{21}—P_{22} ●409	HP_{212}—DP_{212} ●386

桁行柱間 a_2
387
測　点　a_2
南柱筋—H21南縁 (160)
H21南縁—HP_{211} (16)
HP_{211}—HP_{212} ●60
HP_{212}—H21北縁 (17)
H21北縁—北柱筋 134
H21長 (93)

梁　間　b_2
405
測　点　b_2
西柱筋—P_{21} 220
西柱筋—P_{22} 218
P_{21}—東柱筋 185
P_{22}—東柱筋 187
測　点　a_2
南柱筋—DP_{211} 139
DP_{211}—DP_{212} ●(74)
DP_{212}—北柱筋 174

測　点　a
南壁—P_{21} ?
P_{21}—南柱筋 4
南柱筋—DP_{111} ?
DP_{111}—北柱筋 ?
北柱筋—P_{22} 18
P_{22}—北壁 ?
南壁—北壁 ?

測　点　b
西壁—西柱筋 ?
西柱筋—HP_{211} 6
HP_{211}—H21東縁 ?
H21東縁—DP_{111} ?
DP_{111}—DP_{212} ?
DP_{212}—東柱筋 13
東柱筋—東壁 ?
西壁—東壁 ?
H21幅 ?

番号	標　高
P_{11}	46.31
P_{12}	46.79
P_{13}	未確認
P_{14}	46.78
P_{21}	46.72
P_{22}	46.97
D_{11}	欠失
DP_{111}	未確認
D_{21}	欠失
DP_{211}	未確認
DP_{212}	47.00
H21	47.08
HP_{211}	46.97
HP_{212}	47.63

桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	387 ＝30.0cm×12.9	387 ＝29.8cm×13.0＝387.4
△梁　行　B	405 ＝30.0　×13.5	405 ≒29.8　×13.5＝402.3
△棟　持　a_1	409 ≒30.0　×13.6＝408.0	409 ≒29.8　×13.5＝402.3
△DP_{211}—　DP_{212}	(74) ≒30.0　× 2.5＝ 75.0	(74) ≒29.8　× 2.5＝ 74.5
HP_{211}—HP_{212}	60 ＝30.0　× 2.0	60 ＝29.8　× 2.0＝ 59.6
HP_{212}—DP_{212}	386 ≒30.0　×12.9＝387.0	386 ≒29.8　×13.0＝387.4

●(DP_{211}—DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△DP_{211}—　DP_{212}	(74) ≒29.6cm× 2.5	左に同じ
桁　行　A	387 ≒29.6　×13.1＝387.8	387 ≒29.6　×13.0＝384.8
△梁　行　B	405 ≒29.6　×13.7＝405.5	405 ≒29.6　×13.5＝399.6
棟　持　a_1	409 ＝29.6　×13.8＝408.5	409 ≒29.6　×14.0＝414.4
HP_{211}—HP_{212}	60 ≒29.6　× 2.0＝ 59.2	左に同じ
HP_{212}—DP_{212}	386 ≒29.6　×13.0＝384.8	左に同じ

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画H21
	床面積　m²

表96　2006号B住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—26°—W	P11・13・14・21・ D11 D21・H21・HP211

番号	検出面標高
P_{11}	46.88
P_{12}	47.15
P_{13}	欠　失
P_{14}	重　複
P_{21}	未確認
P_{22}	46.93
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.05)	(1.05)	(20)	(20)	(−58)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}—P_{12} 390	P_{11}—P_{13} (360)
P_{13}—P_{14} (390)	P_{12}—P_{14} (360)
平均 ●390	●(360)
棟持柱間 a_1	測　点　b
P_{21}—P_{22} ●(332)	HP_{212}—DP_{212} (421)
	西柱筋—DP_{111} ●180
	H_{21}幅 ?

桁行柱間 a_2
390
測　点　a_3
南柱筋—H_{21}南縁 (160)
H_{21}南縁—HP_{211} (16)
HP_{211}—HP_{212} ●(59)
HP_{212}—H_{21}北縁 (18)
H_{21}北縁—北柱筋 137
H_{21}長 (93)

梁　間　b_2
(360)
測　点　b_2
西柱筋—P_{21} (176)
西柱筋—P_{22} 176
測点 a_3
南柱筋—DP_{211} 127
DP_{211}—DP_{212} ●74
DP_{212}—北柱筋 169

測　点　a
南壁—南柱筋 ?
南柱筋—P_{21} (29)
P_{21}—DP_{111} (151)
DP_{111}—P_{22} 181
P_{22}—北柱筋 29
北柱筋—北壁 ?
南壁—北壁 ?

測　点　b
西壁—HP_{211} ?
HP_{211}—西柱筋 (24)
西柱筋—H_{21}東縁 ?
H_{21}東縁—DP_{111} ?
DP_{111}—東柱筋 (180)
東柱筋—DP_{212} 37
DP_{212}—東壁 ?
西壁—東壁 ?

番号	標　高
P_{11}	重複
P_{12}	47.01
P_{13}	欠失
P_{14}	重複
P_{21}	未確認
P_{22}	46.93
D_{11}	欠失
DP_{111}	47.02
D_{21}	欠失
DP_{211}	46.76
DP_{212}	46.99
H_{21}	重複
HP_{211}	重複
HP_{212}	47.03

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	390 ＝30.0cm×13.0	左に同じ
梁　行　B	(360)＝30.0　×12.0	左に同じ
棟　持　a_1	(332)≒30.0　×11.1＝333.0	(332)≒30.0　×11.0＝330.0
△DP_{211}−DP_{212}	74 ≒30.0　× 2.5＝ 75.0	左に同じ
HP_{211}−HP_{212}	(59)≒30.0　× 2.0＝ 60.0	左に同じ
西柱筋−DP_{111}	180 ＝30.0　× 6.0	左に同じ

●(DP_{211}−DP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△DP_{211}−DP_{212}	74 ＝29.6cm× 2.5	左に同じ
桁　行　A	390 ≒29.6　×13.2＝390.7	390 ≒29.6　×13.0＝384.8
梁　行　B	(360)≒29.6　×12.2＝361.1	(360)≒29.6　×12.0＝355.2
棟　持　a_1	(332)＝29.6　×11.2＝331.5	(332)≒29.6　×11.0＝325.6
HP_{211}−HP_{212}	(59)＝29.6　× 2.0＝ 59.2	左に同じ
西柱筋−DP_{111}	180 ≒29.6　× 6.1＝180.6	180 ≒29.6　× 6.0＝177.6

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画 H_{21}
	床面積　m²

表97　2007号A住居計測表

主軸方向	欠　番
西−東 N−80°−W	P12·13·D_{11}·DP_{111} D_{21}·H_{21}·HP_{212}

番号	検出面標高
P_{11}	47.15
P_{12}	未確認
P_{13}	欠　失
P_{14}	46.67
P_{21}	46.91
P_{22}	46.96
壁	欠　失
高床	?
中床	欠　失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.96)	(0.96)	(−13)	(−13)	(75)

桁　行　A	梁　行　B
P_{11}−P_{12} (349)	P_{11}−P_{13} (359)
P_{13}−P_{14} (349)	P_{12}−P_{14} (364)
平均　●(349)	●(362)
棟持柱間 a_1	
P_{21}−P_{22} ●424	

桁行柱間 a_2	梁　間 b_2
(349)	(362)
測点 a_3	測点 b_3
西柱筋−H_{21}西縁 135	北柱筋−P_{21} 195
H_{21}西縁−HP_{211} 24	北柱筋−P_{22} 195
HP_{211}−HP_{212} ●(100)	P_{21}−南柱筋 169
HP_{212}−H_{21}東縁 (24)	P_{22}−南柱筋 169
H_{21}東縁−東柱筋 66	
H_{21}長 ●(148)	
HP_{211}−東柱筋 190	

測　点　a	測　点　b
西壁−P_{21} ?	北壁−HP_{211} ?
P_{21}−西柱筋 51	HP_{211}−H_{21}南縁 ?
西柱筋−DP_{111} ?	H_{21}南縁−北柱筋 ?
DP_{111}−東柱筋 ?	北柱筋−DP_{111} ?
東柱筋−P_{22} 24	DP_{111}−南柱筋 ?
P_{22}−東壁 ?	南柱筋−D_{21} ?
西壁−東壁 ?	D_{21}−南壁 ?
	北壁−南壁
	HP_{211}−北柱筋 ●128

番号	標　高
P_{11}	46.86
P_{12}	重複?
P_{13}	欠失
P_{14}	46.52
P_{21}	46.82
P_{22}	46.69
D_{11}	未確認
DP_{111}	46.91
D_{21}	欠失
H_{21}	欠失?
HP_{211}	46.99
HP_{212}	未確認

桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(349)＝30.1cm×11.6＝349.2	(349)＝29.1cm×12.0＝349.2
△梁　行　B	(362)≒30.1　×12.0＝361.2	(362)≒29.1　×12.5＝363.8
△棟　持　a_1	424 ＝30.1　×14.1＝424.4	424 ≒29.1　×14.5＝422.0
△ HP_{211}− HP_{212}	(100)≒30.1　× 3.3＝ 99.3	(100)≒29.1　× 3.5＝101.9
H_{21}　長	(148)＝30.1　× 4.9＝147.5	(148)≒29.1　× 5.0＝145.5
△ HP_{211}−北柱筋	128 ≒30.1　× 4.3＝129.4	128 ≒29.1　× 4.5＝131.0

●(HP_{211}−HP_{212})換算	計　算　値	算　出　値
△ HP_{211}− HP_{212}	(100)＝30.3cm× 3.3＝ 99.99	(100)＝28.6cm× 3.5＝100.1
桁　行　A	(349)＝30.3　×11.5＝348.5	(349)≒28.6　×12.0＝343.2
△梁　行　B	(362)≒30.3　×11.9＝360.6	(362)≒28.6　×12.5＝357.5
棟　持　a_1	424 ＝30.3　×14.0＝424.2	424 ≒28.6　×15.0＝429.0
H_{21}　長	(148)≒30.3　× 4.9＝148.5	148 ≒28.6　× 5.0＝143.0
△ HP_{211}−北柱筋	128 ≒30.3　× 4.2＝127.3	128 ≒28.6　× 4.5＝128.7

規模	
	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	方形区画 H_{21}
	床面積?m²

表98 2007号B住居計測表

主軸方向	欠番
西—東	P12~14・D11
N—81°—W	D21・H21

番号	検出面標高
P_{11}	47.15
P_{12}	重複
P_{13}	欠失
P_{14}	重複
P_{21}	46.91
P_{22}	46.96
壁	欠失
高床	?
中床	欠失

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.96)	(0.96)	(−13)	(−13)	71

	桁行A	梁行B
	P_{11}—P_{12} (325)	P_{11}—P_{13} (338)
	P_{13}—P_{14} (325)	P_{12}—P_{14} (338)
平均	●(325)	●(338)
	棟持柱間 a_1	
	P_{21}—P_{22} ●396	

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(325)	(338)
測点 a_3	測点 b_3
西柱筋—H_{21}西縁 (125)	北柱筋—P_{21} 168
H_{21}西縁—HP_{211} (19)	北柱筋—P_{22} (169)
HP_{211}—HP_{212} ●100	P_{21}—南柱筋 170
HP_{212}—H_{21}東縁 17	P_{22}—南柱筋 (169)
H_{21}東縁—東柱筋 64	HP_{212}—北柱筋 132
H_{21}長 136	
HP_{211}—東柱筋 ●181	

測点 a	測点 b
西壁—P_{21} ?	北壁—HP_{211} ?
P_{21}—西柱筋 43	HP_{211}—H_{21}南縁 ?
西柱筋—DP_{111} 150	H_{21}南縁—北柱筋 ?
DP_{111}—東柱筋 175	北柱筋—DP_{111} 185
東柱筋—P_{22} 28	DP_{111}—南柱筋 153
P_{22}—東壁 ?	南柱筋—D_{21} ?
西壁—東壁 ?	D_{21}—南壁 ?
	北壁—南壁 ?
	HP_{211}—北柱筋 ●126

番号	標高
P_{11}	46.68
P_{12}	重複
P_{13}	欠失
P_{14}	重複
P_{21}	46.63
P_{22}	重複
D_{11}	欠失
DP_{111}	46.91
D_{21}	欠失
H_{21}	欠失
HP_{211}	46.67
HP_{212}	47.00

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(325)=30.1cm×10.8=325.1	(325)=29.5cm×11.0=324.5
△梁行B	(338)≒30.1 ×11.2=337.1	(338)≒29.5 ×11.5=339.3
△棟持 a_1	396 ≒30.1 ×13.2=397.3	396 ≒29.5 ×13.5=398.3
△ HP_{211}—HP_{212}	100 ≒30.1 × 3.3= 99.3	100 ≒29.5 × 3.5=103.3
HP_{211}—東柱筋	181 =30.1 × 6.0=180.6	181 ≒29.5 × 6.0=177.0
△ HP_{211}—北柱筋	126 ≒30.1 × 4.2=126.4	126 ≒29.5 × 4.5=132.8

●(HP_{211}—HP_{212})換算	計算値	算出値
△ HP_{211}—HP_{212}	100 =30.3cm× 3.3= 99.99	100 =28.6cm× 3.5=100.1
△桁行A	(325)≒30.3 ×10.7=324.2	(325)≒28.6 ×11.5=328.9
梁行B	(338)≒30.3 ×11.2=339.4	(338)≒28.6 ×12.0=343.2
棟持 a_1	396 ≒30.3 ×13.1=396.9	396 ≒28.6 ×14.0=400.4
△ HP_{211}—東柱筋	181 ≒30.3 × 6.0=181.8	181 ≒28.6 × 6.5=185.9
△ HP_{211}—北柱筋	126 ≒30.3 × 4.2=127.3	126 ≒28.6 × 4.5=128.7

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	方形区画 H_{21}
	床面積? m²

表99 3001号A住居計測表

主軸方向	欠番
西—東	P12~14
N—75°—E	P21・HP_{212}

番号	検出面標高
P_{11}	47.83
P_{12}	欠失?
P_{13}	欠失
P_{14}	未検出
P_{21}	欠失
P_{22}	47.72
壁	48.20
高床	48.05
中床	47.90

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.45)	(1.45)	(112)	(112)	(−112)

	桁行A	梁行B
	P_{11}—P_{12} (360)	P_{11}—P_{13} (248)
	P_{13}—P_{14} (360)	P_{12}—P_{14} (248)
平均	●(360)	●(248)
	棟持柱間 a_1	
	P_{21}—P_{22} ●(248)	

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(360)	(248)
測点 a_2	測点 b_3
西柱筋—H_{21}東縁 (107)	北柱筋—P_{22} 107
H_{21}東縁—HP_{211} (9)	P_{22}—南柱筋 141
HP_{211}—HP_{212} ●(128)	
HP_{212}—H_{21}西縁 (9)	
H_{21}西縁—東柱筋 (107)	
H_{21}長 146	

測点 a	測点 b
西壁沿高床幅 (138)	北壁—北柱筋 (128)
西柱筋—P_{21} (56)	南柱筋—南壁 (128)
P_{22}—東柱筋 56	北壁—南壁 ●(504)
東柱筋—東壁 (138)	
西壁—東壁 ●(636)	

番号	標高
P_{11}	47.35
P_{12}	欠失?
P_{13}	欠失
P_{14}	未検出
P_{21}	欠失
P_{22}	47.21
H_{21}	未確認
HP_{111}	47.17
HP_{211}	未確認

桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(360)＝30.0cm×12.0	左に同じ
△梁行 B	(248)≒30.0 × 8.3＝249.0	(248)≒30.0 × 8.5 ＝255.0
△棟持 a_1	(248)≒30.0 × 8.3＝249.0	(248)≒30.0 × 8.5 ＝255.0
HP_{211}—HP_{212}	(128)≒30.0 × 4.3＝129.0	(128)≒30.0 × 4.5 ＝135.0
西壁—東壁	(636)＝30.0 ×21.2	(636)≒30.0 ×21.0 ＝630.0
北壁—南壁	(504)＝30.0 ×16.8	(504)≒30.0 ×17.0 ＝510.0

●(HP_{211}~HP_{212})換算	計算値	算出値
HP_{211}—HP_{212}	(128)＝29.8cm× 4.3＝128.1	(128)＝32.0cm× 4.0
△桁行 A	(360)≒29.8 ×12.1＝360.6	(360)≒32.0 ×11.5＝368.0
梁行 B	(248)≒29.8 × 8.3＝247.3	(248)≒32.0 × 8.0＝256.0
棟持 a_1	(248)≒29.8 × 8.3＝247.3	(248)≒32.0 × 8.0＝256.0
西壁—東壁	(636)≒29.8 ×21.3＝634.7	(636)≒32.0 ×20.0＝640.0
北壁—南壁	(504)＝29.8 ×16.9＝503.6	(504)≒32.0 ×16.0＝512.0

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	方形区画 H_{21}
	床面積(32.1)㎡

表100 3001号B住居計測表

主軸方向	欠番
西—東	P11·13·14
N—82°—E	P21

番号	検出面標高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.84
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	47.65
壁	48.03
高床	47.88
中床	47.84

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.28)	(1.28)	(64)	(64)	(80)

	桁行 A	梁行 B
	P_{11}—P_{12} (296)	P_{11}—P_{13} (232)
	P_{13}—P_{14} (296)	P_{12}—P_{14} (232)
平均	●(296)	●(232)
	棟持柱間 a_1	測点 a_3
	P_{21}—P_{22} ●(376)	北西壁隅高床長 (111)
		H_{21}長 (158)
		北東壁隅高床長 (193)

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(296)	(232)
測点 a_3	測点 b_3
西柱筋—H_{21}東縁 (28)	北柱筋—P_{21} 116
H_{21}東縁—HP_{211} (8)	P_{21}—南柱筋 (116)
HP_{211}—HP_{212} ●142	測点 b_3
HP_{212}—H_{21}西縁 8	北壁—HP_{212} 41
H_{21}西縁—東柱筋 110	HP_{212}—北柱筋 42
H_{21}長 158	

測点 a	測点 b
西壁—西柱筋 (83)	北壁—北柱筋 (119)
西柱筋—P_{21} (10)	南柱筋—南壁 (119)
P_{22}—東柱筋 10	北壁—南壁 ●(470)
東柱筋—東壁 (83)	H_{21}幅 (77)
西壁—東壁 ●(462)	壁隅高床幅 (77)

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	47.55
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	欠失
P_{22}	47.20
H_{21}	未確認
HP_{211}	47.46
HP_{212}	47.66

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(296)＝29.9cm× 9.9＝296.01	(296)＝29.6cm×10.0
梁行 B	(232)≒29.9 × 7.8＝233.2	(232)≒29.6 × 8.0＝236.8
△棟持 a_1	(376)≒29.9 ×12.6＝376.7	(376)≒29.6 ×12.5＝370.0
HP_{211}—HP_{212}	142 ≒29.9 × 4.7＝140.5	142 ≒29.6 × 5.0＝148.0
西壁—東壁	(462)≒29.9 ×15.5＝463.5	(462)≒29.6 ×16.0＝473.6
北壁—南壁	(470)≒29.9 ×15.7＝469.4	(470)≒29.6 ×16.0＝473.6

●(HP_{211}~HP_{212})換算	計算値	算出値
HP_{211}—HP_{212}	142 ＝30.2cm× 4.7＝141.9	142 ＝28.4cm× 5.0
△桁行 A	(296)＝30.2 × 9.8＝295.96	(296)≒28.4 ×10.5＝298.2
梁行 B	(232)≒30.2 × 7.7＝232.5	(232)≒28.4 × 8.0＝227.2
棟持 a_1	(376)＝30.2 ×12.5＝377.5	(376)≒28.4 ×13.0＝369.2
西壁—東壁	(462)＝30.2 ×15.3＝462.1	(462)≒28.4 ×16.0＝454.4
北壁—南壁	(470)≒30.2 ×15.6＝471.1	(470)≒28.4 ×17.0＝482.8

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁隅高床(2)
	方形区画 H_{21}
	床面積(21.7)㎡

表101　3002号住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—18°—W	未掘

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均					
棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22}					

番号	標 高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	

番号	検出面標高
P_{11}	
P_{12}	
P_{13}	
P_{14}	
P_{21}	
P_{22}	
壁	47.15
高床	?
中床	未　掘

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

規模	
	間×　間
	主　柱
	棟持柱
	床面積　m²

表102　3003号住居計測表

主軸方向	欠　番
南—北 S—18°—W	P11～14 D21・22

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}				
P_{13}—P_{14}	P_{12}—P_{14}				
平均					
棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22}					

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	調査区外
P_{14}	調査区外
P_{21}	欠失
P_{22}	調査区外

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	欠　失
P_{14}	調査区外
P_{21}	欠　失
P_{22}	調査区外
壁	46.78
高床	?
中床	46.60

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

規模	
	間×　間
	主　柱
	棟持柱
	床面積　m²

表103　3004号住居計測表

主軸方向	番　号
南西—北東 S—37°—W	略

桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1
?	?	?

番号	検出面標高
P_{51}	45.95
壁	46.06
高床	
中床	45.95

番号	標 高
P_{41}	45.81

表104　3005号A住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1
西—東 N—76°—W	P12—14	P_{11}～P_{12} ●(373)	?	P_{21}—P_{22} ?
	測 点 a_2	測 点 a_2	測 点 a_2	測 点 b
	西壁—西柱筋 (47)	東柱筋—東壁 (47)	西壁—東壁 ●(467)	北壁—北柱筋 34

番号	標 高
P_{11}	45.41

番号	検出面標高
P_{11}	45.72
壁	45.87
高床	?
中床	45.81

規模	
	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	373 ＝30.1cm×12.4＝373.2	373 ≒31.1cm×12.0＝373.2
西壁—東壁	(467)≒30.1　×15.1＝454.5	(467)＝31.1　×15.0＝466.5

表105　3005号B住居計測表

主軸方向	欠　番	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1
西—東 N—76°—W	P12～14	P_{11}—P_{12} ●(341)	?	P_{21}—P_{22} ?
	測 点 a_2	測 点 a_2	測 点 a_2	測 点 b
	西壁—西柱筋 (35)	東柱筋—東壁 (47)	西壁—東壁 ●(455)	北壁—北柱筋 (32)

番号	標 高
P_{11}	45.32

番号	検出面標高
P_{11}	45.41
壁	45.81
高床	?
中床	45.78

規模	1間×1間
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	床面積？m²

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(341)＝29.9cm×11.4＝340.9	(341)＝31.0cm×11.0
西壁—東壁	(455)＝29.9　×15.2＝454.5	(455)≒31.0　×15.0＝465.0

表106　127号A案住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—84°—E	P 1～3 D21・DP212

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	未確認
P_{14}	48.01
P_{21}	48.05
P_{22}	48.06
壁	48.13
高床	48.02
中床	47.96

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.04)	(1.04)	(11)	(11)	(−50)

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2
P_{11}—P_{12} (291)	P_{11}—P_{13} (280)	(291)	(280)
P_{13}—P_{14} (291)	P_{12}—P_{14} (280)	測 点 a_3	測 点 b_3
平均 ●(291)	●(280)	西柱筋—DP_{211} (101)	南柱筋—DP_{211} 24
棟持柱間 a_1		DP_{211}—DP_{212} ●(88)	DP_{211}—南壁 42
P_{21}—P_{22} ●241		DP_{212}—東柱筋 102	

測 点 a	測 点 b
西壁—西柱筋 (99)	北壁—北柱筋 (66)
西柱筋—P_{21} (16)	南柱筋—南壁 66
西壁沿高床幅 (115)	北壁—南壁 ●(412)
P_{22}—高床西縁 18	
高床西縁—東柱筋 16	
東柱筋—東壁 (98)	
東壁—高床幅 (114)	
西壁—東壁 ●(488)	

番号	標 高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	未確認
P_{14}	47.49
P_{21}	47.32
P_{22}	47.30
D_{21}	未確認
DP_{211}	48.76
DP_{212}	未確認

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	(291)＝30.0cm× 9.7	(291)＝29.1cm×10.0
△梁　行　B	(280)≒30.0　× 9.3＝279.0	(280)≒29.1　× 9.5＝276.5
△棟　持　a_1	241 ≒30.0　× 8.0＝240.0	241 ≒29.1　× 8.5＝247.4
DP_{111}—DP_{112}	(88)≒30.0　× 2.9＝ 87.0	(88)≒29.1　× 3.0＝ 87.3
西壁—東壁	(488)≒30.0　×16.3＝489.0	(488)≒29.1　×17.0＝494.7
北壁—南壁	(412)≒30.0　×13.7＝411.0	(412)≒29.1　×14.0＝407.4

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	241 ＝30.1cm× 8.0＝240.8	左に同じ
△桁　行　A	(291)≒30.1　× 9.7＝292.0	(291)≒30.1　× 9.5＝286.0
△梁　行　B	(280)＝30.1　× 9.3＝279.9	(280)≒30.1　× 9.5＝286.0
DP_{111}—DP_{112}	(88)≒30.1　× 2.9＝ 87.3	(88)≒30.1　× 3.0＝ 90.3
西壁—東壁	(488)＝30.1　×16.2＝487.6	(488)≒30.1　×16.0＝481.6
北壁—南壁	(412)＝30.1　×13.7＝412.4	(412)≒30.1　×14.0＝421.4

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(20.1)m²

表107　127号B案住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—84°—E	P 1～3 D21・DP211

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	未確認
P_{14}	重　複
P_{21}	重　複
P_{22}	重　複
壁	48.13
高床	48.01
中床	47.90

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.04)	(1.04)	(11)	(11)	(−53)

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (291)	P_{11}—P_{13} (280)	(291)	(280)	西壁—西柱筋 (99)	北壁—北柱筋 (66)
P_{13}—P_{14} (291)	P_{12}—P_{14} (280)	測点 a_3 西柱筋—DP_{211} (101)	測点 b_3 南柱筋—DP_{211} 24	西柱筋—P_{21} (19)	南柱筋—南壁 ●66
平均 ●(291)	●(280)	DP_{211}—DP_{212} (88)	DP_{211}—南壁 42	P_{21}—高床東縁 (5)	北壁—南壁 (412)
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●238		DP_{212}—東柱筋 ●102		西壁沿高床幅 (123)	
		測点a 東壁沿高床幅 ●(123)		高床東縁—P_{22} 233	
		西壁—東壁 (488)		P_{22}—高床西縁 9	
				高床西縁—東柱筋 25	
				東柱筋—東壁 (98)	

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	未確認
P_{14}	重複
P_{21}	47.47
P_{22}	重複
D_{21}	未確認
DP_{211}	重複
DP_{212}	未確認

桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(291)＝30.0cm× 9.7	(291)＝29.1cm×10.0
△梁行B	(280)≒30.0 × 9.3＝279.0	(280)≒29.1 × 9.5＝276.5
棟持 a_1	238 ≒30.0 × 7.9＝237.0	238 ≒29.1 × 8.0＝232.8
△DP_{212}—東柱筋	102 ＝30.0 × 3.4	102 ＝29.1 × 3.5＝101.9
東壁沿高床幅	(123)＝30.0 × 4.1	(123)≒29.1 × 4.0＝116.4
△南柱筋—南壁	66 ＝30.0 × 2.2	66 ≒29.1 × 2.5＝ 72.8

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	238 ≒30.2cm× 7.9＝238.6	238 ＝29.8cm× 8.0＝238.4
桁行A	(291)≒30.2 × 9.6＝289.9	(291)≒29.8 ×10.0＝298.0
△梁行B	(280)≒30.2 × 9.3＝280.9	(280)≒29.8 × 9.5＝283.1
△DP_{212}—東柱筋	102 ≒30.2 × 3.4＝102.7	102 ≒29.8 × 3.5＝104.3
東壁沿高床幅	(123)≒30.2 × 4.1＝123.8	(123)≒29.8 × 4.0＝119.2
南柱筋—南壁	66 ＝30.2 × 2.2＝ 66.4	66 ≒29.8 × 2.0＝ 59.6

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(20.1)㎡

表108　128号A案住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—68°—E	P 1～3 D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠　失
P_{12}	欠　失
P_{13}	未確認
P_{14}	48.10
P_{21}	47.97
P_{22}	47.93
壁	48.26
高床	48.13
中床	48.04

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.06)	(1.06)	(17)	(17)	(−23)

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2	測点a	測点b
P_{11}—P_{12} (279)	P_{11}—P_{13} (262)	(279)	(262)	西壁沿高床幅 (116)	北壁—北柱筋 (61)
P_{13}—P_{14} (279)	P_{12}—P_{14} (262)	測点 a_3 西柱筋—D_{21} (119)		西柱筋—P_{21} (19)	北柱筋—DP_{111} (112)
平均 ●(279)	●(262)	D_{21}—東柱筋 160		P_{21}—DP_{111} (107)	DP_{111}—南柱筋 ●(150)
棟持柱間 a_1 P_{21}—P_{22} ●256				DP_{111}—P_{21} (149)	南柱筋—D_{21} 29
				P_{21}—東柱筋 4	D_{21}—南壁 32
				東壁沿高床幅 (116)	北壁—南壁 ●(384)
				西壁—東壁 ●(511)	

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	未確認
P_{14}	48.03
P_{21}	47.64
P_{22}	47.42
D_{11}	重複
DP_{111}	重複
D_{21}	47.85

桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(279)＝30.0cm× 9.3	(279)＝31.0cm× 9.0
△梁行 B	(262)≒30.0 × 8.7＝261.0	(262)≒31.0 × 8.5＝263.5
△棟持 a_1	256 ≒30.0 × 8.5＝255.0	256 ≒31.0 × 8.5＝263.5
DP_{111}—南柱筋	(150)＝30.0 × 5.0	(150)≒31.0 × 5.0＝155.0
西壁—東壁	(511)≒30.0 ×17.0＝510.0	(511)≒31.0 ×16.0＝496.0
北壁—南壁	(384)＝30.0 ×12.8	(384)≒31.0 ×12.0＝372.0

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	256 ＝30.1cm× 8.5＝255.9	256 ＝28.4cm× 9.0＝255.6
桁行 A	(279)≒30.1 × 9.3＝279.9	(279)≒28.4 ×10.0＝284.0
梁行 B	(262)＝30.1 × 8.7＝261.9	(262)≒28.4 × 9.0＝255.6
△DP_{111}—南柱筋	(150)≒30.1 × 5.0＝150.5	(150)≒28.4 × 5.5＝156.2
西壁—東壁	(511)≒30.1 ×17.0＝511.7	(511)＝28.4 ×18.0＝511.2
北壁—南壁	(384)≒30.1 ×12.8＝385.3	(384)≒28.4 ×14.0＝397.6

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(17.8)㎡

表109 128号B案住居計測表

主軸方向	欠番
西—東 N—68°—E	P 1～3 D11

番号	検出面標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	未確認
P_{14}	48.02
P_{21}	重複
P_{22}	重複
壁	48.26
高床	48.10
中床	48.01

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(0.94)	(0.94)	(−16)	(−16)	(2)

	桁行 A	梁行 B
	P_{11}—P_{12} (254)	P_{11}—P_{13} (270)
	P_{13}—P_{14} (254)	P_{12}—P_{14} (270)
平均	●(254)	●(270)

棟持柱間 a_1
P_{21}—P_{22} ●(256)

桁行柱間 a_2	梁間 b_2
(254)	(270)

測点 a_3
西柱筋—D_{21} ●(119)
D_{21}—東柱筋 135
測点 a
西壁沿高床幅 110
東壁沿高床幅 (116)
西壁—東壁 ●(473)

測点 a	測点 b
西壁—西柱筋 (97)	北壁—北柱筋 (57)
西柱筋—高床東縁 (13)	北柱筋—DP_{111} 116
高床東縁—P_{21} (6)	DP_{111}—南柱筋 154
P_{21}—DP_{111} 107	南柱筋—D_{21} 25
DP_{111}—東柱筋 128	D_{21}—南壁 32
東柱筋—高床西縁 6	北壁—南壁 ●(384)
高床西縁—P_{22} (15)	
P_{22}—東壁 (101)	

番号	標高
P_{11}	欠失
P_{12}	欠失
P_{13}	未確認
P_{14}	47.87
P_{21}	重複
P_{22}	重複
D_{11}	重複
DP_{111}	重複
D_{21}	重複

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(254)＝29.9cm× 8.5＝254.2	(254)≒28.2cm× 9.0＝253.8
△梁行 B	(270)≒29.9 × 9.0＝269.1	(270)≒28.2 × 9.5＝267.9
棟持 a_1	(256)≒29.9 × 8.6＝257.1	(256)≒28.2 × 9.0＝253.8
西柱筋—D_{21}	(119)≒29.9 × 4.0＝119.6	(119)≒28.2 × 4.0＝112.8
西壁—東壁	(473)≒29.9 ×15.8＝472.4	(473)≒28.2 ×17.0＝479.4
北壁—南壁	(384)≒29.9 ×12.8＝382.7	(384)≒28.2 ×14.0＝394.8

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(256)＝30.1cm× 8.5＝255.9	(256)＝28.4cm× 9.0＝255.6
桁行 A	(254)≒30.1 × 8.4＝252.8	(254)≒28.4 × 9.0＝255.6
△梁行 B	(270)≒30.1 × 9.0＝270.9	(270)＝28.4 × 9.5＝269.8
西柱筋—D_{21}	(119)≒30.1 × 4.0＝120.4	(119)≒28.4 × 4.0＝113.6
西壁—東壁	(473)＝30.1 ×15.7＝472.6	(473)≒28.4 ×17.0＝482.8
北壁—南壁	(384)≒30.1 ×12.8＝385.3	(384)≒28.4 ×14.0＝397.6

規模	
	1間×1間
	主柱 4
	棟持柱 2
	壁沿高床 2
	床面積(18.2)㎡

表110　130号案住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—86°—E	P11～14

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12}	P_{11}—P_{13}			西壁—P_{21} (111)	北壁—北柱筋 ?
P_{12}—P_{13}	P_{12}—P_{14}		測 点 b_2	P_{22}—高床西縁 28	南柱筋—南壁 ?
平均			北壁—P_{21} ●(230)	東壁沿高床幅 ●(111)	北壁—南壁 ●(460)
棟持柱間 a_1			北柱筋—P_{22} (230)	西壁—東壁 ●(555)	
P_{21}—P_{22} ●333			P_{21}—南壁 (230)	西壁沿高床幅 (111)	
			P_{22}—南壁 (230)	P_{22}—東壁 139	
				中央部床幅 ●361	

番号	標 高
P_{11}	未確認
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	欠失
P_{21}	47.22
P_{22}	47.33

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	未確認
P_{13}	未確認
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.99
P_{22}	47.80
壁	48.16
高床	欠　失
中床	48.09

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	333 ＝30.0cm×11.1	333 ＝30.3cm×11.0＝333.3
△北壁—P_{21}	(230)≒30.0　× 7.7＝231.0	(230)≒30.3　× 7.5＝227.3
△東壁沿高床幅	(111)＝30.0　× 3.7	(111)≒30.3　× 3.5＝106.1
中央部床幅	(361)≒30.0　×12.0＝360.0	(361)≒30.3　×12.0＝363.6
西壁—東壁	(555)＝30.0　×18.5	(555)≒30.3　×18.0＝545.4
北壁—南壁	(460)≒30.0　×15.3＝459.0	(460)≒30.3　×15.0＝454.5

規模	1間×1間？
	主　柱　(4)
	棟持柱　2
	壁沿高床 2
	床面積(25.3)㎡

表112　132号案住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—80°—E	P11·13·14

桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 b_2	測 点 a	測 点 b
P_{11}—P_{12} (316)	P_{11}—P_{13} (308)	(316)	(308)	西壁—西柱筋 106	北壁—北柱筋 ●(96)
P_{13}—P_{14} (316)	P_{12}—P_{14} (308)			東柱筋—東壁 ●(106)	南柱筋—南壁 (96)
平均 ●(316)	●(308)			西壁—東壁 ●(528)	北壁—南壁 ●(500)
棟持柱間 a_1					
P_{21}—P_{22} ●316					

番号	標 高
P_{11}	未確認
P_{12}	47.79
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.92
P_{22}	47.83

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	48.03
P_{13}	調査区外
P_{14}	未確認
P_{21}	47.06
P_{22}	48.03
壁	48.20
高床	
中床	48.10

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.03)	(1.03)	(8)	(8)	(0)

●棟持・桁行換算	計　算　値	算　出　値
棟持・桁行	316 ＝30.1cm×10.5＝316.1	316 ＝28.7cm×11.0＝315.7
△梁　行　B	(308)≒30.1　×10.2＝307.0	(308)≒28.7　×10.5＝301.4
△東柱筋—東壁	(106)≒30.1　× 3.5＝105.4	(106)≒28.7　× 3.5＝100.5
△北壁—北柱筋	(96)＝30.1　× 3.2＝ 96.3	(96)≒28.7　× 3.5＝100.5
西壁—東壁	(528)≒30.1　×17.5＝526.8	(526)≒28.7　×18.0＝516.6
北壁—南壁	(500)＝30.1　×16.6＝499.96	(500)≒28.7　×17.0＝487.9

規模	1間×1間
	主　柱　4
	棟持柱　2
	床面積(26.4)㎡

表113　134号（案）住居計測表

主軸方向	欠　番
西—東 N—79°—E	P11·13·14 P22

番号	検出面標高
P_{11}	未確認
P_{12}	47.98
P_{13}	欠　失
P_{14}	欠　失
P_{21}	47.92
P_{22}	欠　失
壁	48.20
高床	48.01
中床	47.92

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.03)	(1.03)	(8)	(8)	(44)

	桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間 b_2
	P_{11}—P_{12} (316)	P_{11}—P_{13} (308)	(316)	(308)
	P_{13}—P_{14} (316)	P_{12}—P_{14} (308)	測点a	
平均	●(316)	●(308)	西壁沿高床幅 (106)	
	棟持柱間 a_1		東壁沿高床幅 (193)	
	P_{21}—P_{22} ●(360)			

測点a	測点b
西壁—P_{21} (84)	北壁—北柱筋 98
P_{21}—西柱筋 22	北柱筋—DP_{111} 125
西柱筋—DP_{111} 136	DP_{111}—南柱筋 183
DP_{111}—東柱筋 ●180	南柱筋—南壁 (98)
東柱筋—P_{22} (22)	北壁—南壁 ●(504)
P_{22}—東壁 (171)	
西壁—東壁 ●(615)	

番号	標高
P_{11}	未確認
P_{12}	47.84
P_{13}	欠失
P_{14}	欠失
P_{21}	47.49
P_{22}	欠失
D_{11}	47.77
DP_{111}	47.52

●桁行換算	計算値	算出値
桁行A	(316)＝30.1cm×10.5＝316.1	(316)＝28.7cm×11.0＝315.7
△梁行B	(308)≒30.1　×10.2＝307.0	(308)≒28.7　×10.5＝301.4
△棟持 a_1	(360)≒30.1　×12.0＝361.2	(360)≒28.7　×12.5＝358.8
△DP_{111}—東柱筋	180 ≒30.1　× 6.0＝180.6	(180)≒28.7　× 6.5＝186.6
西壁—東壁	(615)≒30.1　×20.4＝614.0	(615)≒28.7　×21.0＝602.7
北壁—南壁	(504)≒30.1　×16.7＝502.7	(504)≒28.7　×18.0＝516.6

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(360)＝30.0cm×12.0	左に同じ
△桁行A	(316)≒30.0　×10.5＝315.0	左に同じ
△梁行B	(308)≒30.0　×10.3＝309.0	(308)≒30.0　×10.5＝315.0
DP_{111}—東柱筋	180 ＝30.0　× 6.0	左に同じ
西壁—東壁	(615)＝30.0　×20.5	(615)≒30.0　×21.0＝630.0
北壁—南壁	(504)＝30.0　×16.8	(504)≒30.0　×17.0＝510.0

規模	1間×1間
	主柱　4
	棟持柱　2
	壁沿高床2
	床面積(41.0)㎡

表114　1022号A建物計測表

主軸方向	欠　番
N—44°—W	P1·2·4 P21·81

番号	検出面標高
P_1	未確認
P_3	48.25
P_4	欠　失
P_6	48.19
P_{21}	欠　失
P_{22}	48.24

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.44)	(0.72)	(139)	(−90)	(−2)

	桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁間
	P_1—P_3 (458)	P_1—P_4 (319)	P_1—P_2 (229)	319
	P_4—P_6 (458)	P_3—P_6 319	P_2—P_3 (229)	
平均	●(458)	●319	P_4—P_5 (233)	
	棟持柱間 a_1	柱間 b_1		
	P_{21}—P_{22} ●(456)	P_2—P_5 (312)	P_5—P_6 225	
		平均	(229)	

測点a	柱間 b_2
北柱筋—P_{81} (124)	P_1—P_{21} (160)
P_{81}—P_{82} (231)	P_3—P_{22} 150
P_{82}—南柱筋 113	P_{21}—P_4 (159)
	P_{22}—P_6 (169)

番号	標高
P_1	未確認
P_2	欠失
P_3	47.69
P_4	欠失
P_5	47.84
P_6	47.63
P_{21}	欠失
P_{22}	47.94
P_{81}	欠失
P_{82}	48.19

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(458)＝29.9cm×15.3＝457.5	(458)＝30.5cm×15.0＝457.5
△梁行 B	319 ≒29.9 ×10.7＝319.9	319 ＝30.5 ×10.5＝320.3
棟持 a_1	(456)≒29.9 ×15.3＝457.5	(456)≒30.5 ×15.0＝457.5

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(456)＝30.0cm×15.2	(456)＝30.4cm×15.0
桁行 A	(458)≒30.0 ×15.3＝459.0	(458)≒30.4 ×15.0＝456.0
△梁行 B	319 ≒30.0 ×10.6＝318.0	319 ＝30.4 ×10.5＝319.2

規模	
	1間×2間
	棟持柱 2
	床束 2
	面積(14.6)m²

表115 1022号B建物計測表

主軸方向	欠番
N−46°−W	P 1・2・4 P 21・81

番号	検出面標高
P_1	未確認
P_3	重複
P_4	欠失
P_6	重複
P_{21}	欠失
P_{22}	重複

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間	測点 a	柱間 b_2
P_1—P_3 (458)	P_1—P_4 (307)	P_1—P_2 (229)	307	北柱筋—P_{81} (115)	P_1—P_{21} (154)
P_4—P_6 (458)	P_5—P_6 307	P_2—P_3 (229)		P_{81}—P_{82} (229)	P_3—P_{22} 144
平均 ●(458)	●307	P_4—P_5 (211)		P_{82}—南柱筋 114	P_{21}—P_4 (153)
棟持柱間 a_1	柱間 b_1				P_{22}—P_6 163
P_{21}—P_{22} ●(430)	P_2—P_5 (296)	P_5—P_6 247			
	平均	(229)			

番号	標高
P_1	未確認
P_2	欠失
P_3	重複
P_4	欠失
P_5	47.84
P_6	47.63
P_{21}	欠失
P_{22}	47.94
P_{81}	欠失
P_{82}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.49)	(0.75)	151	(−78)	(−28)

●桁行換算	計算値	算出値
桁行 A	(458)＝29.9cm×15.3＝457.5	(458)≒30.6cm×15.0＝459.0
梁行 B	307 ≒29.9 ×10.3＝308.0	307 ≒30.6 ×10.0＝306.0
棟持 a_1	(430)≒29.9 ×14.4＝430.6	(430)≒30.6 ×14.0＝428.4

●棟持換算	計算値	算出値
棟持 a_1	(430)＝30.1cm×14.3＝430.4	(430)＝30.7cm×14.0＝429.8
桁行 A	(458)＝30.1 ×15.2＝457.5	(458)≒30.7 ×15.0＝460.5
梁行 B	307 ≒30.1 ×10.2＝307.0	307 ＝30.7 ×10.0

規模	
	1間×2間
	棟持柱 2
	床束 2
	面積(14.1)m²

表116 1023号A建物計測表

主軸方向	欠番
北西—南東 N−28°−W	P 6

番号	検出面標高
P_1	48.27
P_3	48.04
P_4	48.22
P_6	欠失

桁行 A	梁行 B	桁行柱間 a_2	梁間	測点 a	測点 b_3
P_1—P_3 425	P_1—P_4 328	P_1—P_2 215	328	北柱筋—P_{81} 149	東柱筋—P_{81} 154
P_4—P_6 (432)	P_3—P_6 (328)	P_2—P_3 214		P_{81}—P_{82} ●143	東柱筋—P_{82} 154
平均 ●429	●328	P_4—P_5 (215)		P_{82}—南柱筋 137	P_{81}—西柱筋 174
棟持柱間 a_1	柱間 b_1				P_{82}—西柱筋 174
	P_2—P_5 328	P_5—P_6 (214)			
	平均	215			

番号	標高
P_1	47.66
P_2	48.03
P_3	47.69
P_4	47.64
P_5	47.67
P_6	欠失
P_{81}	48.02
P_{82}	47.89

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.30	0.65	101	−113	

桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	429＝30.0cm×14.3	429≒30.6cm×14.0＝428.4
△梁　行　B	328≒30.0　×10.9＝327.0	328≒30.6　×10.5＝321.3
△測　点　a	143≒30.0　× 4.8＝144.0	143≒30.6　× 4.5＝137.7

●床束間換算	計　算　値	算　出　値
(P_{81}—P_{82})間	143＝29.8cm× 4.8＝143.04	143＝28.6cm× 5.0
桁　行　A	429＝29.8　×14.4＝429.1	429＝28.6　×15.0
△梁　行　B	328＝29.8　×11.0＝327.8	328≒28.6　×11.5＝328.9

規模	
	1間×2間
	棟持柱　0
	床　束　2
	面積14.1m²

表117　1023号B建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—27°—W	P 6

番号	検出面標高
P_1	重　複
P_3	48.01
P_4	48.28
P_6	欠　失

	桁行A	梁行B	桁行柱間a_2	梁　間	測点a	測点b_3
	P_1—P_3 421	P_1—P_4 291	P_1—P_2 204	291	北柱筋—P_{81} (141)	東柱筋—P_{81} (146)
	P_4—P_6 (421)	P_3—P_6 (291)	P_2—P_3 217		P_{81}—P_{82} (140)	東柱筋—P_{82} (145)
平均	●421	●291	P_4—P_5 (211)		P_{82}—南柱筋 (140)	P_{81}—西柱筋 (146)
	棟持柱間a_1	柱　間b_1	P_5—P_6 (210)	平均	●140	P_{82}—西柱筋 (145)
		P_2—P_5 (307)				
		平均	211			

番号	標　高
P_1	47.66
P_2	47.72
P_3	47.63
P_4	47.65
P_5	47.74
P_6	欠失
P_{81}	重複
P_{82}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.45	0.73	130	−80	

桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	421＝30.1cm×14.0＝421.4	左に同じ
△梁　行　B	291≒30.1　× 9.7＝292.0	291≒30.1　× 9.5＝286.0
△測　点　a	140≒30.1　× 4.7＝141.5	140≒30.1　× 4.5＝135.5

●床束間換算	計　算　値	算　出　値
(P_{81}—P_{82})間	140＝29.8cm× 4.7＝140.1	140＝28.0cm× 5.0
桁　行　A	421≒29.8　×14.1＝420.2	421≒28.0　×15.0＝420.0
△梁　行　B	291≒29.8　× 9.8＝292.0	291≒28.0　×10.5＝294.0

規模	
	1間×1間
	棟持柱　0
	床　束　2
	面積12.3m²

表118　1023号C建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—26°—W	P 6

番号	検出面標高
P_1	重　複
P_3	重　複
P_4	重　複
P_6	欠　失

	桁行A	梁行B	桁行柱間a_2	梁　間	測点a	測点b_3
	P_1—P_3 416	P_1—P_3 (291)	P_1—P_2 199	(291)	北柱筋—P_{81} (139)	東柱筋—P_{81} (146)
	P_4—P_6 (416)	P_4—P_6 (291)	P_2—P_3 217		P_{81}—P_{82} (139)	東柱筋—P_{81} (145)
平均	●416	●(291)	P_4—P_5 (208)		P_{82}—南柱筋 (138)	P_{81}—西柱筋 (146)
	棟持柱間a_1	柱　間b_1	P_5—P_6 (208)	平均	●(139)	P_{82}—西柱筋 (145)
		P_2—P_5 (303)				
		平均	208			

番号	標　高
P_1	未記入
P_2	47.71
P_3	47.59
P_4	47.99
P_5	重複
P_6	欠失
P_{81}	重複
P_{82}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
(1.43)	(0.71)	(125)	−83	

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	416 =29.9cm×13.9=415.6	416 =29.7cm×14.0=415.8
梁　行　B	(291)≒29.9 × 9.7=290.0	(291)≒29.7 ×10.0=297.0
△測　点　a	(139)≒29.9 × 4.6=137.5	(139)≒29.7 × 4.5=133.7

●床束間換算	計　算　値	算　出　値
(P_{81}—P_{82})間	(139)=30.2cm× 4.6=138.9	(139)=27.8cm× 5.0
桁　行　A	416 ≒30.2 ×13.8=416.8	416 ≒27.8 ×15.0=417.0
△梁　行　B	(291)≒30.2 × 9.6=289.9	(291)≒27.8 ×10.5=291.9

規模	
	1間×2間
	棟持柱　0
	床　束　2
	面積(12.1)m²

表119　1030号A建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—44°—W	P 1

番号	検出面標高
P_1	欠　失
P_3	48.25
P_4	48.27
P_6	48.05
P_{21}	47.95
P_{22}	48.20

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁　間	柱間 b_2
P_1—P_3 559	P_1—P_4 (370)	P_1—P_2 278	370	P_1—P_{21} (208)
P_4—P_6 572	P_3—P_6 370	P_2—P_3 (281)		P_3—P_{21} 162
平均 ●566	●370	P_4—P_5 270		P_{22}—P_4 178
棟持柱間 a_1	柱間 b_1			
P_{21}—P_{22} ●552	P_2—P_5 376	P_5—P_6 302		P_{22}—P_6 192
	平均	283		

番号	標高
P_1	欠失
P_2	47.71
P_3	48.04
P_4	48.16
P_5	47.86
P_6	47.64
P_{21}	47.54
P_{22}	47.60

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.53	0.76	196	−87	−14

桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	566≒29.9cm×18.9=565.1	566=29.8cm×19.0=566.2
△梁　行　B	370≒29.9 ×12.4=370.8	370≒29.8 ×12.5=372.5
△棟　持　a_1	552≒29.9 ×18.5=553.2	552≒29.8 ×18.5=551.1

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	552=30.0cm×18.4	552≒30.7cm×18.0=552.6
△桁　行　A	566≒30.0 ×18.9=567.0	566≒30.7 ×18.5=568.0
梁　行　B	370≒30.0 ×12.3=369.0	370≒30.7 ×12.0=368.4

規模	
	1間×1間
	棟持柱　2
	面積20.9m²

表120　1030号B建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—46°—W	P 1

番号	検出面標高
P_1	欠　失
P_3	重　複
P_4	重　複
P_6	重　複
P_{21}	重　複
P_{22}	重　複

桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁　間	柱間 b_2
P_1—P_3 (569)	P_1—P_4 (362)	P_1—P_2 (295)	362	P_1—P_{21} (194)
P_4—P_5 577	P_3—P_6 362	P_2—P_3 274		P_3—P_{21} 176
平均 ●573	●362	P_4—P_5 271		P_{21}—P_4 168
棟持柱間 a_1	柱間 b_1			
P_{21}—P_{22} ●550	P_2—P_5 368	P_5—P_6 306		P_{22}—P_6 186
	平均	287		

番号	標高
P_1	欠失
P_2	重複
P_3	重複
P_4	重複
P_5	重複
P_6	47.64
P_{21}	重複
P_{22}	重複

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.58	0.79	211	−75	−23

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	573＝30.0cm×19.1	573≒30.2cm×19.0＝573.8
梁　行　B	362≒30.0　×12.1＝363.0	362＝30.2　×12.0＝362.4
棟　持　a_1	550≒30.0　×18.3＝549.0	550≒30.2　×18.0＝543.6

棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	550≒30.1cm×18.3＝550.8	550≒30.6cm×18.0＝550.8
△桁　行　A	573≒30.1　×19.0＝571.9	573≒30.6　×18.5＝566.1
梁　行　B	362≒30.1　×12.0＝361.2	362≒30.6　×12.0＝367.2

規模	
	1間×1間
	棟持柱　2
	面積20.7m²

表121　2015号建物計測表

主軸方向	欠　番
西一東 N—75°—W	P 4～6

番号	検出面標高
P_1	47.46
P_3	47.57
P_4	欠　失
P_6	欠　失

	桁行A	梁行B	桁行柱間 a_2	梁　間
	P_1—P_3 529	P_1—P_4	P_1—P_2 265	
	P_4—P_6 (529)	P_3—P_6	P_2—P_3 264	
平均	529		P_3—P_4	
	棟持柱間 a_1		P_5—P_6	
		平均		

番号	標　高
P_1	47.32
P_2	47.33
P_3	47.18
P_4	欠失
P_5	欠失
P_6	欠失

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	529≒30.1cm×17.6＝529.8	529＝29.4cm×18.0＝529.2

規模	
	(1)間×(2)間
	面積　　m²

表122　2016号A建物計測表

主軸方向	欠　番
北西一南東 N—58°—W	P12

番号	検出面標高
P_{11}	45.88
P_{12}	欠　失
P_{13}	45.64
P_{14}	45.61

	桁行A	梁行B
	P_{11}—P_{12} (348)	P_{11}—P_{13} (264)
	P_{13}—P_{14} 348	P_{12}—P_{14} 264
平均	●348	●264
	棟持柱間 a_1	

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差	桁行比
1.32		84			1.32

番号	標　高
P_{11}	45.77
P_{12}	欠失
P_{13}	45.06
P_{14}	45.46

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	348＝30.0cm×11.6	348≒29.0cm×12.0
梁　行　B	264＝30.0　× 8.8	264≒29.0　× 9.0＝261.0

●梁行換算	計　算　値	算　出　値
梁　行　B	264≒30.0cm× 8.8	264＝29.3cm× 9.0＝263.7
桁　行　A	348≒30.0　×11.6	348≒29.3　×12.0＝351.6

規模	
	1間×1間
	棟持柱　0
	面積 9.2m²

表123　2016号B建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—59°—W	P12

	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1
	P_{11}—P_{12} 307	P_{11}—P_{13} 265	
	P_{13}—P_{14} 322	P_{12}—P_{14} (265)	
平均	●315	●265	

番号	検出面標高
P_{11}	48.85
P_{12}	欠失
P_{13}	45.64
P_{14}	45.60

番号	標 高
P_{11}	45.76
P_{12}	欠失
P_{13}	45.25
P_{14}	45.49

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差	桁行比
1.19		50			1.19

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	315＝30.0cm×10.5	315＝28.6cm×11.0＝314.6
△梁　行　B	264≒30.0　× 8.8＝264.0	265≒28.6　× 9.5＝271.7

●梁行換算	計　算　値	算　出　値
梁　行　B	265＝30.1cm× 8.8＝264.9	265＝29.4cm× 9.0＝264.6
△桁　行　A	315≒30.1　×10.5＝316.1	315≒29.4　×10.5＝308.7

規模	
	1間×1間
	棟持柱　0
	面積 8.3m²

表124　2016号C建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—55°—W	P12

	桁 行 A	梁 行 B	棟持柱間 a_1
	P_{11}—P_{12} (298)	P_{11}—P_{13} 218	
	P_{13}—P_{14} 292	P_{12}—P_{14} (218)	
平均	●295	●218	

番号	検出面標高
P_{11}	45.90
P_{12}	欠失
P_{13}	45.56
P_{14}	45.59

番号	標 高
P_{11}	45.61
P_{12}	欠失
P_{13}	45.23
P_{14}	45.45

桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差	桁行比
1.35		77			1.36

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	295＝30.1cm×9.8＝294.98	295＝29.5cm×10.0
△梁　行　B	218≒30.1　×7.2＝217.4	218≒29.5　× 7.5＝221.3

●梁行換算	計　算　値	算　出　値
梁　行　B	218＝29.9cm×7.3＝218.3	218＝31.1cm× 7.0＝217.7
△桁　行　A	295≒29.9　×9.9＝296.0	295≒31.1　× 9.5＝295.5

規模	
	1間×1間
	棟持柱　0
	面積 6.4m²

表125　2017号建物計測表

主軸方向	欠　番
北西—南東 N—37°—W	P 5

	桁 行 A	梁 行 B	桁行柱間 a_2	梁 間 a_2
	P_1—P_3 556	P_1—P_4 496	267	507
	P_4—P_6 512	P_3—P_6 518	P_1—P_2 278	
平均	534	507	P_2—P_3 278	
	棟持柱間 a_1	柱 間 b_1	P_4—P_5 (256)	
	P_{21}—P_{22} (537)	P_2—P_5 (515)	P_5—P_6 (256)	
			270.0	平均

番号	検出面標高
P_1	45.85
P_3	45.44
P_4	45.09
P_6	44.37
P_{21}	45.57
P_{22}	45.01

番号	標 高
P_1	45.08
P_2	45.45
P_3	45.22
P_4	44.89
P_5	未確認
P_6	44.00
P_{21}	45.32
P_{22}	44.74

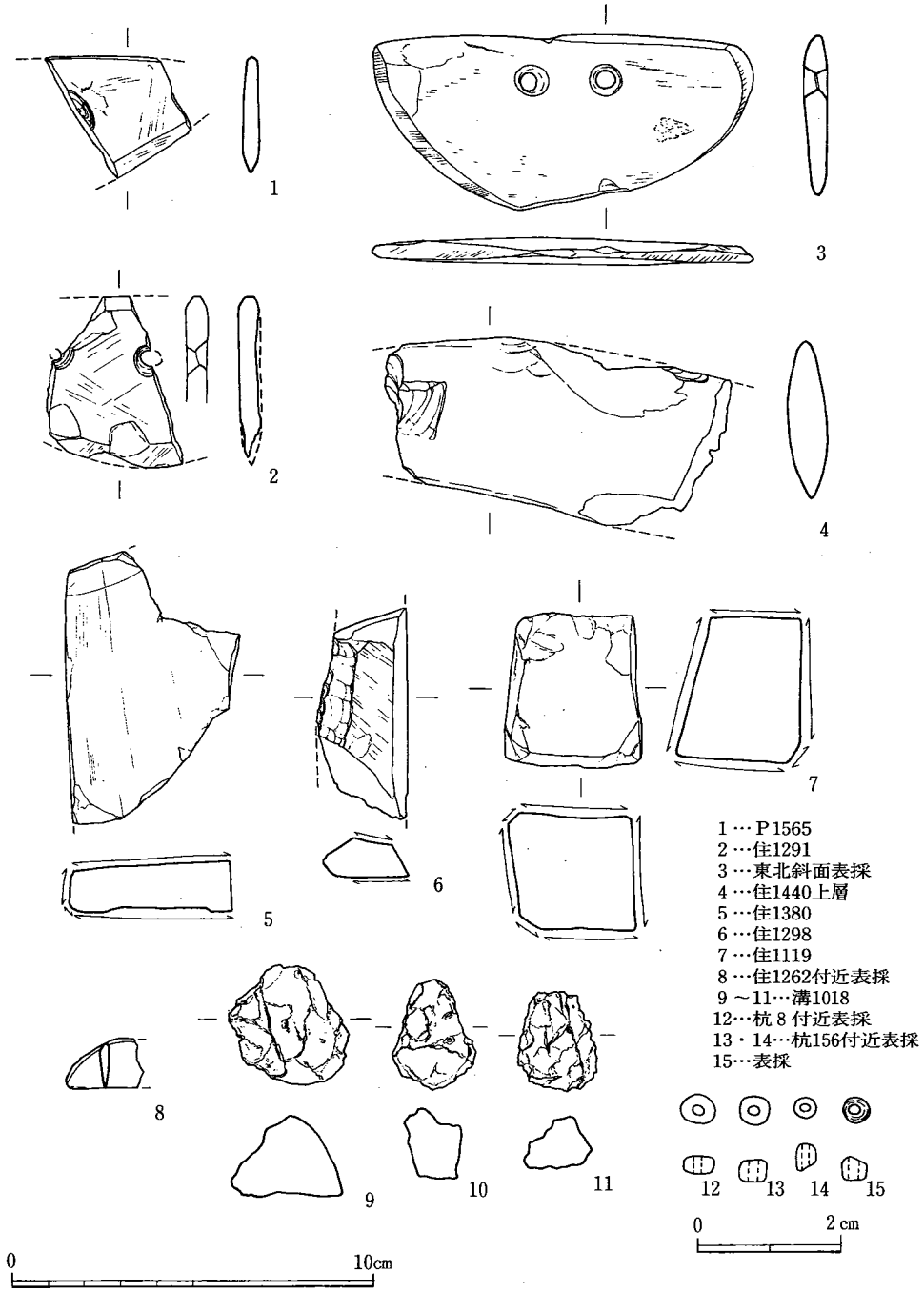
桁行比	桁行柱比	桁行差	桁行柱差	棟持柱差
1.05	0.52	27	−240	(3)

●桁行換算	計　算　値	算　出　値
桁　行　A	534 ＝30.0cm×17.8	534 ≒29.7cm×18.0＝534.6
梁　行　B	507 ＝30.0　×16.9	507 ≒29.7　×17.0＝504.9
棟　持　a_1	(537)＝30.0　×17.9	(537)≒29.7　×18.0＝534.6

●棟持換算	計　算　値	算　出　値
棟　持　a_1	(537)＝30.0cm×17.9	(537)≒29.8cm×18.0＝536.4
桁　行　A	534 ＝30.0　×17.8	534 ≒29.8　×18.0＝536.4
梁　行　B	507 ＝30.0　×16.9	507 ＝29.8　×17.0＝506.6

規模	
	1間×2間
	棟持柱　2
	面積27.1m²

その他の遺物・正誤表



第99図　その他の遺物実測図（1～11は1/2、12～15は1/1）

その他の遺物

ここでは、『以来尺遺跡』Ⅰ～Ⅲにおいて取り上げることができなかった遺物について報告する（第99図）。

石庖丁（1～3） 1は両端を大きく欠損しているが、明確な刃部の研ぎだしを観察できる。粘板岩製でP-1565より出土。2は両端と裏面を大きく欠損し穿孔部のみを残す。赤色片岩製で1291号竪穴住居跡より出土。3は調査区の東北斜面部で採集した完形の石庖丁である。刃部は両端で鋭く研ぎ出し、中央付近では不明瞭となる。硬質砂岩製。

「石鎌」(4) 器種は不明だが、成形加工され磨かれていることは明かである。シンメトリーな成形で、上縁部に対し、下縁部はやや内彎し刃部を意識している。このことから、ここでは「石鎌」として報告する。粘板岩製で1440号竪穴住居跡より出土。

砥石（5～7） 5は砥面が4面あり、粘板岩製で1380号竪穴住居跡より出土した。6は左側縁に敲打痕を残す。砥面は2面ある。1298号竪穴住居跡より出土。7の砥面は6面あり、硬質砂岩製。1119号竪穴住居跡より出土。

不明鉄製品(8) 先端部資料で、胴部を大きく欠損する。下縁に刃部を観察することができる。

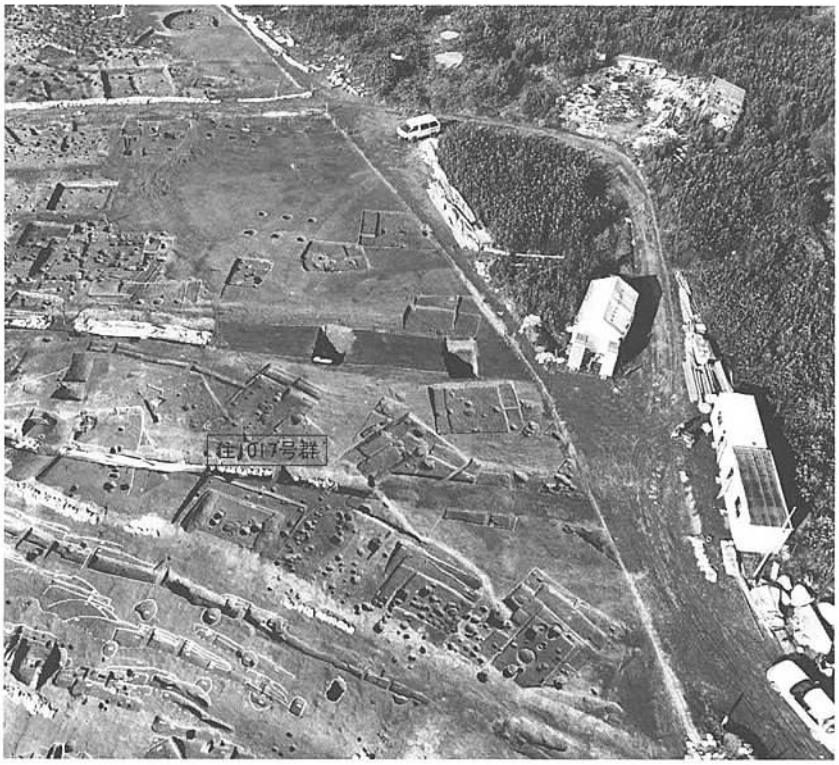
鉄滓（9～11） 9～11はいずれも親指大くらいで1018号溝より出土した。

玉類（12～15） いずれも表採資料である。12はコバルトブルー色である。13・14は、ほぼ同地点で採集された。13はスカイブルー、14は淡緑色である。 （杉原）

『以来尺遺跡』Ⅰ～Ⅲ上巻正誤表

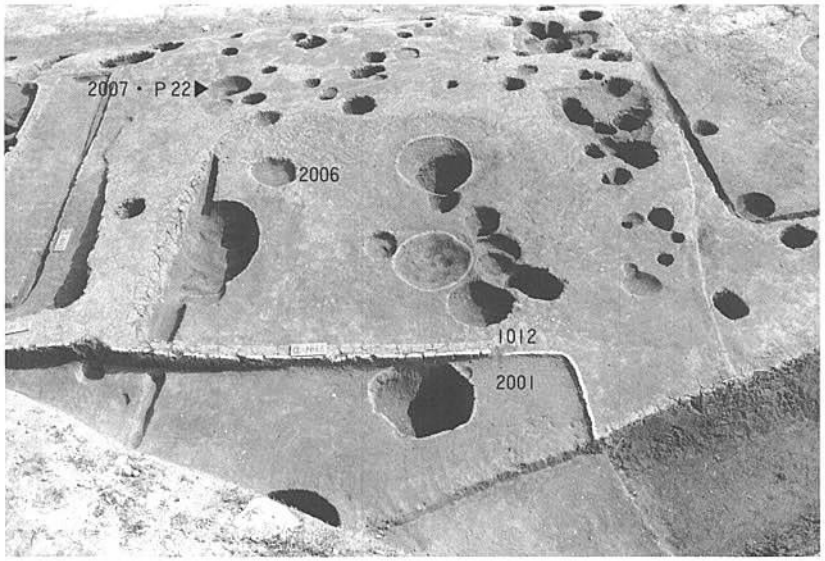
巻　次	ページ	修正箇所	誤	正
Ⅰ・中巻	339	キャプション	鉄器実測図（1／2）	鉄器実測図（1／3）
	340	キャプション	鉄器実測図（1／3）	鉄器実測図（1／2）
	〃	スケール	第244図と同じ	
Ⅲ・上巻	68	方　位	方位を90°西に変える	

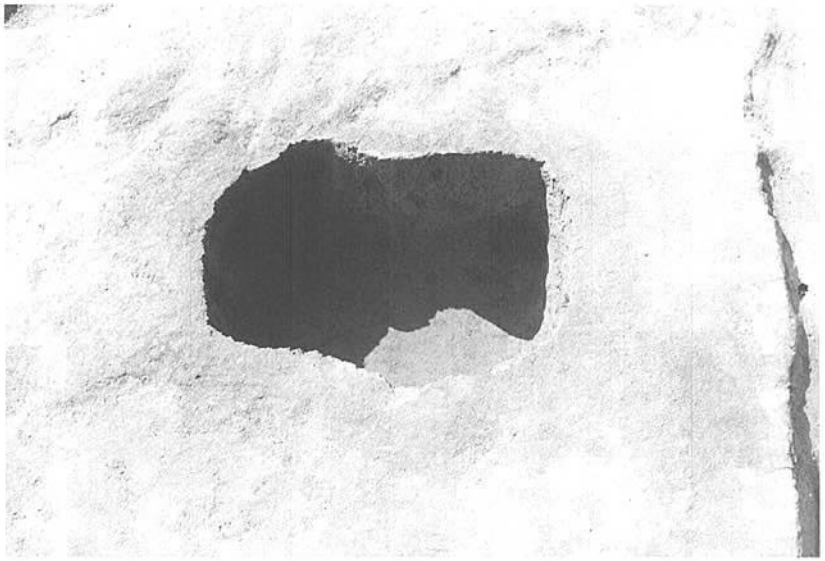
図　　版

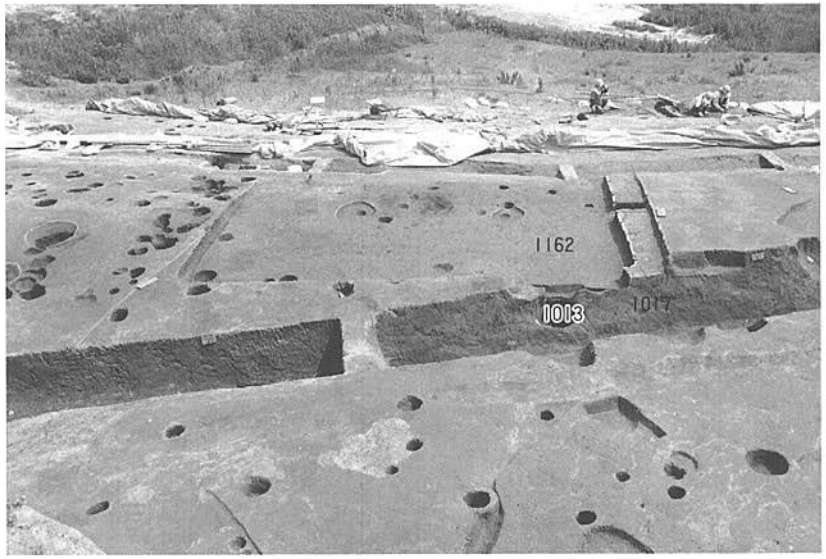


(1) 住1017号群〔付図8・表3参照〕の位置（南上空から）

(2) 同群1116・1126・1136・1147号住居、2017号掘立柱建物跡・1008号溝・3001号陥し穴等遺構群（南東から）





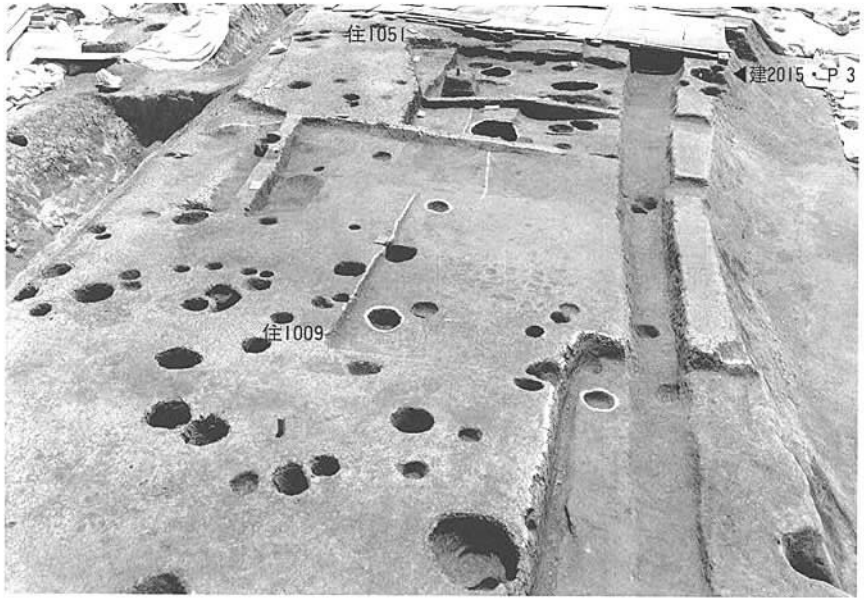


(1) 住1017号群東半部1012・2006号住居と住1421群2001号住居(北東から)

(2) 同群２号陥し穴（南東から）

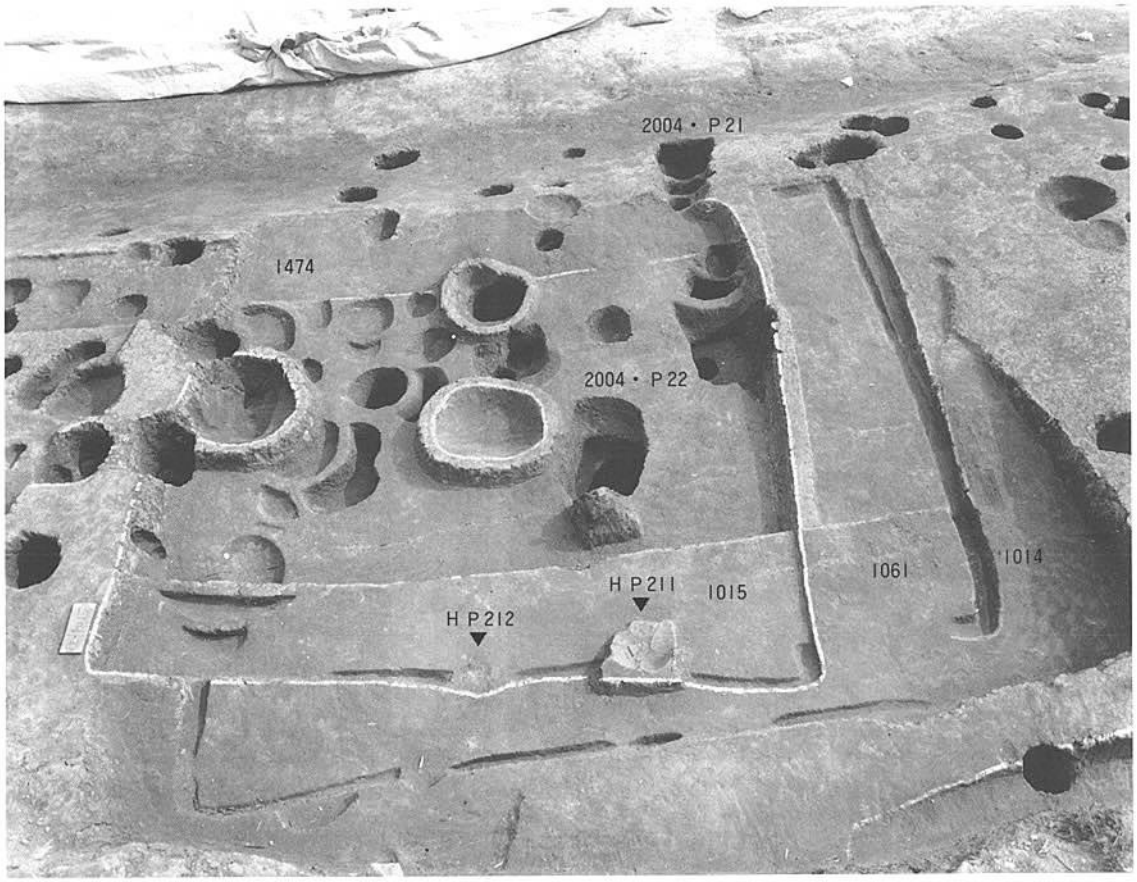
(3) 同郡西半部1013・1017・1162号住居〔壁沿区画溝掘り下げ前〕(北北東から)

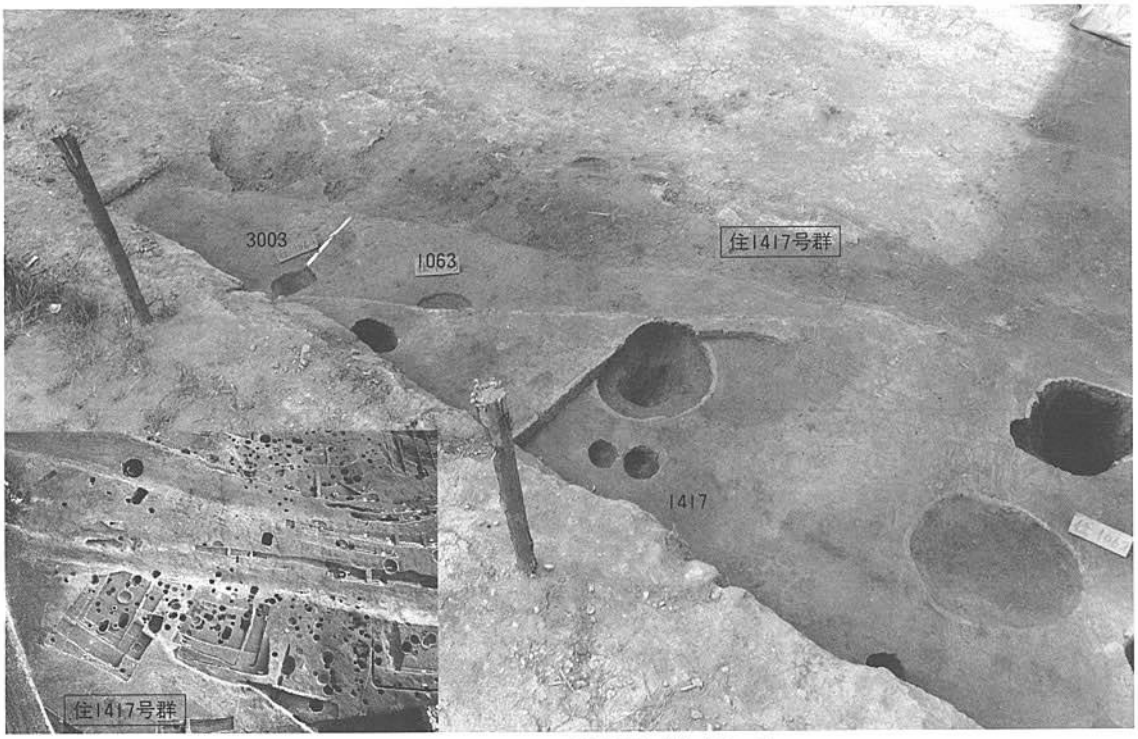
(4) 住1017号〔付図８・表３参照〕の位置（北上空から）



(1) 住1051号群1009・1051号住居、2015号掘立柱建物跡（西から）
(2) 同群（西から）

(3) 住1051号群〔付図10・表 4 参照〕の位置（西上空から）
(4) 同（北上空から）

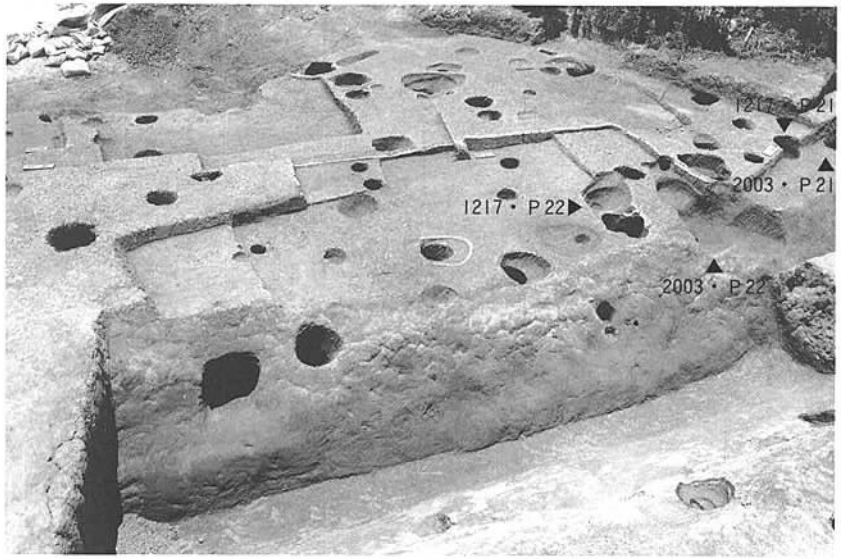




(1) 住1417号群1014・1015・1061・1474・2004号住居（北東から）
(2) 同群1062・1063・3003（旧1064）号住居〔調査区拡張前〕（北から）
(3) 住1417号群〔付図７・表５参照〕の位置（北上空から）

(1) 住1417号群東半部〔調査区拡張後〕(南東から)
(2) 同 (北東から)

(1) 住1417号群2005号住居、2016号掘立柱建物跡（南から）
(2) 同群１号陥し穴と３号貯蔵穴（北東から）
(3) 住1417号群〔付図７・表５参照〕の位置（南から）

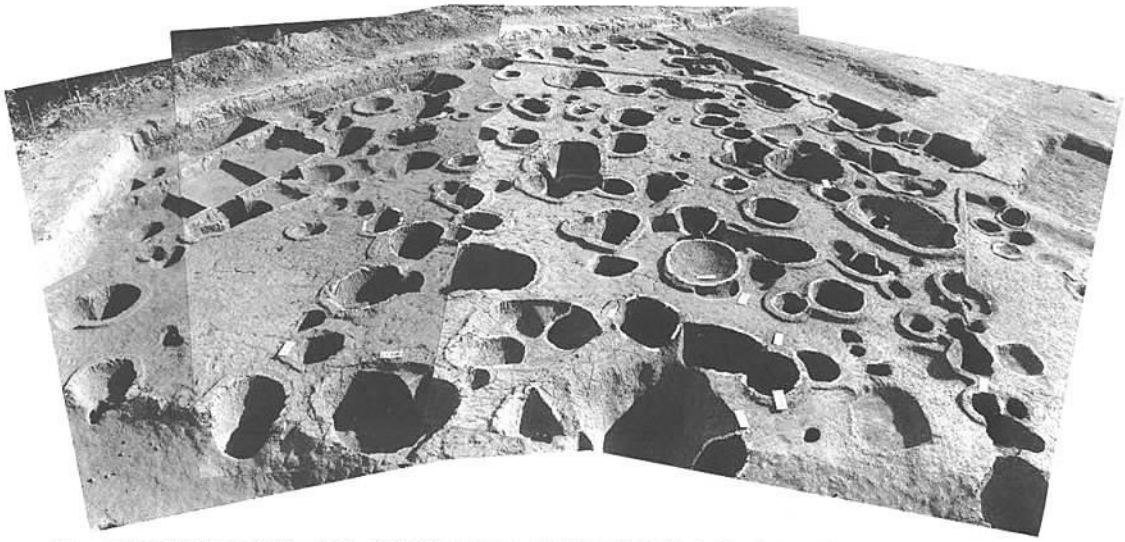


(1) 建1022号群1215・3001号住居、1022・1023・1030号掘立柱建物跡(北西から)

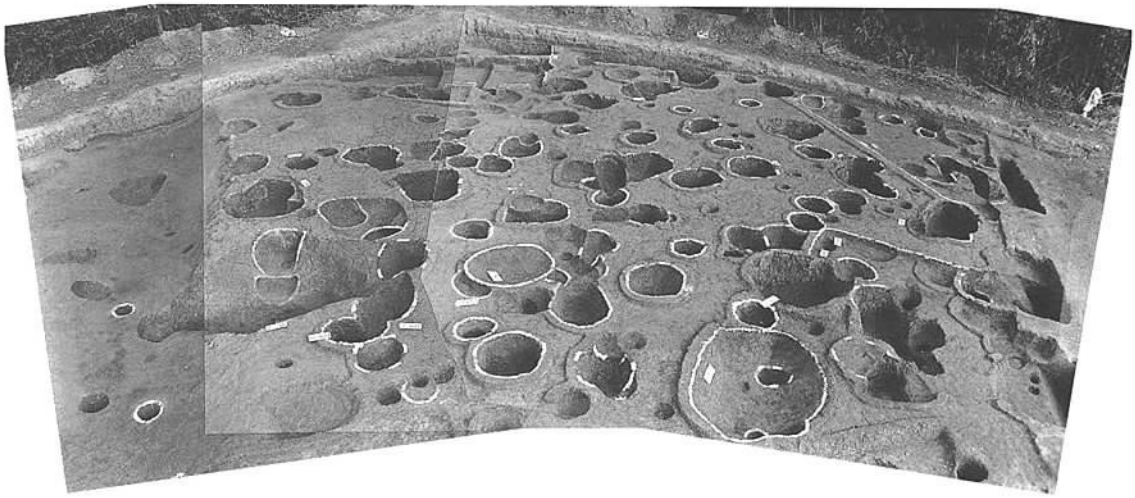
(2) 同郡1217・2003号住居（北北東から）

(3) 建1022号群〔付図11・表6参照〕の位置（西上空から）

(1) 建1022号群1215号住居（西から）
(2) 同群1217・2003号住居（西から）
(3) 建1022号群〔付図11・表6参照〕の位置（北上空から）
(4) 同　（東上空から）



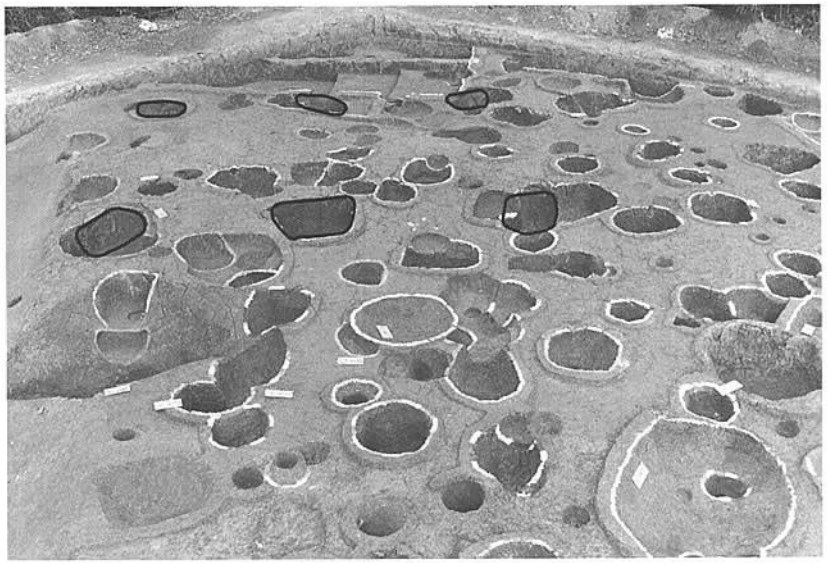
(1)　丘陵平坦部北東端の掘立柱建物跡群1043号掘立柱建物跡等（西から）



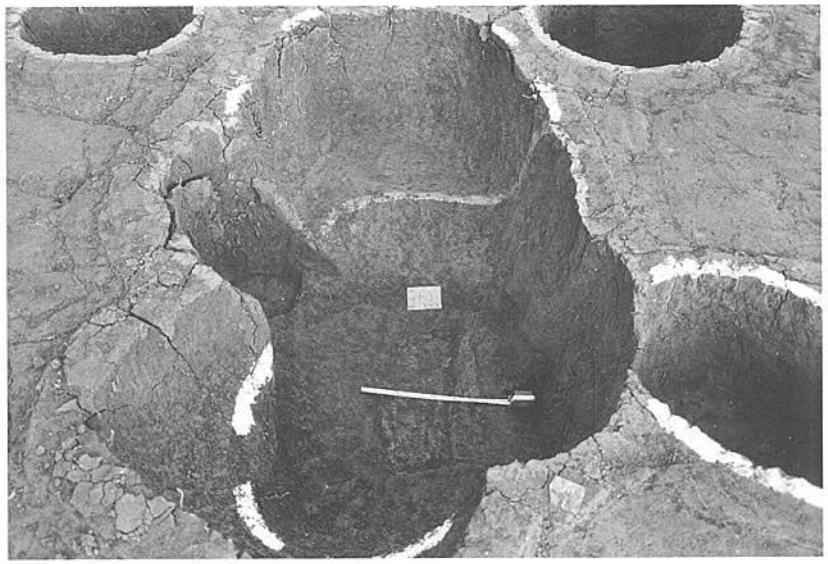
(2)　同　　（南西から）

(3)　丘陵平坦部北東端の建物群の位置
（南東上空から）

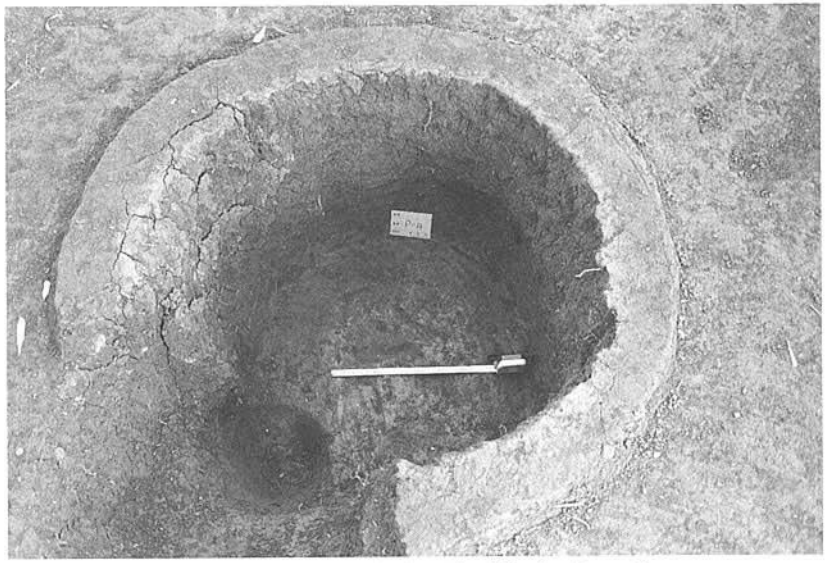
(4)　同　　（南西上空から）



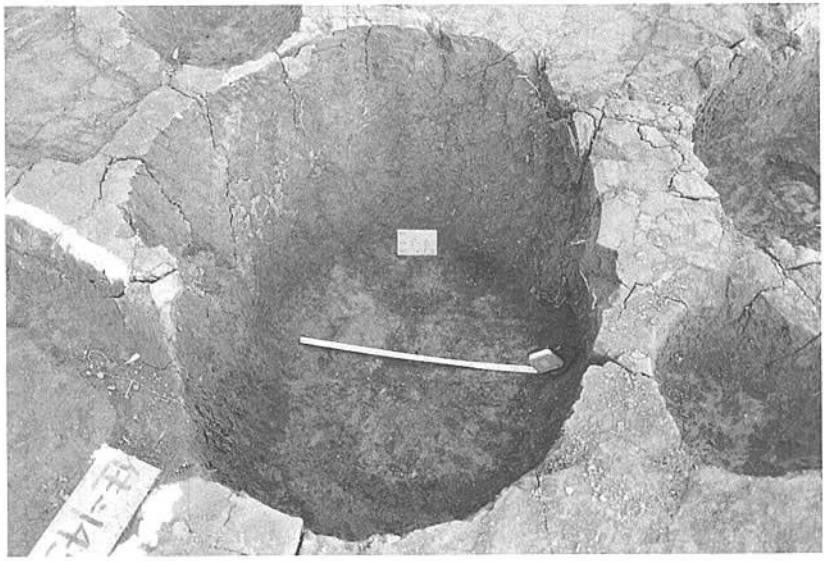
(1)　丘陵平坦部北東端の1043号掘立柱建物跡（南から）



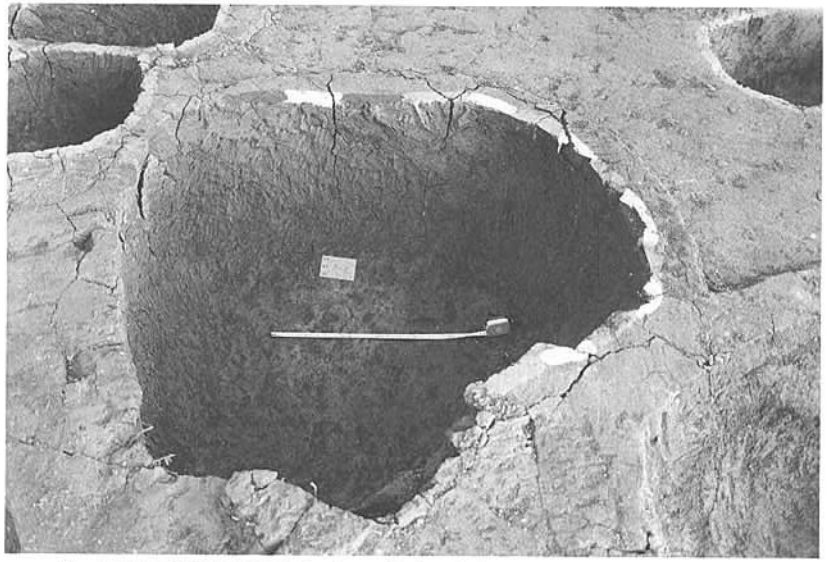
(2)　1043号掘立柱建物跡Ｐ６礎板痕〔１×２間、32×48cm長方形〕（西から）



(3)　1043号掘立柱建物跡Ｐ１礎板痕〔38×53cm長方形〕（西から）



(4)　1043号掘立柱建物跡Ｐ３礎板痕〔35×52cm長方形〕（西から）

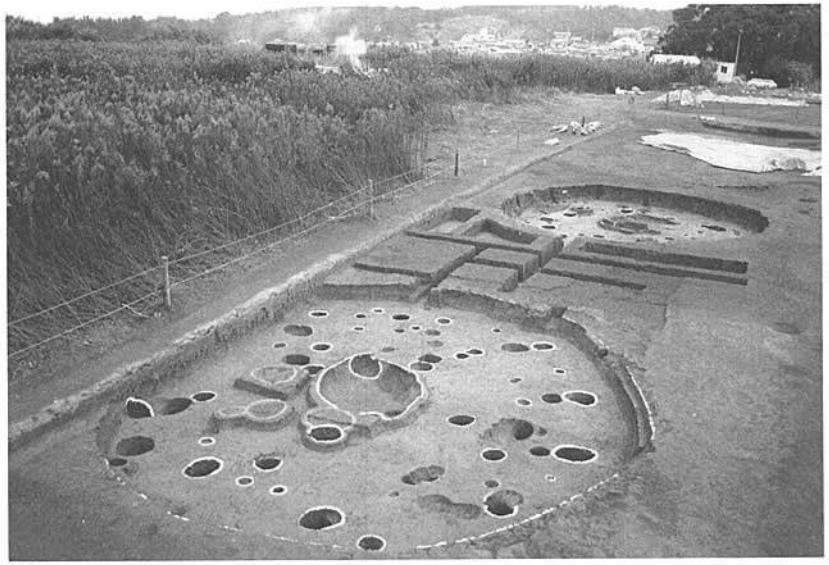


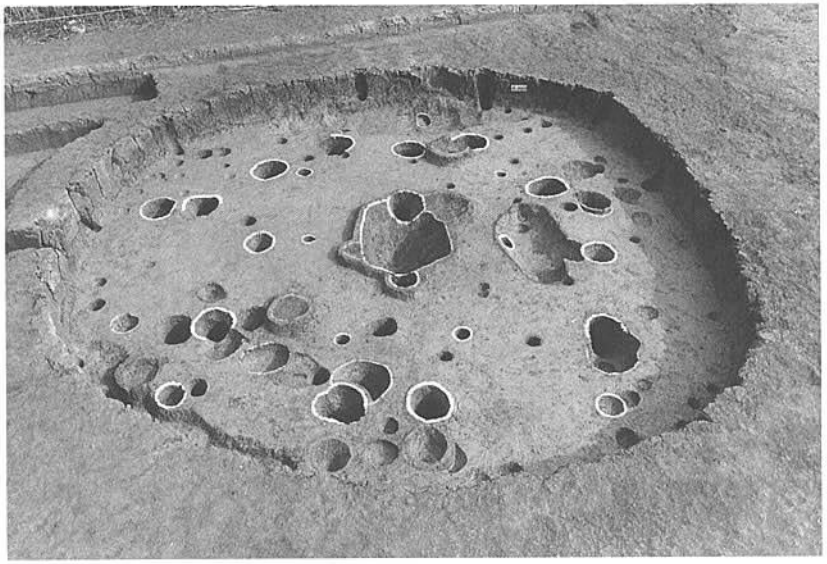
(1) 丘陵平坦部北東端の建物群から北眼下谷部を望む（南から）

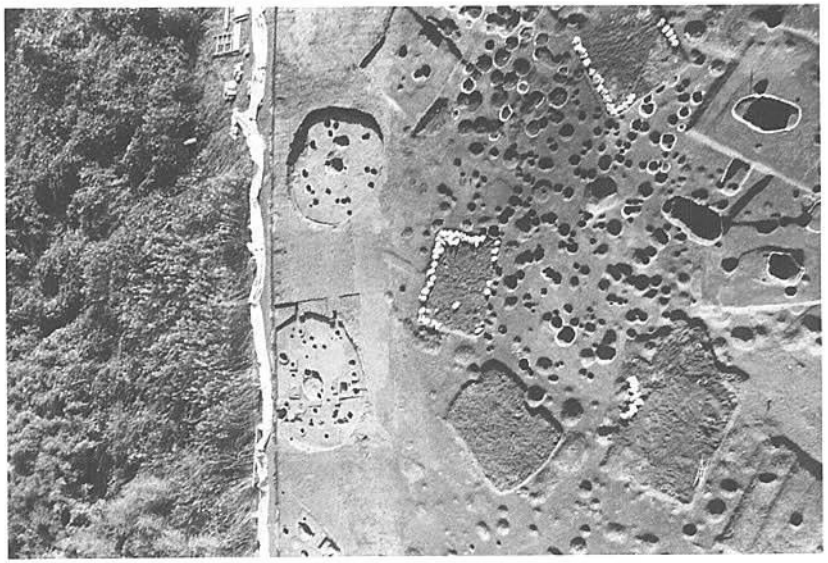
(2) 同群1036号掘立柱建物跡Ｐ３柱底面痕〔１×２間、円径約28cm〕（南西から）

(3) 同群1043号掘立柱建物跡Ｐ４柱底面痕〔円径約30cm〕（南西から）

(4) 同群1043号掘立柱建物跡Ｐ５礎板痕〔23×38cm長方形〕（西から）





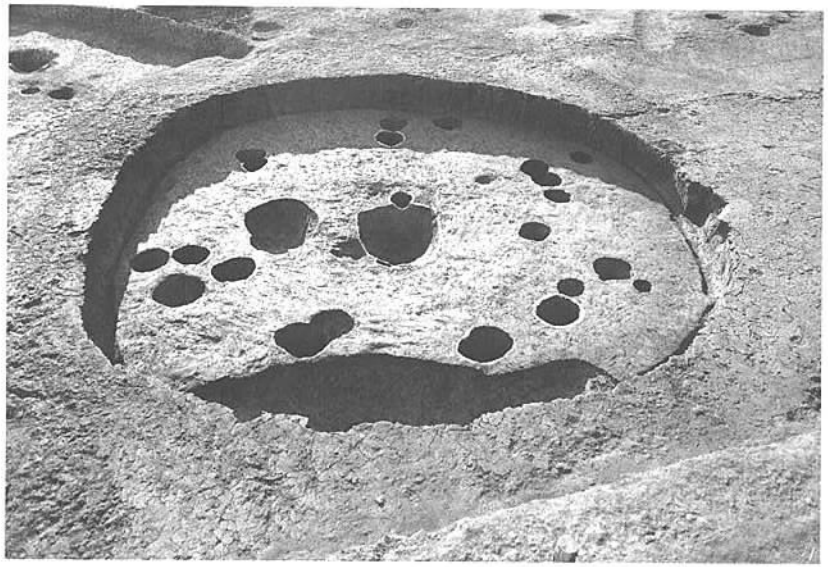


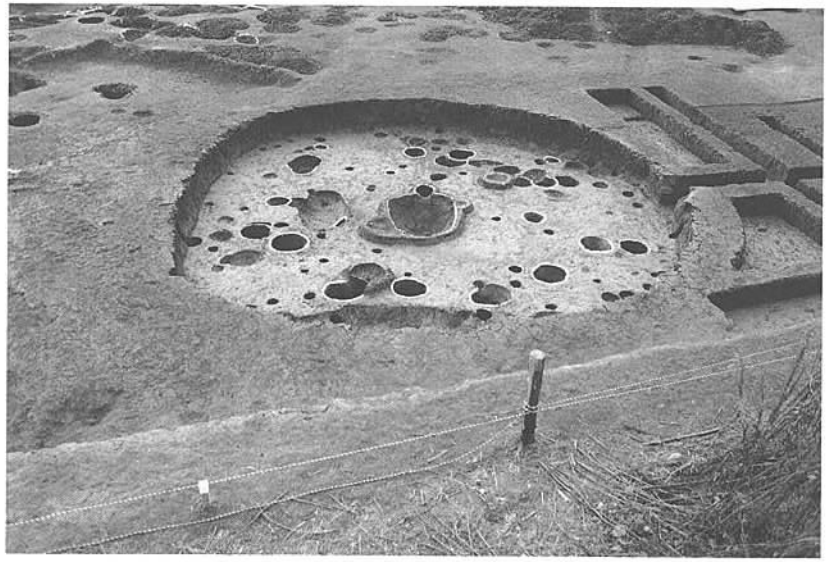
(1)　丘陵平坦部北東端の円形住居群1440号住居（北東から）

(2)　同1440号旧住居（北東から）

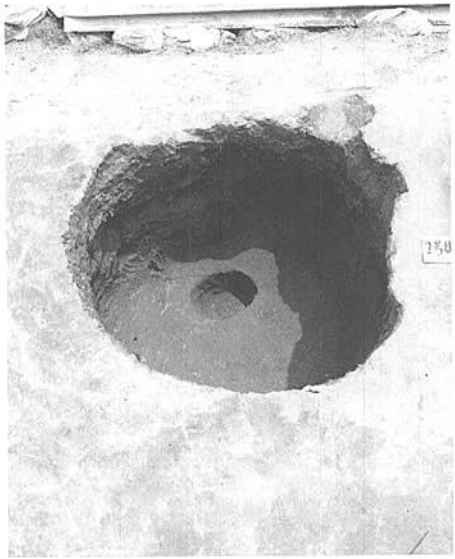
(3)　同1440号旧住居（南東から）

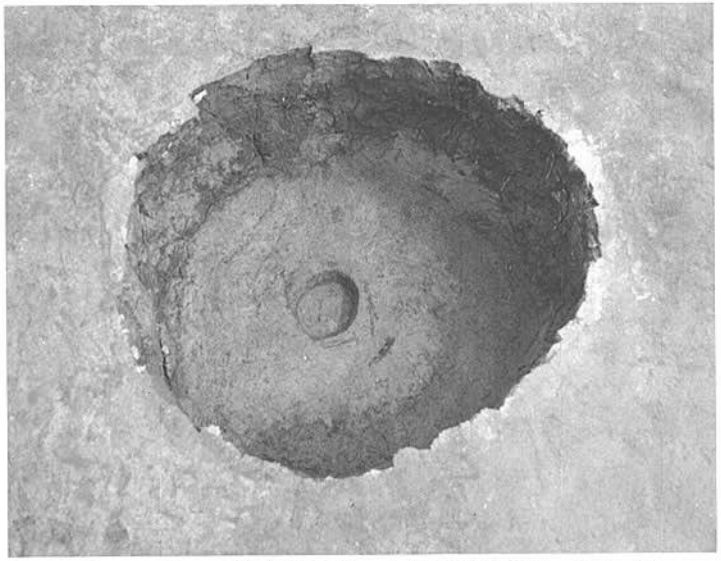
(4)　丘陵平坦部北東隅の円形住居群の位置（南東上空から）





(1) 丘陵平坦部北東隅の円形住居群1441・1442号住居（北西から）
(2) 同群1440号住居（北西から）
(3) 同群1441・1442号住居（南西から）
(4) 丘陵平坦部北東隅の円形住居群の位置（南西上空から）





(1)　丘陵平坦部北東隅の1456号住居（南から）　(2)　丘陵南斜面部の１号袋状貯蔵穴（南から）

(3)　丘陵南斜面部の２号袋状貯蔵穴（北から）　(4)　丘陵南斜面部の３号袋状貯蔵穴（南から）　(5)　1456号住居、１～３号袋状貯蔵穴の位置（南上空から）

(1) 以来尺１号墳と東眼下平野部を望む（西から）

(2) 以来尺１号墳と南眼下谷部を望む（北から）

(3) 以来尺１号墳主体部（南から）

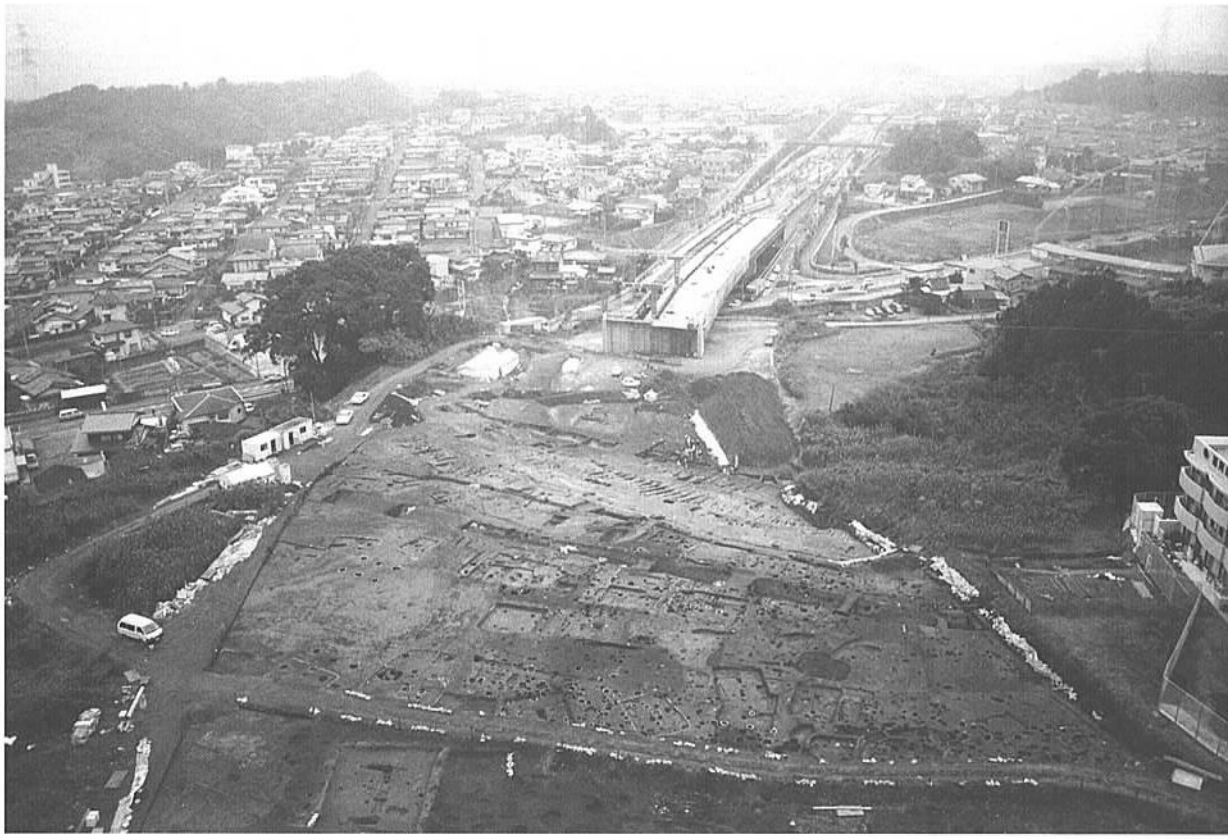
(4) 以来尺１号墳の位置（南上空から）

(1)　以来尺遺跡からの眺望（福岡南女子高等学校屋上の西から）

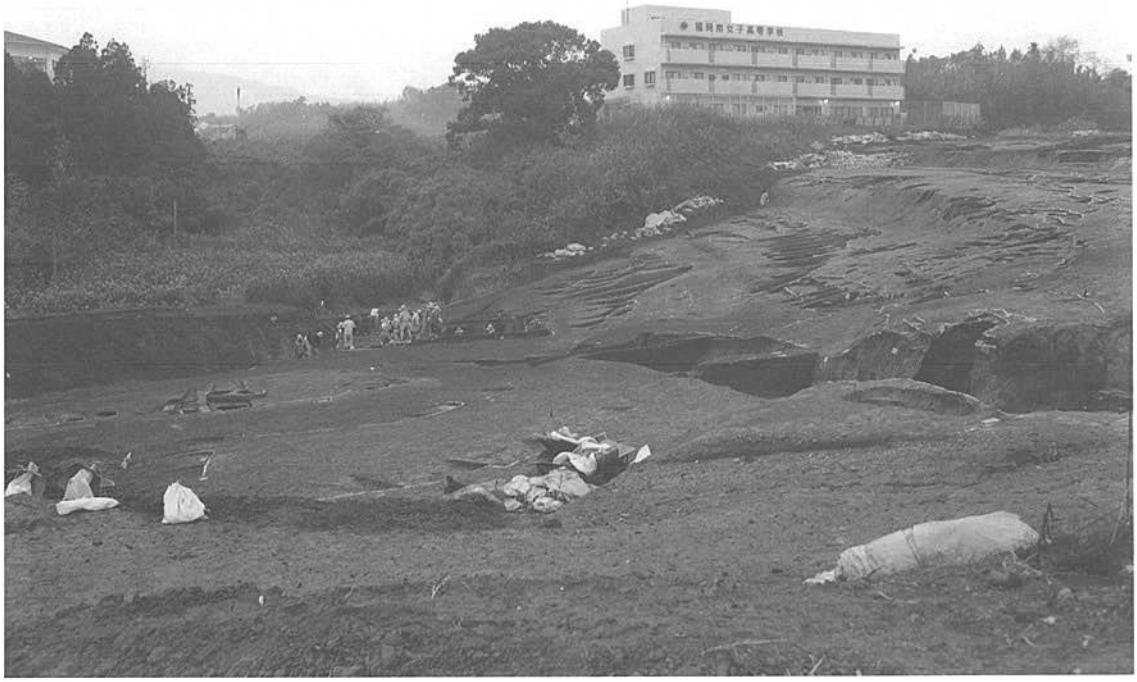
(2)　同（南東上空から）

(1) 以来尺遺跡からの眺望（福岡南女子高等学校屋上の西から）

(2) 同　　（北西上空から）



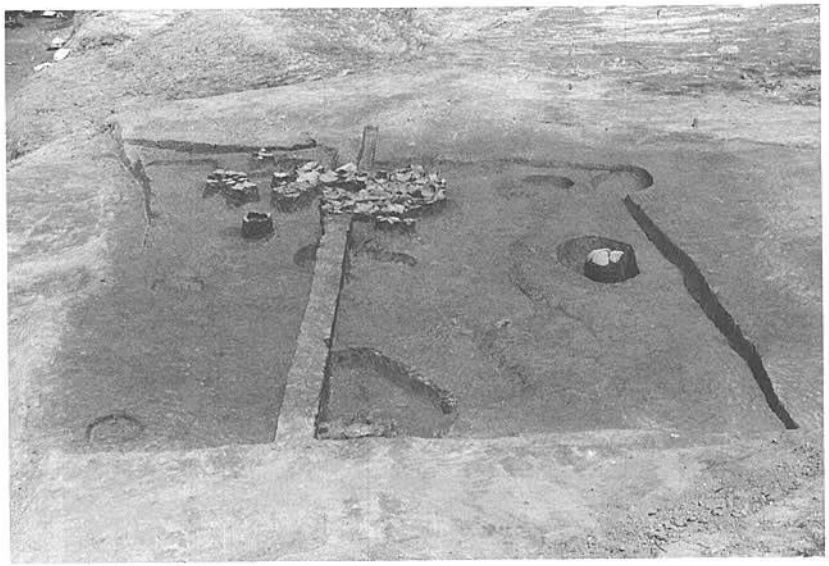
(1)　丘陵南谷部から同南斜面部を望む①（南から）

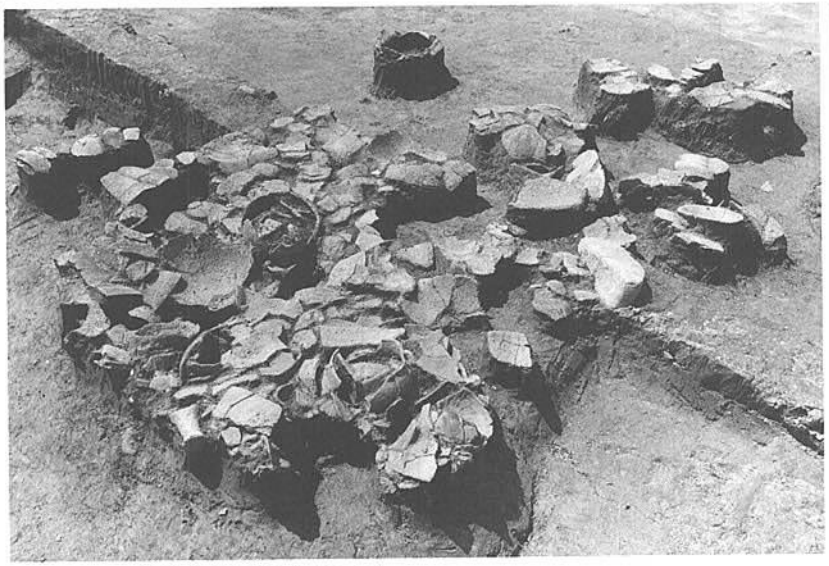


(2)　丘陵西斜面部から同南斜面部・谷頭部を望む（南東から）

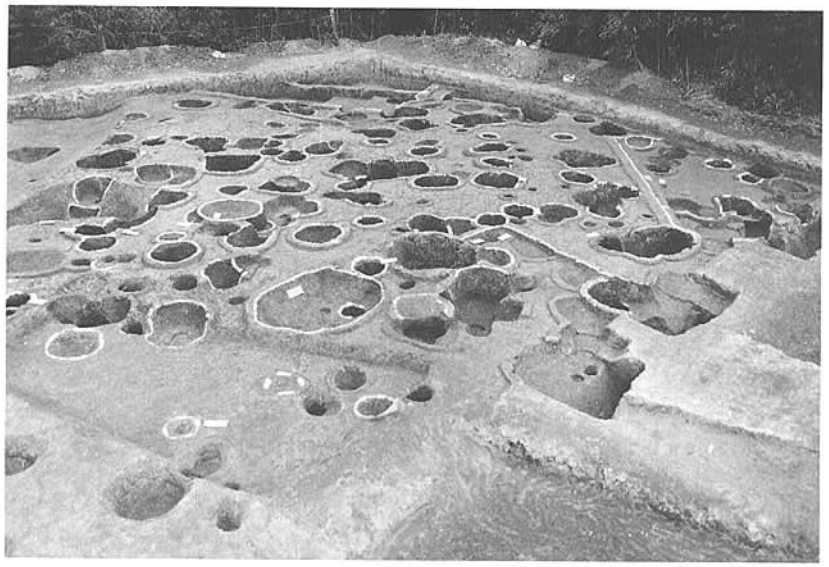
(1)　丘陵南谷部から同南斜面部を望む②（南から）

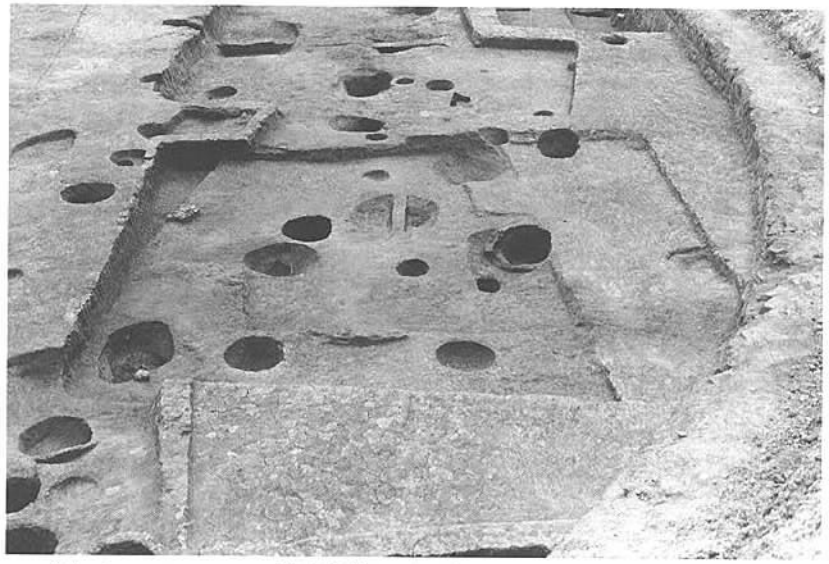
(2)　丘陵西斜面部から同南谷部～南斜面部～平坦部を望む（南東から）

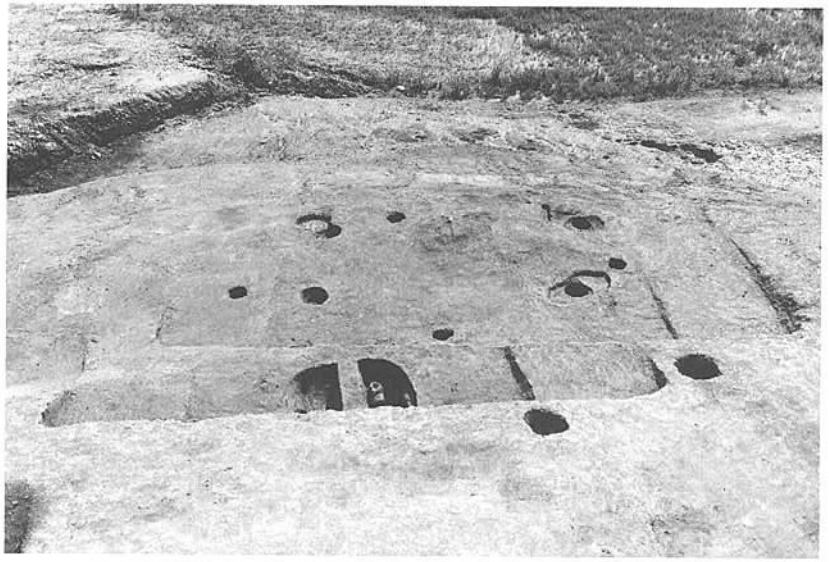




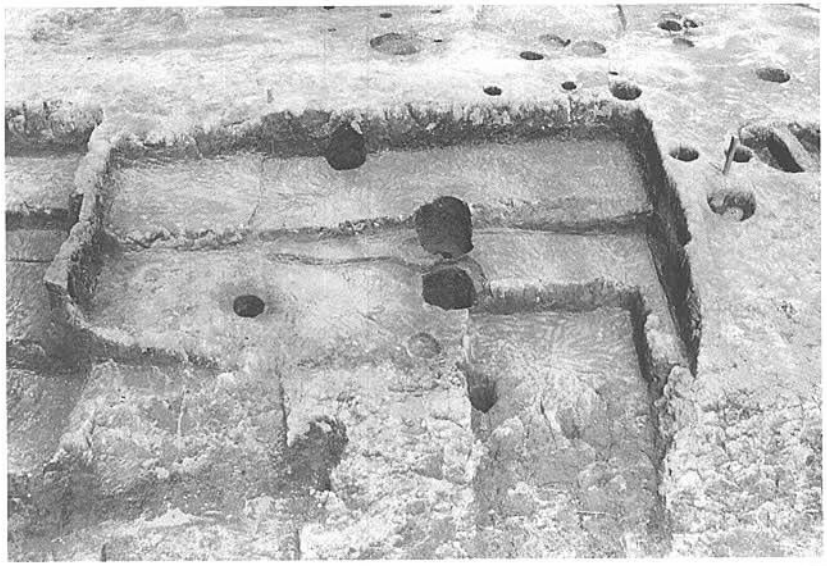
(1)　36号竪穴住居跡（南から）
(2)　同　遺物出土状況（南西から）
(3)　37～43号竪穴住居跡（北東から）
(4)　37号竪穴住居跡（東から）

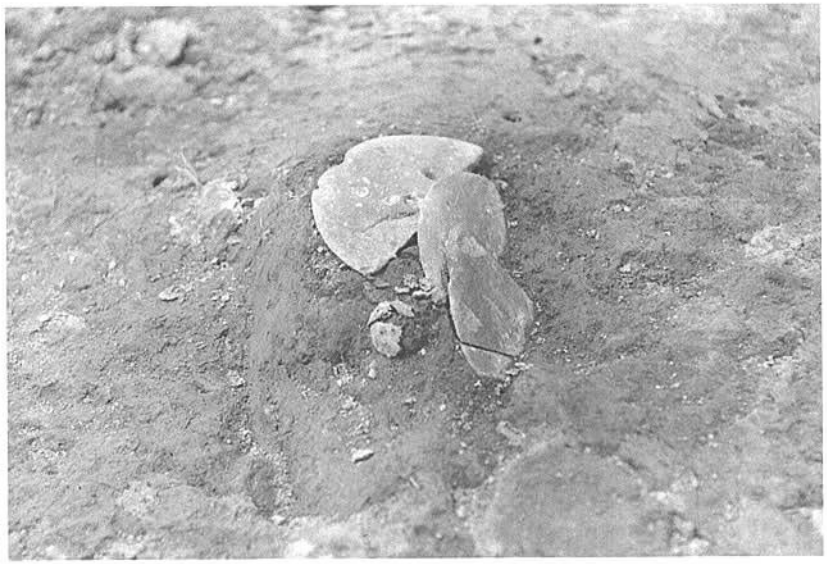






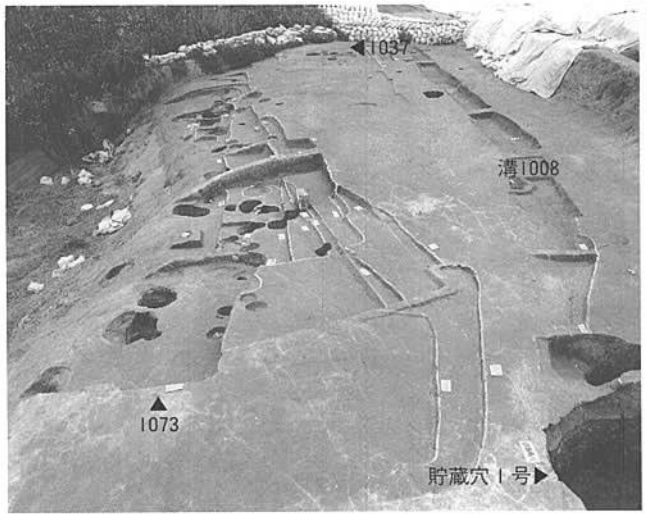
(1) 37・38・41～43号竪穴住居跡（南から）
(2) 40号竪穴住居跡（北から）
(3) 83号竪穴住居跡（南西から）
(4) 106号竪穴住居跡（北東から）



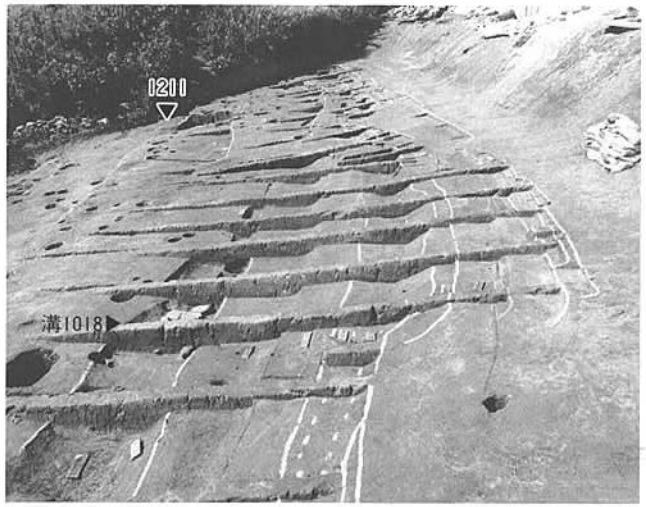


(1)　108・109号竪穴住居跡（西から）
(2)　111号竪穴住居跡（東から）
(3)　111号竪穴住居跡石庖丁集積状況（北から）
(4)　同　炭化種子群出土状況

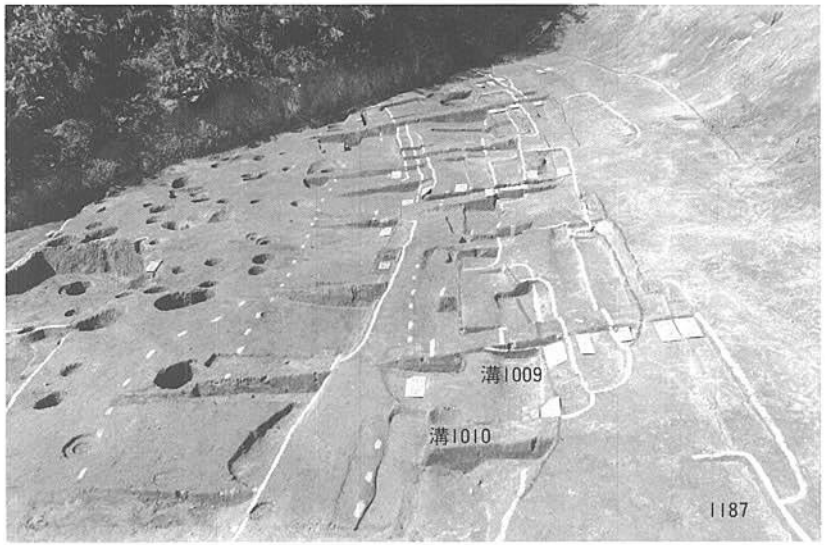
(1) 109・110・113・118・119号竪穴住居跡（西から）
(2) 109・110・113号竪穴住居跡（西から）
(3) 116・117号竪穴住居跡（南西から）
(4) 124号竪穴住居跡（西から）

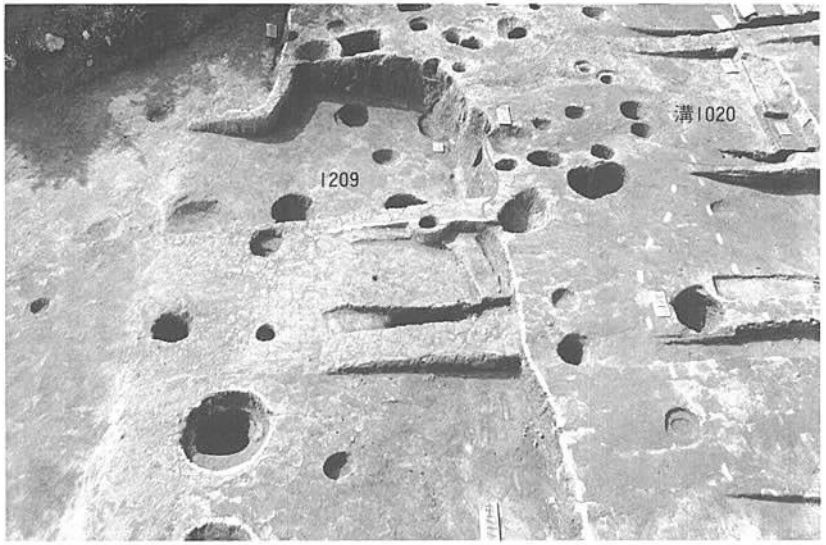


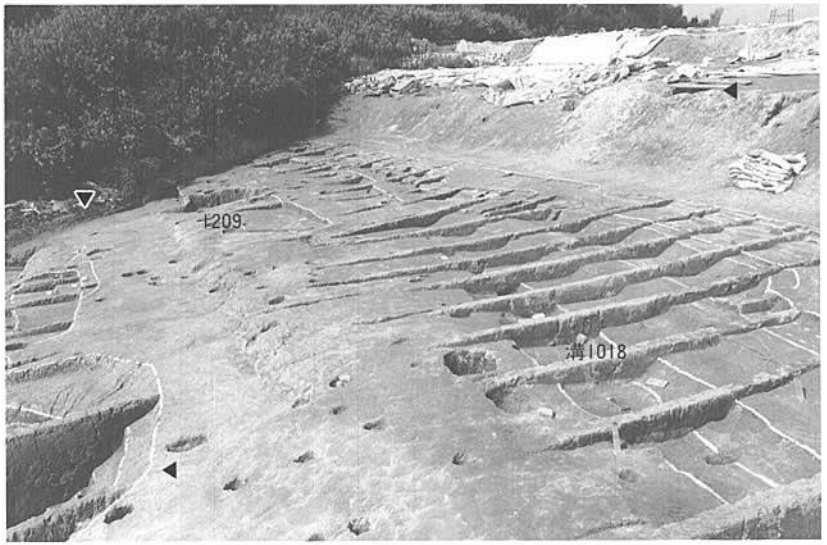
(1) 丘陵南斜面部上位の遺構群1017・1073号住居、1008号溝（南から）
(2) 同（東から）
(3) 同遺構群の位置（北東上空から）

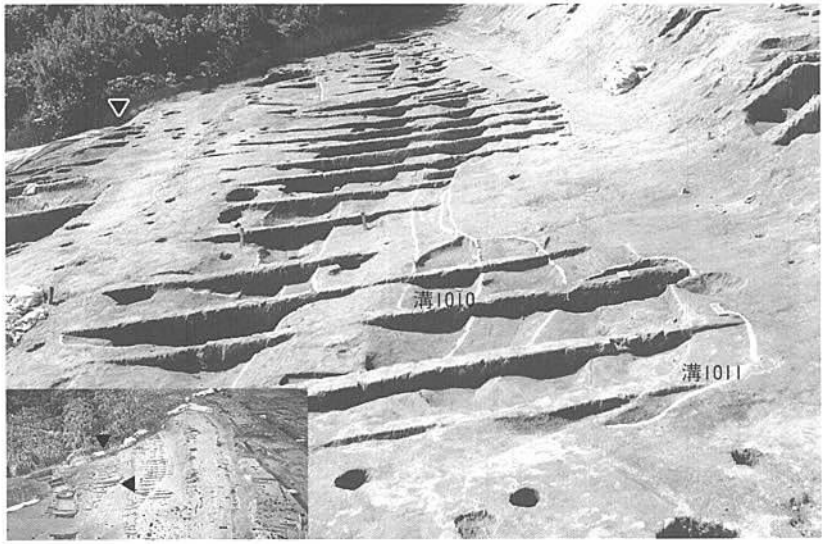


(1) 丘陵南斜面部中・下位の遺構群1211・1262・1280号住居、1021号溝(北東から)
(2) 同中位の遺構群1211号住居、1018号溝（東から）
(3) 同中位の遺構群1211号住居、1021号溝（東から）
(4) 同中位の遺構群1210・1211号住居、1020号溝（東から）
(5) 同遺構群の位置（東上空から）

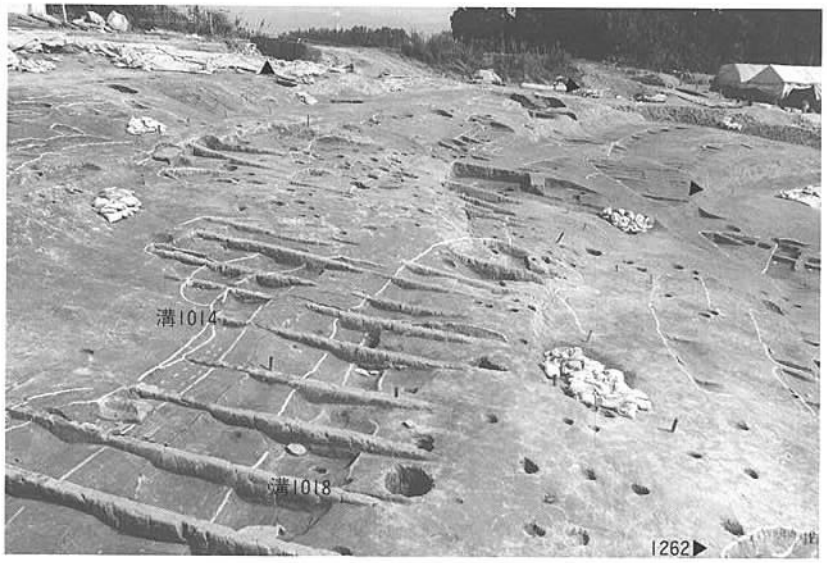




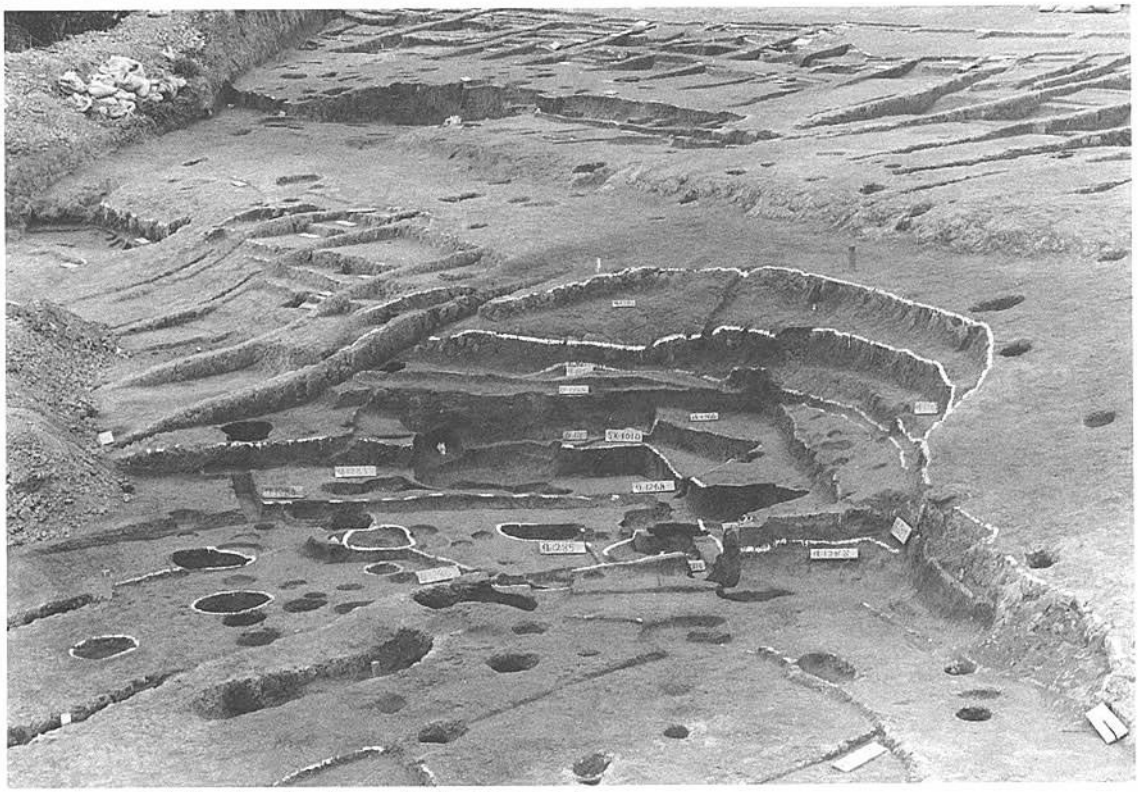




(1) 丘陵南斜面部中位の遺構群1187号住居、1009・1010号溝（東から）
(2) 同中位の遺構群1209号住居、1018号溝（南東から）
(3) 同中位の遺構群1209号住居、1020号溝（東から）
(4) 同中位の遺構群1010・1011号溝（東から）
(5) 同遺構群の位置（東から）



(1) 丘陵南斜面部の遺構群を通路頂部から望む（南東から）
(2) 同上位遺構群から同下位遺構群を望む（東から）
(3) 同中位の遺構群1014・1018号溝（西から）
(4) 同遺構群の位置（西から）

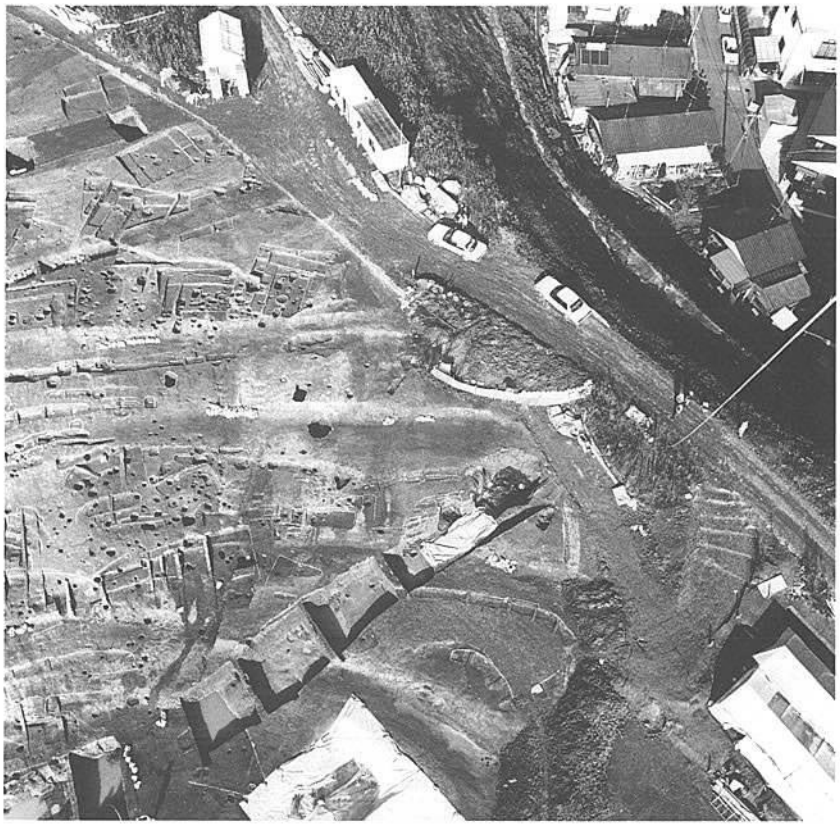


(1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（南東から）
(2) 同　　（南東から）

(1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（東から）
(2) 同　　（南東から）

(1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（北から）
(2) 同住1286号群1262・1283・1285・1286・1289・3015号住居と通路（北から）
(3) 同群の位置（東上空から）

(1) 丘陵南斜面部下位の住1286号群（北西から）
(2) 同　　（北西から）



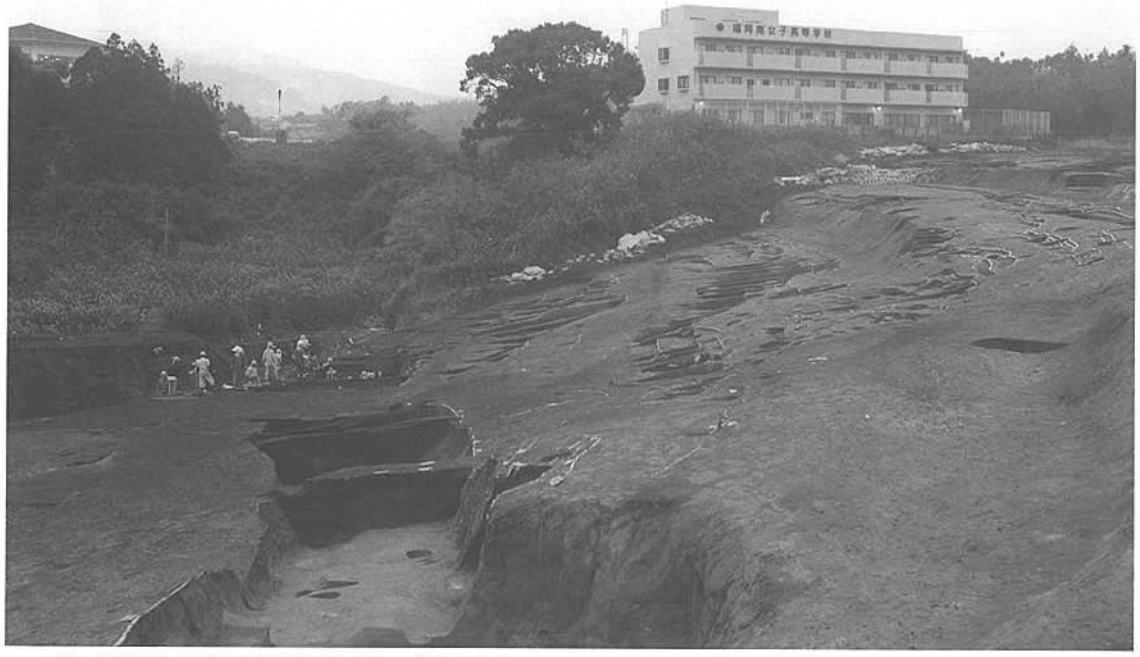
(1) 通路と丘陵東眼下を望む（南上空から）
(2) 通路と丘陵北遠方を望む（南東上空から）

(1)　通路と丘陵南谷部を望む（南上空から）

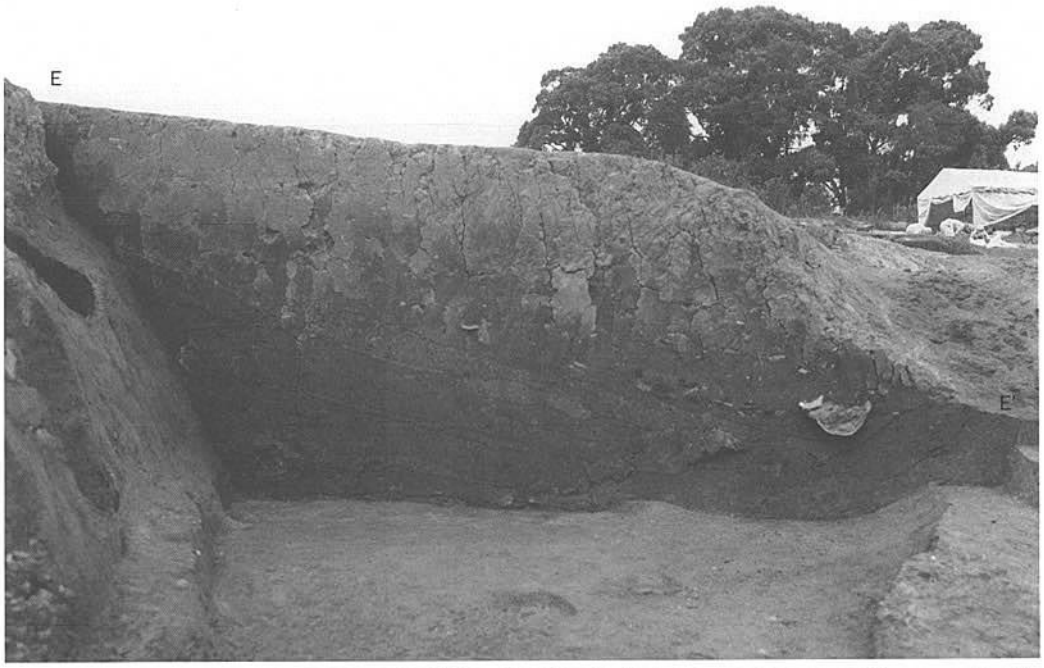
(2)　通路と丘陵南東眼下を望む（北西上空から）

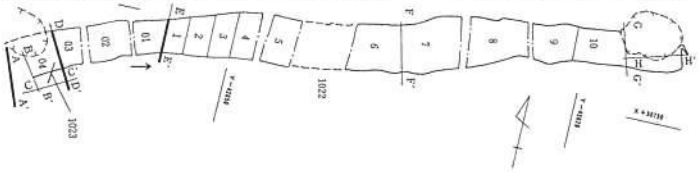
(1) 通路と丘陵南谷部～南斜面部～西斜面部を望む（北東上空から）
(2) 同　（南西上空から）

(1) 通路と丘陵南谷部～南斜面部～西斜面部を望む（西から）



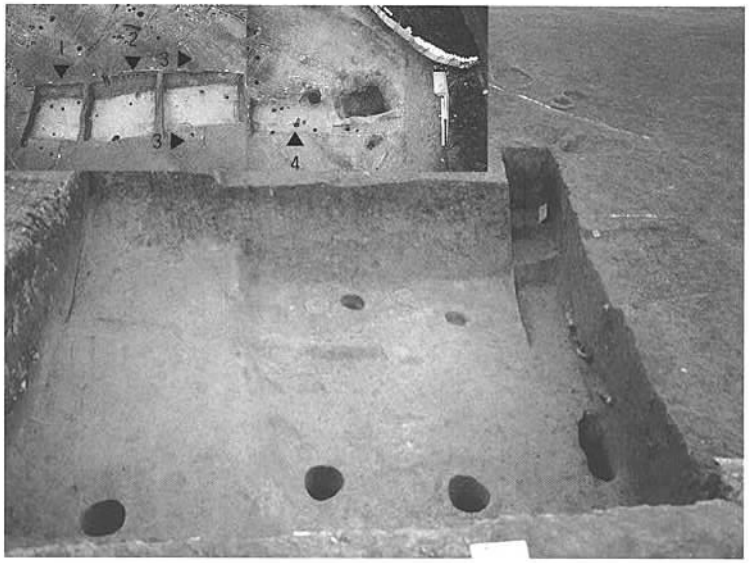
(2) 通路と丘陵南谷頭部を望む（東から）

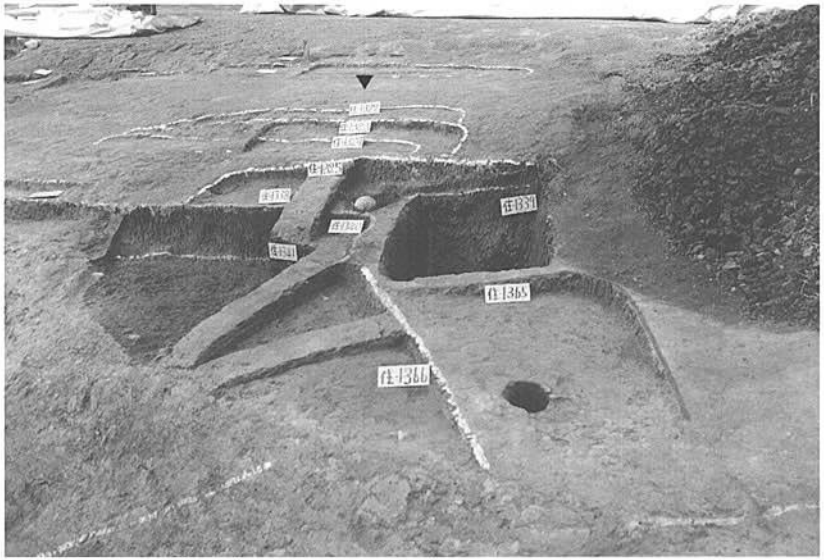


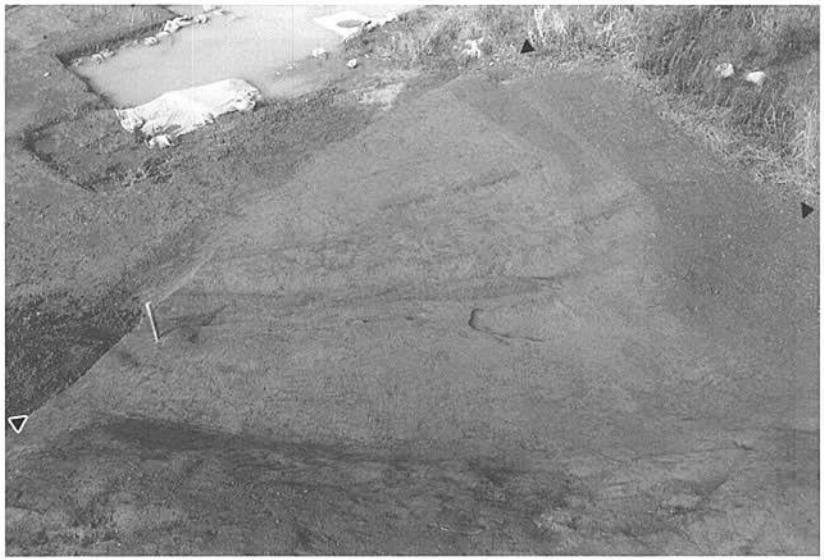


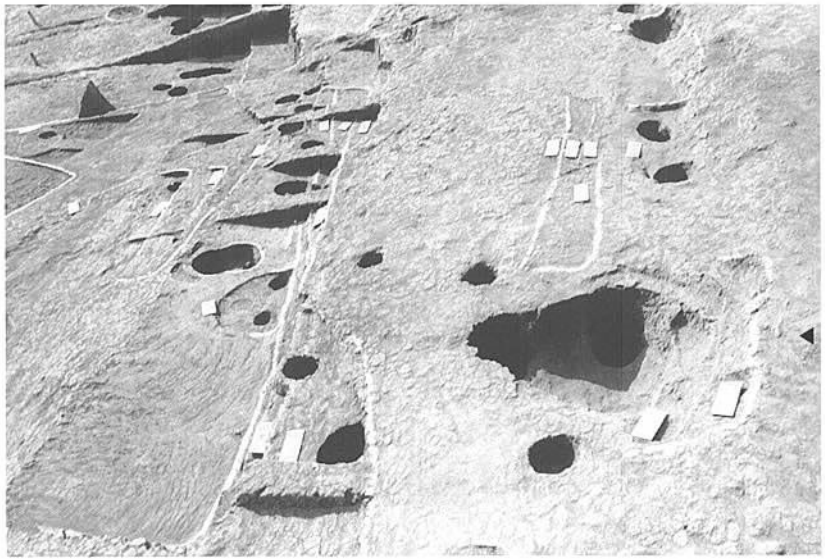
(1) 通路01トレンチ［01区］のE—E'西壁土層（西から）
(2) 同　04トレンチ［04区］（南東から）
(3) 同　各トレンチ［各区］の位置［『以来尺遺跡II集』本文参照］

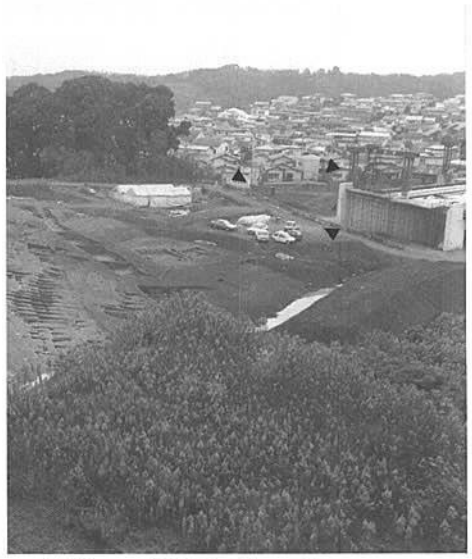
(1) 通路面の結界標柱穴［6区］（北から）
(2) 同［7区］（北から）
(3) 同［8区］（西から）
(4) 同［9・10区と3001号袋状貯蔵穴（南から）



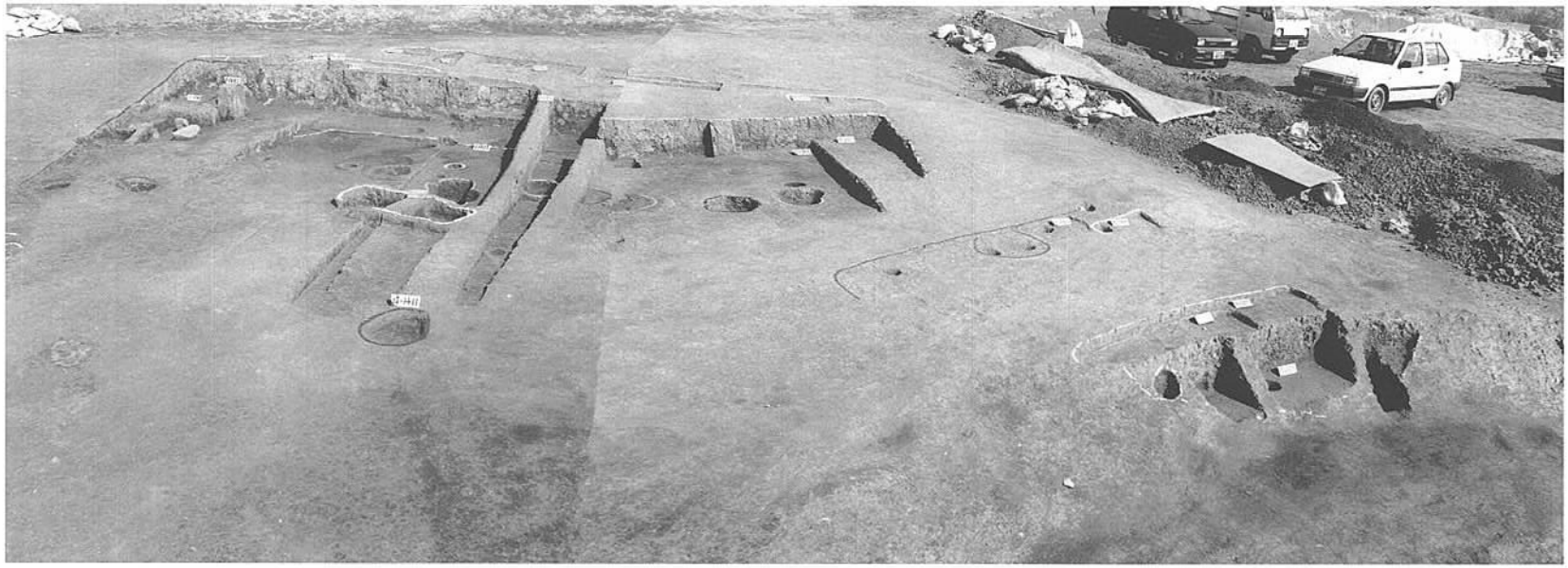


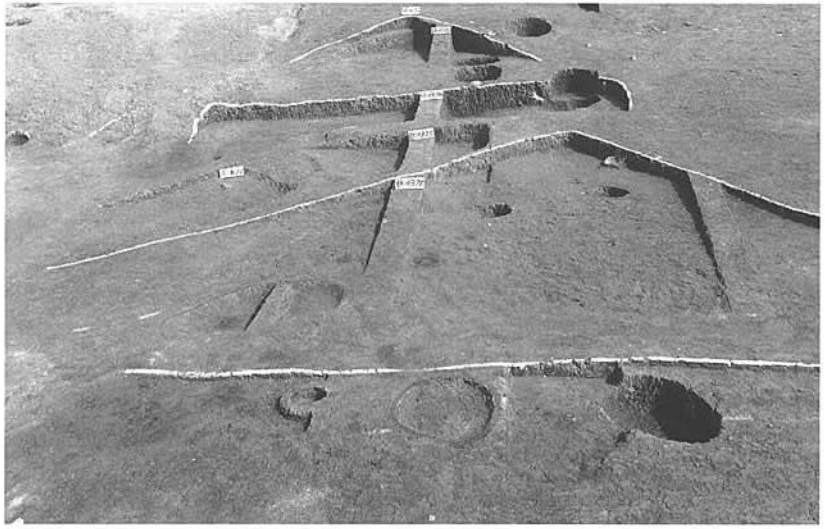


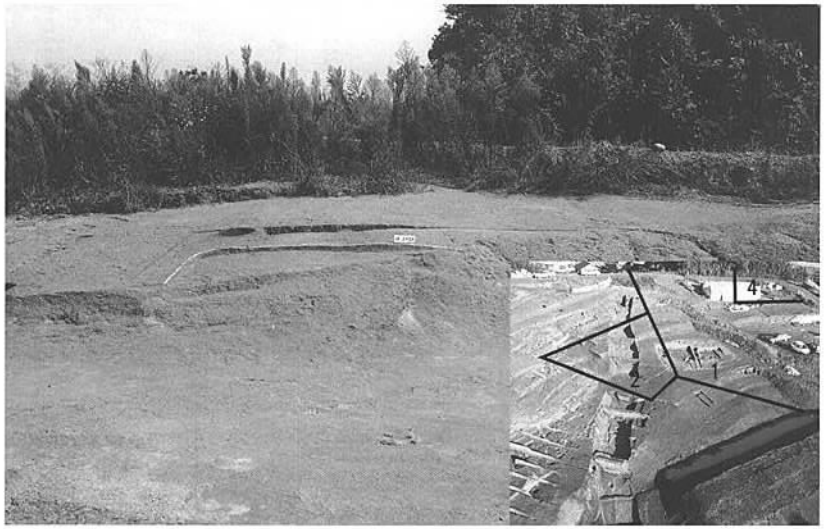




(1) 丘陵南斜面部上位の住1322号群（南から）
(2) 丘陵西斜面部上位（橋脚部）の住居群（南東から）
(3) 丘陵南斜面部上位の住1330号群1387号住居（東から）
(4) 丘陵南～西斜面部遺構群と通路（西上空から）
(5) 同　　（北西から）





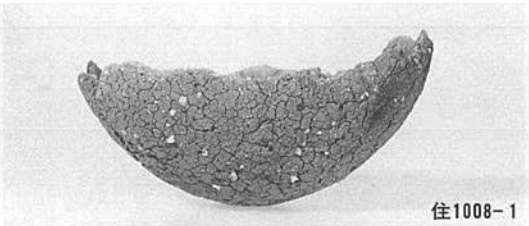


(1) 丘陵西斜面部下位の住1380号群1380号住居カマド（西から）

(2) 丘陵南斜面部下位の住1376号群1374～1376・1473・3021号住居（南西から）

(3) 丘陵南～西斜面部遺構群の位置（西上空から）

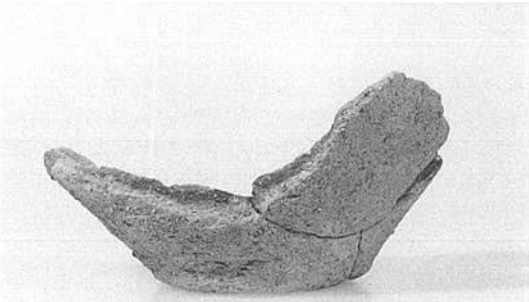
(4) 丘陵西斜面部上位の1358～1360号住居（南西から）


住1008-1

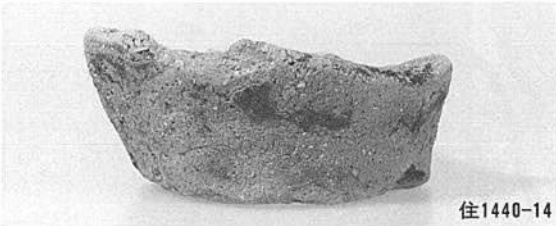
住1063-9

住1063-14

住1440-9


住1440-12

住1440-13


住1440-14

住1440-16

住1440-17

住1440-18

弥生時代平担地区竪穴住居跡出土土器．1

住1440-21

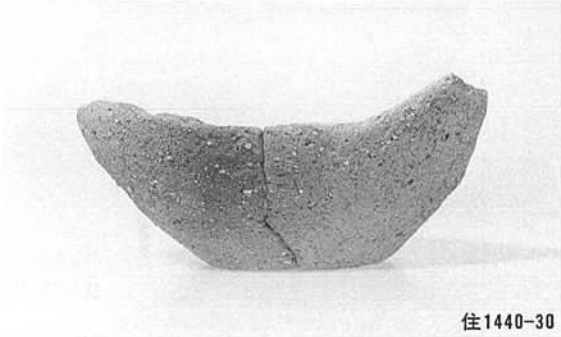
住1440-22

住1440-24

住1440-29

住1440-32

住1440-39


住1440-30

住1440-48

住1440-38

住1440-49

弥生時代平坦地区竪穴住居跡出土土器．2

住1440-54

住1442-1

住1456-19

住1440-57

住1456-21

住1441-67

住1456-22

住1441-70

住1476-8

弥生時代平担地区竪穴住居跡出土土器．3

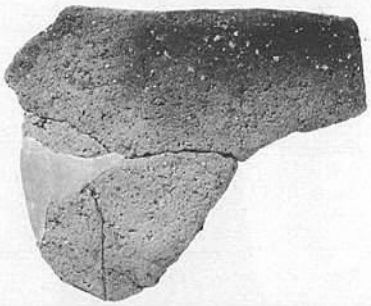
住36-4

住36-6

住36-7

住36-13

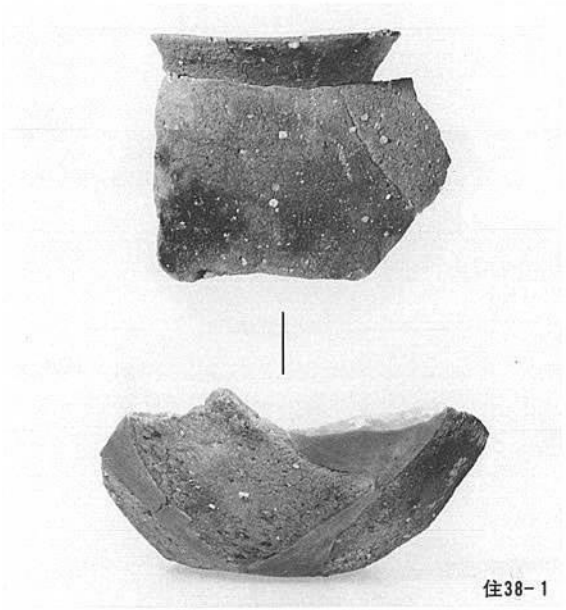
住36-15



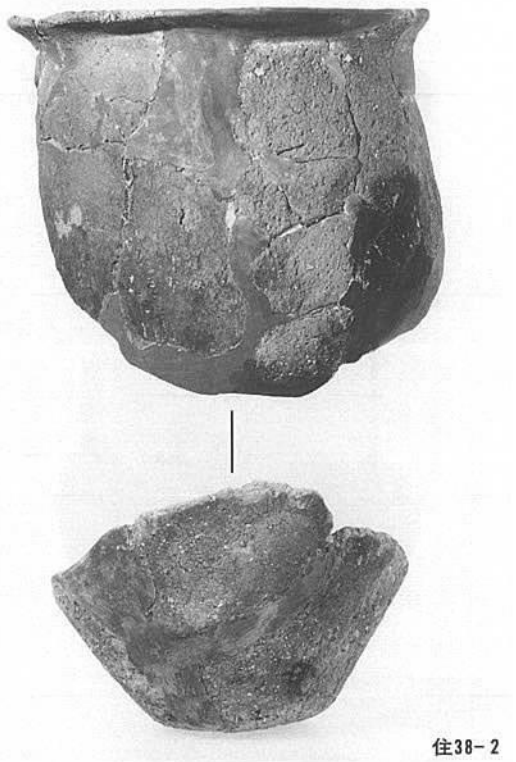
住36-16

住36-19

弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．1



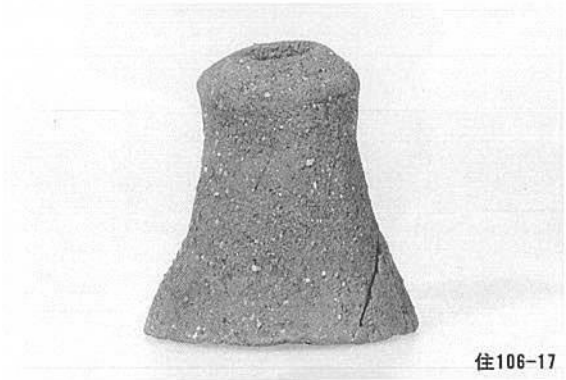
住38-1



住38-2

住40-12

住109-5



住106-17

住108-22

住112-13

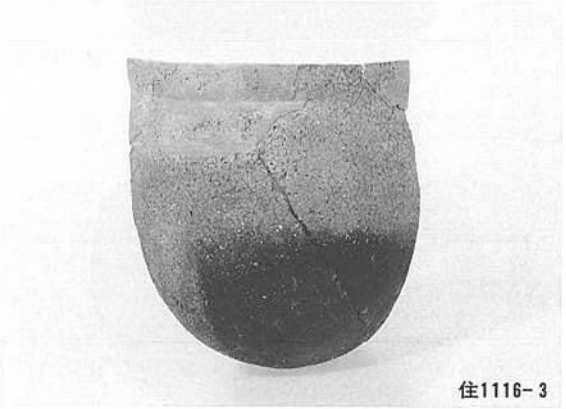
弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．2

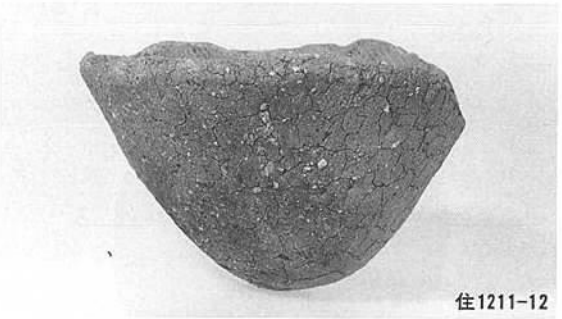
住1073-11

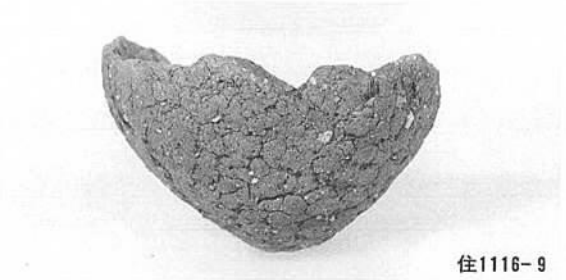
住1209-2

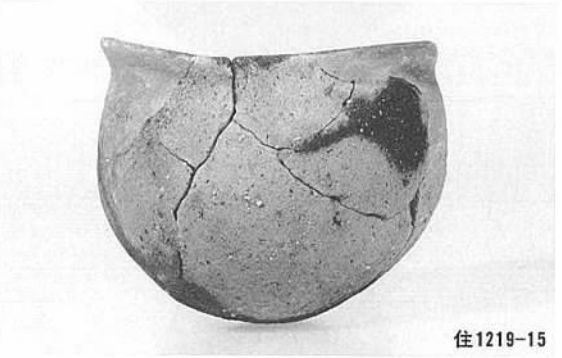
住1108-17

住1210-9

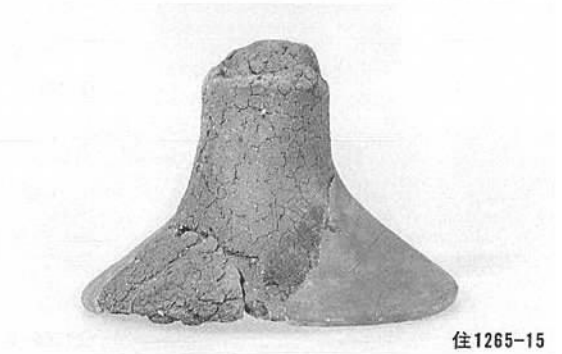

住1116-3


住1211-12

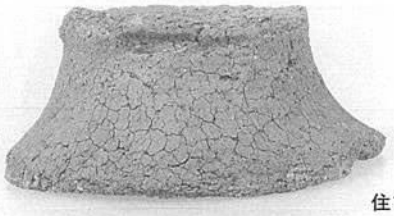

住1116-9


住1219-15

住1210-8

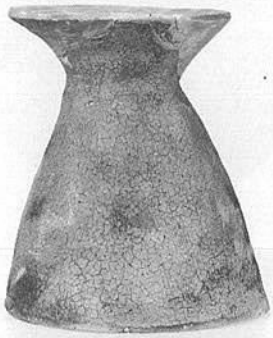

住1265-15

弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．3


住1266-20

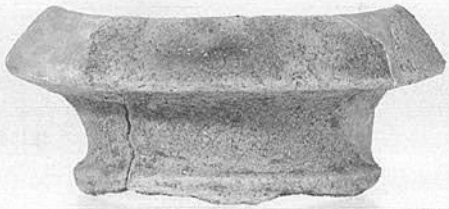
住1267-1

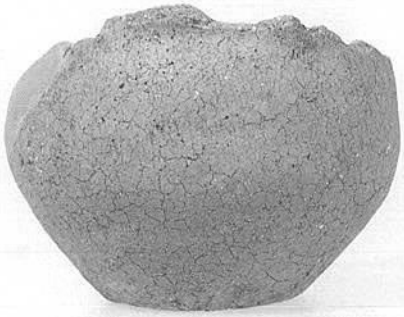
住1267-2


住1268-8

住1268-9

住1339-24


住1340-2


住1355-13

住1356-4

住1356-8

弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．4

住1356-14

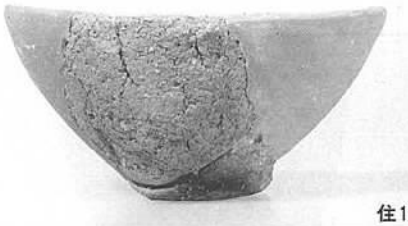
住1356-15

住1356-21

住1356-22

住1356-28

住1356-29


住1356-30

住1356-31

住1356-32

弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．5

住1356-34

住1356-35

住1356-36

住1356-38

住1374-15

住1359-2

住1374-19

住1374-20

住1374-17

住1378-27

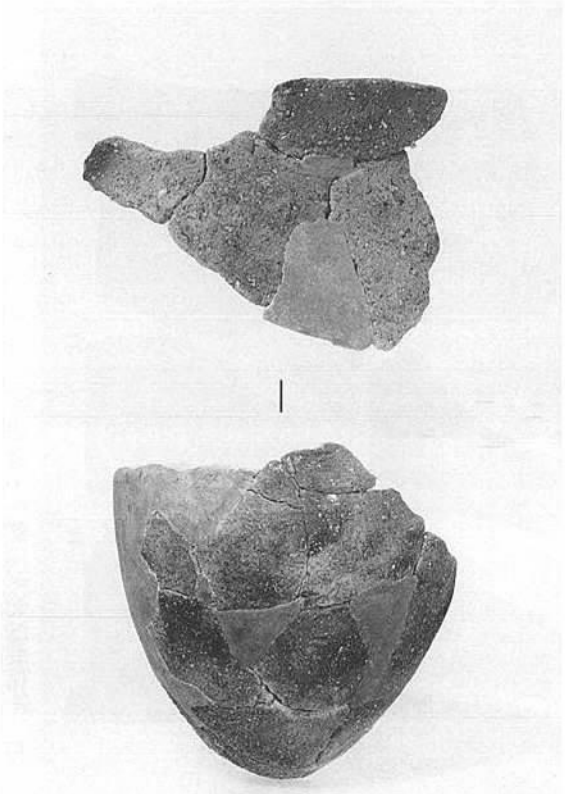
弥生時代斜面地区竪穴住居跡出土土器．6

住1382-9

建39-9

建39-1

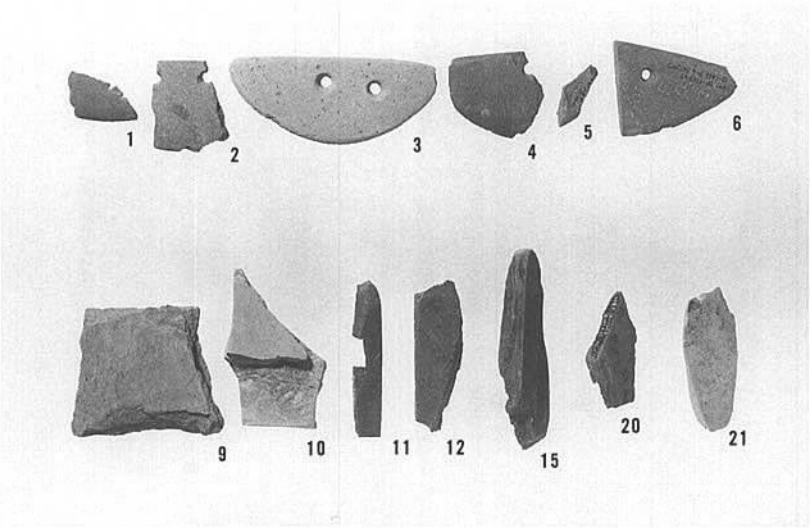
建39-10

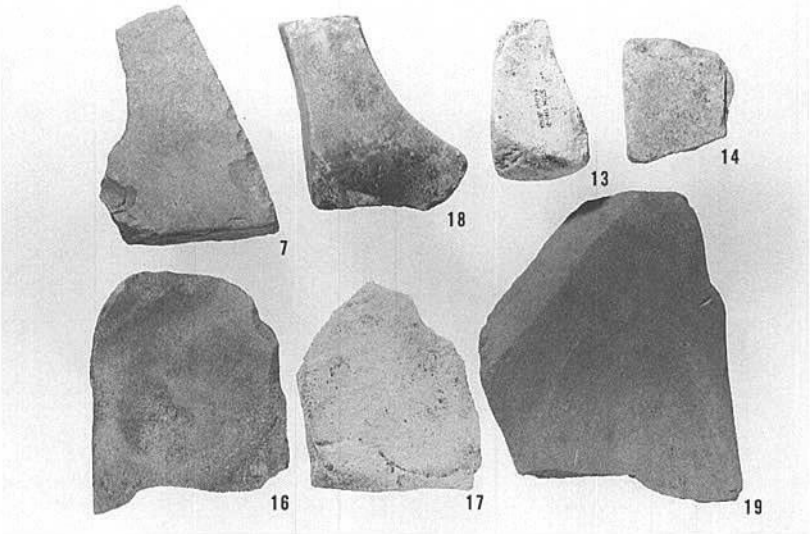

建39-6

建39-11

土1019-1

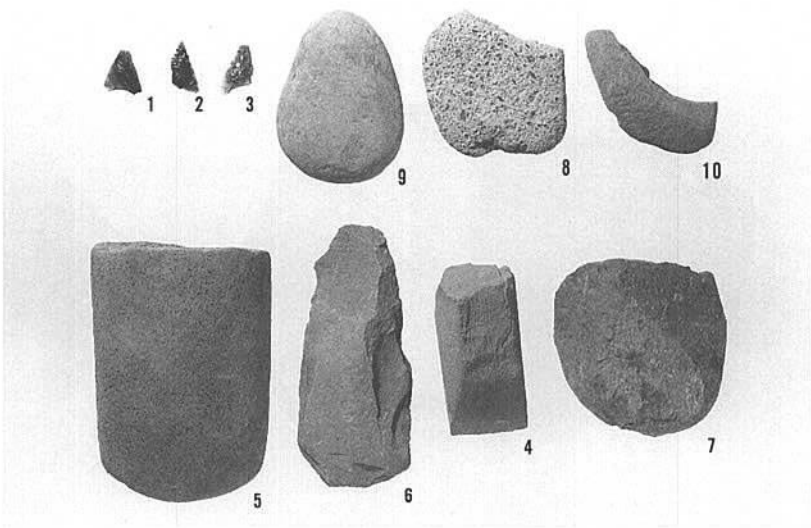
弥生時代斜面地区竪穴住居跡・掘立柱建物跡・土坑出土土器

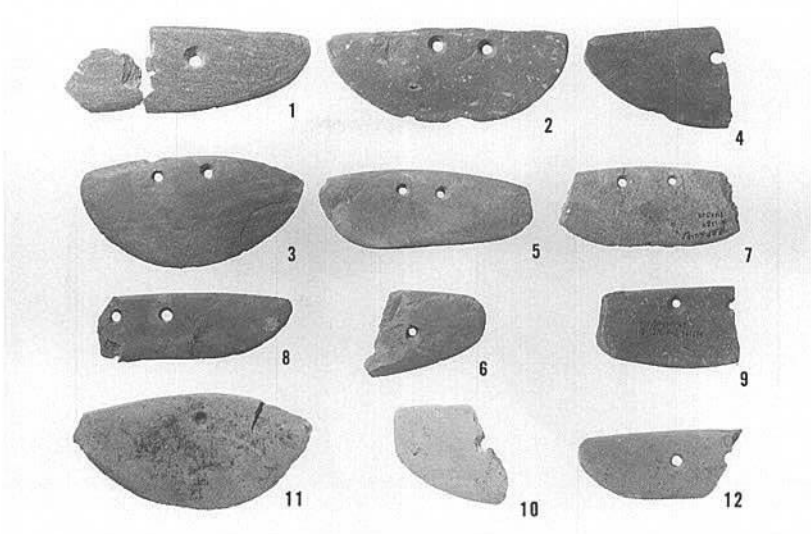




(1)　平担地区出土石庖丁・砥石

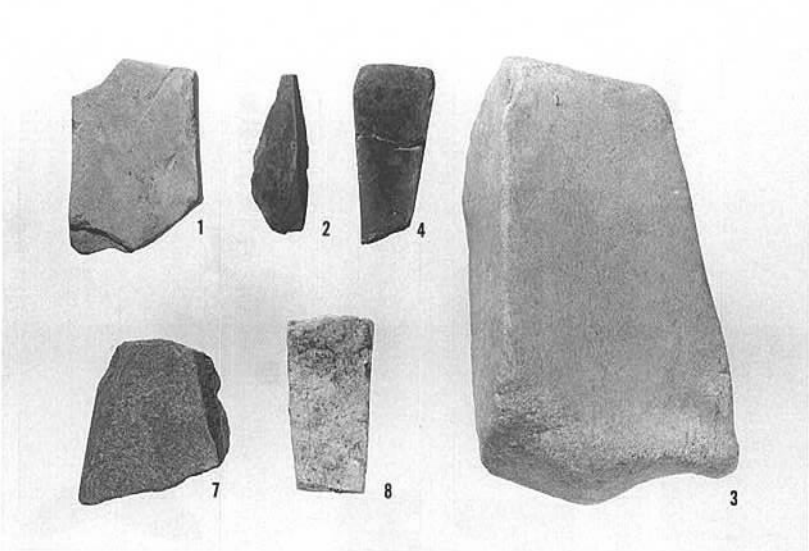
(2)　平担地区出土砥石

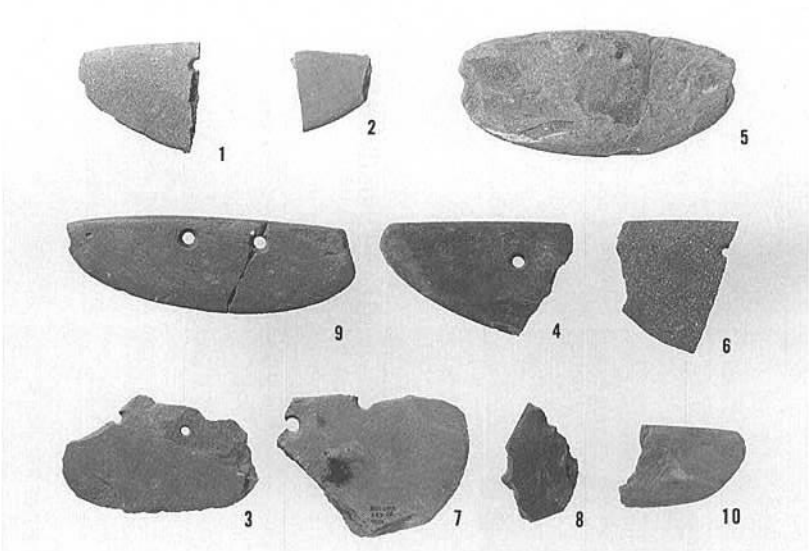


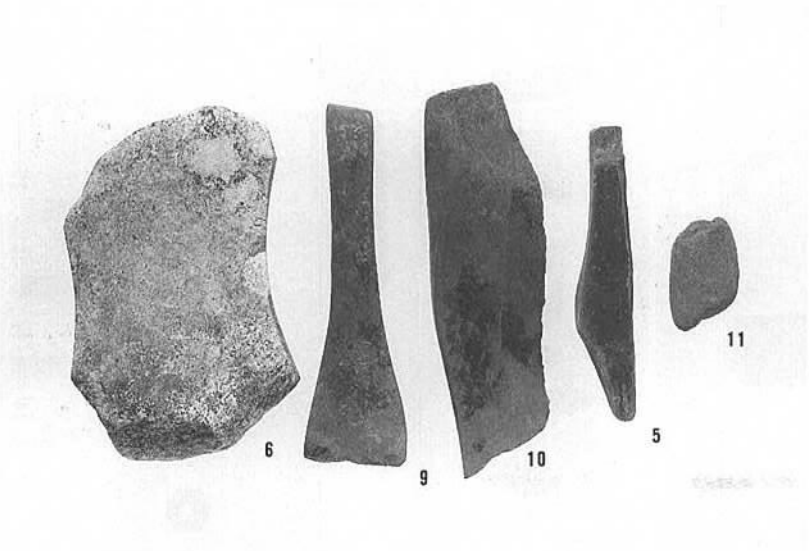


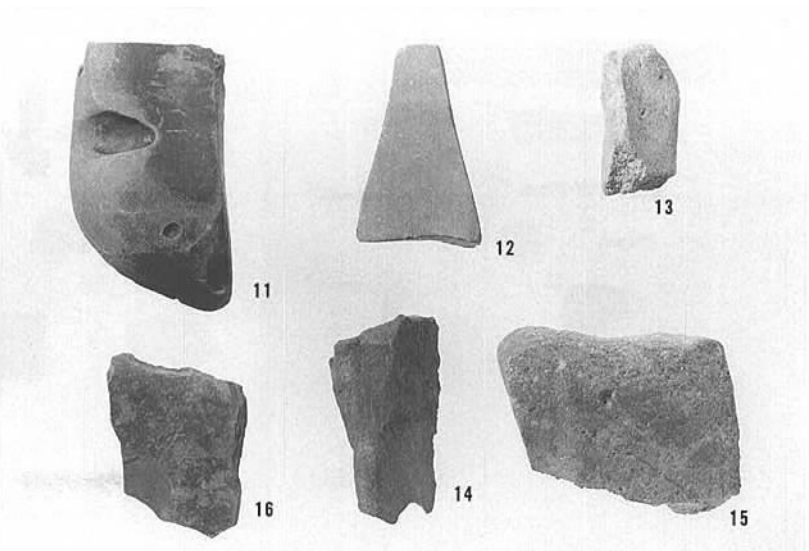
(3)　平担地区出土その他の石製品

(4)　斜面地区出土石庖丁

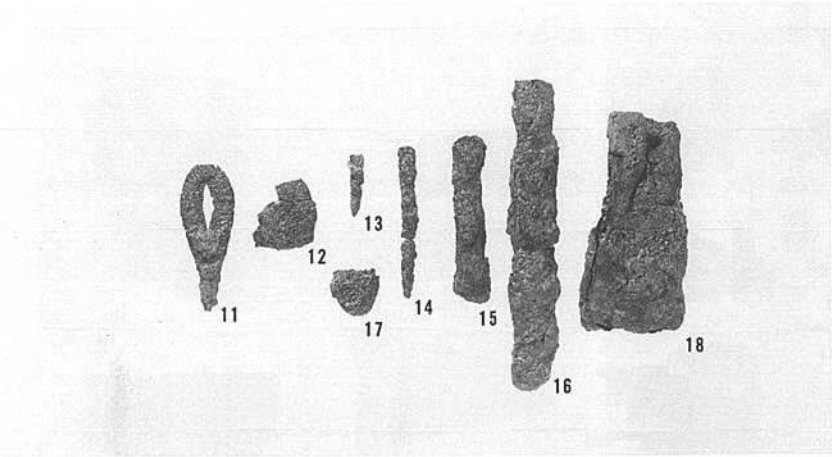




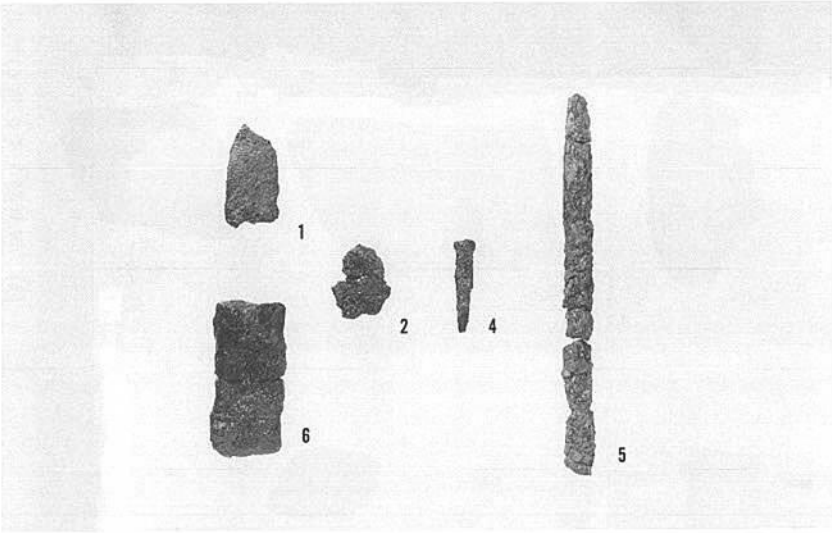




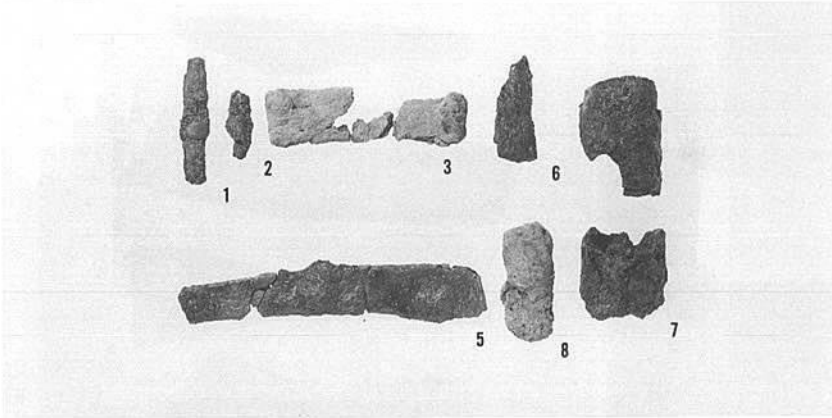
(1)　斜面地区出土砥石
(2)　斜面地区出土砥石・石製品
(3)　包含層・その他の地点出土石庖丁
(4)　包含層・その他の地点出土砥石



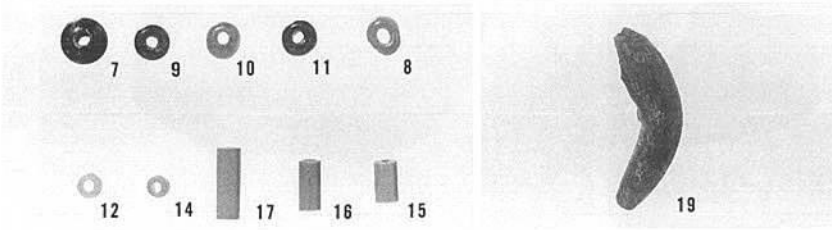
(1) 平担地区出土鉄製品



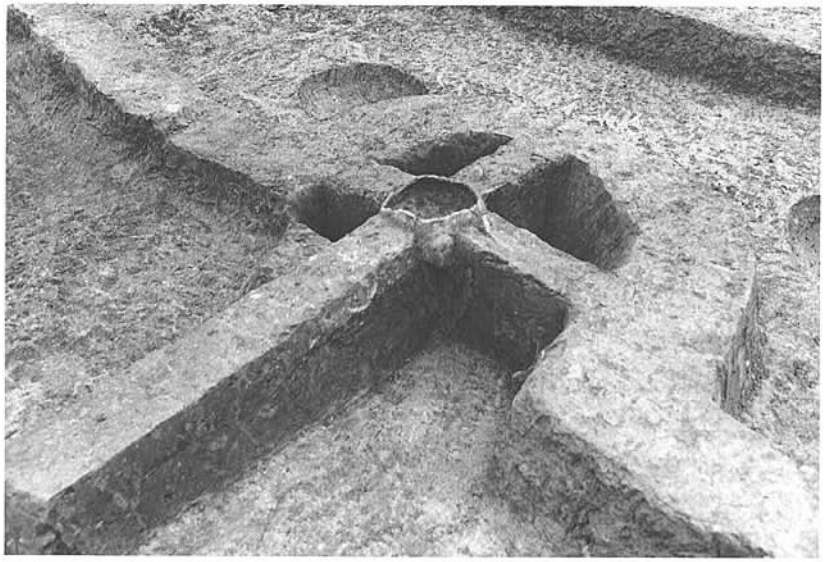
(2) 斜面地区出土鉄製品



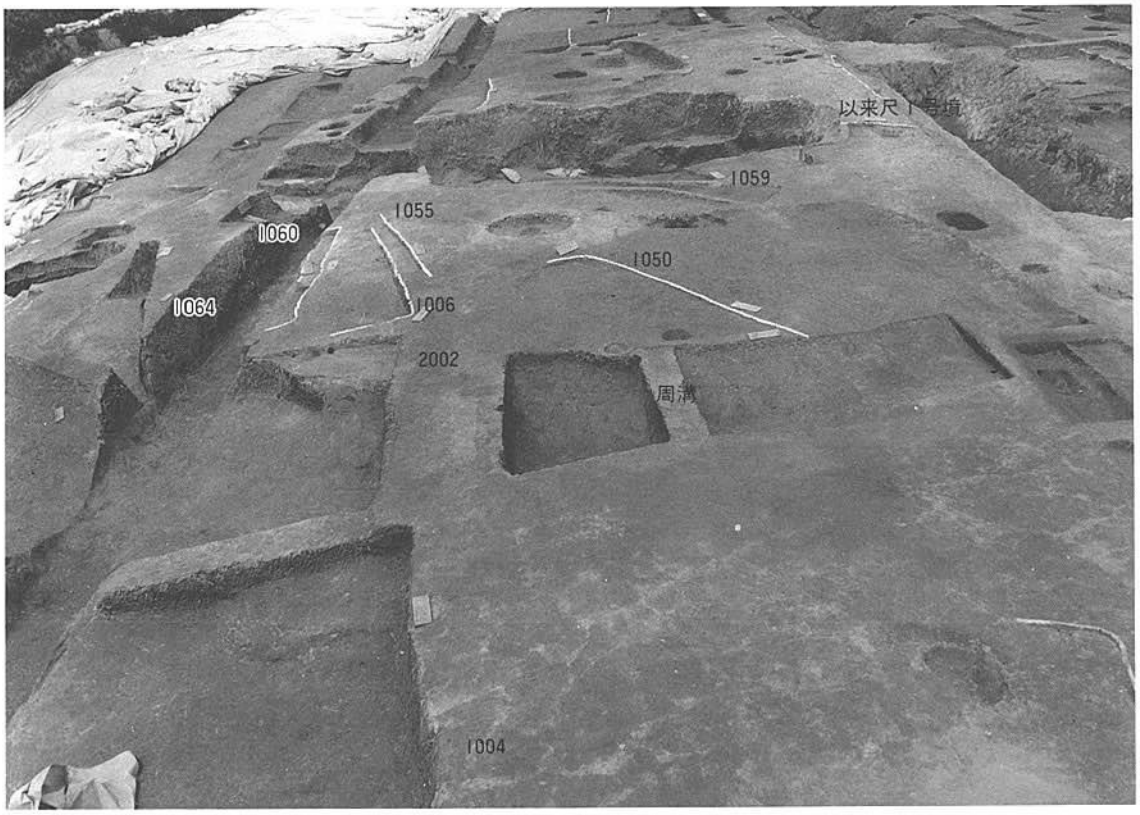
(3) 包含層出土鉄製品



(4) 玉類

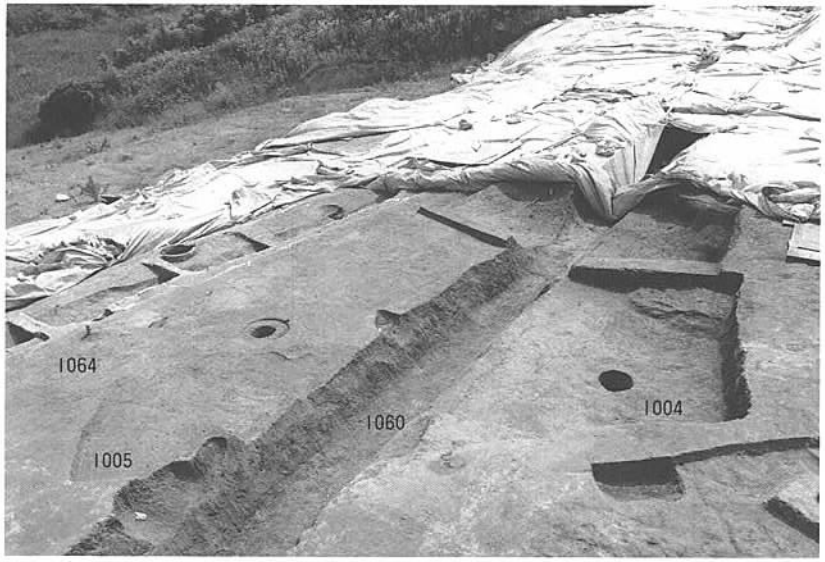


(1) 39号竪穴住居跡（南から）
(2) 同　カマド（南から）
(3) 39号竪穴住居跡カマド土層断面（南東から）
(4) 107号竪穴住居跡（北東から）

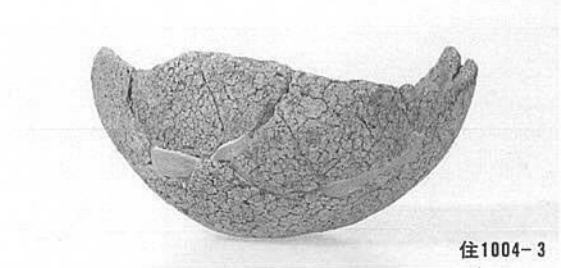


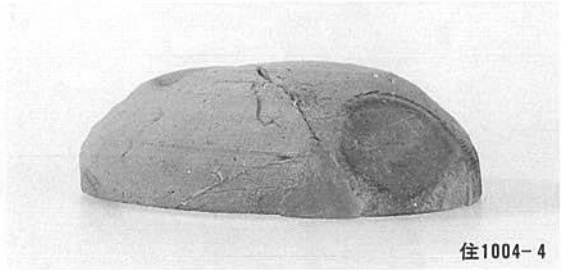
(1) 住1004号群［付図9・表2参照］の位置（東から）

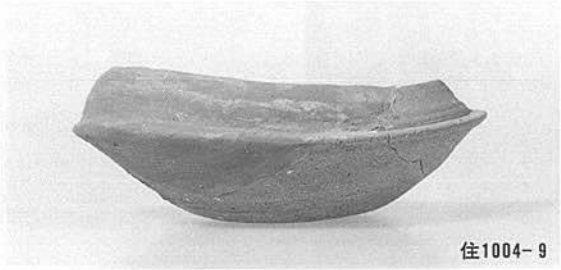
(2) 同群1004・1050・1055・1059・1060・1064・2002号住居（東から）



(1) 住1004号群1004号住居カマド（南から）
(2) 同　　（東から）
(3) 同群1004・1005・1060・1064号住居（東から）
(4) 住1004号群［付図9・表2参照］の位置（南上空から）


住1004-3


住1004-4

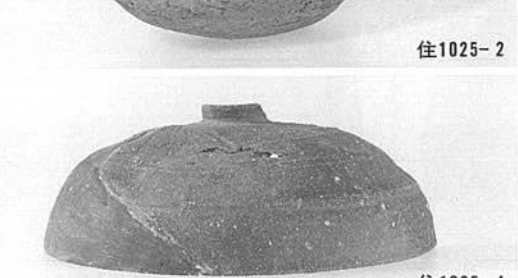

住1004-9

住1004-11

住1004-12

住1004-14

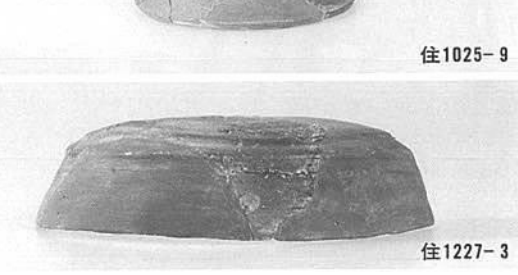
住1025-2


住1025-4

住1025-5

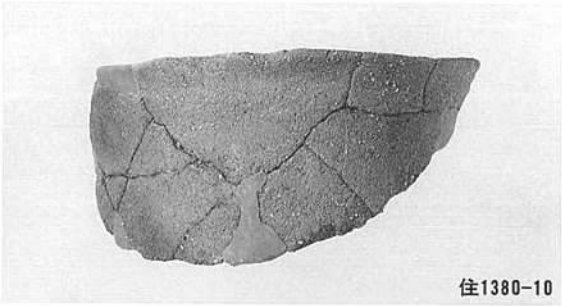
住1025-6

住1025-9

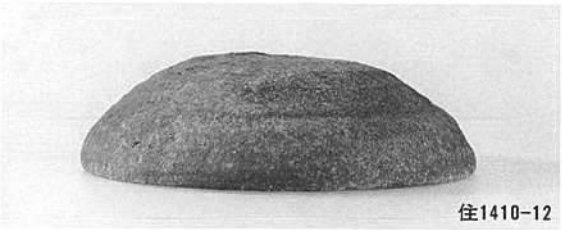

住1227-3

古墳時代竪穴住居跡出土土器

住1227-8


住1380-10

住1228-9

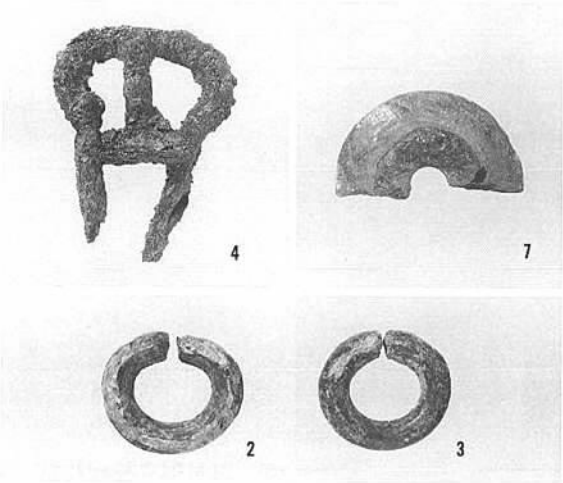

住1410-12

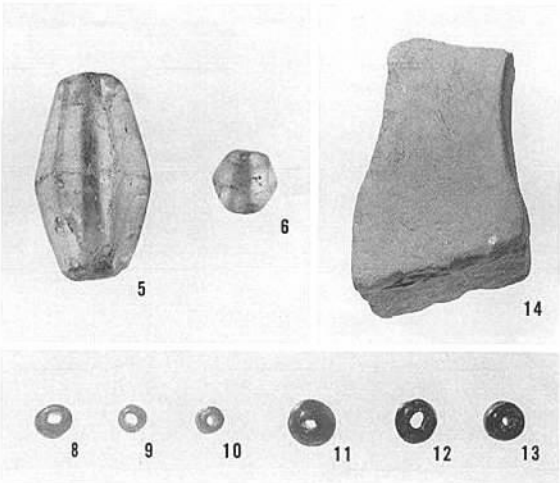
住1228-12

住1410-13

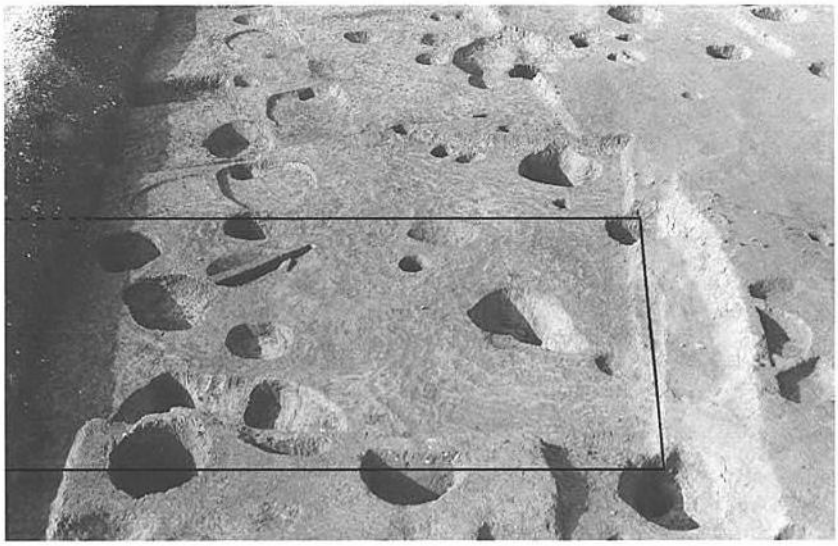
住1357-3

1号墳-3

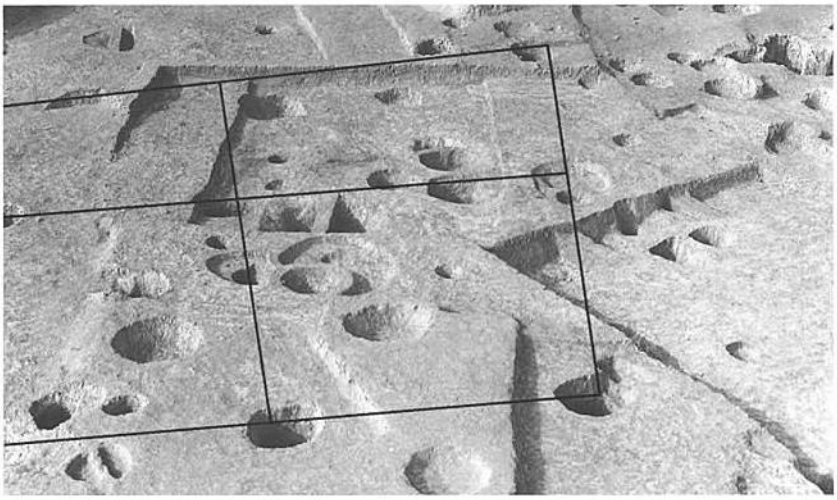




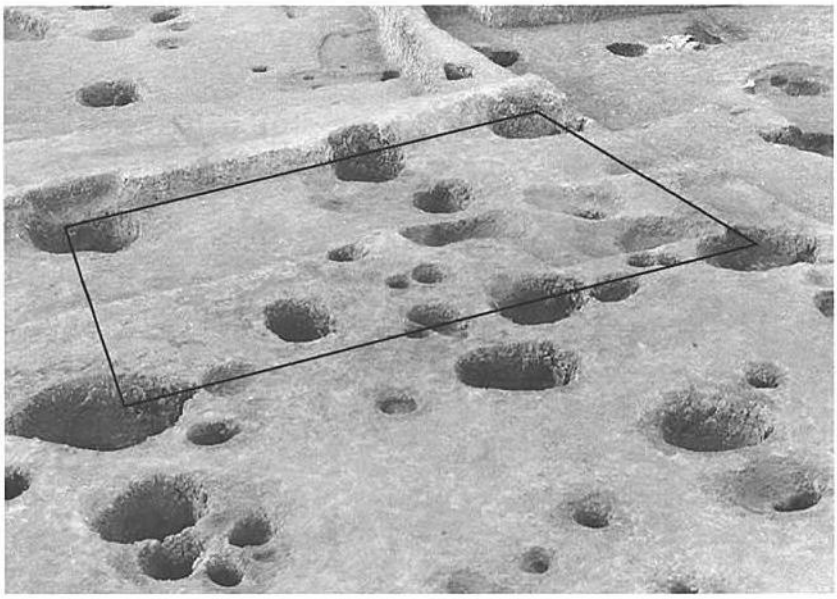
古墳時代竪穴住居跡・古墳出土土器、その他の遺物



(1)　5号掘立柱建物跡（東から）

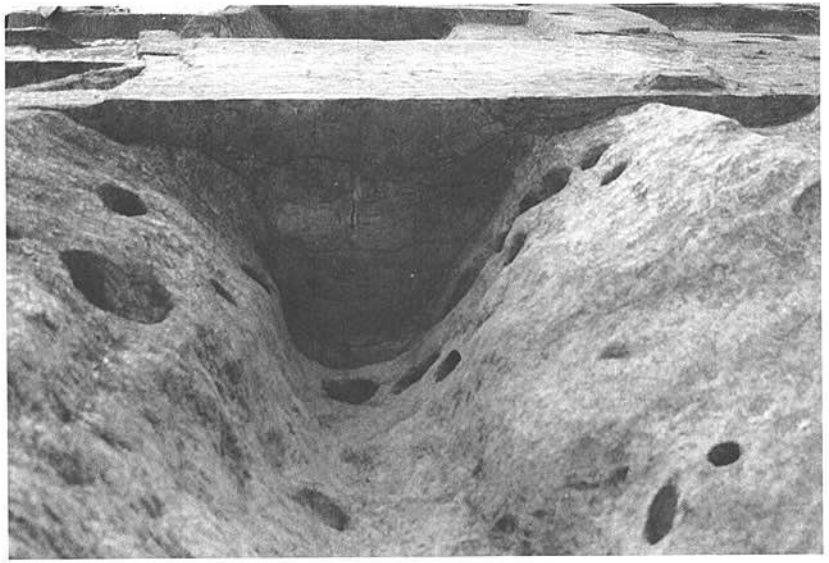


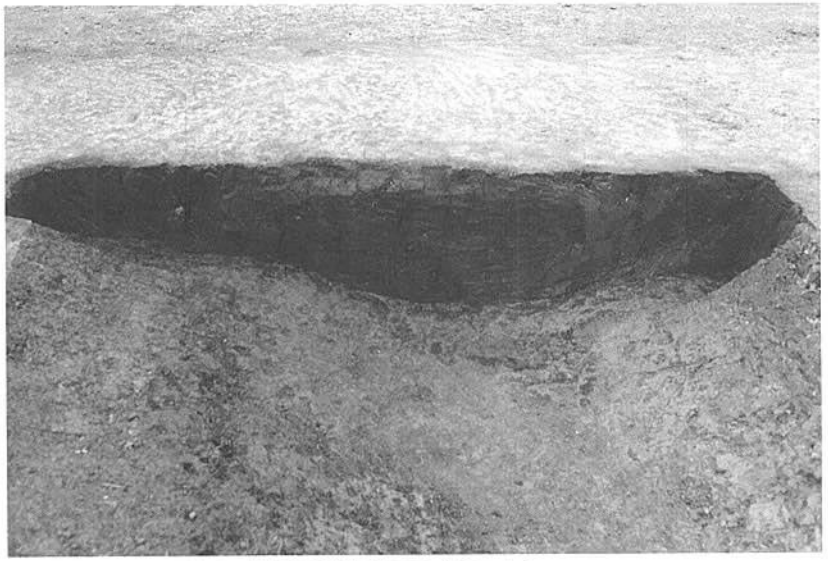
(2)　6号掘立柱建物跡（西から）



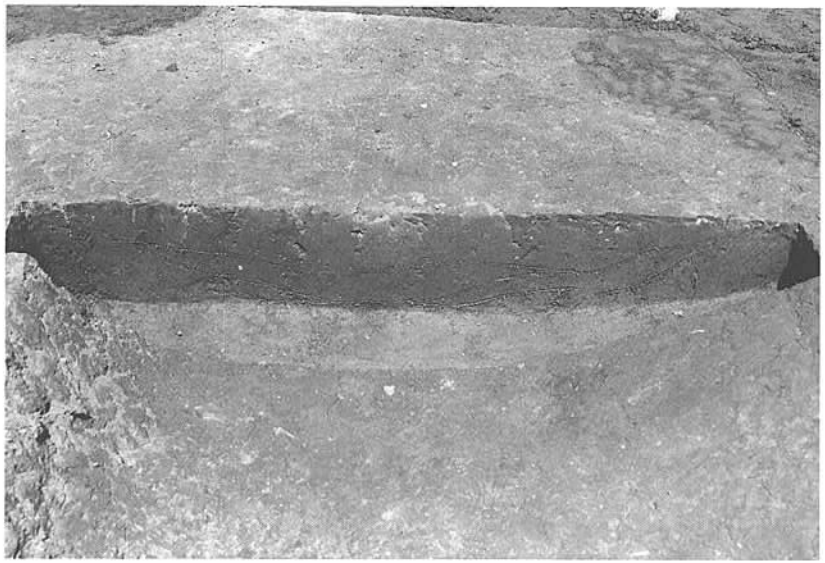
(3)　21号掘立柱建物跡（南東から）

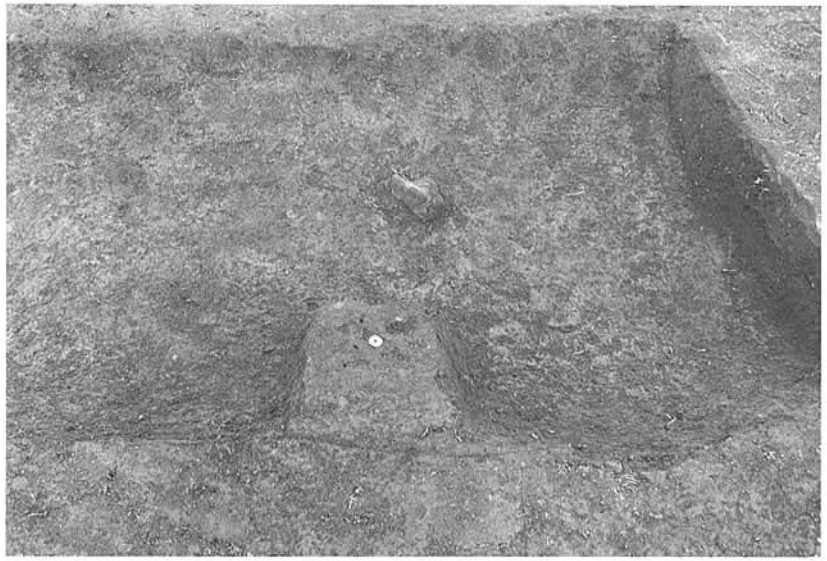
(1)　1・2号堀・土塁（東から）
(2)　1号堀（南から）
(3)　1号堀5区東壁土層断面（西から）
(4)　1号堀3区東壁土層断面（西から）

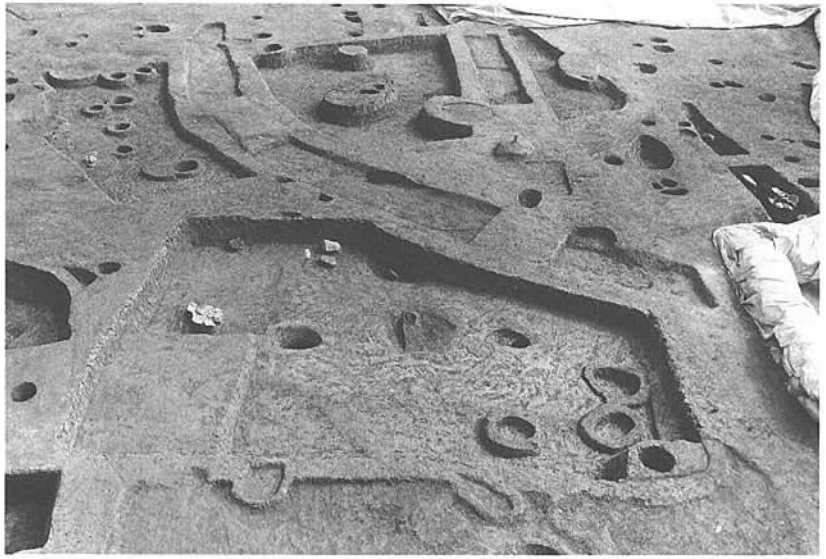




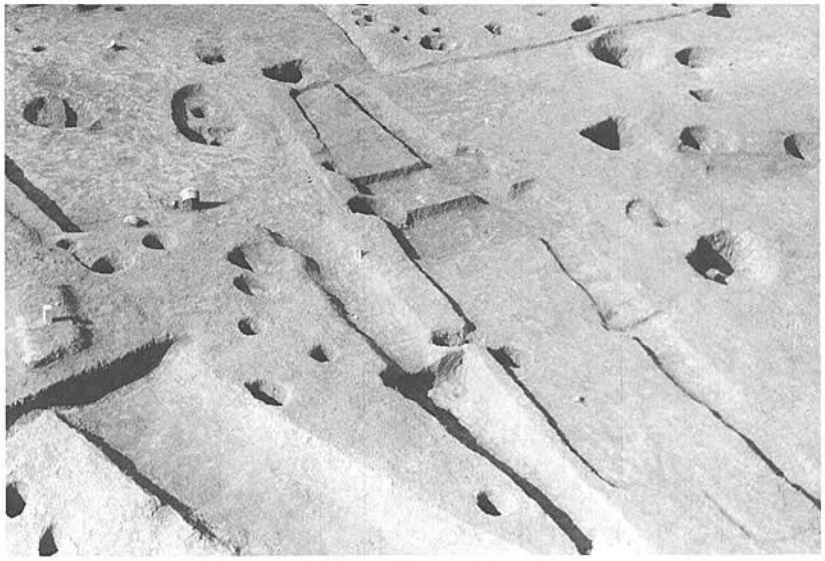
(1)　2・6号堀東壁土層断面（西から）
(2)　同　西壁土層断面（東から）
(3)　1～3号区画溝北壁土層断面（南から）
(4)　2号区画溝北壁土層断面（南から）



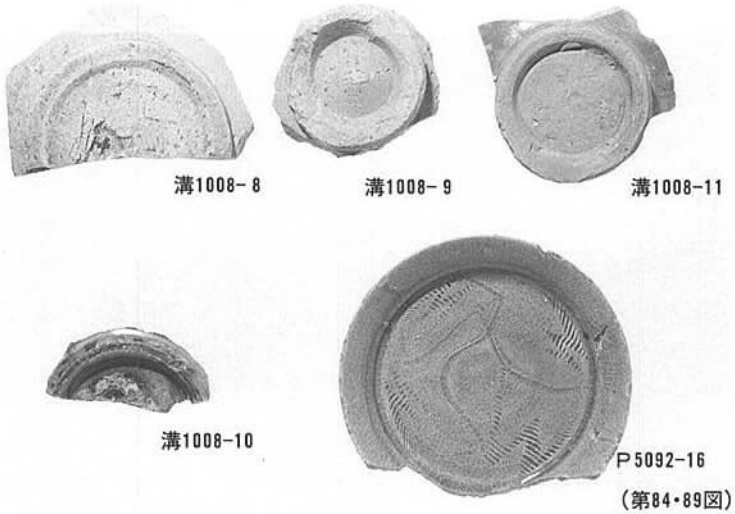




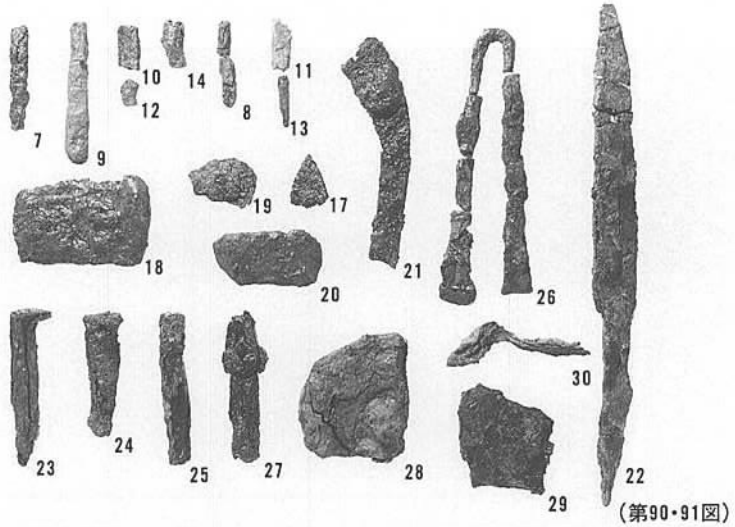
(1)　3号区画溝西壁土層断面（北東から）
(2)　1号区画溝銅銭出土状態（北西から）
(3)　15・16・21号溝（西から）
(4)　16・21号溝（北西から）



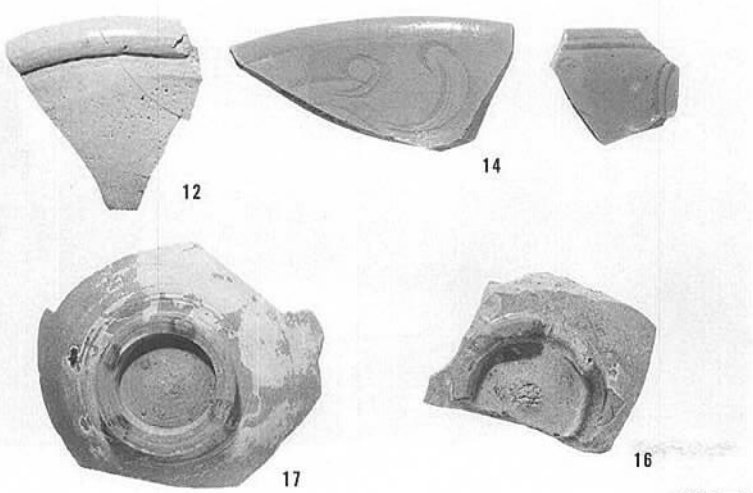
(1) 17・18号溝・88号竪穴住居跡（南西から）
(2) 17・20号溝（南東から）
(3) 土墨土層断面（北東から）
(4) ピット1351（南西から）



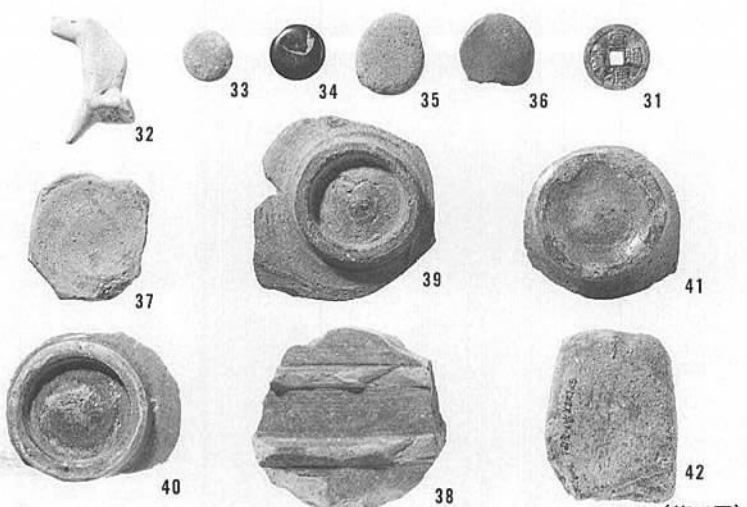
（第84・89図）



（第90・91図）

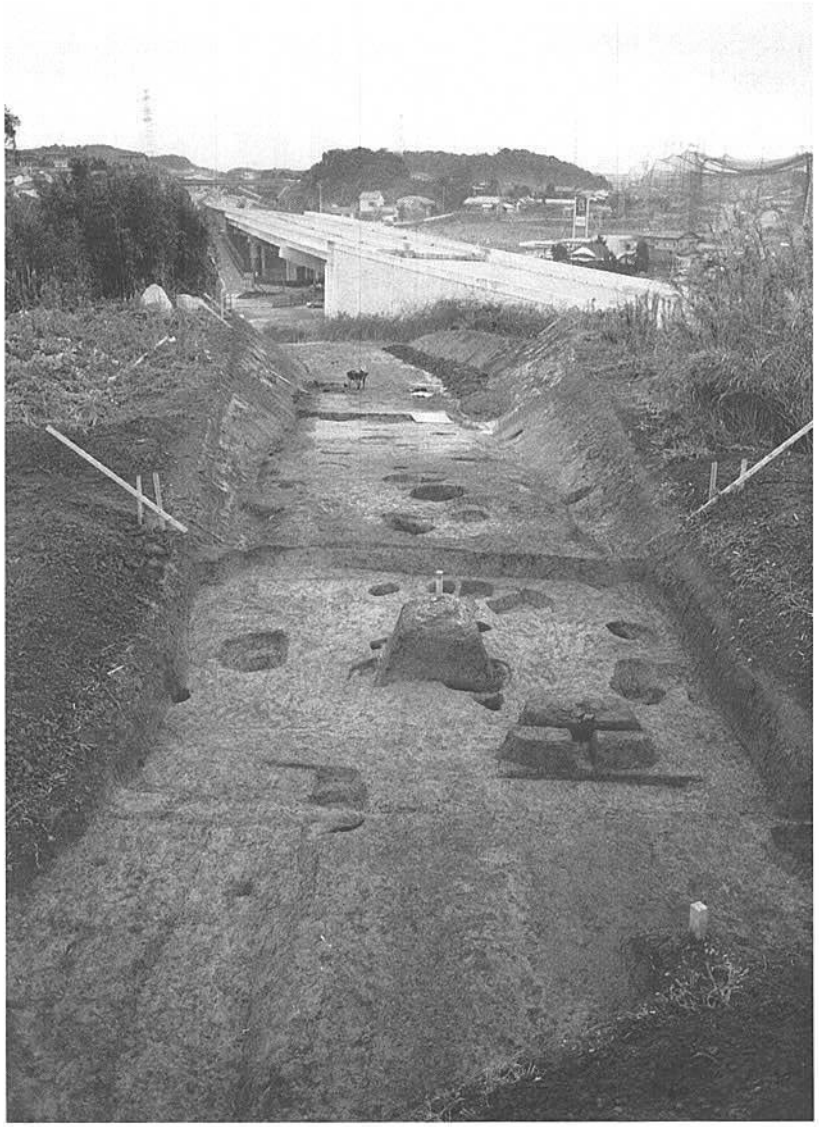


（第89図）



（第91図）

中・近世遺構出土・採集の遺物



(1)　2次調査区全景（北から）

(2)　2次調査1号竪穴住居跡（東から）

(3)　2次調査2・3号竪穴住居跡（東から）

住3002-1

住3002-2

住3003-3

住3004-4

住3003-12

住3003-13

住3003-16

溝3001-18

1

2

4

5

6

2次調査竪穴住居跡・溝出土土器、石製品、鉄製品

筑前御境枯松跡二国境石

佐賀県三養基郡基山町大字小倉所在国境石の確認調査

例　言

1．この報告は、福岡県教育委員会が建設省九州地方建設局から委託を受けて、一般国道３号線筑紫野バイパス建設に伴い、現状が変更される「筑前御境枯松跡」の基山町指定史跡『肥前 筑前国境石』の確認調査を実施した成果を記録したものである。

2．遺跡は、基山町大字小倉字三国2087番地の佐賀県側に所在する。

3．調査は、福岡県教育委員会管理部文化課主任技師　馬田弘稔が担当し、筑紫野市教育委員会社会教育課技師　森山栄一、同　永野美智雄が協力した。

4．調査に係る実測図・拓本の作成と写真撮影には、上記の三名があたり、整理報告は、文化課太宰府事務所で馬田があたった。

5．調査に関する図面等の記録は、九州歴史資料館および文化課太宰府事務所で保管すると共に、筑紫野市教育委員会でもマイクロフィルムによる記録の保管をしている。

6．調査後の『国境石』は、境界石本体を隣接するバイパス付設の公園内に移設保存し、その礎石と南・北２箇所に所在する傍示石については旧状のままバイパス路線内に埋設保全されている。

7．本報告の執筆・編集は、馬田が担当した。

本　文　目　次

Ⅰ　調査に至る経過……1
Ⅱ　筑前御境枯松跡二国境石の位置と名称……2
Ⅲ　調査の記録
　1．調査の経過……4
　2．調査の記録……5

挿　図　目　次

第1図　筑前御境枯松跡二国境石の位置（1／25,000）……3
第2図　遺跡周辺地形図（1／1,000）……5～6間
第3図　遺構配置図（1／100）……6後
第4図　筑前御境枯松跡二国境石実測図（1／20）
第5図　筑前御境枯松跡二国境石の北傍示石実測図（1／20）……6後
第6図　筑前御境枯松跡二国境石の南傍示石実測図（1／20）……6後

図　版　目　次

図版1　(1)　筑前御境枯松跡二国境石（『国境石』）と北・南傍示石〔南上空から〕
　　(2)　同　〔北北西上空から〕
図版2　(1)　筑前御境枯松跡二国境石の周辺地勢と北・南傍示石仮埋設状態〔南から〕
　　(2)　同　〔北から〕
図版3　(1)　筑前御境枯松跡二国境石の周辺地勢〔西から〕
　　(2)　同　〔東から〕
図版4　(1)　『国境石』の筑前側東石面銘〔北から〕
　　(2)　同　北石面銘〔北から〕
図版5　(1)　『国境石』の肥前側西石面銘〔西から〕

(2) 同　南石面銘〔南から〕
図版 6 (1) 『国境石』の頭部固定状態〔東上空から〕
(2) 『国境石』の礎石〔北から〕
図版 7 (1) 『国境石』の移動作業風景〔北から〕
(2) 『国境石』の礎石移動作業風景〔南から〕
図版 8 (1) 『国境石』の筑前側と肥前側石面銘〔移動後、九州歴史資料館〕
(2) 『国境石』の礎石〔同〕
図版 9 (1) 北傍示石〔東上空から〕
(2) 北傍示石の筑前側東石面銘〔東から〕
図版10 (1) 北傍示石の肥前側西石面銘〔西から〕
(2) 北傍示石〔北から〕
図版11 (1) 北傍示石の礎石〔南から〕
(2) 同〔北から〕
図版12 (1) 北傍示石の仮抜去作業風景〔南から〕
(2) 同筑前側東石面・肥前側西石面銘〔仮抜去後、現地〕
図版13 (1) 南傍示石〔東上空から〕
(2) 南傍示石の筑前側東石面銘〔東から〕
図版14 (1) 南傍示石〔北上空から〕
(2) 南傍示石の肥前側西石面銘〔西から〕
図版15 (1) 南傍示石〔南から〕
(2) 同〔北から〕
図版16 (1) 南傍示石の仮埋設状況〔東から〕
(2) 北・南傍示石の仮埋設状態〔北から〕

Ⅰ　調査に至る経過

一般国道３号線筑紫野バイパス建設予定地に係る埋蔵文化財包蔵地についての、建設省九州地方建設局福岡国道工事事務所（以下、九地建と略）から福岡県教育委員会文化課（以下、県文化課と略）への分布調査の依頼に対して、文化課は1975年（昭和50年）８月に、第１～14地点の計14箇所の包蔵推定地が所在する旨を回答し、予期される文化財の保護措置について、九地建と協議を行った。

協議の結果、バイパス建設は、小郡・筑紫野両市に及ぶ中九州ニュータウンの大規模開発とも関連して、バイパス建設予定全区間の南半部から工事を着工する計画に合わせ、工事前の発掘調査による記録保存の措置をとることとし、南半部の福岡県筑紫野市大字原田～佐賀県三養基郡基山町大字白坂間（第７～14地点）の調査を1981～1984年（同56～59年）度に実施し、1985年（同60年）度は４月以降、調査成果の報告に向けての準備を進めていた。

ところが、６月に入り、九地建から県文化課に対し、管内工事区間内の佐賀県基山町大字小倉字三国2087番地に所在する基山町指定史跡　肥前 筑前国境石（以下、『国境石』と略）についての協議依頼があった。

なお、上記依頼に際しては、1974年（同49年）３月31日付けで『史跡』として指定した基山町・基山町教育委員会と九地建との間で、別の場所に移築することなく、『国境石』を保護する新たな構造物を附設し、あくまでも現地保存することでの事前合意がなされていた。

県文化課では、上記の保護措置に伴う正確な『国境石』の所在位置の確認調査の成果次第では事後の行政に少なからぬ影響を与えるとの、基山町とこの『国境石』で行政界を接する筑紫野市・筑紫野市教育委員会の意見も考慮し、1985年（同60年）８月７日に、佐賀県教育委員会文化課・基山町教育委員会・筑紫野市教育委員会を加えた九地建との現地協議を行い、詳細は省くが、バイパス建設の工期に余裕がなく、幸い県文化課と九地建とでは、既述のとおり、既調査分の整理報告を行うことで合議がなされていたことなどから、整理報告のための関連資料調査として、国境石の確認調査を実施することとなった。

II　筑前御境枯松跡二国境石の位置と名称

『国境石』は、佐賀県三養基郡基山町大字小倉字三国2087番地に所在する。

第１図に示すように、当『国境石』近くには、これとは別に福岡県筑紫野市大字原田874－１所在の「二国境石」に加え、基山町・筑紫野市・福岡県小郡市との行政界となっている筑紫野市大字原田832－１所在の「三国境石」が存在する。

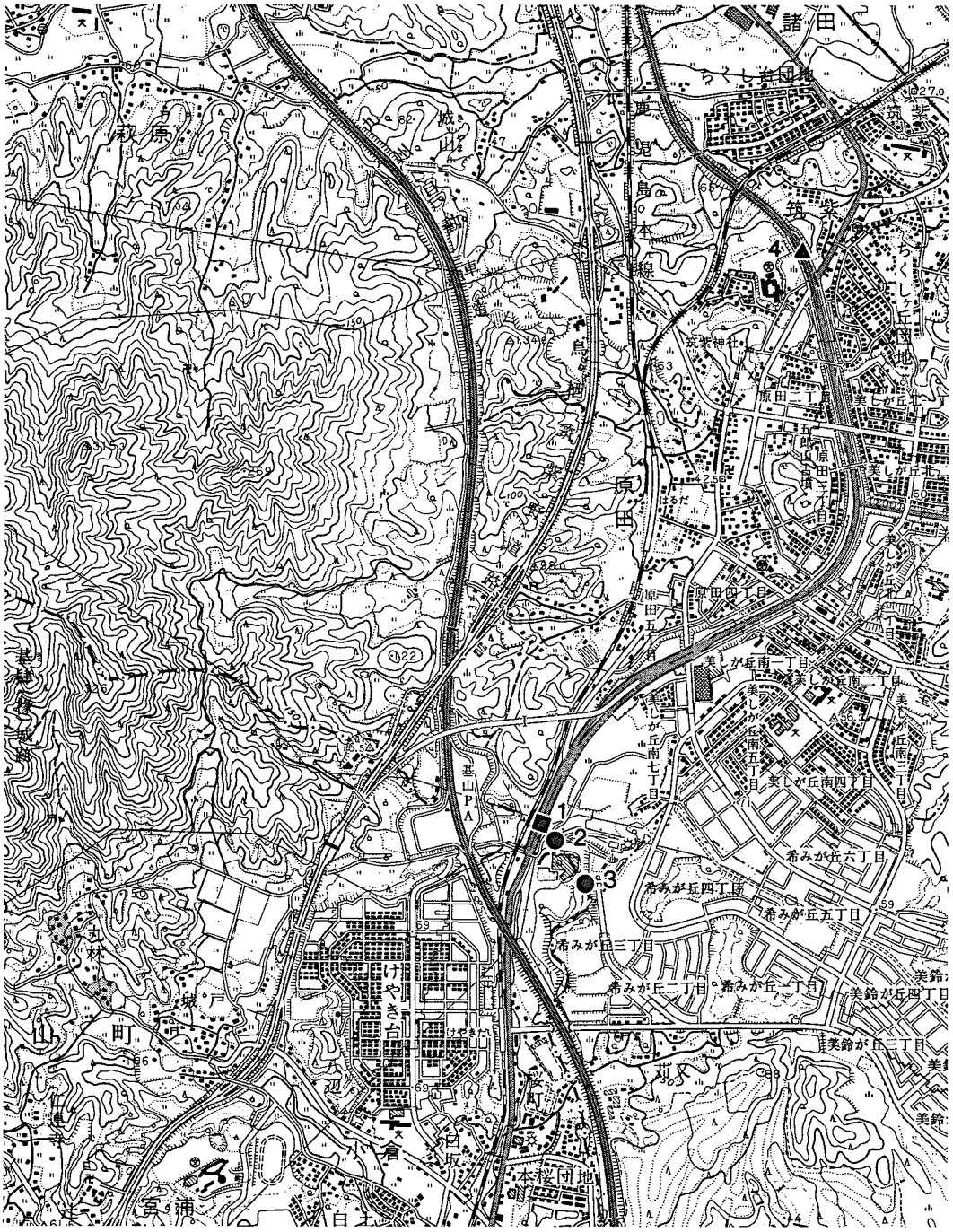
上記３例のなかで、「二国境石」は1989年（平成元年）に、開発に伴う事前確認調査を筑紫野市教育委員会が実施し、1990年（同２年）に『筑紫野市原田所在「従是北筑前国」銘国境石確認調査報告書』として刊行している。註1

上記例に従えば、当『国境石』は『基山町所在「従是東筑前国」・「従是西肥前国対州領」銘国境石』となろうが、この両銘を刻んだ国境石が当『国境石』以外には建立されなかったという確証は得られないであろう。

また、前章で既述したように、基山町が史跡指定した名称は、「肥前 筑前国境石」とされているが、背中合わせで併存する「筑前 肥前国境石」をも含む遺跡の名称としては、検討を要するものであろう。

なお、「三国境石」は、筑前・筑後・肥前の三国境を示すため、円形棹石の三方に「三国境」銘を彫付ける。

上述のことに関しては、幸いなことに、肥前国基肄郡城戸村庄屋の梁井家の『三国御境割塚并筑前御境枯松跡石建方掛合略記』註2（以下、『掛合略記』）に、『国境石』と「三国境石」設置に係る経緯が記録され、三国御境目割塚所在地に1805年（文化２年）11月に建てられたものが「三国境石」、肥前と筑前の国境に植えていた松が枯れた地に1807年（文化４年）５月に建てられたものが『国境石』であることが確認できたことと、基山町の史跡指定名称、およびその指定が指定当時に所在不明のため指定されなかった南・北両傍示石をも含む確認調査の記録であることから、「筑前御境枯松跡二国境石」として報告する。



第1図　筑前御境枯松跡二国境石の位置（1/25,000）

1　**筑前御境枯松跡二国境石**　2．筑紫野市原田所在「従是北筑前国」銘国境石

3　三国境石　4．以来尺遺跡

III　調査の記録

1．調査の経過

調査した『国境石』は、前章で既述した『掛合略記』により、『国境石』本体の外に、本体から北に6.0間、南に5.53間離れた2地点に傍示石をそれぞれ建てたことが知られていたが、石建てから久しく、基山町指定に先達つ町教育委員会の調査では、傍示石2箇所の確認には至らず、失われていたものとされていた。

ところが、既述の協議に先達つ九地建の重機等を駆使した確認調査に因り、傍示石は2箇所共に、地表下に埋没していたことが明かとなり、この二者も確認調査の対象としたが、第3～6図に示すように、『国境石』・傍示石に接する埋土は重機掘削で掘り出され、土層観察ができなかったため、掘削壁の土層断面を記録したが、記録した1層の上位の土もバイパス工事に伴う土の入れ替えに因り失われていた。

なお、『国境石』は3号線の現道に近接する大蔵省地内に所在するため、1972年（昭和47年）頃の交通事故に因り倒壊したものを、再び建て直されたものであり、礎石との間隙には合板のクサビが打たれ、礎石と『国境石』本体最下部はセメントで固定されていたため、調査はこれらの除去から始めた。

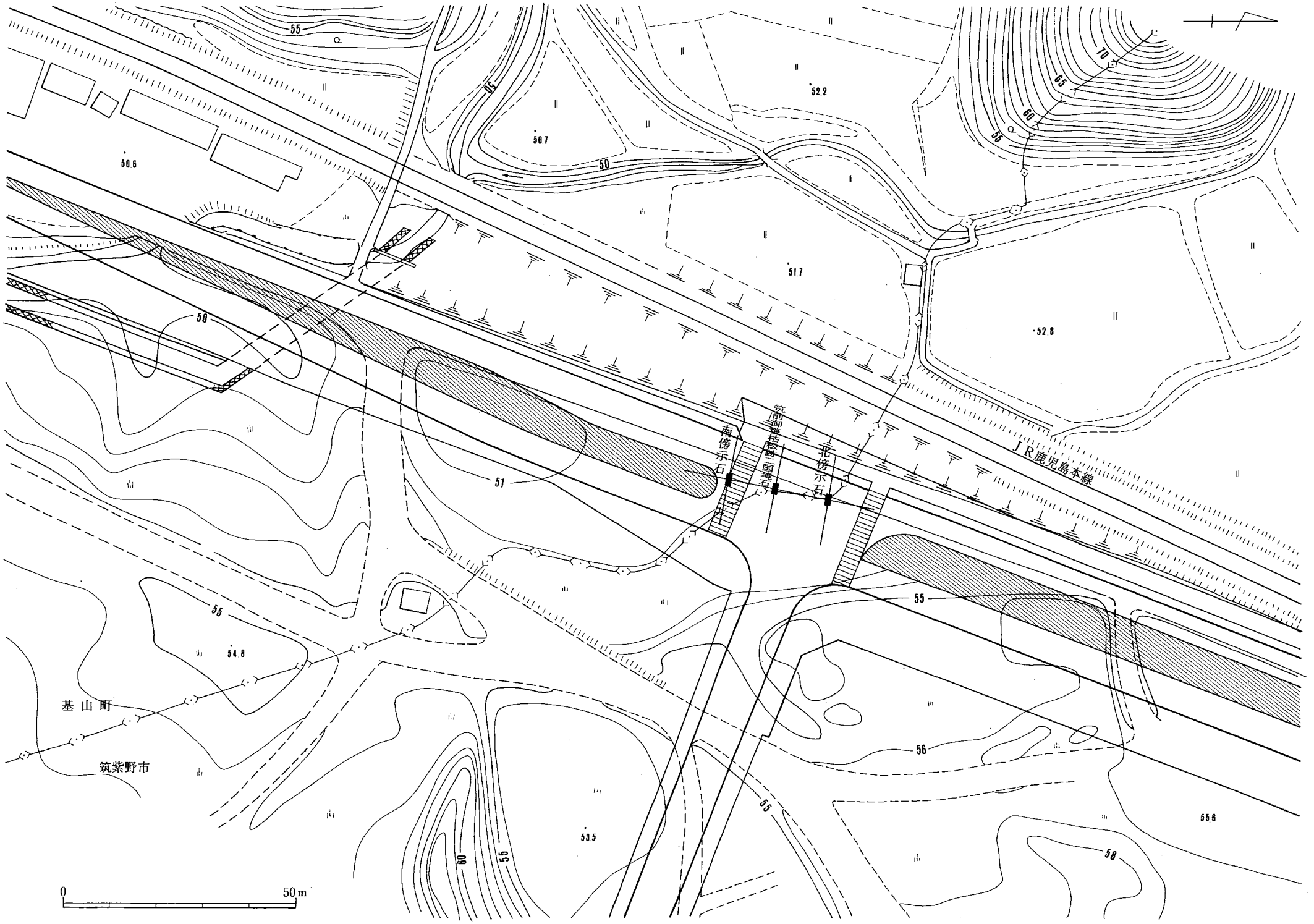
また、『国境石』頭部は、『掛合略記』では鋼で連結されていたことが記されているが、第4図に示した頭部には、上記の再建時の厚1㎝弱・幅10㎝弱の鉛製の板材で連結されていた。

なお、『国境石』は、現状を実測後に重機で抜き（図版7）、礎石と共に九州歴史資料館に移し（図版8）、拓本･実測後に、当所に所在した場所に隣接してバイパスに併設された公園内に棹石を移設保存し、礎石は所在した場所がバイパス中央分離帯となるため、旧状に復し、埋設保全すると共に、地表部でその位置の明示がなされている。

また、北傍示石は、図版9に示すように「従是東筑前国」銘傍示石が大きく傾いていたため、重機で抜去して（図版12)、現地での拓本・実測後、正立させて、現地保存とした。

南傍示石は、現状のままで拓本と実測をしたが、第6図に示すように、棹石下部と礎石が割石で固定され、湧水も多かったことから、下半部の実測を断念し、現状のまま、現地保存とした。

なお、現地保存とした両傍示石は、バイパス路面下に保護構造物を設けて埋設し、路面にその位置の明示がなされている。



第2図　遺跡周辺地形図（1/1,000）

2．調査の記録

以下で示す数字で、数示の前に記6.0間、記６寸などと記を付したものは、既述の『掛合略記』に記述されたものである。

筑前御境枯松二国境石

棹石は、長さ258.0cm（記８尺６寸）・29.0～30.0cm角（記６寸）で、長さ118～131cm（記３尺８寸）・横60.0～91.0cm（記２尺８寸）・厚さ45.6cm（記１尺５寸）の礎石中央部に設けた深さ14.0～15.0cm（記６寸）で60.0cm×33.0cmの長方形孔に建てられていた。

東側棹石の東面は、「従是東筑前国」・西側棹石の西面は「従是西肥前国対州領」の銘を彫り、東側棹石の北面と西側棹石の南面には「文化四丁卯五月建之」と彫る。

礎石の最下面の標高は51.50ｍ・最上面の標高は51.94ｍで、棹石頭の標高は54.38ｍを測り、東面の上部に幅・深さ共に４～６cmの矢痕を残す。

礎石の構えは、20層の礫混砂質青灰色土地山上位の19層礫混砂質黄灰色土地山をほぼ平坦に整え、礎石下面の突出部のみを埋め込むことで上面を水平に保つために10cm弱掘り込みを加えたように観察され、19層上位に15・16層が堆積し、16層上位に６層暗青灰色の旧水田が認められた。

北傍示石

棹石は、長さ116～118cm（記４尺）・16.5～17.5cm角（記６寸）で、長さ63.0～70.0cm・横55.0～60.0cm・厚さ23.5～36.0cmの礎石中央部に設けた深さ11～12cmで42.0cm×22.0cmの長方形孔に建てられていた。

東側棹石の東面と西側棹石の西面には、既述の『国境石』同様の銘を彫るが、両石共に石建ての年月は彫られていない。

礎石の最下面の標高は51.37ｍ・最上面の標高は51.73ｍで、棹石頭の標高は正位復原で52.76ｍを測り、西面と北面の上位に矢痕を残す。

礎石の構えは、既述の『国境石』同様に19層の地山をほぼ平坦に整え、礎石下部を埋め込めた様に観察され、19層上位に14～16層が堆積し、８層の暗渠排水施設を配しての客土・整地を施して６層の旧水田が開かれ、以後、１層の旧水田の経緯をたどる。

南傍示石

棹石は、長さ151.5cm（記５尺６寸）・17.5～20.0cm（記６寸角）で、長さ約64cm・横約45cm・厚さ約30cmの礎石中央部に設けた深さ約14cmで約45cm×25cmの長方形孔に建てられていた。

礎石の構えは、22層の青灰色粘質土までは確認したが、21層の砂利層などからの湧水が多く、これ以上の掘り下げは危険を伴うため、その詳細は不明であるが、礎石下面は既述『国境石』・北傍示石の19層のような堅固な層に配することなく、泥水層に近い状態の堆積土中に配されているらしく、ボーリング棒での抵抗感もなかった。

このことは、第6図に示すような杉丸太（径11～15cm）材による杭と井桁組みの構えの出土からも考えられ、井桁内には拳大の石が積み込まれていた。

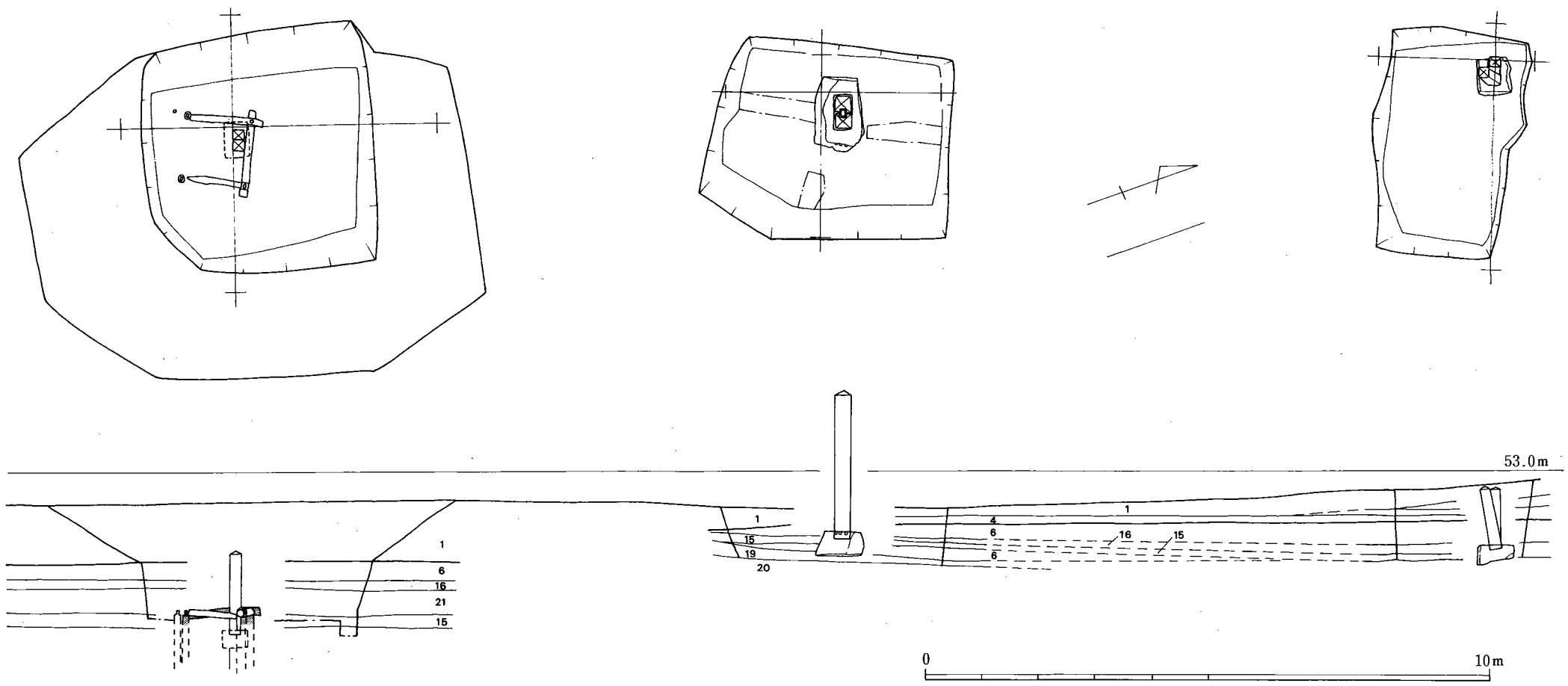
また、傍示石はこの井桁組みの中央では検出されず、北西隅に偏在することから、石建て後に棹石が地盤が不安定なため北西方向に傾いたことに因り、倒壊を防ぐための事後措置としてこの丸太組み・石積みを施したものと考えられ、『掛合略記』には、南傍示石を低地に構えるため、北傍示石よりも1尺6寸だけ長く造作した旨が記されている。

なお、南傍示石～『国境石』間は10.8m（記6間）・『国境石』～北傍示石間は11.7m（記5間5尺3寸）を測り、等間には当初から構えられていないことも、この南傍示石の立地条件と関係したものと考えられる。

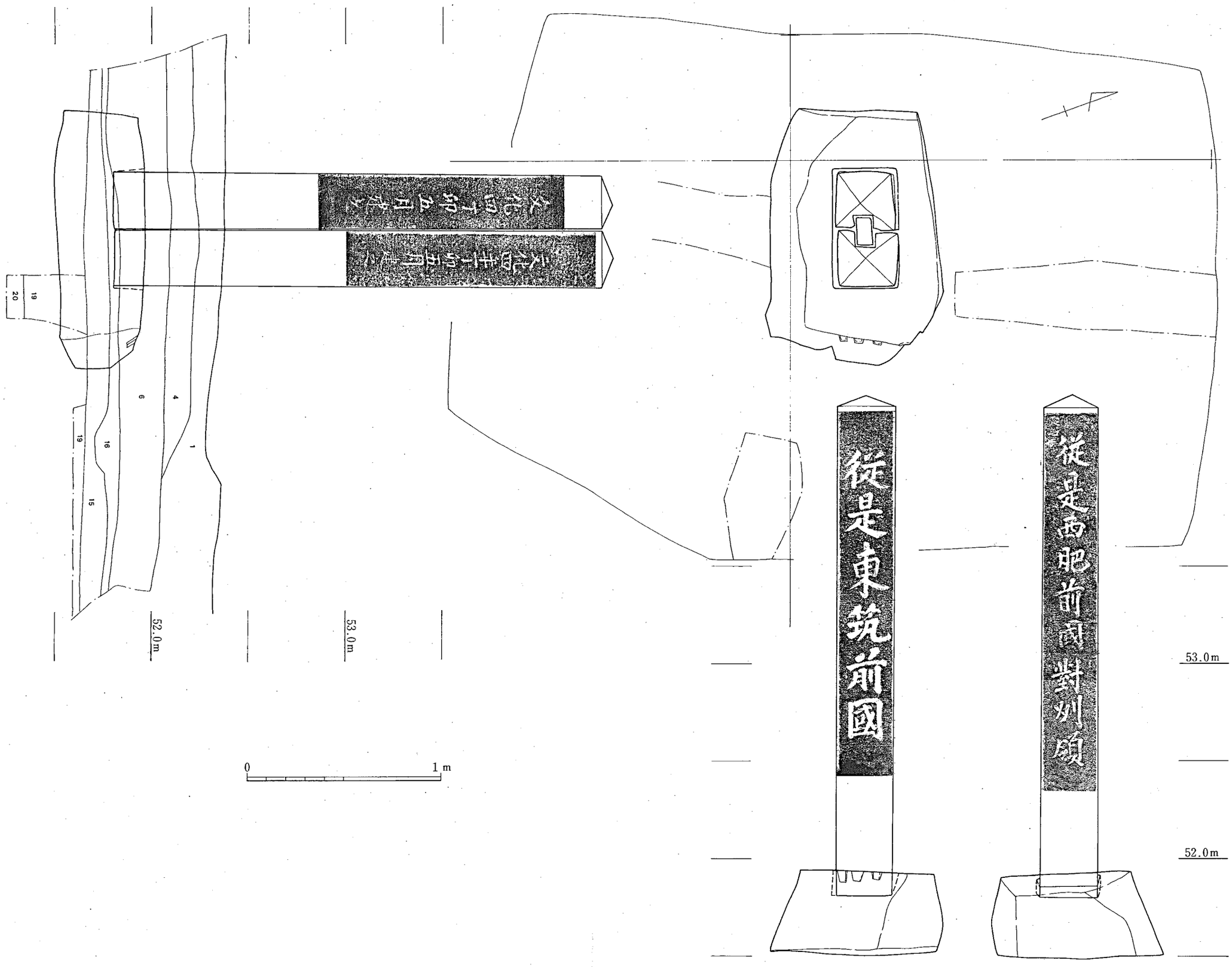
註

註1　草場啓一　筑紫野市原田所在「従是北筑前国」銘国境石確認調査報告書（『筑紫野市文化財調査報告書』第45集、筑紫野市教育委員会、1990）

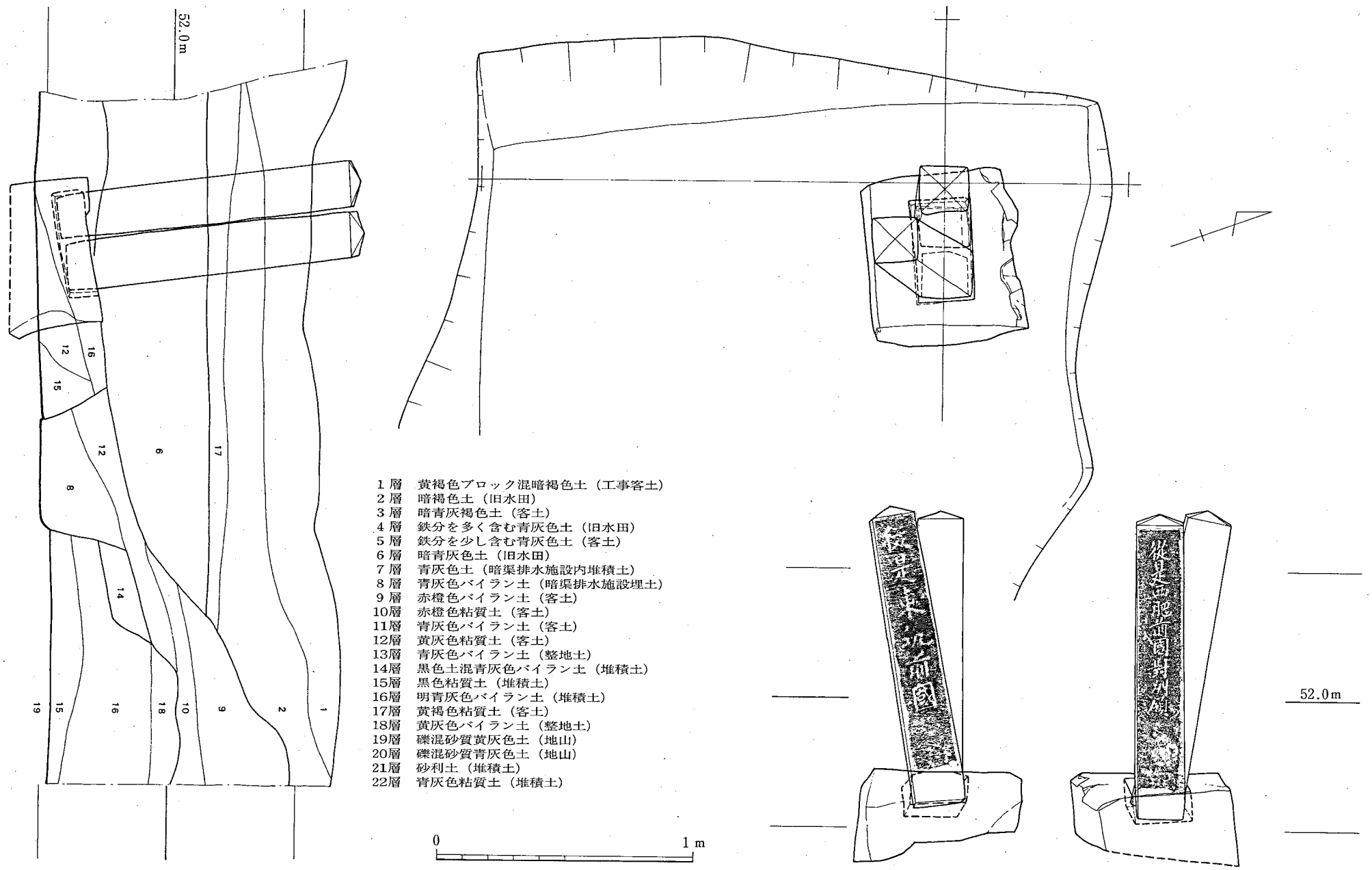
註2　実見はしていないが、註1に記述内容の一部が紹介されている。また、今回の保護措置についての関係機関の協議資料として、建設省九州地方建設局福岡国道工事事務所が作成した調書第2報にも、その記述内容が詳細に紹介されている。



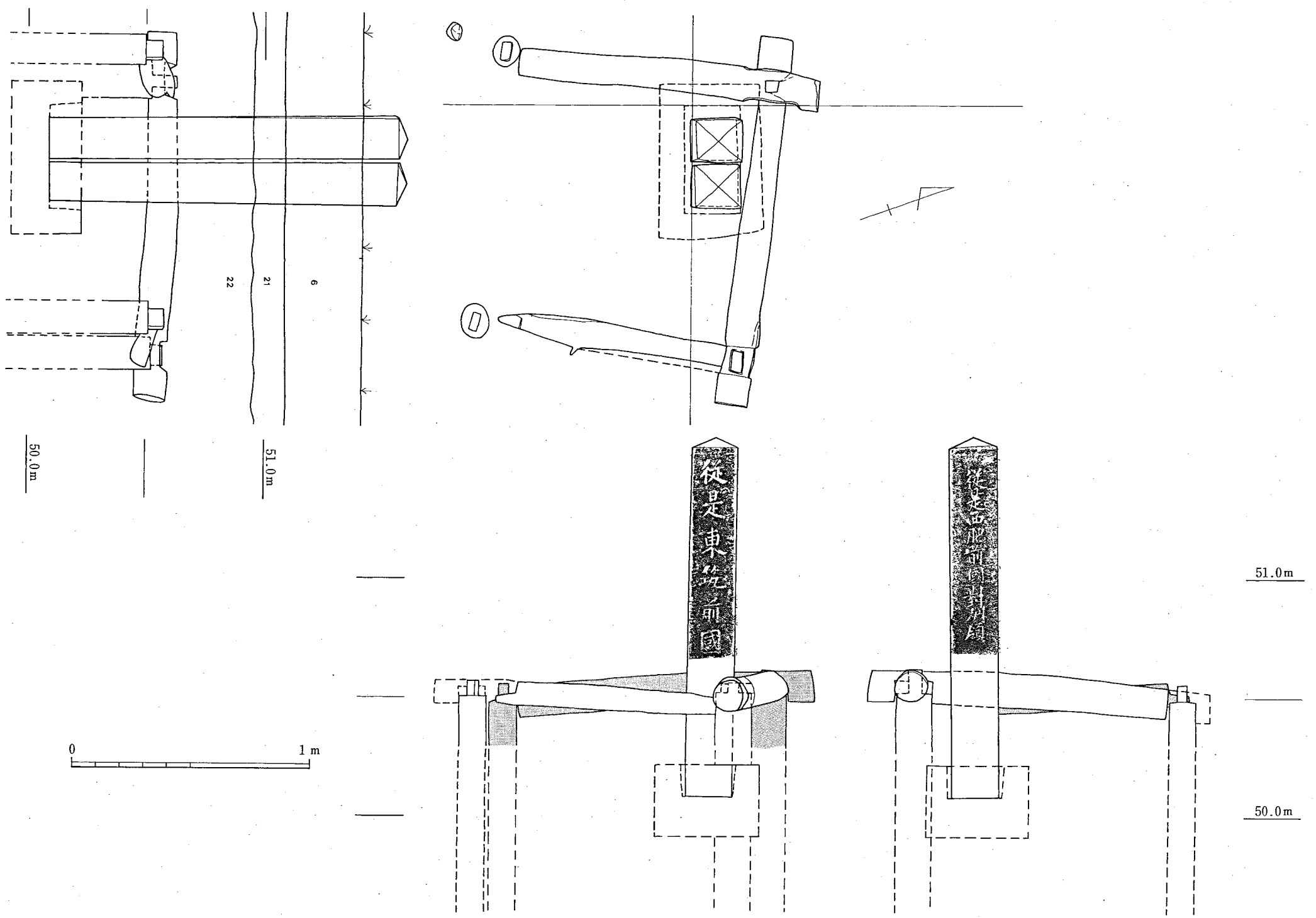
第3図　遺構配置図（1/100）



第4図　筑前御境枯松跡二国境石実測図（1/20）



第 5 図　筑前御境枯松跡二国境石の北傍示石実測図（1/20）



第 6 図　筑前御境枯松跡二国境石の南傍示石実測図（1/20）

図　　版

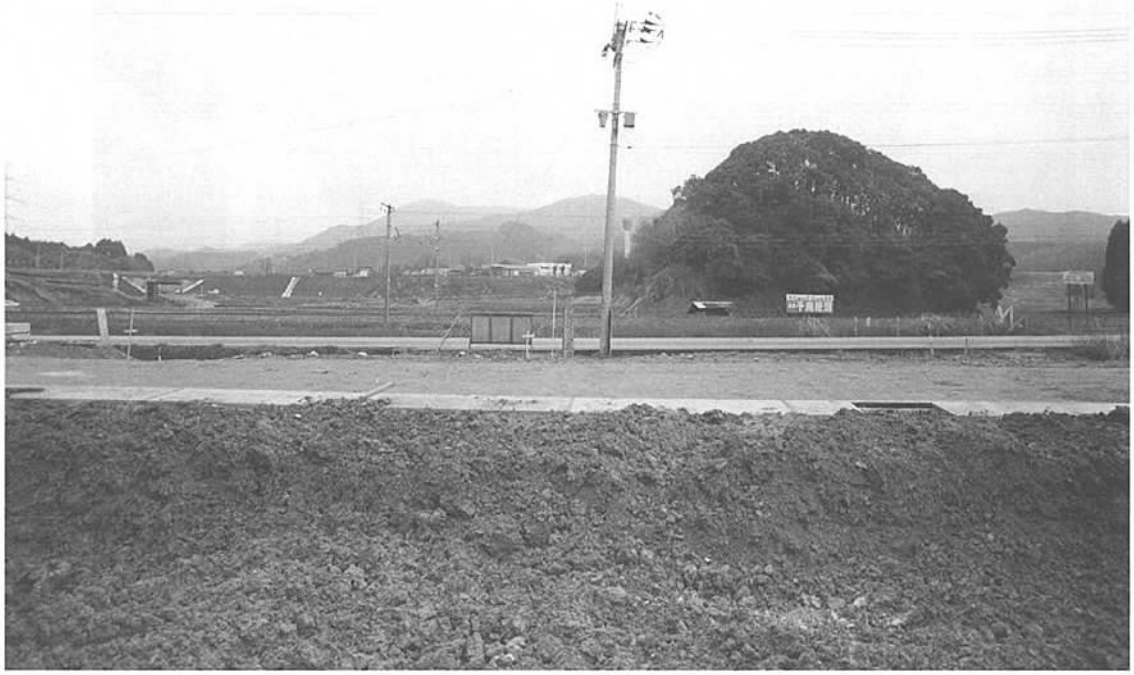
(1)　筑前御境枯松跡二国境石（『国境石』）と北・南傍示石〔南上空から〕

(2)　同〔北北西上空から〕

図版 2

(1)　筑前御境枯松跡二国境石の周辺地勢と北・南傍示石仮埋設状態〔南から〕

(2)　同〔北から〕



(1)　筑前御境枯松跡二国境石の周辺地勢〔西から〕

(2)　同〔東から〕

(1) 『国境石』の筑前側東石面銘〔北から〕

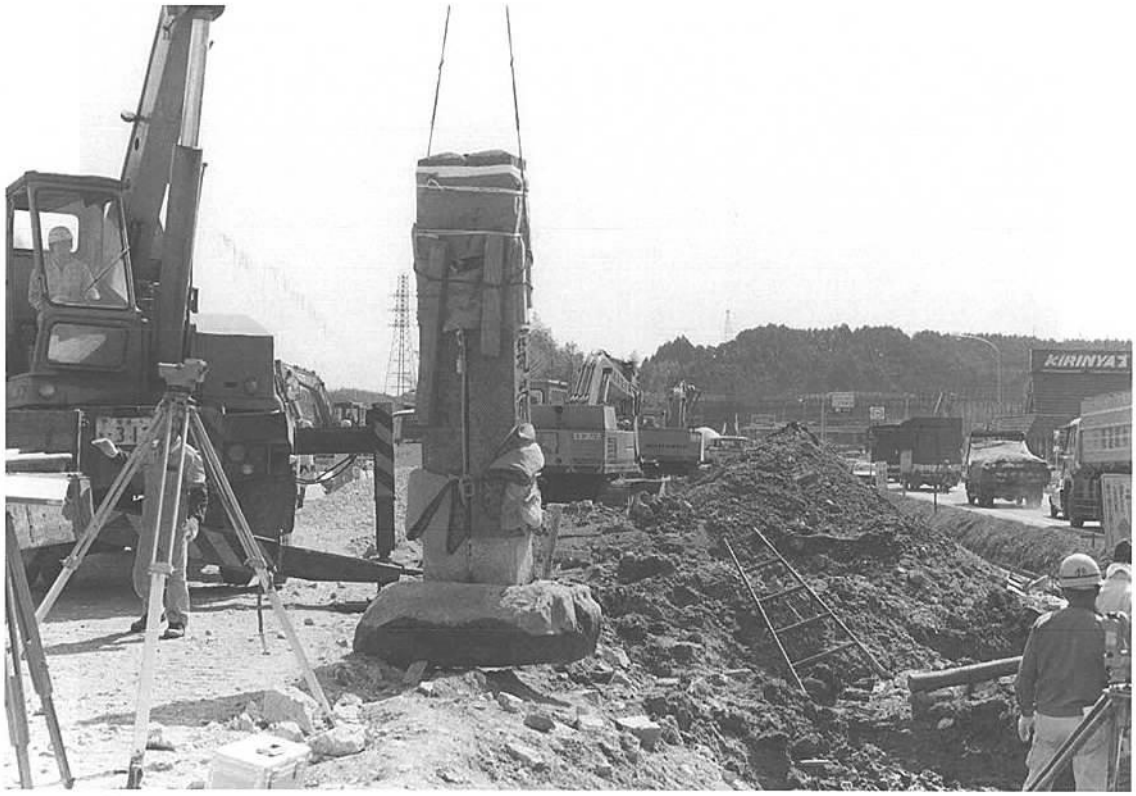
(2) 同　北石面銘〔北から〕

(1) 『国境石』の肥前側西石面銘〔西から〕

(2) 同　南石面銘〔南から〕

(1) 『国境石』の頭部固定状態〔東上空から〕

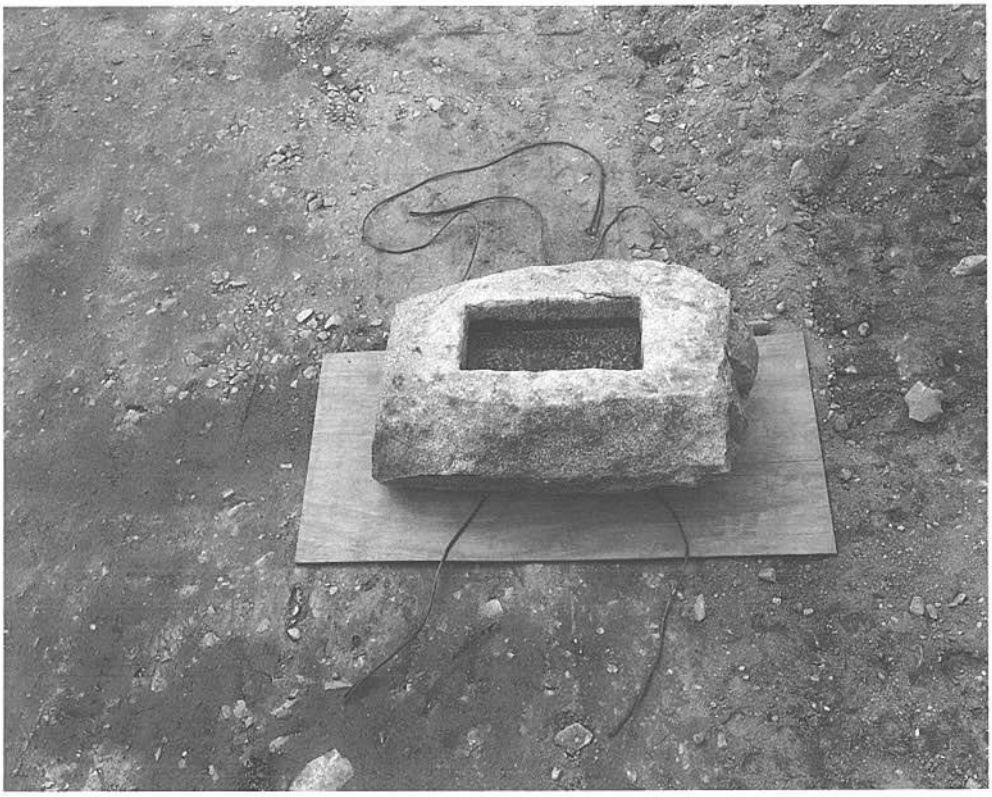
(2) 『国境石』の礎石〔北から〕



(1) 『国境石』の移動作業風景〔北から〕

(2) 『国境石』の礎石移動作業風景〔南から〕

(1) 『国境石』の筑前側と肥前側石面銘〔移動後、九州歴史資料館〕



(2) 『国境石』の礎石〔同〕

(1)　北傍示石〔東上空から〕

(2)　北傍示石の筑前側東石面銘〔東から〕

(1)　北傍示石の肥前側西石面銘〔西から〕

(2)　北傍示石〔北から〕

(1) 北傍示石の礎石〔南から〕

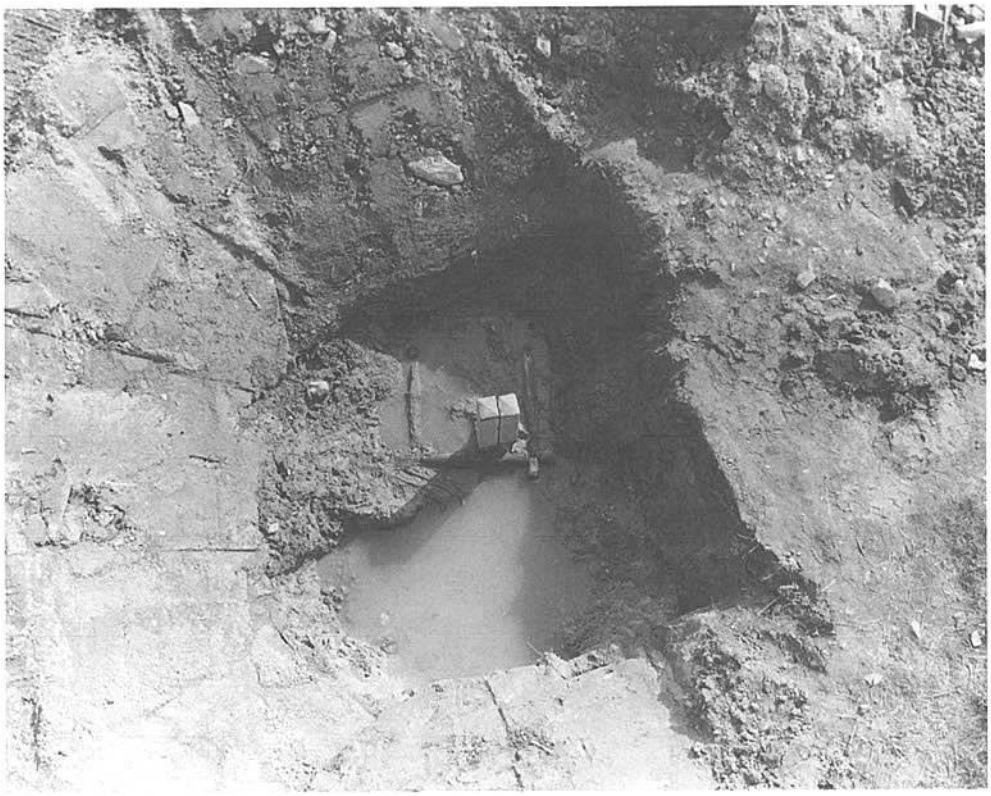
(2) 同〔北から〕

(1)　北傍示石の仮抜去作業風景〔南から〕

(2)　同筑前側東石面・肥前側西石面銘〔仮抜去後、現地〕

(1)　南傍示石〔東上空から〕

(2)　南傍示石の筑前側東石面銘〔東から〕



(1)　南傍示石〔北上空から〕

(2)　南傍示石の肥前側西石面銘〔西から〕

(1)　南傍示石〔南から〕

(2)　同〔北から〕

(1)　南傍示石の仮埋設状況〔東から〕

(2)　北・南傍示石の仮埋設状態〔北から〕

報告書抄録

ふ り が な	いらいじゃくいせき
書　　名	以来尺遺跡　――付編 筑前御境枯松跡二国境石――
副 書 名	福岡県筑紫野市大字筑紫所在遺跡の調査
巻　　次	Ⅲ　下巻
シリーズ名	一般国道３号　筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告
シリーズ番号	第７集
編著者名	馬田弘稔・水ノ江和同・齋部麻矢・秦　憲二・杉原敏之（編集）・森井啓次
編集機関	福岡県教育委員会
所 在 地	〒812-8575　福岡県福岡市博多区東公園７番７号　TEL（092）651-1111
発行年月日	1999年６月30日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 m²	調査原因
以来尺（いらいじゃく）	福岡県筑紫野市（ふくおかけんちくしのし） 大字筑紫字以来尺（おおあざちくしあざいらいじゃく） 927・29・932他	402176	170142	33°27′25″	130°32′55″	19930506 ～ 19950120 19971029 ～ 19971118	12,360	道路（一般国道３号筑紫野バイパス）建設に伴う事前調査
筑前御境枯松跡二国境石（ちくぜんおんさかいかれまつあとにくにざかいいし）	佐賀県三養基郡（さがけんみやきぐん） 基山町大字小倉（きやまちおおあざこくら） 字三国（あざみくに）2087	413411	6001	33°26′18″	130°32′15″	19860319 ～ 19860327	50	道路（一般国道３号筑紫野バイパス）建設に伴う確認調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
以来尺	集落	旧石器		ナイフ形石器 台形石器 角錐状石器	
		縄文		石器・晩期土器	大型掘立柱建物跡
		弥生	竪穴住居跡 掘立柱建物跡 土坑 溝	弥生土器 石器・鉄器 土製品 玉類	通路状遺構 青銅製鋤先
		古墳	横穴式石室 竪穴住居跡 古墳	須恵器 土師器 石器・鉄器・銅製品 玉類	
		中世	溝 掘立柱建物跡	陶磁器・土師器 石器・鉄器	
	山城	近世	溝	陶磁器	
筑前御境枯松跡二国境石	国境石	近世	石組・木組	国境石・礎石 国境傍示石・礎石	「従是東筑前國」銘 「従是西肥前國対州領」銘

福岡県行政資料

分類番号　ＪＨ	所属コード 2133051
登録年度　H11	登録番号　2

一般国道3号　筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告　第７集

以来尺遺跡（いらいじゃくいせき）Ⅲ

下巻

福岡県筑紫野市大字筑紫所在遺跡の調査

平成11年６月30日

発行　福岡県教育委員会
〒812-8575　福岡市博多区東公園７番７号

印刷　株式会社　昭和堂印刷
〒812-0004　福岡市博多区榎田2-2-52

一般国道3号 筑紫野バイパス関係埋蔵文化財調査報告 第7集

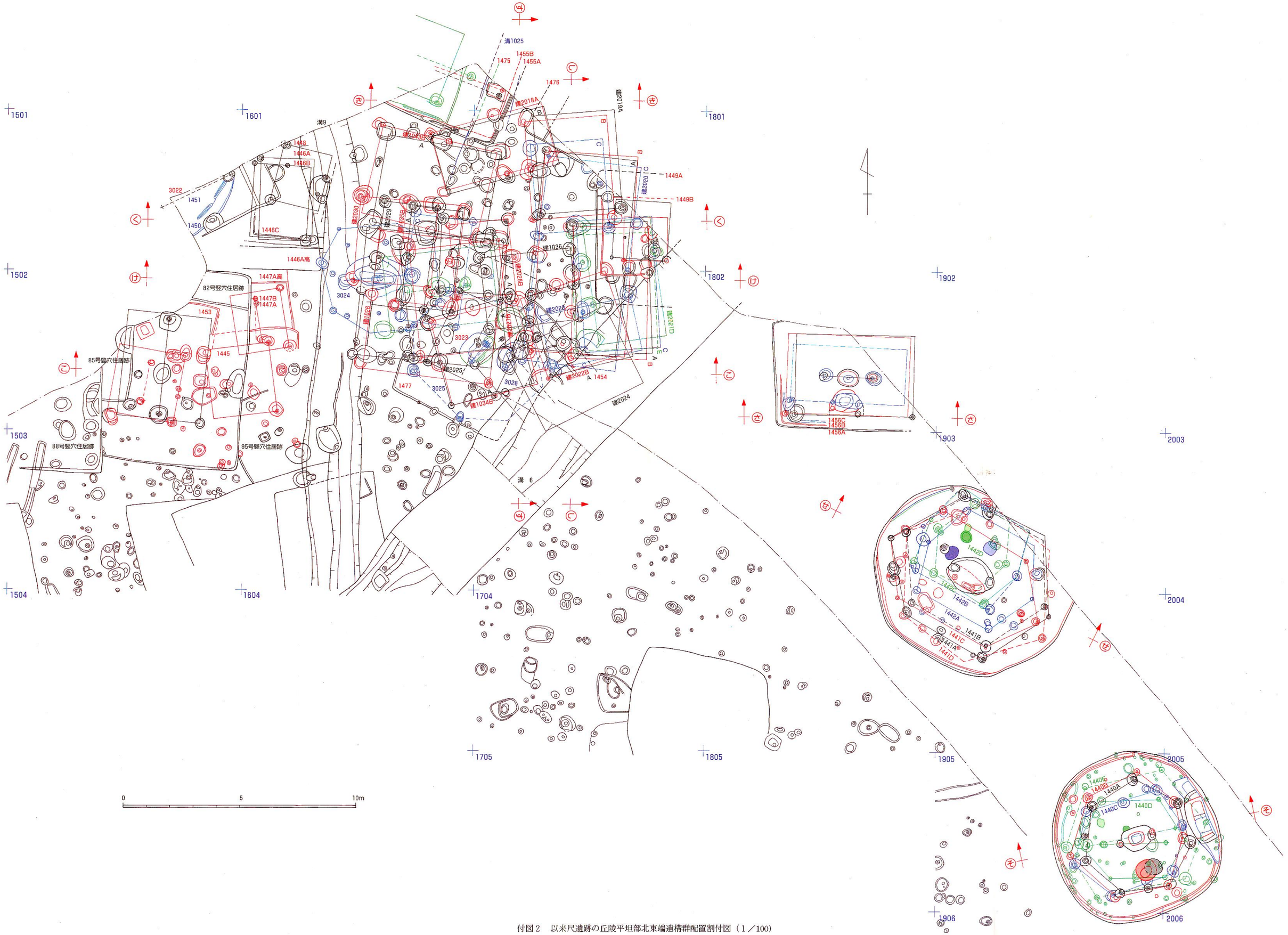
以来尺遺跡 III

福岡県筑紫野市大字筑紫所在遺跡の調査

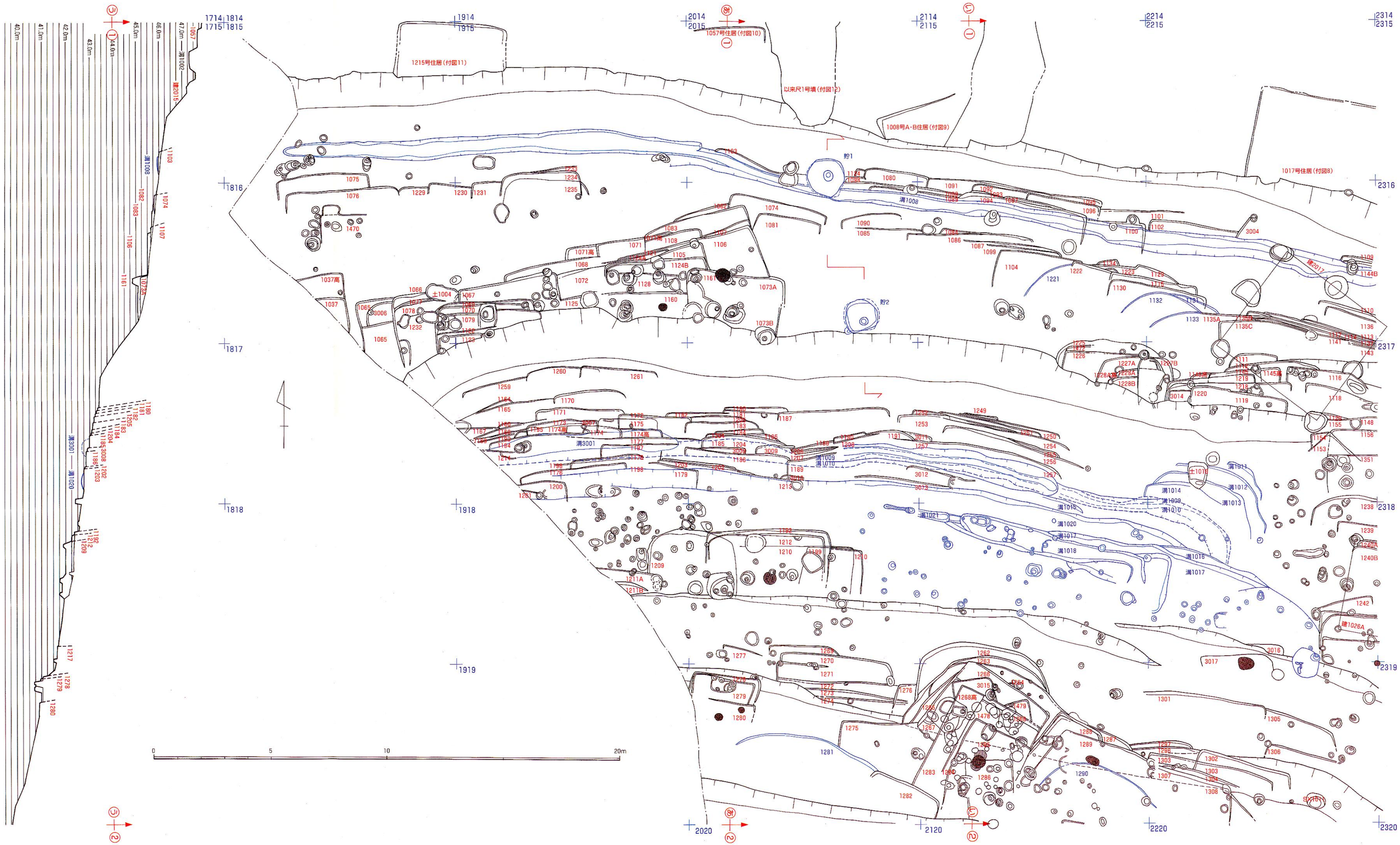
付図1　以来尺遺跡遺構配置図（1/200）
付図2　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群配置割付図（1/100）
付図3　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図①（1/100）
付図4　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図②（　〃　）
付図5　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図③（　〃　）
付図6　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図④（　〃　）
付図7　住1417号群〔住1014・1015、1016A～C・1062・1063・1417・1418・1427、1430A・B、1438・1439・1474、2004A～C、2005A・B、3002・3003号　建2016A～C号　溝1008号　おとし穴1・2号〕実測図（1/60）
付図8　住1017号群〔住1012A・B、1013A・B、1017・1109・1110・1113・1114・1117、1135A～C、1136～1138・1141・1143、1144A・B、1146・1149～1151、1162A・B、2006A・B、2007A・B、3004、3005A・B号　建2017号　陥し穴3001号〕実測図（1/60）
付図9　住1004号群〔住1004A・B、1005・1006、1008A・B、1050A・B、1055・1056・1058～1060、1064A・B、1163・2002号〕実測図（1/60）
付図10　住1051号群〔1009A・B、1051A・B、1054A・B、1057・1159・1216号　建2015号〕実測図（1/60）
付図11　建1022号群〔住1215・1217、2003A・B号　建1022A・B、1023A～C、1030A・B号〕実測図（1/60）
付図12　以来尺1号墳実測図（1/60）
付図13　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群断面図（1/100）
付図14　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群断面図（1/100）

1999
福岡県教育委員会

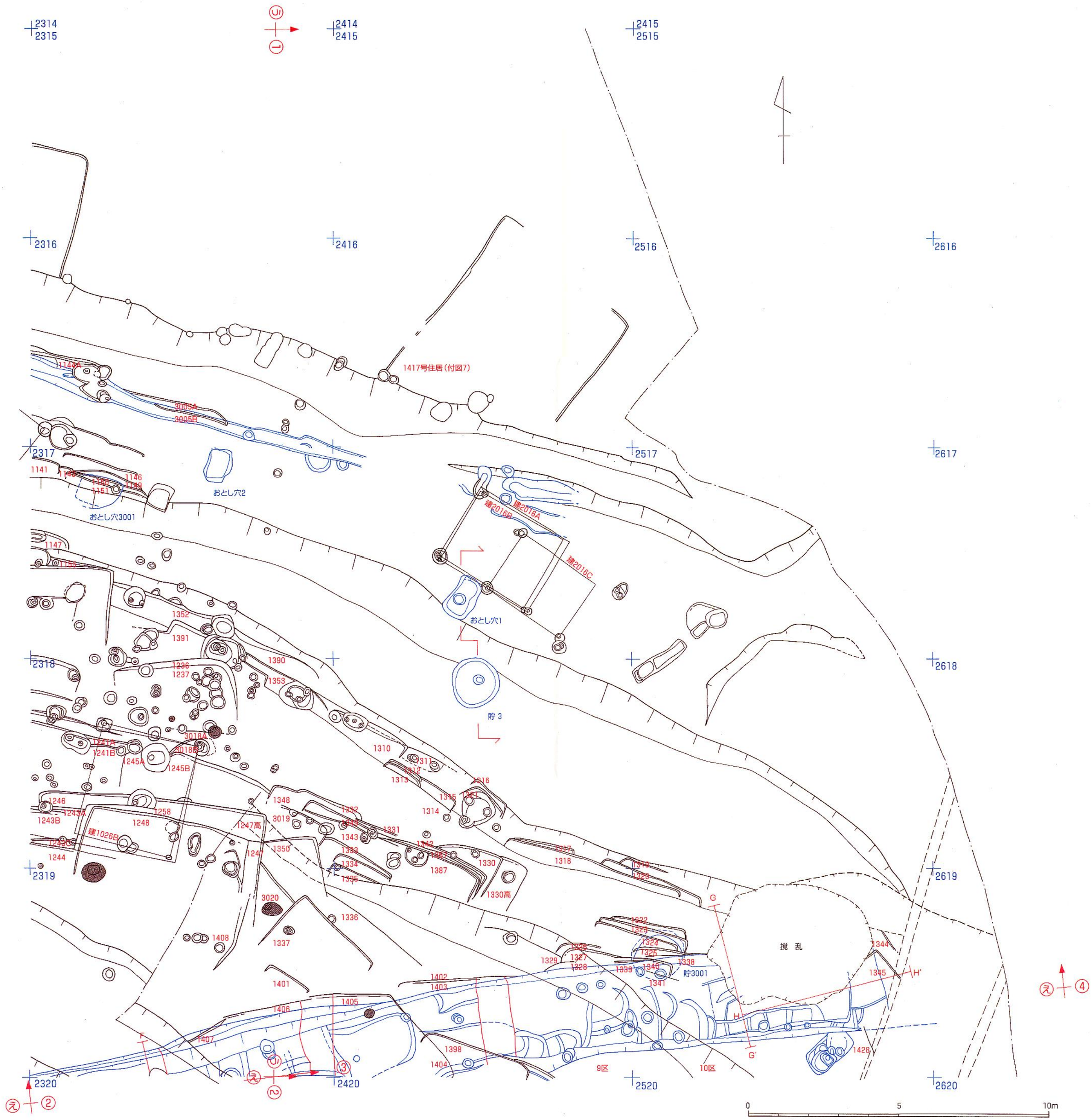
付図１　以来尺遺跡遺構配置図（1/200）



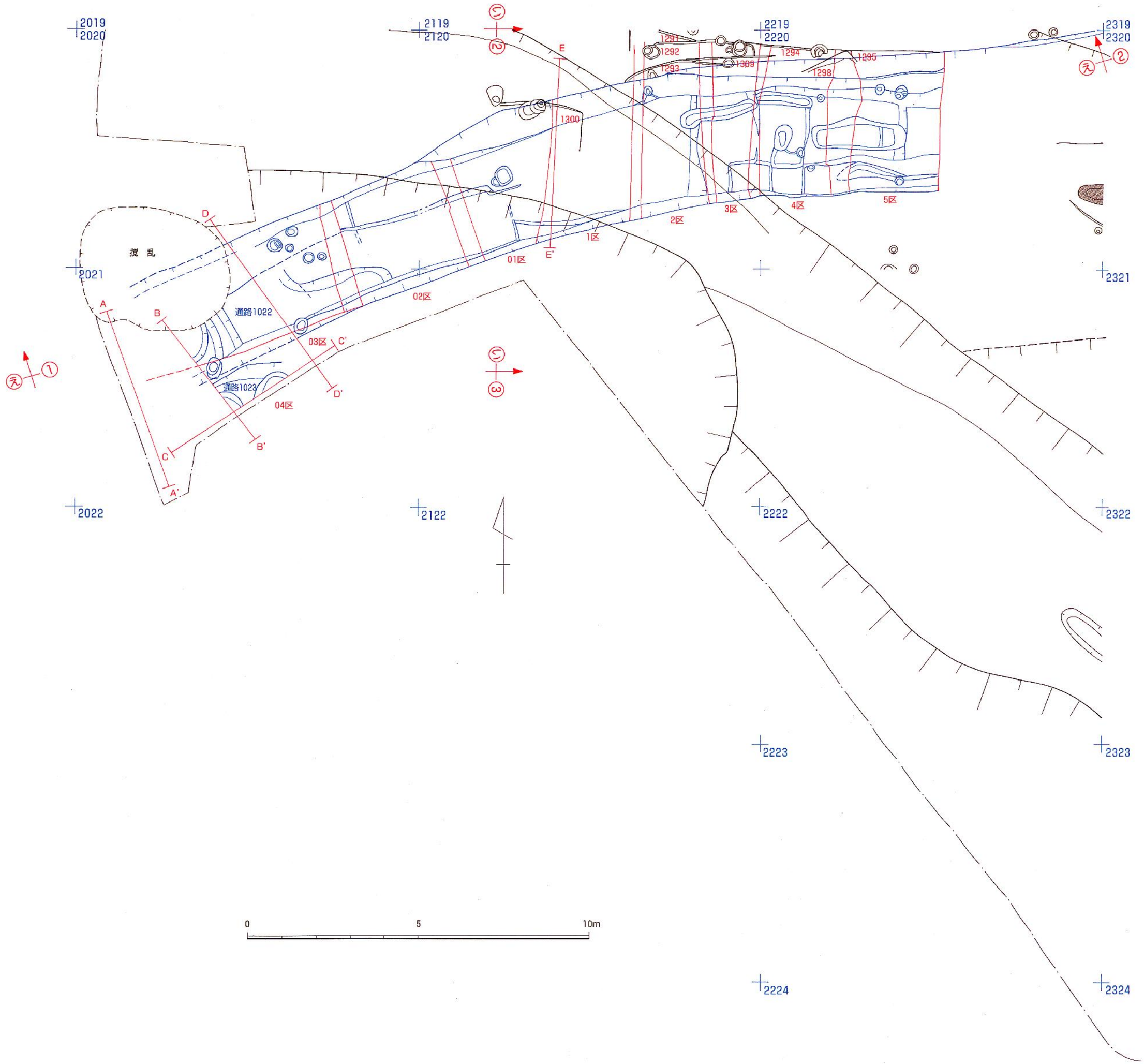
付図２　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群配置割付図（１／100）



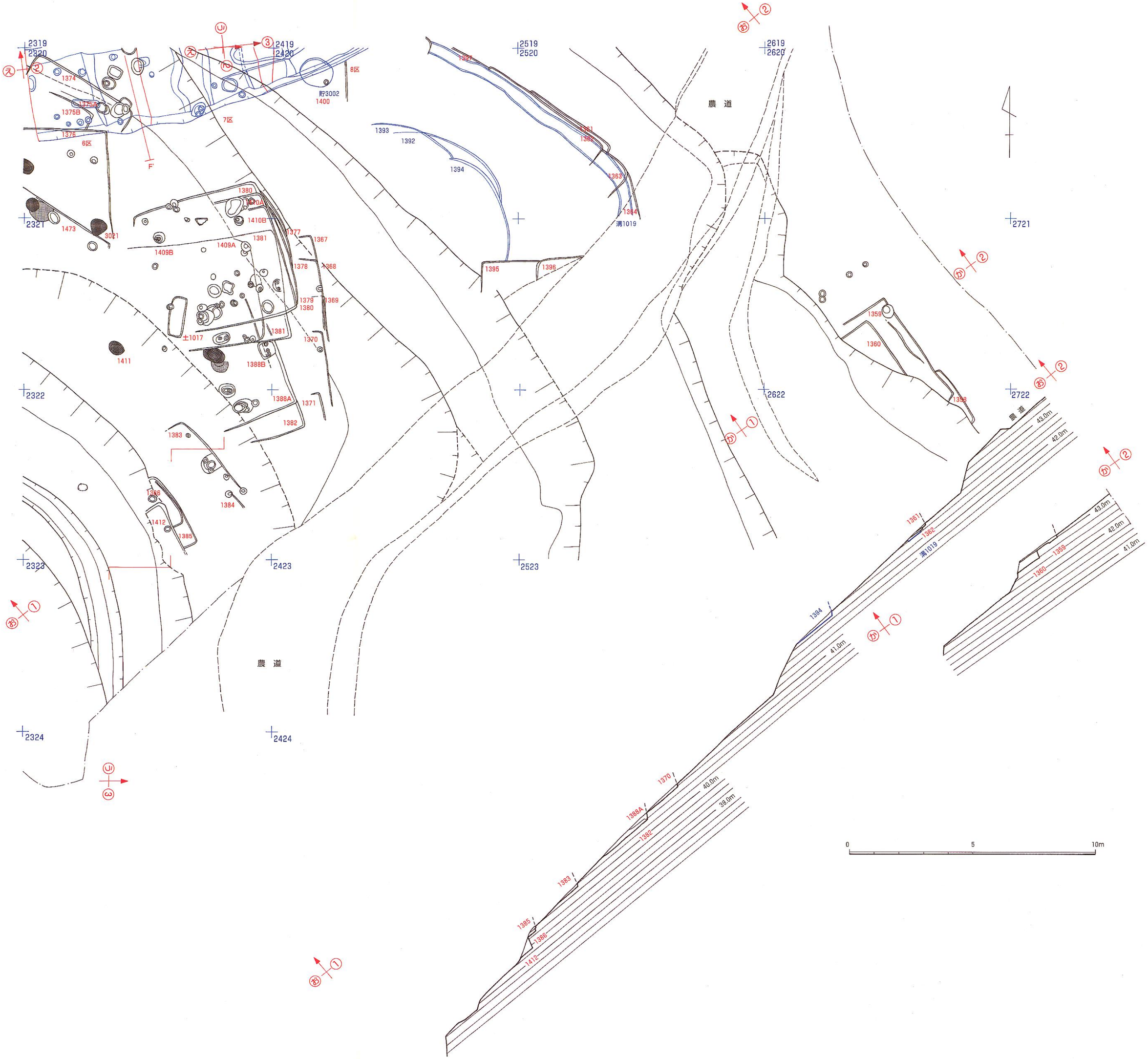
付図３　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図①（１／100）



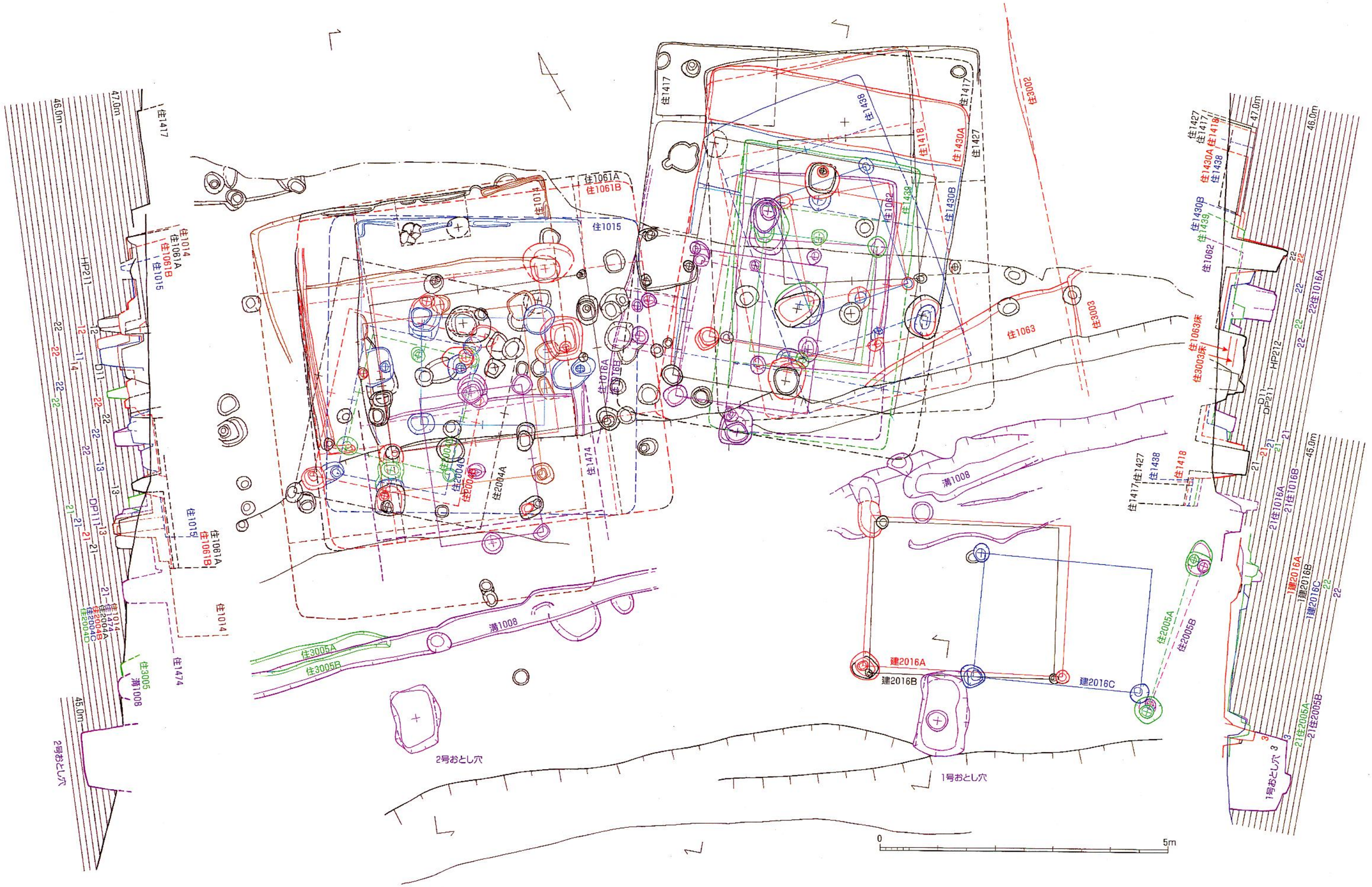
付図４　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図②（１／100）



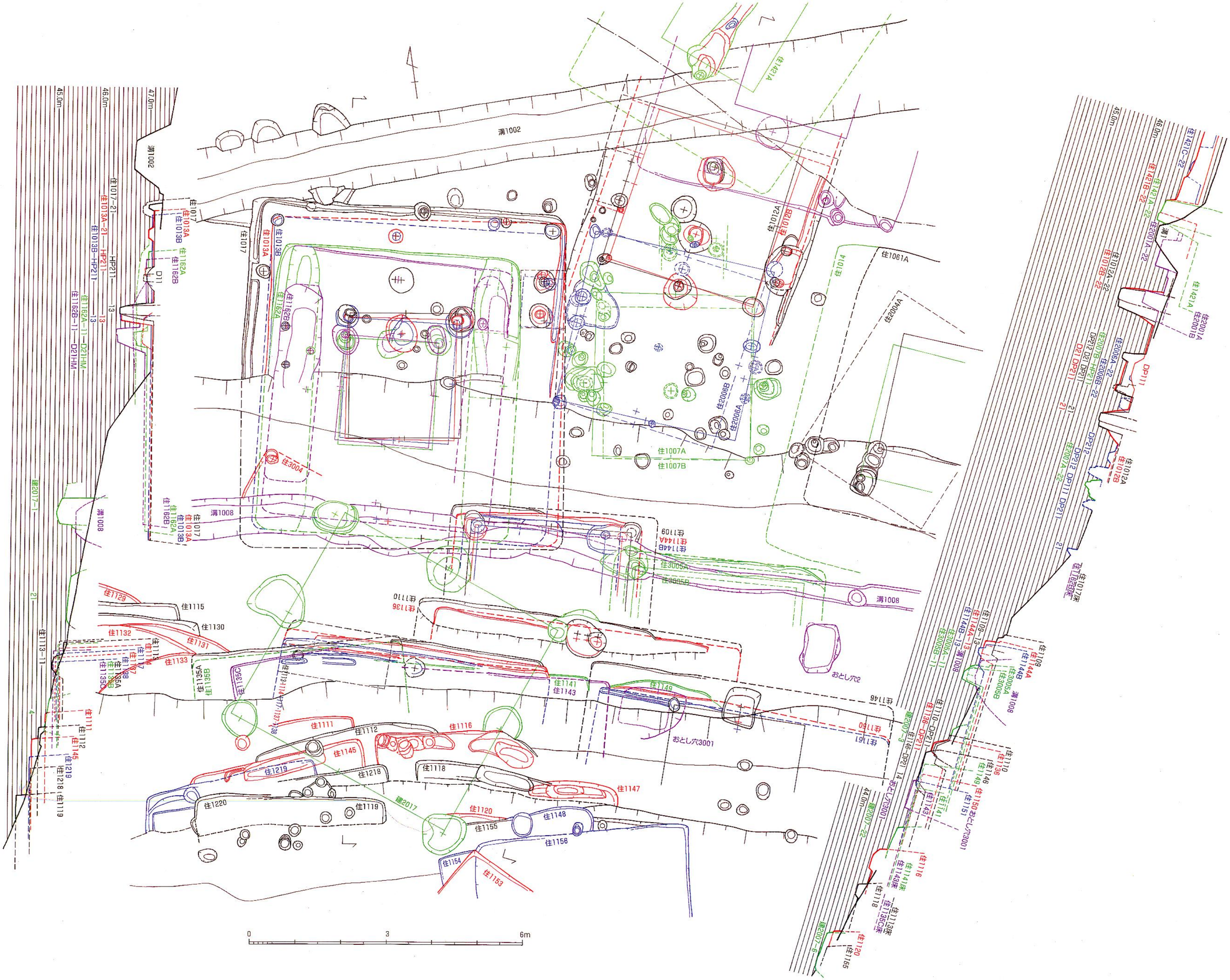
付図５　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図③（１／100）

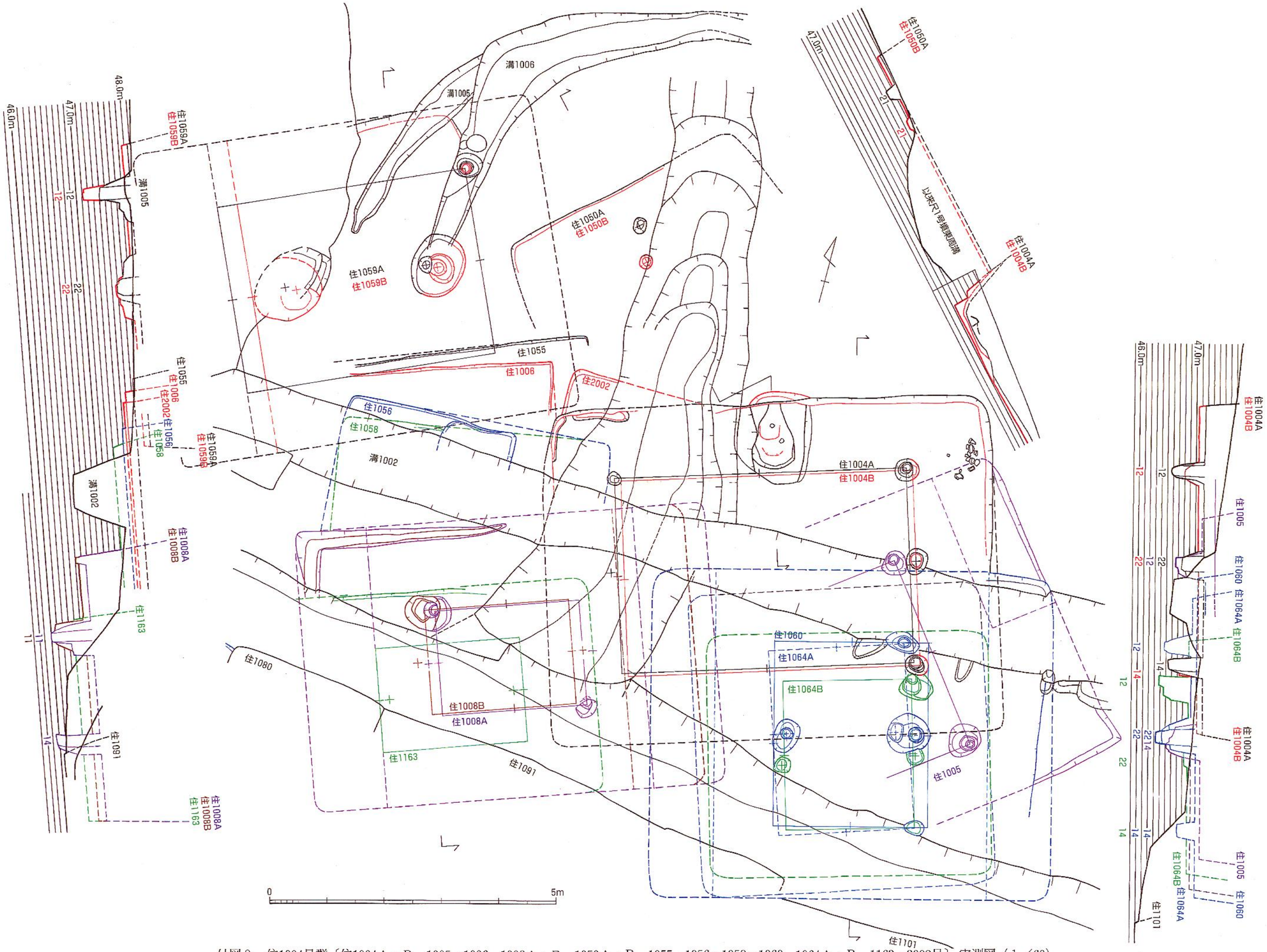


付図６　以来尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群配置割付図④（１／100）

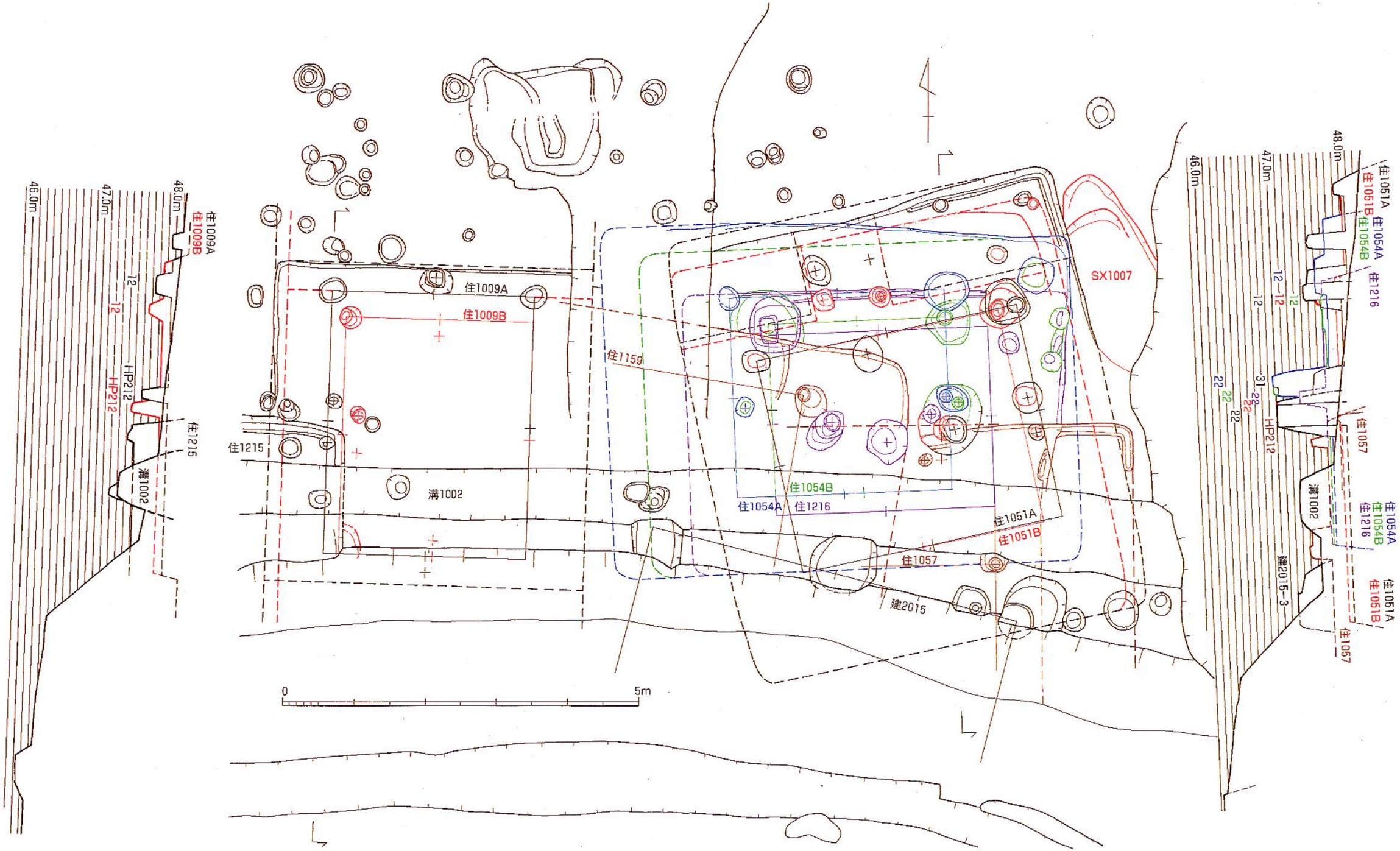


付図７　住1417号群〔住1014・1015、1016Ａ～Ｃ・1062・1063・1417・1418・1427、1430Ａ・Ｂ、1438・1439・1474、2004Ａ～Ｃ、2005Ａ・Ｂ、3002・3003号　建2016Ａ～Ｃ号、溝1008号、おとし穴１・２号〕実測図（１／60）

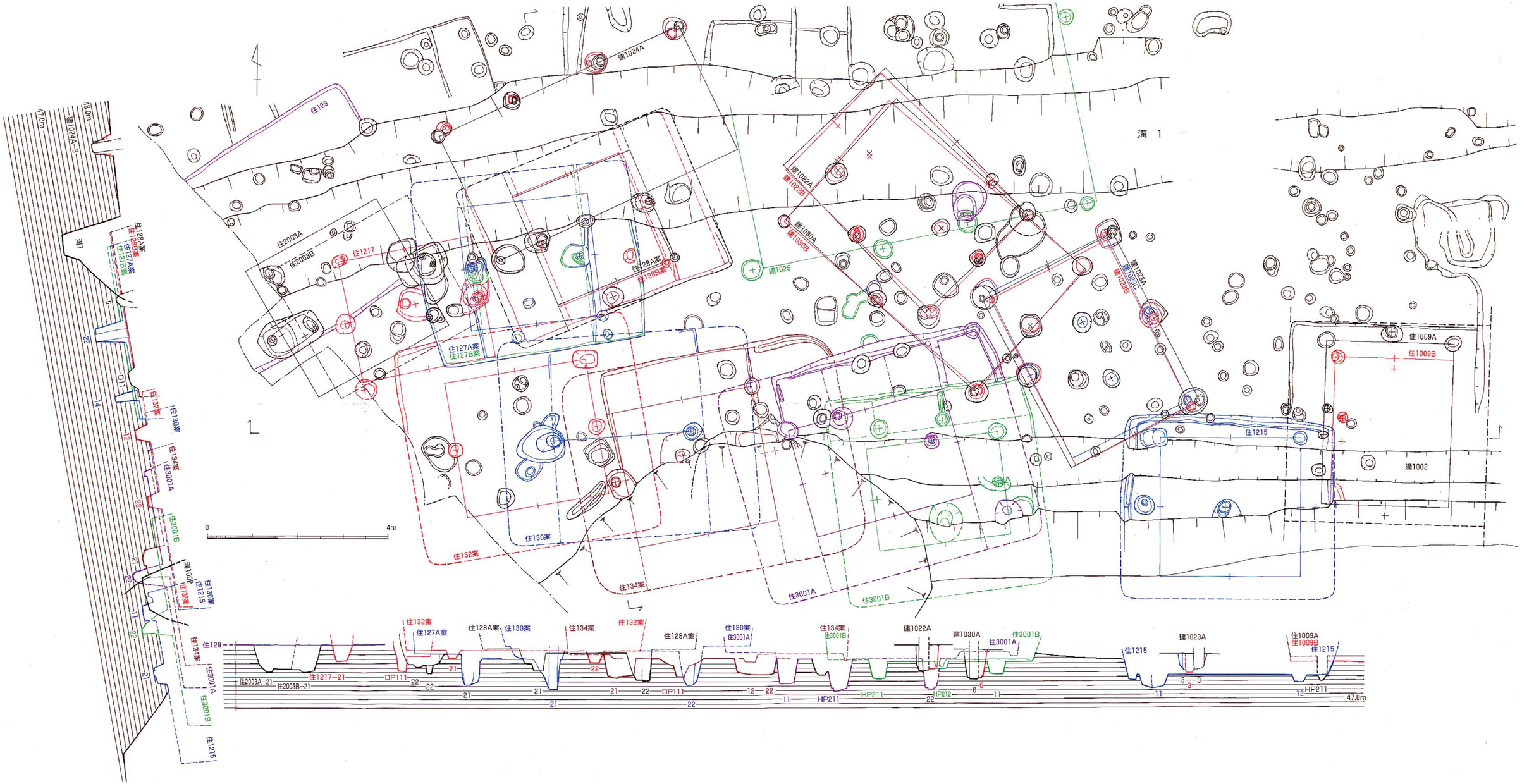

溝1002
住1017
住1013A
住1013B
住1162A
住1162B
住1012A
住1012B
住1061A
住1014
住2004A
住2006A
住2006B
住1007A
住1007B
住3004
溝1008
住1017
住1109
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1136
住1110
住1129
住1115
住1130
住1132
住1131
住1133
住1135A
住1135B
住1135C
住1141
住1143
住1149
住1146
おとし穴2
おとし穴3001
住1111
住1112
住1116
住1145
住1219
住1218
住1118
住1147
住1220
住1119
建2017
住1120
住1155
住1148
住1156
住1154
住1153
住1150
住1151
住1160
住1161
住1421A
住1421B
住1421C
住2001A
住2001B
住2007A
住2007B
住1017系
住1141系
住1143系
住1135C系
住1113系
住1120
住1165
住1116
住1118
住1110
住1136
住1149
住1150
住1151
住1143
住1141
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1109
住1113
住1114
住1137
住1138
住1135A
住1135B
住1135C
住1132
住1131
住1133
住1129
住1130
住1115
住1219
住1218
住1220
住1119
住1111
住1112
住1145
住1116
住1147
住1120
住1155
住1148
住1156
住1154
住1153
住1136
住1110
住1109
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1146
住1160
住1161
住1150
住1151
住1143
住1141
住1116
住1118
住1120
住1165
住1017-21
住1013A-21
住1013B-HP211
住1162A-11
住1162B-11
住1421B-22
住1421C-22
住2001A-22
住1012A-22
住1012B-22
住2006A-22
住2006B-22
住2007-22
住2007-3
住2007-6
住1136-DP211
住1146-DP211
住1110-DP212
住1144A-13
住1144B-13
住3005A-11
住3005B-11
住1109-13
住1017系
住1141系
住1143系
住1135C系
住1113系
住1120
住1165
住1116
住1118
住1110
住1136
住1149
住1150
住1151
住1143
住1141
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1109
住1146
住1160
住1161
住1150
住1151
住1143
住1141
住1116
住1118
住1120
住1165
溝1002
溝1008
溝2017-1
住1113-11
住1111
住1112
住1145
住1219
住1218
住1119
住1220
住1154
住1153
住1155
住1156
住1148
住1147
住1116
住1145
住1111
住1112
住1219
住1218
住1118
住1119
住1220
住1154
住1153
住1155
住1156
住1148
住1147
住1120
住1129
住1115
住1130
住1132
住1131
住1133
住1135A
住1135B
住1135C
住1136
住1110
住1109
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1146
住1160
住1161
住1150
住1151
住1143
住1141
住1116
住1118
住1120
住1165
住1017
住1013A
住1013B
住1162A
住1162B
住1012A
住1012B
住1061A
住1014
住2004A
住2006A
住2006B
住1007A
住1007B
住3004
溝1008
住1017
住1109
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1136
住1110
住1129
住1115
住1130
住1132
住1131
住1133
住1135A
住1135B
住1135C
住1141
住1143
住1149
住1146
おとし穴2
おとし穴3001
住1111
住1112
住1116
住1145
住1219
住1218
住1118
住1147
住1220
住1119
建2017
住1120
住1155
住1148
住1156
住1154
住1153
住1150
住1151
住1160
住1161
住1421A
住1421B
住1421C
住2001A
住2001B
住2007A
住2007B
住1017系
住1141系
住1143系
住1135C系
住1113系
住1120
住1165
住1116
住1118
住1110
住1136
住1149
住1150
住1151
住1143
住1141
住1144A
住1144B
住3005A
住3005B
住1109



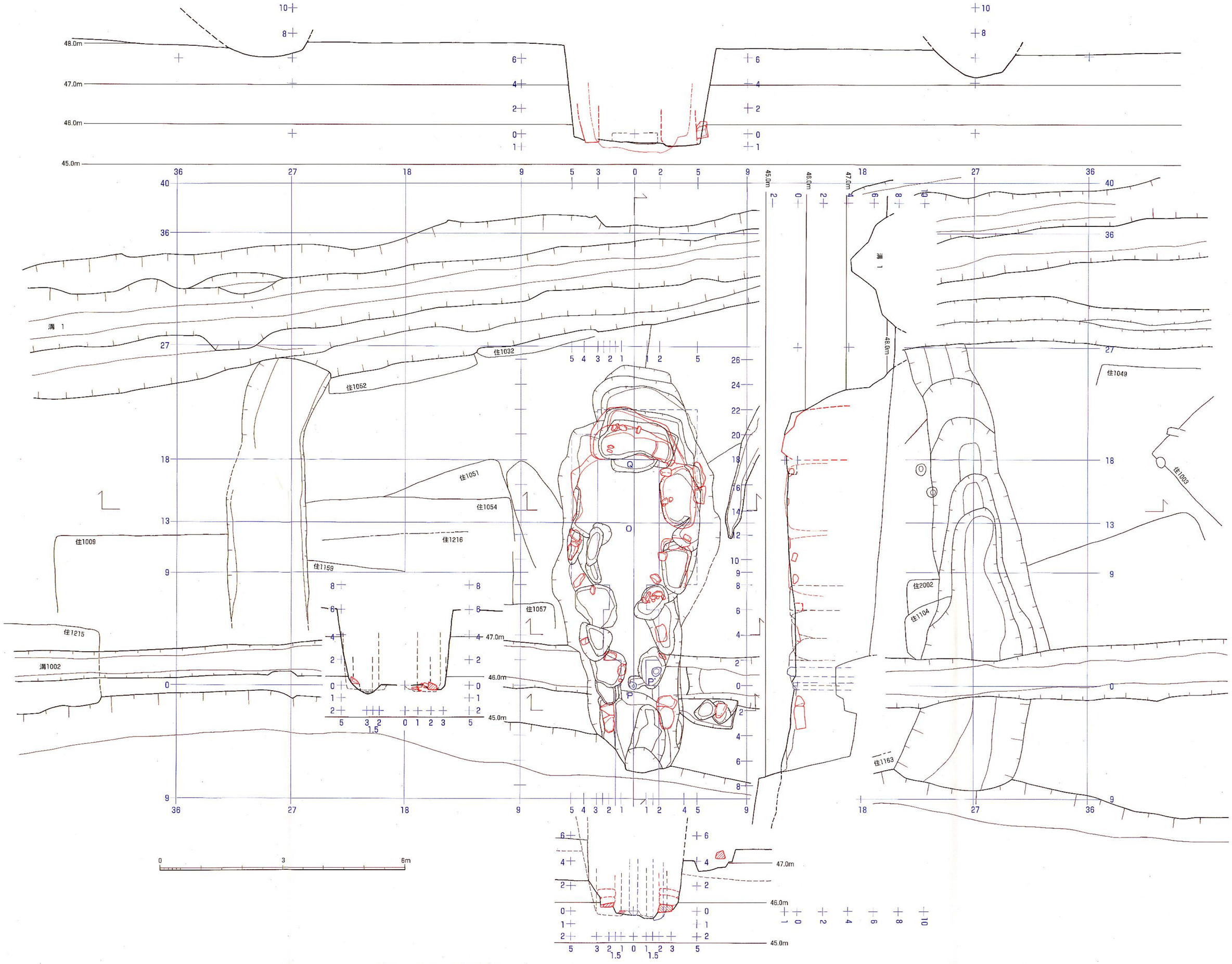
付図９　住1004号群〔住1004Ａ・Ｂ、1005・1006、1008Ａ・Ｂ、1050Ａ・Ｂ、1055・1056・1058～1060、1064Ａ・Ｂ、1163・2002号〕実測図（１／60）



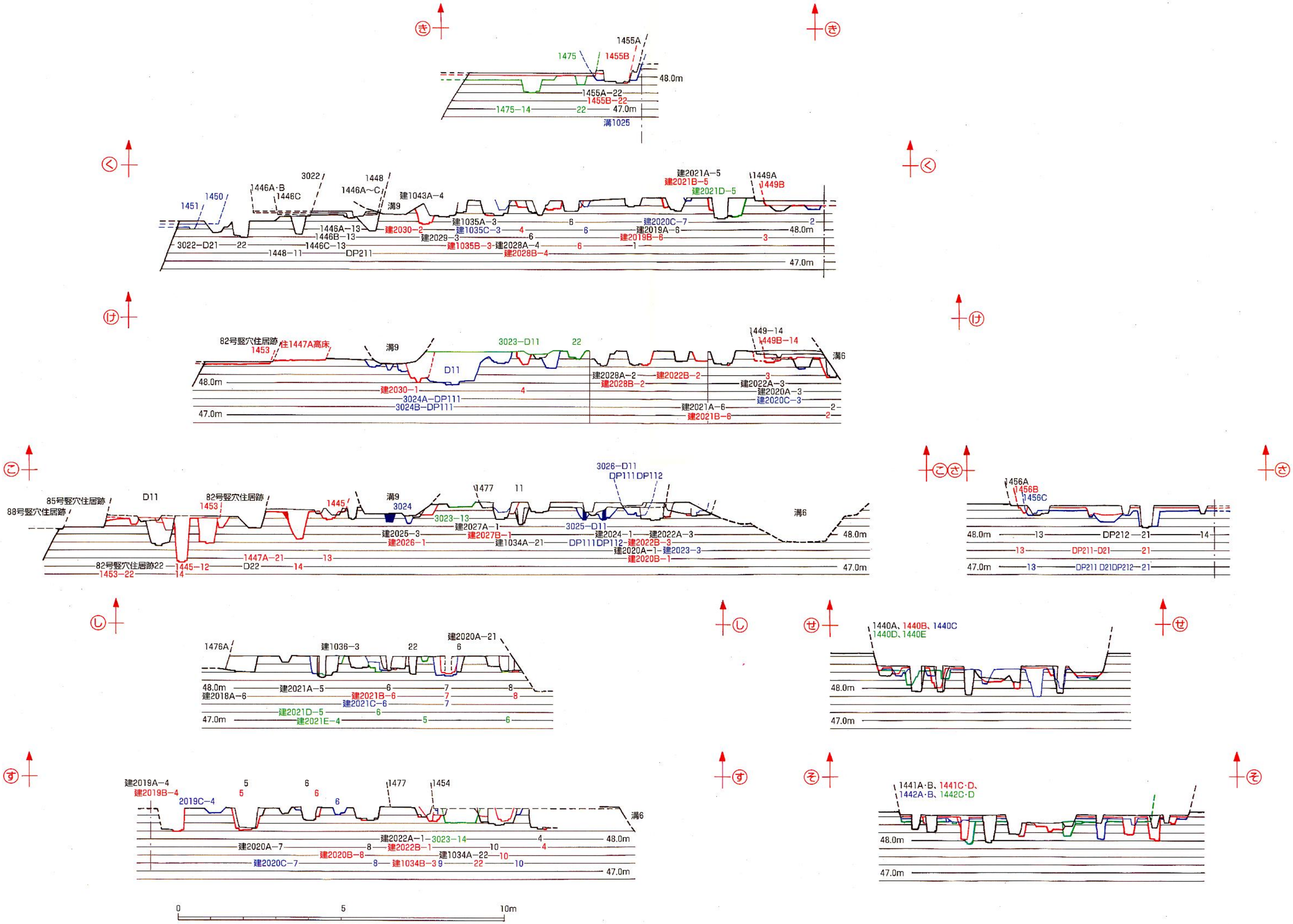
付図10　住1051号群〔1009Ａ・Ｂ、1051Ａ・Ｂ、1054Ａ・Ｂ、1057・1159・1216号、建2015号〕実測図（１／60）



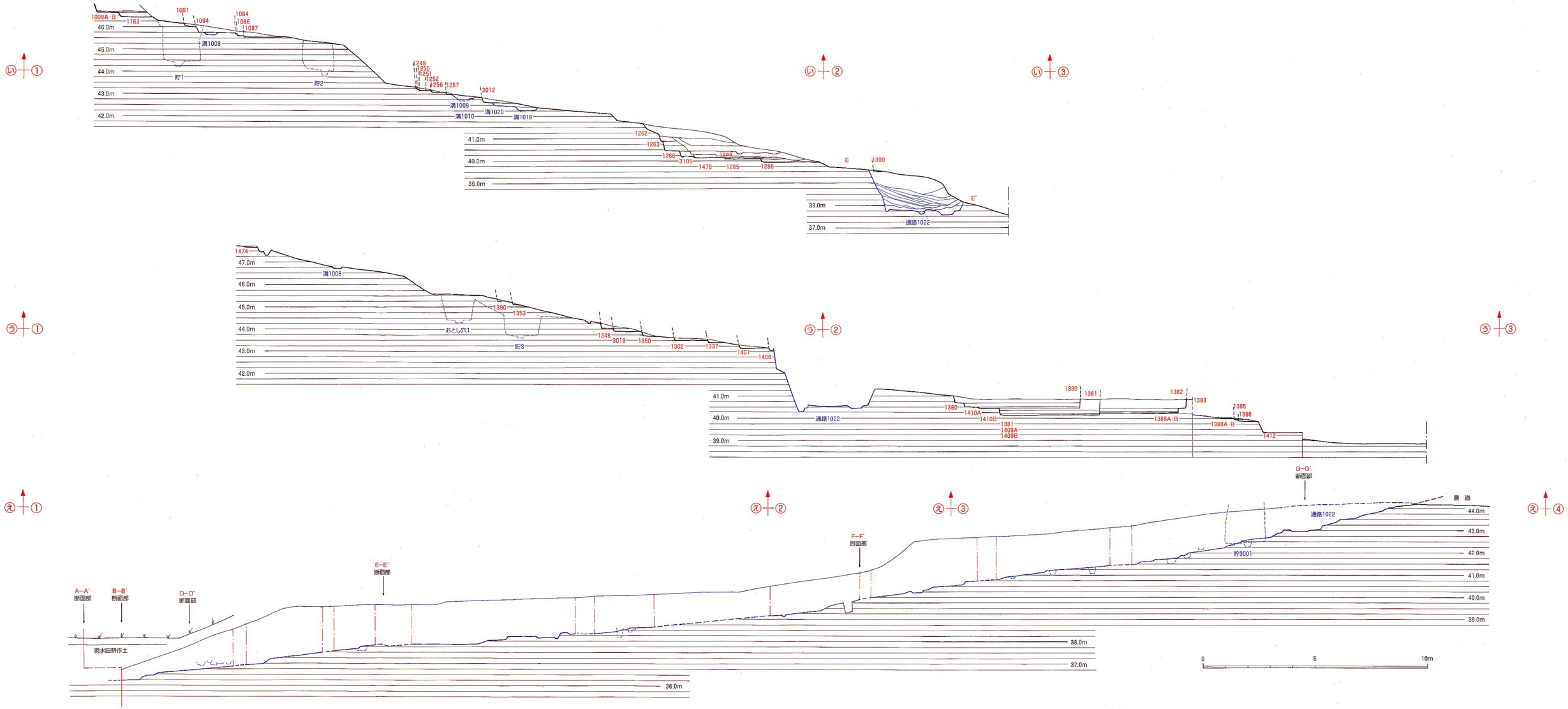
付図11　建1022号群〔住1215・1217、2003A・B号　建1022A・B、1023A～C、1030A・B号〕実測図（1／60）



付図12　以来尺１号墳実測図（１／60）



付図13　以来尺遺跡の丘陵平坦部北東端遺構群断面図（1／100）



付図14　以米尺遺跡の丘陵南側斜面遺構群断面図（1／100）